

松戸市総合計画
後期基本計画進行管理のための
市民意識調査

— 結果報告書 —



平成27年9月

松 戸 市

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	3
2 調査の設計	3
3 調査の枠組み	4
4 回収状況	11
5 これまでの調査状況	12
II 市民意識調査—単純集計結果	13
I あなたの日頃の身の回りのことや、感じていることなどについてお聞きします。	15
II 松戸市の放射能対策についてお聞きします。	26
III 松戸市の魅力についておたずねします。	27
IV あなた自身についておたずねします。	29
III 市民意識調査の回答者の特性	36
1 基本属性	38
2 回答者の特性	46
IV 市民意識調査に基づく「指標の現状（値）」	52
1 指標の現状（値）	54
第1節 連携型地域社会の形成	54
第1項 市民と行政の協働を推進します	54
第2項 一人ひとりの人権が尊重される地域社会をつくります	61
第3項 男女共同参画の地域社会をつくります	66
第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現	73
第1項 健康に暮らすことができるようにします	73
第2項 病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします	87
第3項 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにします	92
第3節 次代を育む文化・教育環境の創造	94
第1項 生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにします	94
第2項 国際的な広い視野と平和を愛する心が生まれ、松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします	109
第4節 安全で快適な生活環境の実現	123
第1項 災害に対する不安を減らすようにします	123
第2項 犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくります	128
第3項 緑と花に親しむことができるようにします	133
第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興	141
第1項 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします	141
第2項 ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします	149
第3項 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします	154
第6節 都市経営の視点に立った行政運営	157
第1項 市民ニーズに基づく行政経営を行います	157
V 指標以外の調査結果	176
1 住みやすさ	178
2 松戸市の放射能対策について	181
3 松戸市の魅力について	184
4 定住意向や生活の中での満足度に関する年代別の傾向について	193
VI 松戸市に対する意見・要望（自由記載）	200
1 都市基盤	203

2	環境	212
3	産業	213
4	保健医療福祉	214
5	文化・教育	219
6	公共施設	221
7	地域活動	222
8	市政	222
9	その他	235
添付資料：市民意識調査-調査票		240

I 調査の概要



1 調査の目的

本市では、10年間の市の施策の方向性を体系的に示した松戸市総合計画後期基本計画(計画期間:平成23年度～32年度)を推進しており、その短期的な個別事業計画である第5次実施計画(計画期間:平成26年度～28年度)を昨年度よりスタートしたところです。

本調査は、後期基本計画の進捗状況を把握するとともに、第6次実施計画(計画期間:平成29年度～平成32年度)策定の参考とするために実施するものです。

2 調査の設計

2-1 調査の対象

松戸市に居住する20歳以上の男女個人
(母数:404,850人、平成27年7月24日現在の住民基本台帳に基づく)

2-2 サンプル数

3,000人

2-3 抽出方法

性別、年齢、支所管区による層化無作為抽出

2-4 調査の方法

郵送調査法

2-5 調査の期間

平成27年8月17日～9月10日

3 調査の枠組み

調査の前提となる、後期基本計画「施策展開の方向」の「目指したい将来像」「指標」および今回の調査対象項目は次のとおりです。

注釈

- 1: めざしたい将来像は「松戸の良さ、強み(潜在力)を活かすことにより、実現したい社会の姿」を表します
- 2: 主な指標は、「めざしたい将来像にどれだけ近づいたかを計るための尺度」を表します

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象		
1	1	市民と行政の協働を推進します	「市民の自立」「市民や事業者などと行政の対等な関係」をめざす協働のまちづくりを推進し、安全・安心な豊かで、活力のある郷土愛に満ち、市民みんなが誇りに思える“ふるさとまつど”を実現します。そのため、支所など地域拠点の機能を高め、市民同士、市民と行政、行政組織同士などの連携を進めます。また、地域活動(町会・自治会活動、地区社会福祉協議会の活動)、NPO活動、ボランティア活動のそれぞれの活性化を図ります。	市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合	○		
				市が協働する事業件数			
				NPO 法人の数			
1	2	一人ひとりの人権が尊重される地域社会をつくります	松戸に住む全ての人々が互いに認め合い、多様な形でかかわりあえる「平等で人間性豊かな地域社会」を、自分たちで創り上げることをめざします。そのために、学習・交流など、様々な活動を心掛けます。	身の回りで人権が守られていると思っている人の割合	○		
				男女共同参画の地域社会をつくります	男女がお互いに相手の人権を大切に思い、ともに責任を分かち合い、個性や能力をフルに発揮できるまちをめざします。それは、男女が対等なパートナーとして、いろいろな分野に参画できるまちです。	固定的性別役割分担を支持しない人の割合	○
						女性の就業割合	○
2	1	健康に暮らすことができるようになります	自らの健康に関心をもち、社会参加することを通して、一人ひとりが目的を持った生きがいのある暮らしを生み出します。	生きがい感を持っている人の割合	○		
				本人が健康であると思う人の割合	○		
				健康づくりに関する講座やイベントへの参加者数			
				ホームドクター(かかりつけ医)を持つ人の割合			
				多様な世代と交流する機会のある人の割合	○		
2	2	病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようになります	市民一人ひとりが、どう生きたいか、どう老いるかを考えて生活を送るようにします。そして、自助・共助・公助を高めて、個人の尊厳を保ちながら生きられ、誰もが自立した生活を安心して送れるまちを実現します。	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	○		
				地域包括支援センター・在宅介護支援センター相談件数			

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
2	3	安心して子どもを生まれ、健やかに育てることができるようにします	地域ぐるみで子育てを支援し様々なサービスが選択できるようにすることによって、子育てしやすく、子どもの笑顔があふれる街まつどを実現します。	子育ての満足度	○
				就労希望はあるが保育サービスが利用できないため就労していない人の割合	
				合計特殊出生率	
	4	市立病院として高度で良質な医療を提供します	松戸市立病院は、東葛北部地域の中核病院として高度で良質な医療を提供するとともに、地域の病院・診療所・福祉施設、福祉サービス、NPO・ボランティア及び行政と連携、協力し合い、患者さんのより早い社会復帰・在宅復帰を実現します。	患者満足度	
				平均在院日数	
				紹介・逆紹介率	
一般病床利用率					
年間手術件数					
経常収支比率					
3	1	子どもたちが自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにします	子どもたちの社会での自立のために、家庭、学校、地域の連携のもと、地域の人々の力を活かし、地域を体験の場とするなどして、他人を思いやれる人間として成長できる真の生きる力を引き出す教育を実現します。	目標をもって学校生活をしている児童生徒の割合	
				授業が楽しいと感じている児童生徒の割合	
				学校での「心の豊かさ」を育む体験活動の実施回数	
	2	生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにします	生涯を通じて学んだり、スポーツをする楽しさを味わい続けられるように、自主的に参加しやすい場所や機会を増やすことで、年齢に関わらず心身ともにいきいきと暮らせるまちを実現します。	学習活動を行っている市民の割合	○
				学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	○
				目的を持って部活動をしている児童生徒の割合	
				スポーツを行なっている市民の割合	○
	3	国際的な広い視野と平和を愛する心が育まれ、松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします	平和を大切にし、松戸を愛する人を増やすため、日本人も外国人も皆が松戸の歴史や文化・伝統が身近に感じられる工夫をこらして、誰もが誇りのもてる“ふるさと松戸”を実現します。	史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度	○
				文化・芸術に親しむ市民の割合	○
				外国籍市民と交流している人の割合	○
				外国人市民で暮らしに満足している割合	
				世界平和都市宣言の認知度	
4	1	市民一人ひとりの防災意識を高め、自助・共助・公助の災害発生時の対応体制を確立し、災害に強く命を大切にする社会を実現します。	災害に対して自ら対策を講じている人の割合	○	
			総合防災訓練への対象団体の参加率		
			自主防災組織の訓練実施率		
			自主防災組織の結成率		
	2	火災等の災害から市民生活を守ります	市民一人ひとりが火災を発生させないようにするとともに、地域と行政で連携して、火災等による被害が少ない安全・安心なまちを実現します。	出火率(火災件数/対人口1万人)	
住宅用火災警報器の設置率					

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
4	3	救急救命が必要になった市民の生命をつなぎます	救急医療機関の受け入れ状況を的確に把握できるような救急医療システムを構築するとともに、居合わせた市民が応急手当をできるように知識・技能を向上させることで、緊急事態でもより多くの市民の生命を守ることができる安心安全なまちを実現します。	心肺停止傷病者の1ヶ月生存率(1ヶ月生存者数/心肺蘇生実施者数)	
				救急入電から医療機関に収容するまでに要する時間	
	4	環境にやさしい地域社会をつくります	地球温暖化防止を推進するため、行政と市民が一体となって、日常生活における省エネルギーを加速させるとともに、新エネルギーの導入に努めて、低炭素社会の基盤を作り上げます。また、市民・事業者及び市が協働して、資源の浪費とごみの排出を可能な限り少なくし、徹底した環境保全に努める社会「資源循環型社会」の構築をめざします。	温室効果ガス削減量(CO2換算)	
				廃棄物の最終処分量	
				二酸化窒素環境基準達成率	
	5	犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくります	犯罪や事故、消費者トラブルのない安全・安心のまちづくりに向けて、市民一人ひとりの心がけと地域の見守り等を実施し、お互いに助け合える社会を実現します。	刑法犯認知件数(対1千人)	
				防犯用品貸与団体数	
				交通事故による死傷者数(対1千人)	
				交通事故の発生件数(対1千人)	
				消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	○
	6	緑と花に親しむことができるようにします	生きものやみどりと共に暮らすために、みどりの市民力による協働を推進します。そして、人と自然を大切にする思いやりの心もち、豊かで潤いのある生活ができるまちを実現します。	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	○
				里やまボランティア活動団体数	
				花いっぱい運動活動団体数	
				公園緑地活動団体数	
				身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合	○

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
5	1	地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします	今ある資源を活かした、新しい松戸らしい地域産業を生み出すため、産・学・官・民の連携、世代間を超えた連携を継続して行うことによって、若者にも魅力ある松戸のまちを実現します。	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	○
				商業の年間商品販売額	
				製造品出荷額	
				農用地利用権設定面積	
				松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	○
				主要観光スポットの観光客数	
	2	個性を活かし、能力を発揮して働くことができるようにします	松戸市に住む人が潤いのある生活を送れるように、若者から高齢者まで就労したい人は誰もが、就労できる環境をつくることによって、松戸に住んでよかったと思えるまちを実現します。	新規求人倍率(松戸市内)	
				65歳以上の完全失業率	
				20歳代の就業率	
				就業者数	
				障害者法定雇用率を達成している企業の割合(松戸市内)	
				障害者法定雇用率を達成している企業数	
	3	ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします	文化的で自然豊かなゆとりのあるまちと感じられるように、産・学・官・民が連携してまちづくりをすすめることで、地域のコミュニティが生まれ、市民のふるさととしてふさわしいまちを実現します。	安心やゆとりを感じている人の割合	○
				最低居住面積水準未満率	
				景観づくりに参加する人の数	
				地区計画策定面積	
	4	誰もが安心してスムーズに移動できるようにします	誰もが安心して気軽に外出できる街並みを増やすために、人と自然にやさしい公共交通と道を整備することによって、いつまでも住み続けていたまちを実現します。	道路のバリアフリー地区別完了率	
				鉄道駅のバリアフリー化率(ワンルート整備率)	
				鉄道の混雑率(緩行電車)	
				鉄道の混雑率(快速電車)	
渋滞箇所数					

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象	
5	5	安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします	清流と豊かな自然環境の保持に向けて、浸水被害を少なくし、川に親しめるような整備をすることで、川辺が市民の憩いの場となることを実現します。	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合(再掲)	○	
				流域整備面積率		
				BOD(75%)値(国分川水系)		
				水質基準達成率(国分川水系BOD)		
				BOD(75%)値(坂川水系)		
				水質基準達成率(坂川水系BOD)		
				河川利用イベントの参加者数		
	下水道利用率(下水道利用者数/市内人口)					
	6	いつでも安心して水道水が使えるようにします	いつでも水道水が使えるために、災害に強い施設を整備することで、引き続き、安定した飲み水を実現していきます。	水道事業に満足している人の割合		
				浄・配水施設の更新率		
	6	1	市民ニーズに基づく行政経営を行います	50万人になろうとする市民が、安心して住みやすく、満足してもらえるようなまちを実現します。そのため、継続的な対話を経た力強い連携から政策が生まれる仕組みづくりをし、経営基盤を強化します。	住み続けたいと思う人の割合	○
					行政サービスの改善度	○
					後期基本計画のめざそう値の達成率	
行政情報入手手段に係るホームページの割合					○	
インターネットを利用している人の割合					○	
いきいきと働くことができている職員の割合						
2		財源、財産を適正に管理し、配分します	市民ニーズに弾力的に応えられる活気に満ちた松戸市となるために、発展性のある健全な財政運営を実現します。そのために、将来を見越して、社会資源の有効活用を図りつつ、柔軟かつ大胆な発想で歳入・歳出とも不断の見直しを行います。	財政力指数		
				経常収支比率		
				自主財源比率		
				将来負担比率		

後期基本計画に掲載している「指標」のうち、市民意識調査により把握する「指標」について、設問化しました。設問化にあたっては、前期基本計画から継続している「指標」については、そのまま継続しています。その際、回答者の立場を「個人」「地域」「社会」の3つに、回答者の意図を「態度(認知・評価・関心)」「行動」「意向」の5つに分類し、設問を作成しました。

設問化の方向は次のとおりです。

節	項	主な指標	立場	意図
1	1	市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合	社会	行動
	2	身の周りで人権が守られていると思っている人の割合	社会	態度(認知)
	3	固定的性別役割分担を支持しない人の割合	個人	態度(認知)
		女性の就業割合		
2		生きがい感を持っている人の割合	個人	態度(認知)
	1	本人が健康であると思う人の割合	個人	態度(認知)
		多様な世代と交流する機会のある人の割合	地域	態度(認知)
	2	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	個人	態度(認知)
	3	子育ての満足度	個人	態度(認知)
3		学習活動を行っている市民の割合	個人	行動
	2	学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	個人	態度(認知)
		スポーツを行なっている市民の割合	個人	行動
	3	史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度	地域	態度(評価)
		文化・芸術に親しむ市民の割合	個人	行動
		外国籍市民と交流している人の割合	個人	行動
4	1	災害に対して自ら対策を講じている人の割合	個人	行動
	5	消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	個人	行動
	6	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	地域	態度(評価)
		身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合	個人	態度(評価)
5	1	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	地域	態度(評価)
		松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	個人	行動
	3	安心やゆとりを感じている人の割合	地域	態度(評価)
	5	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合(再掲)	地域	態度(評価)
6		住み続けたいと思う人の割合	個人	意向
	1	行政サービスの改善度	個人	態度(評価)
		行政情報入手手段に係るホームページの割合		
		インターネットを利用している人の割合	個人	行動

さらに、説明変数として属性(「基本的事項」「現在の指向」「行政への関心」)を付け加え、作成しました。

市民意識調査の枠組みは、次のようになります。

説明変数

<属性①：基本的事項>

- F 1 : 性別
- F 2 : 年齢
- F 3 : 職業
- SQ : 勤務地・通学地
- F 4 : 在住年数
- F 5 : 出身地
- F 6 : 家族構成
- F 8 : 日常行動範囲
- F 9 : 主な交通手段
(居住地区)



<属性②：現在の指向>

- F 7 : 現在の興味・関心



<属性③：行政への関心>

- F 10 : 行政情報の入手方法
- F 11 : 行政満足度

被説明変数

<個人>

- Q 2 : 性別による役割【態度（認知）】
- Q 3 : 生きがい感【態度（認知）】
- Q 4 : 健康認識【態度（認知）】
- Q 5 : 安心感【態度（認知）】
- Q 7 : 学習の実践【行動】
- Q 8 : 学習成果の活用【態度（認知）】
- Q 9 : 松戸の良さを伝える活動【行動】
- Q 10 : 街路樹や緑地【態度（認知）】
- Q 11 : インターネット利用【行動】
- SQ 1 : 利用用途
- SQ 2 : 利用媒体
- Q 12 : スポーツ活動【行動】
- Q 13 : 文化・芸術活動【行動】
- Q 14 : 外国人との交流【行動】
- Q 15 : 防災対策【行動】
- Q 16 : 消費トラブル【行動】
- Q 17 : 行政サービス【態度（評価）】
- Q 19 : 住みやすさ【態度（評価）】
- Q 20 : 定住意向【意向】
- SQ 1 : 住み続けたい理由
- SQ 2 : 住み続けたくない理由

<地域>

- Q 6 : 地域活動への参加【行動】
- Q 18-7 : 保健福祉医療【態度（評価）】
- Q 18-イ : まちの賑わい【態度（評価）】
- Q 18-ウ : 交通の便【態度（評価）】
- Q 18-エ : 教育環境【態度（評価）】
- Q 18-オ : 文化・芸術環境【態度（評価）】
- Q 18-カ : スポーツ環境【態度（評価）】
- Q 18-キ : 都市施設【態度（評価）】
- Q 18-ク : 出産・子育て【態度（評価）】
- Q 18-ケ : 自然環境【態度（評価）】
- Q 18-コ : 公害【態度（評価）】
- Q 18-サ : まちの景観【態度（評価）】
- Q 18-シ : まちの安全性【態度（評価）】
- Q 18-ス : 伝統・文化遺産【態度（評価）】
- Q 18-セ : 地域のイベント【態度（評価）】
- Q 18-ソ : 多様な世代交流【態度（評価）】
- Q 18-タ : 地域とのつながり【態度（評価）】
- Q 18-チ : 住宅事情【態度（評価）】
- SQ : 住宅事情の不満【態度（評価）】

<社会>

- Q 1 : 人権の確保【態度（認知）】

自由回答

4 回収状況

■ サンプル数	: 3,000 人
■ 有効回収数	: 1,523 人
■ 有効回収率	: 50.7%

【参考】単純集計結果の標本誤差(信頼度 95%)

回答比率 (n) 回答者数 \ (P)	10%(90%) 前後	20%(80%) 前後	30%(70%) 前後	40%(60%) 前後	50% 前後
1,700 人	±1.5%	±1.9%	±2.2%	±2.4%	±2.4%
1,600 人	±1.5%	±2.0%	±2.3%	±2.4%	±2.5%
1,500 人	±1.5%	±2.1%	±2.4%	±2.5%	±2.6%
1,000 人	±1.9%	±2.5%	±2.9%	±3.1%	±3.2%
800 人	±2.1%	±2.8%	±3.2%	±3.5%	±3.5%
600 人	±2.4%	±3.3%	±3.7%	±4.0%	±4.1%

※上記の標本誤差は、単純無作為抽出を前提としたものです。

全体(母集団)から一部を抽出して行う標本調査では、母集団の全数を対象に行った調査に比べて調査結果に差が生じることがあります。

抽出による結果の誤差は、以下の計算式によって算出されます。(信頼度95%)

$$\text{標本誤差} = 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

(N=母集団数、n=回答者数、P=回答の比率)

例えば、今回の調査において、ある設問の回答数(n)が 1,678 人であり、その設問中の選択肢の回答比率(P)が 50%であった場合、その回答比率の誤差は±2.4%となり、47.6%~52.4%の範囲にあると考えられます。

5 これまでの調査状況

調査年度	調査期間	サンプル数	有効回収数	有効回収率	データの取り扱い
平成13年度	平成13年10月30日～11月13日(14日間)	3,000人	1,612人	53.7%	平成13年度 起点値
平成16年度	平成16年11月19日～12月31日(42日間)	3,000人	1,144人	38.1%	平成16年度 中間値
平成18年度	平成18年11月29日～12月12日(14日間)	3,000人	1,607人	53.6%	平成18年度 中間値
平成20年度	平成20年6月16日～6月30日(15日間)	3,000人	1,407人	46.9%	平成19年度 実績値
平成21年度	平成22年1月28日～2月12日(16日間)	3,000人	1,524人	50.8%	平成21年度 実績値
平成23年度	平成23年7月25日～8月9日(16日間)	3,000人	1,567人	52.2%	平成22年度 実績値
平成24年度	平成24年7月3日～7月19日(17日間)	3,000人	1,700人	56.7%	平成24年度 中間値
平成26年度	平成26年6月16日～6月30日(15日間)	3,000人	1,678人	55.9%	平成25年度 実績値
平成27年度	平成27年8月17日～9月10日(25日間)	3,000人	1,523人	50.7%	平成27年度 中間値

II 市民意識調査—単純集計結果



I あなたの日頃の身の回りのことや、感じていることなどについてお聞きします。

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じることをお答え下さい。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	
全体	1,523人	138.7%	143.4%	137.3%	141.0%	143.8%	146.0%	158.2%	157.6%	
1 女性の人権問題	607人	209件	13.7%	17.8%	12.2%	11.9%	11.1%	12.5%	14.3%	16.1%
2 子どもの人権問題		167件	11.0%	11.9%	10.5%	10.6%	9.8%	10.3%	16.3%	15.6%
3 高齢者の人権問題		242件	15.9%	16.2%	17.9%	19.4%	22.5%	26.2%	24.1%	21.3%
4 障害者の人権問題		280件	18.4%	16.6%	16.3%	16.7%	18.9%	19.0%	25.3%	22.8%
5 同和問題		30件	2.0%	1.7%	1.4%	2.2%	2.6%	2.9%	2.5%	3.4%
6 外国籍市民の人権問題		81件	5.3%	6.0%	5.9%	6.9%	7.6%	8.4%	9.0%	10.6%
7 患者の人権問題		142件	9.3%	11.8%	9.9%	12.3%	12.6%	13.6%	17.1%	16.3%
8 その他		45件	3.0%	2.0%	2.6%	3.6%	3.1%	2.6%	2.4%	3.3%
9 人権問題は特にない	767人	767件	50.4%	48.1%	50.5%	48.1%	45.7%	41.3%	37.8%	41.4%
無回答	149人	149件	9.8%	11.4%	10.2%	9.3%	9.9%	9.1%	9.5%	6.8%

Q2 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感するほうですか、それとも同感しないほうですか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 同感するほう	218人	14.3%	13.2%	12.6%	11.9%	12.8%	15.6%	15.1%	14.5%
2 どちらともいえない	536人	35.2%	34.9%	38.3%	38.6%	41.1%	38.8%	40.9%	40.7%
3 同感しないほう	740人	48.6%	48.0%	45.6%	47.2%	43.2%	43.8%	41.8%	43.2%
4 わからない	20人	2.3%	1.6%	2.1%	1.1%	1.6%	0.9%	1.3%	0.7%
無回答	9人	0.6%	2.3%	1.3%	1.3%	1.3%	0.9%	0.9%	0.9%

Q3 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 大変感じている	167人	11.0%	10.7%	10.2%	10.7%	12.3%	12.6%	12.8%	13.6%
2 かなり感じている	120人	7.9%	9.2%	8.8%	12.2%	14.2%	13.1%	15.2%	21.4%
3 ある程度感じている	884人	58.0%	55.5%	57.5%	56.2%	52.5%	55.0%	53.0%	48.6%
4 あまり感じていない	239人	15.7%	15.0%	14.4%	13.7%	14.0%	14.1%	14.0%	13.6%
5 ほとんど感じていない	102人	6.7%	7.4%	7.7%	5.7%	5.8%	4.3%	4.1%	2.1%
無回答	11人	0.7%	2.1%	1.5%	1.5%	1.2%	0.9%	0.9%	0.6%

Q4 あなたは今、健康だと思いますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 非常に健康だと思う	140人	9.2%	9.7%	9.5%	8.8%	9.1%	8.8%	9.5%	8.1%
2 健康なほうだと思う	863人	56.7%	54.0%	57.1%	56.4%	56.8%	55.4%	56.1%	57.8%
3 どちらとも言えない	211人	13.9%	14.2%	12.2%	13.3%	13.5%	14.7%	13.3%	13.5%
4 あまり健康なほうではないと思う	165人	10.8%	10.8%	11.9%	11.4%	11.4%	12.7%	12.3%	14.7%
5 健康でないと思う	136人	8.9%	9.2%	8.2%	8.9%	8.3%	7.6%	8.0%	5.5%
無回答	8人	0.5%	2.1%	1.0%	1.1%	1.0%	0.7%	0.7%	0.3%

Q5 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。

選択肢	平成27年度 (今回)			平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	5,410件	355.2%	345.2%	359.2%	375.2%	371.2%	356.0%	365.6%
1 自分の健康	1,447人	713件	46.8%	45.4%	47.7%	48.9%	46.9%	47.3%	48.3%	46.2%
2 家族の健康		783件	51.4%	47.3%	49.1%	54.4%	54.2%	52.5%	54.9%	53.4%
3 将来自分や家族が必要になったときの介護		834件	54.8%	54.4%	52.6%	53.6%	58.7%	55.2%	55.9%	53.8%
4 現在の生活や家計		325件	21.3%	23.1%	24.4%	25.8%	24.7%	22.8%	23.1%	19.8%
5 将来の生活や家計		818件	53.7%	52.6%	53.2%	54.4%	54.8%	54.7%	56.7%	55.4%
6 仕事		315件	20.7%	21.2%	24.1%	25.6%	25.6%	21.7%	23.3%	22.2%
7 出産や子育て		132件	8.7%	8.4%	8.3%	9.3%	10.2%	9.5%	9.3%	9.4%
8 子どもの将来		450件	29.5%	30.5%	32.9%	34.9%	34.6%	30.5%	33.5%	26.3%
9 住居や住まい		276件	18.1%	16.9%	18.8%	18.1%	17.1%	17.1%	17.5%	18.3%
10 財産や資産		235件	16.2%	14.4%	14.6%	14.3%	14.9%	12.9%	12.2%	14.5%
11 人との付き合い		247件	10.8%	12.9%	15.7%	15.4%	13.3%	14.4%	14.7%	14.1%
12 生きがい		164件	2.8%	9.0%	9.8%	10.6%	9.4%	10.9%	9.9%	11.0%
13 その他		42件	4.6%	2.4%	3.1%	5.0%	2.6%	2.1%	2.4%	2.9%
14 特になし		66人	66件	4.3%	5.1%	3.5%	3.6%	3.0%	4.0%	3.2%
無回答	10人	10件	0.7%	1.9%	1.2%	1.2%	1.2%	0.8%	0.5%	0.8%

Q6 あなたは日頃、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、積極的に参加していますか。

選択肢	平成27年度 (今回)			平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	1,674件	110.0%	109.2%	108.8%	108.9%	108.9%	111.5%	111.4%
1 町会・自治会	465人	284件	18.6%	19.0%	19.5%	18.5%	16.1%	21.6%	18.1%	19.7%
2 ボランティア団体		62件	4.1%	3.6%	3.9%	3.5%	3.1%	3.7%	4.0%	4.6%
3 PTA		67件	4.4%	3.6%	3.7%	4.1%	3.4%	4.5%	4.9%	3.9%
4 NPO法人（特定非営利活動法人）		29件	1.9%	1.5%	1.6%	1.6%	1.3%	1.6%	1.5%	1.7%
5 子ども会育成会		21件	1.4%	1.7%	1.4%	1.7%	2.0%	2.8%	2.6%	2.9%
6 企業による奉仕活動		35件	2.3%	1.7%	1.9%	2.0%	1.3%	2.3%	2.2%	1.8%
7 有志・仲間との奉仕活動		70件	4.6%	3.9%	4.8%	5.0%	4.6%	5.7%	6.0%	6.6%
8 その他		48件	3.2%	3.0%	2.8%	3.1%	3.1%	3.3%	2.9%	3.8%
9 積極的に参加しているものはない	1,000人	1,000件	65.7%	64.7%	64.6%	64.9%	69.4%	62.3%	64.4%	64.2%
無回答	58人	58件	3.8%	6.4%	4.6%	4.5%	4.6%	3.8%	4.8%	2.4%

Q7 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 ほぼ毎日	87人	5.7%	7.2%	5.9%	5.2%	6.7%	7.0%	7.0%	7.0%
2 週に数日ほど	194人	12.7%	12.6%	11.5%	11.5%	11.5%	13.6%	12.8%	16.5%
3 月に数日ほど	318人	20.9%	19.1%	18.8%	22.6%	21.6%	21.6%	22.8%	21.9%
4 年に数日ほど	215人	14.1%	13.5%	15.4%	16.4%	13.9%	16.2%	13.9%	16.2%
5 全くない	671人	44.1%	43.1%	45.1%	41.8%	43.8%	39.8%	41.0%	36.6%
無回答	38人	2.5%	4.4%	3.3%	2.5%	2.5%	1.8%	2.5%	1.7%

Q8 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 仕事、職業に活かされている	348人	22.8%	24.0%	25.7%	25.5%	23.8%	24.6%	25.4%	24.0%
2 自分自身の向上に活かされている	553人	36.3%	35.9%	37.0%	41.7%	36.1%	38.9%	39.6%	42.7%
3 家庭や家族に活かされている	236人	15.5%	12.8%	13.9%	15.1%	14.0%	16.9%	16.1%	15.4%
4 地域活動や社会活動に活かされている	104人	6.8%	5.1%	5.9%	6.9%	6.0%	6.6%	6.7%	6.6%
5 親睦を深めたり、友人を得るときに活かされている	315人	20.7%	19.9%	22.9%	22.1%	21.9%	21.1%	22.2%	21.1%
6 その他	12人	0.8%	1.2%	3.4%	2.4%	3.3%	2.8%	1.1%	2.2%
7 活かされていない	117人	7.7%	6.8%	19.5%	17.5%	19.8%	15.6%	17.0%	16.9%
8 学習活動をしたことがない	398人	26.1%	26.0%	—	—	—	—	—	—
無回答	84人	5.5%	8.2%	14.4%	13.2%	14.1%	17.6%	17.7%	14.2%

Q9 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成21年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%
1 日常的にしている	21人	1.4%	1.9%	2.3%	1.4%
2 ときどきしている	239人	15.7%	13.9%	17.3%	17.5%
3 あまりしていない	529人	34.7%	33.7%	36.3%	40.2%
4 全くしていない	722人	47.4%	47.9%	42.6%	39.5%
無回答	12人	0.8%	2.6%	1.5%	1.3%

Q10 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成21年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%
1 守られ、増えていると感じている	112人	7.4%	7.0%	8.2%	6.2%
2 守られていると感じているが、増えているとは感じていない	1,096人	72.0%	70.3%	69.4%	68.1%
3 守られていないと感じている	302人	19.8%	19.4%	20.5%	23.5%
無回答	13人	0.9%	3.3%	2.0%	2.2%

Q11 あなたは、ご自身でインターネット(携帯電話やスマートフォンによるネット利用を含む)を利用しますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 毎日のように利用している	829人	54.4%	51.0%	44.8%	45.8%	37.2%	38.1%	27.8%	27.3%
2 時々利用している	138人	9.1%	11.0%	12.9%	14.9%	15.2%	13.9%	15.3%	13.0%
3 たまに利用している	79人	5.2%	6.5%	6.3%	7.2%	7.6%	9.3%	9.9%	10.4%
4 ほとんど利用していない	111人	7.3%	7.0%	9.1%	6.8%	9.6%	6.8%	9.0%	7.2%
5 全く利用していない	335人	22.0%	20.3%	24.4%	23.4%	28.0%	29.4%	36.2%	39.3%
無回答	31人	2.0%	4.2%	2.5%	1.9%	2.3%	2.4%	1.9%	2.8%

(Q11で、1～3を選択した人のみお答えください)

Q11(SQ-1) あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
全体	1,046人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 電子メールの送信によく利用している	699人	66.8%	62.6%	62.4%	65.0%	63.1%	63.6%	52.2%	62.2%
2 メールマガジンやニュースなどのメール情報をよく受信している	519人	49.6%	48.1%	45.4%	44.0%	45.7%	42.8%	33.1%	39.5%
3 いろいろなホームページを開いて情報を入手している	809人	77.3%	75.8%	80.2%	81.6%	77.6%	76.2%	83.2%	80.5%
4 チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物や取引きをしている	456人	43.6%	41.5%	44.9%	42.8%	40.7%	35.8%	34.6%	31.0%
5 自分自身でホームページやブログ(フェイスブックやツイッター含む)などを利用し、情報を発信している	166人	15.9%	15.3%	17.6%	13.2%	9.0%	7.9%	5.2%	4.3%
6 その他	50人	4.8%	4.5%	3.9%	2.6%	2.8%	2.2%	4.0%	4.7%
無回答	12人	1.1%	1.7%	1.7%	1.2%	1.1%	0.9%	0.1%	0.2%

(Q11で、1～3を選択した人のみお答えください)

あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度
全体	1,046人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 パソコンからのみ利用している	165人	15.8%	20.4%	27.3%	29.6%	34.3%	37.2%
2 パソコンが主で、補助的に携帯電話・スマートフォンを利用している	167人	16.0%	18.3%	27.1%	30.1%	29.6%	31.2%
3 パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用がほぼ半々である	174人	16.6%	14.3%	14.6%	11.9%	11.7%	10.1%
4 携帯電話・スマートフォンが主で、補助的にパソコンを利用している	314人	30.0%	25.4%	16.7%	14.7%	11.9%	9.0%
5 携帯電話・スマートフォンからのみ利用している	178人	17.0%	14.4%	9.9%	8.7%	7.7%	8.2%
6 その他	15人	1.4%	1.6%	0.4%	0.4%	—	—
無回答	33人	3.2%	5.5%	4.0%	4.5%	4.8%	4.3%

Q12 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 現在も継続的にしている	505人	33.2%	30.6%	30.5%	31.5%	31.9%	30.5%	29.0%	31.2%
2 最近、始めた	65人	4.3%	3.9%	4.9%	4.5%	4.0%	5.5%	5.0%	3.7%
3 以前はしていたが、現在はしていない	527人	34.6%	35.4%	35.9%	37.7%	37.2%	37.5%	39.0%	37.9%
4 以前も、現在もしていない	411人	27.0%	26.4%	26.5%	24.3%	25.0%	24.5%	25.3%	26.0%
無回答	15人	1.0%	3.8%	2.2%	2.0%	1.9%	1.9%	1.8%	1.1%

Q13 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがありますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている	123人	8.1%	9.4%	9.1%	9.4%	9.0%	9.5%	9.4%	10.1%
2 よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない	215人	14.1%	12.3%	13.9%	14.8%	14.3%	14.7%	16.7%	15.3%
3 時々鑑賞している	353人	23.2%	22.0%	22.1%	22.7%	25.1%	20.0%	20.2%	21.5%
4 たまに鑑賞している	433人	28.4%	29.0%	28.6%	30.2%	28.6%	31.1%	30.4%	31.5%
5 ほとんど鑑賞しない	380人	25.0%	23.2%	24.1%	20.9%	21.1%	22.5%	21.5%	20.6%
無回答	19人	1.2%	4.1%	2.1%	2.0%	1.8%	2.2%	1.9%	1.0%

Q14 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 大変よくある	23人	1.5%	1.0%	2.1%	1.7%	2.0%	1.5%	1.6%	2.2%
2 しばしばある	28人	1.8%	1.1%	1.6%	1.5%	1.3%	1.5%	1.4%	2.4%
3 ときどきある	121人	7.9%	7.0%	7.5%	8.2%	7.9%	8.7%	8.2%	5.7%
4 あまりない	250人	16.4%	13.9%	14.7%	16.1%	14.8%	13.9%	15.0%	11.1%
5 ほとんどない	1,088人	71.4%	73.5%	72.5%	71.3%	72.2%	72.8%	72.3%	77.8%
無回答	13人	0.9%	3.4%	1.6%	1.2%	1.6%	1.6%	1.6%	0.9%

Q15 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	
	全体	1,524人	4,209件	276.2%	276.6%	291.2%	248.8%	200.1%	210.0%	212.4%
1 消火器の設置	1,242人	453件	29.7%	28.6%	28.8%	29.2%	32.7%	32.3%	32.7%	38.3%
2 住宅用火災警報器の設置		592件	38.9%	36.3%	39.8%	—	36.2%	—	—	—
3 家具などの転倒防止		541件	35.5%	33.1%	34.6%	36.9%	24.6%	25.3%	25.9%	21.3%
4 水や食糧の備蓄		788件	51.7%	50.8%	54.8%	48.3%	29.3%	33.2%	31.3%	27.0%
5 非常持ち出し用品の確保		529件	34.7%	33.6%	40.6%	38.4%	24.0%	25.8%	28.6%	28.5%
6 身内との連絡方法の確立		396件	26.0%	29.3%	32.6%	31.8%	20.0%	20.7%	23.4%	23.6%
7 避難経路や避難場所の確認		388件	25.5%	27.4%	30.7%	31.9%	24.7%	26.9%	27.2%	29.9%
8 防災訓練などへの参加		233件	15.3%	14.0%	12.8%	12.0%	14.6%	14.1%	13.0%	14.4%
9 その他		7件	0.5%	0.4%	0.5%	0.8%	0.5%	0.6%	0.6%	0.4%
10 特に準備はしていない		271人	271件	17.8%	19.6%	14.5%	18.4%	28.0%	30.1%	28.5%
無回答	11人	11件	0.7%	3.5%	1.5%	1.1%	1.7%	0.9%	1.2%	0.8%

Q16 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	
	全体	1,523人	1,530件	100.5%	100.4%	100.9%	100.6%	101.2%	100.7%	101.3%
1 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害	124人	45件	3.0%	3.6%	4.6%	4.8%	4.7%	5.7%	5.2%	5.4%
2 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害		11件	0.7%	0.7%	0.5%	0.3%	0.8%	0.7%	1.4%	1.6%
3 通信販売（ネットオークション含む）で購入した商品やサービスでのトラブルや被害		44件	2.9%	2.6%	1.7%	2.1%	2.3%	2.1%	2.3%	1.4%
4 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害		5件	0.3%	0.5%	0.6%	0.8%	0.5%	1.0%	1.1%	1.2%
5 その他		26件	1.7%	1.3%	1.8%	1.3%	2.0%	2.2%	1.7%	2.2%
6 トラブルや被害にあっていない	1,351人	1,351件	88.7%	85.7%	87.8%	86.8%	86.5%	86.0%	86.7%	87.2%
無回答	48人	48件	3.2%	6.0%	3.8%	4.5%	4.5%	3.0%	2.9%	2.1%

Q17 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成21年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%
1 以前より非常に良くなっている	41人	2.7%	1.8%	3.9%	3.6%
2 以前より多少良くなっている	326人	21.4%	18.1%	22.7%	23.2%
3 以前と変わらない	995人	65.3%	66.5%	62.7%	61.2%
4 以前より多少悪くなっている	83人	5.4%	5.9%	5.4%	5.2%
5 以前より非常に悪くなっている	35人	2.3%	2.1%	1.6%	1.9%
無回答	43人	2.8%	5.5%	3.7%	4.9%

Q18 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近いものをお答え下さい。

		全体	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
ア 保健・医療・福祉サービス	平成27年度（今回）	1,523人	57人	345人	706人	189人	87人	84人	55人
		100.0%	3.7%	22.7%	46.4%	12.4%	5.7%	5.5%	3.6%
	平成25年度（前回）	100.0%	3.5%	17.8%	51.3%	12.1%	5.7%	6.4%	3.3%
	平成24年度	100.0%	4.6%	16.8%	46.5%	15.6%	5.9%	7.4%	3.4%
	平成22年度	100.0%	3.3%	16.6%	46.5%	17.9%	5.9%	6.3%	3.4%
	平成21年度	100.0%	2.8%	15.0%	48.8%	17.5%	7.6%	5.6%	2.6%
	平成19年度	100.0%	2.9%	15.7%	42.3%	19.3%	9.7%	7.4%	2.6%
	平成18年度	100.0%	1.9%	12.3%	43.3%	18.9%	11.4%	8.2%	4.0%
	平成16年度	100.0%	3.3%	16.4%	43.5%	16.6%	7.2%	10.2%	2.7%
平成13年度	100.0%	3.3%	15.4%	44.5%	14.8%	7.8%	11.6%	2.6%	
イ まちの賑わいや買い物の便	平成27年度（今回）	1,523人	85人	388人	569人	290人	134人	17人	40人
		100.0%	5.6%	25.5%	37.4%	19.0%	8.8%	1.1%	2.6%
	平成25年度（前回）	100.0%	4.5%	21.7%	39.8%	21.2%	8.3%	2.0%	2.6%
	平成24年度	100.0%	6.3%	22.6%	40.0%	18.7%	7.9%	1.6%	2.8%
	平成22年度	100.0%	6.2%	24.3%	36.4%	21.8%	7.6%	1.0%	2.7%
	平成21年度	100.0%	4.4%	24.0%	37.1%	21.5%	8.5%	1.2%	3.3%
	平成19年度	100.0%	4.7%	24.0%	38.4%	20.5%	8.4%	1.1%	3.1%
	平成18年度	100.0%	5.4%	24.0%	35.7%	21.0%	10.0%	1.0%	3.0%
	平成16年度	100.0%	6.6%	26.6%	37.2%	18.5%	7.8%	0.8%	2.5%
平成13年度	100.0%	7.0%	28.5%	35.7%	18.1%	7.6%	1.2%	2.0%	
ウ 通勤・通学などの交通の便	平成27年度（今回）	1,523人	98人	381人	596人	192人	82人	85人	89人
		100.0%	6.4%	25.0%	39.1%	12.6%	5.4%	5.6%	5.8%
	平成25年度（前回）	100.0%	5.7%	26.1%	37.4%	15.0%	5.8%	4.6%	5.4%
	平成24年度	100.0%	7.4%	25.7%	39.3%	12.1%	5.8%	4.0%	5.8%
	平成22年度	100.0%	7.1%	27.4%	37.8%	14.5%	4.7%	3.0%	5.6%
	平成21年度	100.0%	7.2%	25.4%	37.2%	14.4%	6.2%	3.9%	5.7%
	平成19年度	100.0%	9.0%	25.9%	36.6%	13.7%	5.8%	4.0%	5.0%
	平成18年度	100.0%	7.4%	26.8%	36.5%	14.9%	5.7%	3.4%	5.3%
	平成16年度	100.0%	8.3%	25.1%	34.8%	14.9%	6.7%	4.3%	5.9%
平成13年度	100.0%	7.6%	28.5%	31.8%	15.6%	8.0%	3.5%	4.9%	
エ 子どもの教育環境	平成27年度（今回）	1,523人	23人	154人	661人	175人	53人	352人	105人
		100.0%	1.5%	10.1%	43.4%	11.5%	3.5%	23.1%	6.9%
	平成25年度（前回）	100.0%	1.2%	11.9%	43.9%	12.5%	3.3%	20.7%	6.6%
	平成24年度	100.0%	0.9%	10.9%	44.5%	12.1%	4.5%	20.4%	6.7%
	平成22年度	100.0%	1.0%	11.3%	43.5%	12.3%	4.3%	20.7%	6.9%
	平成21年度	100.0%	2.0%	12.7%	40.7%	11.5%	5.9%	20.7%	6.5%
	平成19年度	100.0%	1.4%	10.1%	40.2%	14.1%	6.7%	21.1%	6.4%
	平成18年度	100.0%	1.7%	9.1%	38.5%	16.8%	8.1%	20.2%	5.7%
	平成16年度	100.0%	1.8%	11.0%	41.9%	13.4%	6.3%	19.3%	6.3%
平成13年度	100.0%	1.6%	9.8%	42.4%	14.2%	6.2%	19.4%	6.4%	

			十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答	
		全体								
オ 文化・芸術の鑑賞や活動環境	平成27年度(今回)	1,523人	10人	123人	683人	239人	95人	291人	82人	
		100.0%	0.7%	8.1%	44.8%	15.7%	6.2%	19.1%	5.4%	
		平成25年度(前回)	100.0%	0.5%	6.9%	46.2%	16.5%	6.0%	18.4%	5.6%
		平成24年度	100.0%	0.8%	8.6%	46.1%	16.6%	5.9%	16.5%	5.4%
		平成22年度	100.0%	0.6%	7.9%	44.0%	19.4%	6.3%	16.8%	5.0%
		平成21年度	100.0%	1.3%	9.3%	43.8%	19.0%	5.9%	15.6%	5.1%
		平成19年度	100.0%	1.1%	8.1%	43.2%	19.5%	7.8%	15.2%	5.0%
		平成18年度	100.0%	0.8%	7.9%	41.8%	19.8%	7.9%	16.8%	5.0%
		平成16年度	100.0%	0.8%	9.6%	41.8%	19.9%	6.5%	16.3%	5.1%
		平成13年度	100.0%	0.9%	10.3%	41.4%	20.4%	5.6%	16.3%	5.1%
カ スポーツや健康づくりのための環境	平成25年度(今回)	1,523人	21人	179人	669人	267人	92人	218人	77人	
		100.0%	1.4%	11.8%	43.9%	17.5%	6.0%	14.3%	5.1%	
		平成25年度(前回)	100.0%	0.7%	9.1%	46.1%	18.5%	5.8%	14.4%	5.4%
		平成24年度	100.0%	1.4%	11.0%	45.5%	18.1%	5.1%	13.9%	5.0%
		平成22年度	100.0%	1.9%	8.9%	41.8%	22.1%	6.4%	13.8%	5.0%
		平成21年度	100.0%	1.7%	11.0%	42.7%	21.4%	6.8%	11.4%	4.9%
		平成19年度	100.0%	1.9%	10.6%	43.5%	19.6%	7.9%	11.6%	4.9%
		平成18年度	100.0%	1.4%	10.2%	39.3%	21.8%	10.1%	12.9%	4.4%
		平成16年度	100.0%	1.7%	14.3%	39.9%	19.8%	7.2%	12.2%	5.0%
		平成13年度	100.0%	1.9%	12.7%	41.2%	19.3%	7.1%	12.9%	4.9%
キ 道路、公園、下水道などの都市施設	平成27年度(今回)	1,523人	52人	289人	652人	261人	143人	74人	52人	
		100.0%	3.4%	19.0%	42.8%	17.1%	9.4%	4.9%	3.4%	
		平成25年度(前回)	100.0%	2.2%	16.2%	44.0%	19.0%	9.4%	4.9%	4.4%
		平成24年度	100.0%	3.0%	18.8%	42.2%	19.7%	9.1%	3.3%	3.9%
		平成22年度	100.0%	2.9%	16.3%	41.7%	21.6%	10.3%	3.7%	3.5%
		平成21年度	100.0%	3.5%	17.9%	40.9%	19.6%	11.0%	3.1%	3.9%
		平成19年度	100.0%	2.6%	16.8%	39.0%	23.5%	11.4%	3.5%	3.3%
		平成18年度	100.0%	3.0%	14.9%	35.7%	23.2%	17.2%	2.5%	3.5%
		平成16年度	100.0%	3.6%	18.7%	34.4%	22.3%	15.3%	2.5%	3.1%
		平成13年度	100.0%	3.2%	17.3%	32.8%	23.5%	15.2%	4.5%	3.4%
ク 出産や子育てのしやすさ	平成27年度(今回)	1,523人	19人	118人	586人	169人	65人	447人	119人	
		100.0%	1.2%	7.7%	38.5%	11.1%	4.3%	29.3%	7.8%	
		平成25年度(前回)	100.0%	0.7%	7.3%	38.6%	12.8%	4.6%	28.4%	7.7%

		全体	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
ケ 緑地・河川などの自然環境	平成27年度 (今回)	1,523人	39人	288人	728人	232人	84人	92人	60人
		100.0%	2.6%	18.9%	47.8%	15.2%	5.5%	6.0%	3.9%
	平成25年度(前回)	100.0%	2.1%	16.7%	48.5%	16.3%	5.3%	5.9%	5.1%
	平成24年度	100.0%	2.9%	19.1%	45.6%	17.8%	5.1%	5.5%	3.9%
	平成22年度	100.0%	2.6%	18.0%	46.9%	17.9%	6.3%	4.1%	4.2%
	平成21年度	100.0%	2.2%	17.3%	46.7%	19.4%	6.9%	4.0%	3.5%
	平成19年度	100.0%	2.9%	19.8%	44.5%	19.5%	7.2%	3.2%	3.0%
	平成18年度	100.0%	2.4%	15.8%	40.9%	22.9%	10.8%	3.6%	3.5%
	平成16年度	100.0%	1.4%	17.0%	40.5%	23.3%	11.4%	3.0%	3.6%
	平成13年度	100.0%	2.4%	18.7%	37.4%	24.2%	10.7%	3.3%	3.2%
コ 空気のきれいさ、 騒音・悪臭などの公害の少なさ	平成27年度 (今回)	1,523人	43人	340人	726人	242人	74人	46人	52人
		100.0%	2.8%	22.3%	47.7%	15.9%	4.9%	3.0%	3.4%
		100.0%	2.3%	18.7%	46.9%	18.4%	7.0%	3.0%	3.8%
	平成24年度(前回)	100.0%	2.6%	17.1%	45.8%	20.5%	8.2%	3.1%	2.7%
	平成22年度	100.0%	2.4%	16.8%	43.5%	23.8%	8.8%	2.1%	2.6%
	平成21年度	100.0%	2.8%	18.0%	46.3%	19.6%	8.0%	2.4%	2.9%
	平成19年度	100.0%	3.2%	15.5%	46.1%	21.8%	8.6%	2.1%	2.7%
	平成18年度	100.0%	1.9%	14.7%	41.9%	24.3%	11.9%	1.9%	3.2%
	平成16年度	100.0%	1.6%	14.3%	43.3%	25.4%	10.5%	2.2%	2.7%
	平成13年度	100.0%	2.1%	14.1%	40.6%	24.4%	14.2%	1.9%	2.7%
サ まち並み、建物など まち全体の景観	平成27年度 (今回)	1,523人	23人	211人	778人	277人	117人	61人	56人
		100.0%	1.5%	13.9%	51.1%	18.2%	7.7%	4.0%	3.7%
	平成25年度(前回)	100.0%	1.3%	11.6%	51.7%	21.4%	6.7%	3.5%	3.9%
	平成24年度	100.0%	2.2%	11.1%	51.2%	21.1%	8.4%	3.1%	3.0%
	平成22年度	100.0%	1.1%	12.3%	50.4%	22.5%	8.2%	2.7%	2.8%
	平成21年度	100.0%	1.5%	10.4%	51.2%	21.2%	9.6%	3.0%	3.0%
	平成19年度	100.0%	1.6%	11.2%	47.8%	24.7%	8.7%	2.6%	3.3%
	平成18年度	100.0%	1.2%	11.0%	42.6%	25.3%	14.1%	2.7%	3.0%
	平成16年度	100.0%	1.4%	10.0%	46.2%	26.8%	11.0%	2.1%	2.5%
	平成13年度	100.0%	1.9%	10.6%	47.6%	24.1%	10.8%	2.3%	2.7%
シ 事故や災害に強い安全なまち	平成27年度 (今回)	1,523人	26人	163人	725人	259人	86人	204人	60人
		100.0%	1.7%	10.7%	47.6%	17.0%	5.6%	13.4%	3.9%
	平成25年度(前回)	100.0%	0.7%	7.9%	49.2%	18.2%	6.3%	12.8%	5.0%
	平成24年度	100.0%	1.4%	7.4%	46.5%	20.7%	8.2%	12.2%	3.6%
	平成22年度	100.0%	0.9%	8.2%	47.2%	20.2%	8.0%	12.0%	3.5%
	平成21年度	100.0%	0.7%	5.8%	47.8%	21.8%	8.1%	12.3%	3.5%
	平成19年度	100.0%	1.1%	6.0%	46.1%	20.8%	8.2%	14.3%	3.6%
	平成18年度	100.0%	0.9%	5.4%	41.6%	22.0%	11.9%	14.8%	3.4%
	平成16年度	100.0%	0.3%	5.7%	38.4%	25.3%	9.6%	18.0%	2.6%
	平成13年度	100.0%	1.2%	5.9%	43.3%	21.2%	9.1%	16.7%	2.5%

			十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
		全体							
ス 史跡や神社仏閣など 歴史・伝統文化遺産	平成27年度 (今回)	1,523人	30人	270人	781人	119人	30人	226人	67人
		100.0%	2.0%	17.7%	51.3%	7.8%	2.0%	14.8%	4.4%
	平成25年度(前回)	100.0%	1.9%	15.1%	53.6%	9.3%	1.8%	13.6%	4.7%
	平成24年度	100.0%	2.4%	18.6%	53.4%	7.5%	1.9%	13.1%	3.1%
	平成22年度	100.0%	2.2%	15.8%	54.2%	9.6%	1.9%	13.3%	2.9%
	平成21年度	100.0%	2.6%	15.6%	55.8%	8.5%	2.4%	11.9%	3.1%
	平成19年度	100.0%	2.4%	15.6%	54.6%	9.0%	2.2%	12.9%	3.3%
	平成18年度	100.0%	2.6%	14.9%	51.7%	10.4%	2.5%	14.4%	3.5%
	平成16年度	100.0%	2.1%	15.8%	52.4%	8.3%	2.2%	15.8%	3.3%
	平成13年度	100.0%	3.0%	17.4%	48.8%	7.9%	1.6%	17.1%	4.2%
セ 特色ある祭りや 地域ぐるみのイベント	平成27年度 (今回)	1,523人	36人	257人	743人	178人	56人	199人	54人
		100.0%	2.4%	16.9%	48.8%	11.7%	3.7%	13.1%	3.5%
	平成25年度(前回)	100.0%	1.2%	12.1%	53.2%	12.5%	3.7%	13.1%	4.4%
	平成24年度	100.0%	2.3%	14.2%	52.5%	12.9%	3.5%	11.6%	3.0%
	平成22年度	100.0%	1.7%	12.8%	52.9%	13.7%	3.9%	11.9%	3.0%
	平成21年度	100.0%	2.2%	12.5%	48.2%	17.2%	4.3%	12.5%	3.1%
	平成19年度	100.0%	2.1%	11.7%	53.1%	13.3%	3.5%	13.3%	3.0%
	平成18年度	100.0%	2.1%	13.6%	47.8%	14.4%	5.9%	12.9%	3.3%
	平成16年度	100.0%	1.5%	13.4%	48.6%	14.5%	4.5%	13.9%	3.7%
	平成13年度	100.0%	1.7%	14.1%	49.2%	12.8%	4.2%	13.6%	4.4%
ソ 多様な世代との交流	平成27年度 (今回)	1,523人	4人	74人	699人	220人	53人	405人	68人
		100.0%	0.3%	4.9%	45.9%	14.4%	3.5%	26.6%	4.5%
	平成25年度(前回)	100.0%	0.5%	3.6%	47.1%	15.6%	3.8%	24.2%	5.2%
	平成24年度	100.0%	0.9%	3.6%	47.8%	16.8%	3.5%	23.4%	4.0%
	平成21年度	100.0%	1.3%	4.3%	45.9%	17.1%	5.5%	22.4%	3.4%
タ 地域とのつながり	平成27年度 (今回)	1,523人	17人	116人	833人	179人	46人	264人	68人
		100.0%	1.1%	7.6%	54.7%	11.8%	3.0%	17.3%	4.5%
チ 住環境のゆとりなどの住宅事情	平成27年度 (今回)	1,523人	36人	184人	769人	233人	53人	141人	107人
		100.0%	2.4%	12.1%	50.5%	15.3%	3.5%	9.3%	7.0%
	平成25年度(前回)	100.0%	1.4%	9.5%	54.7%	15.5%	4.7%	10.1%	4.1%
	平成24年度	100.0%	1.6%	10.3%	51.6%	18.8%	5.1%	8.2%	4.4%
	平成22年度	100.0%	1.9%	12.1%	48.9%	20.4%	6.1%	7.1%	3.6%
	平成21年度	100.0%	1.8%	11.2%	49.3%	21.7%	7.5%	4.9%	3.4%
	平成19年度	100.0%	1.6%	12.4%	46.7%	23.3%	7.7%	4.5%	3.8%
	平成18年度	100.0%	1.6%	11.3%	44.2%	25.0%	10.0%	4.4%	3.4%
	平成16年度	100.0%	1.8%	12.3%	43.1%	25.6%	9.4%	5.2%	2.5%
	平成13年度	100.0%	2.0%	11.7%	43.2%	24.3%	10.9%	4.7%	3.2%

(Q18-チで、4 または 5 を選択した人のみお答えください)

あなたが、住環境のゆとりなどの住宅事情に、「やや不満」または「きわめて不満」と感じる理由は何ですか。

選択肢	平成27年度 (今回)			平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度
	全体	286人	1,126件	393.7%	352.5%	368.0%
1 高齢者等への配慮が足りない (段差がないなど)	283人	113件	39.5%	44.8%	42.1%	34.5%
2 冷暖房の機器が省エネルギー対応になっていないため、費用負担がかさむ		75件	26.2%	20.9%	20.9%	18.6%
3 地震・台風時の住宅の安全性が心配		148件	51.7%	50.4%	57.4%	49.8%
4 住宅の断熱性や気密性が不足している		66件	23.1%	18.3%	22.2%	18.4%
5 住宅の防犯性が心配		105件	36.7%	32.2%	35.0%	36.5%
6 住宅が古く、いたんでいる		106件	37.1%	28.3%	36.2%	30.7%
7 収納が少なく、使いにくい		84件	29.4%	28.3%	25.9%	27.5%
8 外部からの騒音などに対する遮音性が足りない		83件	29.0%	27.1%	30.3%	30.0%
9 火災時の避難が心配		60件	21.0%	22.4%	17.7%	19.8%
10 換気性能(臭気や煙などの残留感がない)が悪い		39件	13.6%	11.5%	13.1%	14.0%
11 台所・トイレ・浴室等が使いにくい		65件	22.7%	17.1%	16.7%	15.9%
12 住宅の維持や管理がしにくい		55件	19.2%	11.2%	11.1%	11.4%
13 居間など主たる居住室の採光が悪く、暗い		46件	16.1%	11.2%	13.1%	11.8%
14 住宅の広さや間取りそのものに不満がある		78件	27.3%	23.3%	25.9%	26.3%
無回答	3人	3件	1.0%	5.3%	0.5%	3.1%

Q19 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成20年度 市民ニーズ調査	平成18年度 市民ニーズ調査
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 大変住みやすい	147人	9.7%	8.2%	12.4%	14.7%	13.1%
2 どちらかといえば、住みやすい	1,104人	72.5%	72.8%	70.1%	70.3%	70.2%
3 どちらかといえば、住みにくい	206人	13.5%	13.8%	13.6%	10.3%	13.5%
4 大変住みにくい	25人	1.6%	1.3%	1.1%	1.3%	2.6%
無回答	41人	2.7%	3.9%	2.9%	3.4%	0.6%

Q20 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 住み続けたい	463人	30.4%	29.6%	30.7%	33.1%	31.9%	32.3%	28.8%	31.4%
2 できることなら住み続けたい	550人	36.1%	31.7%	34.1%	28.3%	28.1%	25.9%	27.6%	28.3%
3 どちらとも言えない	276人	18.1%	25.2%	20.1%	28.6%	30.5%	30.9%	31.3%	28.9%
4 あまり住み続けたくない	148人	9.7%	9.0%	8.8%	6.3%	5.8%	6.9%	7.5%	7.1%
5 住み続けたくない	29人	1.9%	1.4%	1.7%	2.1%	2.4%	2.6%	3.0%	3.0%
無回答	57人	3.7%	3.1%	4.6%	1.7%	1.3%	1.4%	1.7%	1.3%

(Q20で、1または2を選択した人のみお答えください)

あなたが、これからも松戸市に、「住み続けたい」または「できることなら住み続けたい」と感じる理由は何ですか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)
	人数	割合	割合
全体	1,013人	100.0%	100.0%
1 親の代から住んでいるまちだから	261人	25.8%	25.9%
2 隣近所との付き合いを失いたくないから	203人	20.0%	18.4%
3 通勤や通学に便利だから	351人	34.8%	33.5%
4 自然災害の心配が少ないから	373人	36.8%	28.9%
5 下水道や道路などの基盤が整備されているから	169人	16.7%	12.4%
6 緑が多く、静かな住環境に満足しているから	271人	26.8%	23.3%
7 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足しているから	93人	9.2%	8.5%
8 子育てや教育などの環境が充実しているから	28人	2.8%	2.4%
9 子どもの学校が変わることが困るから	67人	6.6%	6.2%
10 治安や防犯の心配が少ないから	105人	10.4%	8.1%
11 買い物や娯楽に便利なまちだから	213人	21.0%	16.4%
12 東京に近いから	447人	44.1%	38.4%
13 商売や事業を続けているため	41人	4.0%	3.1%
14 家賃などが安いから	53人	5.2%	4.2%
15 経済的な理由など、仕方ないから	92人	9.1%	9.6%
16 その他	41人	4.0%	6.6%
無回答	12人	0.8%	5.3%

(Q20で、4または5を選択した人のみお答えください)

あなたが、これからは松戸市に、「あまり住み続けたくない」または「住み続けたくない」と感じる理由は何ですか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)
	人数	割合	割合
全体	177人	100.0%	100.0%
1 住宅や土地の価格・広さに満足できないから	29人	16.4%	11.4%
2 通勤や通学に不便だから	58人	32.8%	28.6%
3 自然災害への備え(防災)が心配だから	19人	10.7%	13.7%
4 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから	38人	21.5%	18.3%
5 騒音などの生活環境に満足できないから	25人	14.1%	7.4%
6 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから	49人	27.7%	26.9%
7 子育てや教育などの環境に満足できないから	51人	28.8%	16.6%
8 近所付き合いなどがわずらわしいから	21人	11.9%	5.1%
9 治安や防犯などが心配だから	57人	32.2%	24.0%
10 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから	75人	42.4%	33.7%
11 もっと自然の多い土地で暮らしたいから	47人	26.6%	18.3%
12 商売や事業を行いやすい環境ではないから	16人	9.0%	3.4%
13 もっと家賃や土地の価格が安いところで暮らしたいから	23人	13.0%	10.3%
14 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから	18人	10.2%	6.3%
15 その他	27人	15.3%	14.3%
無回答	2人	1.1%	8.0%

Ⅱ 松戸市の放射能対策についてお聞きします。

Q1 あなたは、現在の松戸市内の生活において、放射能に対する不安を感じることはありますか。(※平成27年7月時点の感想についてお聞かせください)

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)
	人数	割合	割合
全体	1,523人	100.0%	100.0%
1 おおいにある	118人	7.7%	9.3%
2 ときどきある	372人	24.4%	27.8%
3 ほとんどない	780人	51.2%	47.7%
4 まったくない	209人	13.7%	10.6%
無回答	44人	2.9%	4.6%

(Q1で、1また2を選択した人のみお答えください)

あなたは、どのような内容で放射能に対する不安を感じていますか。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)
	人数	割合	割合
全体	490人	100.0%	100.0%
1 除染対策について	151人	30.8%	28.9%
2 食品安全対策について	97人	19.8%	24.3%
3 健康管理対策について	54人	11.0%	13.0%
4 焼却灰対策について	79人	16.1%	14.5%
5 その他	15人	3.1%	2.4%
無回答	94人	19.2%	16.9%

Ⅲ 松戸市の魅力についておたずねします。

Q1 あなたが思う松戸市の魅力や愛着を感じる場所は何ですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

選択肢	平成27年度 (今回)		
	全体	1,523人	2,735件 179.6%
1 交通の便が良い	1,211人	841件	55.2%
2 自然が多い		463件	30.4%
3 行事やイベントなど活気がある		141件	9.3%
4 地域や市民の活動がさかん		89件	5.8%
5 人と人とのつながりがある		148件	9.7%
6 暮らしやすい		620件	40.7%
7 子育てがしやすい		80件	5.3%
8 その他		41件	2.7%
9 特にない	262人	262件	17.2%
無回答	50人	50件	3.3%

Q2 市内の施設や名所・イベントなどについて、知っているもの全てに○をつけてください。

選択肢	平成27年度 (今回)		
	全体	1,523人	8,947件 587.5%
1 戸定邸・戸定歴史館	1,489人	1,158件	76.0%
2 21世紀の森と広場		1,375件	90.3%
3 市立博物館		759件	49.8%
4 森のホール21		1,373件	90.2%
5 東松戸ゆいの花公園		466件	30.6%
6 和名ヶ谷スポーツセンター		801件	52.6%
7 矢切の渡し		1,228件	80.6%
8 七草マラソン大会		579件	38.0%
9 桜まつり(市内名所)		1,081件	71.0%
10 松戸子育てフェスティバル		127件	8.3%
11 緑と花のフェステバル		274件	18.0%
12 オープンフォレストin松戸		26件	1.7%
13 こども祭り		143件	9.4%
14 松戸花火大会		1,359件	89.2%
15 松戸まつり		964件	63.3%
16 ドコでもシアター		14件	0.9%
17 大農業まつり		78件	5.1%
18 観光梨園		495件	32.5%
19 ジャパンポップカルチャーカーニバル(JPCC)		13件	0.9%
無回答	34人	34件	2.2%

Q3 あなたは、この松戸市をイメージしたロゴマークとスローガンを知っていますか。

選択肢	平成27年度 (今回)	
	全体	
1 両方とも知っている	272人	17.9%
2 ロゴマークのみ知っている	89人	5.8%
3 スローガンのみ知っている	353人	23.2%
4 両方とも知らない	767人	50.4%
無回答	42人	2.8%

IV あなた自身についておたずねします。

F1 あなたの性別をお答えください。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 女性	857人	56.3%	55.1%	53.3%	55.6%	52.5%	54.9%	56.4%	54.4%
2 男性	641人	42.1%	40.8%	43.1%	42.1%	43.8%	43.4%	42.1%	44.6%
無回答	25人	1.6%	4.1%	3.6%	2.3%	3.7%	1.6%	1.4%	1.0%

F2 あなたの年齢をお答えください。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 20~24歳	51人	3.3%	4.2%	4.0%	3.1%	4.1%	3.7%	4.0%	4.7%
2 25~29歳	68人	4.5%	5.0%	6.4%	5.3%	6.1%	5.8%	6.2%	7.4%
3 30~34歳	85人	5.6%	6.4%	5.9%	8.5%	7.2%	8.7%	9.4%	9.8%
4 35~39歳	119人	7.8%	7.4%	8.4%	10.2%	10.0%	8.9%	10.6%	9.1%
5 40~44歳	135人	8.9%	8.3%	9.1%	8.6%	8.2%	8.5%	7.8%	7.0%
6 45~49歳	134人	8.8%	8.6%	8.2%	9.6%	6.8%	8.0%	7.7%	5.7%
7 50~54歳	122人	8.0%	8.3%	6.9%	7.4%	6.6%	8.0%	6.9%	8.5%
8 55~59歳	101人	6.6%	7.1%	7.4%	7.9%	9.6%	9.2%	12.2%	11.1%
9 60~64歳	135人	8.9%	9.8%	10.8%	9.8%	10.9%	11.4%	10.6%	10.6%
10 65~69歳	182人	12.0%	11.5%	9.5%	10.3%	11.5%	10.2%	11.2%	10.4%
11 70~74歳	151人	9.9%	9.0%	9.8%	8.1%	9.2%	10.0%	7.8%	7.0%
12 75~79歳	119人	7.8%	6.7%	6.9%	5.4%	4.8%	6.1%	4.5%	4.1%
13 80歳以上	104人	6.8%	5.4%	4.2%	4.5%	4.3%	0.6%	0.1%	4.0%
無回答	17人	1.1%	2.0%	2.6%	1.3%	0.7%	0.9%	1.1%	0.6%

F3 あなたの職業をお答えください。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 会社員	421人	27.6%	28.2%	28.8%	27.8%	26.1%	27.9%	27.8%	27.4%
2 公務員(教員、団体職員などを含む)	68人	4.5%	4.1%	3.4%	4.1%	3.8%	3.9%	5.5%	5.2%
3 自営業(農業を含む)	90人	5.9%	6.0%	5.6%	5.6%	7.1%	8.2%	7.8%	9.0%
4 アルバイトやパートなどの臨時雇用	206人	13.5%	15.7%	16.3%	14.4%	14.0%	15.1%	13.9%	12.4%
5 学生	24人	1.6%	2.0%	1.5%	1.5%	1.6%	1.5%	2.0%	2.2%
6 その他	40人	2.6%	2.6%	2.5%	3.4%	2.2%	3.1%	2.7%	3.1%
7 専業主婦	316人	20.7%	20.6%	18.8%	21.6%	22.9%	21.8%	22.8%	21.2%
8 無職	327人	21.5%	18.4%	20.4%	19.8%	20.1%	14.9%	15.1%	18.7%
無回答	31人	2.0%	2.4%	2.8%	1.9%	2.1%	3.5%	2.4%	0.9%

F3 SQ(F3で1～6を選択した方のみお答えください)
あなたの勤務地または通学地をお答えください。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	849人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 自宅	62人	7.3%	7.3%	6.0%	6.0%	7.8%	8.2%	8.8%	8.0%
2 松戸市内(自宅を除く)	259人	30.5%	27.9%	27.9%	27.4%	26.2%	26.4%	27.9%	24.5%
3 千葉県内(松戸市を除く)	136人	16.0%	19.6%	16.7%	18.9%	15.0%	17.0%	14.6%	15.8%
4 東京都内	322人	37.9%	37.2%	41.2%	40.7%	42.2%	41.3%	39.9%	44.1%
5 埼玉県・茨城県	34人	4.0%	4.0%	4.0%	3.4%	4.4%	3.3%	3.4%	4.1%
6 その他	24人	2.8%	2.4%	1.9%	2.4%	2.5%	1.9%	2.8%	2.4%
無回答	12人	1.4%	1.5%	2.3%	1.3%	1.9%	1.9%	2.5%	1.2%

F4 あなたの松戸市在住年数をお答えください。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 1年未満	31人	2.0%	2.3%	2.6%	2.9%	2.6%	2.3%	3.4%	3.7%
2 1年以上5年未満	117人	7.7%	7.7%	9.6%	8.7%	8.3%	9.6%	9.6%	10.6%
3 5年以上10年未満	110人	7.2%	9.8%	8.1%	9.8%	7.8%	8.8%	10.1%	10.3%
4 10年以上15年未満	119人	7.8%	9.9%	7.4%	8.7%	9.8%	9.7%	8.2%	8.5%
5 15年以上20年未満	136人	8.9%	8.7%	8.8%	6.9%	7.2%	6.7%	8.6%	8.3%
6 20年以上	976人	64.1%	58.9%	60.2%	60.6%	62.7%	60.0%	57.9%	57.0%
無回答	34人	2.2%	2.6%	3.4%	2.2%	1.6%	2.9%	2.3%	1.7%

F5 あなたの出身地をお答えください。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 松戸市	268人	17.6%	18.0%	18.1%	17.9%	17.8%	16.3%	17.2%	15.2%
2 千葉県(松戸市を除く)	144人	9.5%	11.0%	11.1%	11.2%	10.4%	8.8%	10.6%	9.4%
3 東京都	372人	24.4%	22.6%	22.2%	22.7%	22.6%	25.7%	24.3%	27.4%
4 関東地方(千葉県・東京都を除く)	208人	13.7%	15.7%	15.6%	14.2%	15.6%	13.5%	14.5%	14.5%
5 北海道地方	34人	2.2%	2.3%	1.9%	3.4%	3.1%	3.0%	2.9%	3.1%
6 東北地方	153人	10.0%	8.0%	9.8%	9.3%	9.6%	9.0%	9.1%	8.7%

F6 あなたの家族構成をお答えください

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 ひとり世帯	202人	13.3%	11.9%	12.4%	10.8%	10.0%	10.7%	9.3%	9.7%
2 夫婦のみ世帯	417人	27.4%	26.2%	26.7%	27.1%	27.6%	25.8%	25.6%	26.7%
3 親と子ども世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯	246人	16.2%	15.0%	15.2%	17.1%	18.1%	17.6%	19.0%	17.9%
4 親と子ども世帯で、3以外の世帯	410人	26.9%	30.3%	33.6%	29.9%	28.0%	28.1%	35.2%	29.7%
5 親と子どもと孫の3世代以上の世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯	33人	2.2%	2.0%	2.2%	2.9%	2.4%	2.8%	2.9%	3.1%
6 親と子どもと孫の3世代以上の世帯で、5以外の世帯	42人	2.8%	3.0%	3.6%	2.7%	3.2%	2.8%	3.0%	3.1%
7 その他	121人	7.9%	7.8%	2.5%	7.3%	9.7%	9.1%	2.3%	7.7%
無回答	52人	3.4%	3.9%	3.6%	2.3%	1.1%	3.2%	2.7%	2.1%

F7 あなたが今、興味や関心をお持ちのことについてお答えください。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	275.5%	270.5%	265.0%	258.6%
1 家族の日常生活のこと	708人	46.5%	41.2%	44.0%	45.9%	46.2%	43.4%	44.7%	41.6%
2 友人との交流やつながりなど、友人関係のこと	374人	24.6%	21.4%	23.4%	24.4%	23.7%	22.5%	22.4%	24.4%
3 近隣の人たちとの交流のこと	166人	10.9%	10.1%	10.4%	13.1%	14.6%	12.3%	12.1%	14.2%
4 地域の住み易さなど生活環境のこと	253人	16.6%	20.2%	21.5%	20.2%	25.1%	23.0%	25.0%	25.8%
5 昇進や収入など仕事や職場のこと	284人	18.6%	18.6%	18.6%	19.4%	18.9%	17.6%	18.2%	18.5%
6 不況、失業や低金利などの経済のこと	206人	13.5%	14.8%	20.6%	22.1%	31.6%	21.9%	17.4%	22.2%
7 公的年金や医療保障など社会福祉のこと	693人	45.5%	49.9%	47.9%	44.2%	53.8%	55.6%	55.9%	52.2%
8 子どもの教育環境などの教育関係のこと	239人	15.7%	15.3%	15.1%	16.7%	20.1%	18.9%	22.7%	16.0%
9 貧困や民族紛争などの国際問題のこと	135人	8.9%	6.4%	4.1%	4.9%	6.2%	7.0%	7.4%	10.6%
10 地球温暖化や自然破壊などの地球環境のこと	402人	26.4%	20.2%	21.1%	26.5%	27.1%	38.7%	29.5%	25.6%
11 外国人の世話をしたり日本を外国に紹介するなどの国際交流のこと	48人	3.2%	1.7%	1.7%	1.1%	1.8%	2.0%	1.7%	1.7%
12 特になし	95人	6.2%	6.1%	4.4%	3.4%	3.3%	1.7%	2.3%	2.1%
13 その他	40人	2.6%	3.5%	3.5%	4.0%	1.7%	2.6%	2.8%	1.9%
無回答	55人	3.6%	4.9%	4.4%	2.2%	1.4%	3.3%	3.1%	1.8%

F8 あなたが通勤・通学以外で日常的にお出かけになる範囲についてお答えください

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 隣近所	65人	4.3%	2.7%	3.8%	4.0%	3.9%	2.5%	3.3%	3.2%
2 町会程度	22人	1.4%	1.0%	1.4%	1.7%	1.2%	1.1%	1.4%	1.4%
3 近隣町会程度	51人	3.3%	3.8%	3.2%	4.4%	4.5%	3.9%	4.2%	4.7%
4 松戸市内程度	441人	29.0%	26.5%	29.9%	31.3%	33.2%	31.5%	32.6%	38.5%
5 千葉県内	404人	26.5%	27.8%	25.8%	28.0%	26.9%	25.9%	27.0%	21.4%
6 東京都内	372人	24.4%	28.1%	26.2%	24.3%	23.0%	25.8%	25.2%	24.7%
7 その他	63人	4.1%	3.8%	5.5%	4.1%	3.7%	2.9%	3.0%	3.1%
無回答	105人	6.9%	6.4%	4.1%	2.4%	3.5%	6.4%	3.3%	2.9%

F9 あなたの通勤・通学を含め、お出かけの時に利用する主な交通手段をお答えください。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	171.7%	167.0%	166.6%	167.2%
1 電車	1,031人	67.7%	64.3%	65.9%	64.6%	65.2%	66.8%	64.9%	67.0%
2 バス	255人	16.7%	15.4%	14.6%	14.0%	14.8%	15.4%	15.0%	16.4%
3 タクシー	53人	3.5%	2.6%	2.4%	2.2%	3.3%	1.9%	2.4%	1.9%
4 自家用車	702人	46.1%	42.3%	40.4%	38.0%	46.2%	41.4%	42.0%	39.9%
5 オートバイ・スクーター	36人	2.4%	2.4%	2.9%	2.7%	2.0%	3.9%	2.5%	2.4%
6 自転車	314人	20.6%	20.4%	21.9%	23.2%	22.5%	20.8%	23.0%	22.7%
7 徒歩	198人	13.0%	13.3%	14.5%	15.9%	15.7%	12.9%	13.5%	13.7%
8 その他	12人	0.8%	0.6%	0.8%	0.5%	0.7%	0.3%	0.2%	0.3%
無回答	50人	3.3%	4.6%	3.6%	5.2%	1.3%	3.6%	3.0%	2.9%

F10 あなたは、松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	146.9%	142.4%	143.5%	149.3%
1 テレビ・ラジオ	85人	5.6%	8.2%	10.6%	9.8%	8.7%	8.2%	10.1%	7.8%
2 新聞・雑誌	200人	13.1%	16.2%	15.5%	14.0%	19.2%	18.1%	17.9%	22.2%
3 広報誌（広報まつど）	1,027人	67.4%	65.0%	66.2%	69.3%	73.7%	73.1%	73.1%	78.8%
4 松戸市のホームページ	253人	16.6%	18.5%	18.9%	20.5%	14.4%	11.3%	9.3%	8.9%
5 松戸市安全安心メール	54人	3.5%	3.2%	2.7%					
6 ツイッター、フェイスブック等のSNS	39人	2.6%	1.8%	3.0%					
7 各種パンフレット	138人	9.1%	7.2%	9.5%	6.8%	9.3%	8.1%	8.3%	7.8%
8 町会などでの集会や会合	124人	8.1%	5.6%	8.8%	6.7%	7.3%	7.2%	7.7%	9.4%
9 市が主催する説明会など	6人	0.4%	0.3%	0.5%	0.2%	0.1%	0.6%	0.5%	1.0%
10 特になし	239人	15.7%	14.7%	11.8%	9.6%	11.0%	11.9%	12.2%	10.7%
11 その他	27人	1.8%	1.7%	1.2%	2.4%	2.0%	0.7%	2.0%	1.2%
無回答	41人	2.7%	3.6%	1.6%	4.5%	1.4%	3.1%	2.5%	1.5%

F11 あなたは、納めた税金などの対価として提供された市の行政サービスについて、どのように感じているかお答えください。

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 非常に満足している	13人	0.9%	1.0%	0.8%	0.4%	0.7%	0.7%	0.6%	0.7%
2 まあまあ満足している	269人	17.7%	17.7%	17.1%	14.6%	14.7%	13.9%	10.6%	16.2%
3 どちらとも言えない	658人	43.2%	41.0%	41.8%	41.7%	39.7%	36.3%	35.7%	40.6%
4 あまり満足していない	342人	22.5%	23.6%	24.5%	26.0%	27.4%	29.8%	30.8%	25.8%
5 ほとんど満足していない	177人	11.6%	11.5%	12.2%	12.1%	14.5%	15.3%	19.0%	14.1%
無回答	64人	4.2%	5.2%	3.6%	5.1%	3.0%	4.0%	3.2%	2.7%

<回答者の居住地区>

選択肢	平成27年度 (今回)		平成25年度 (前回)	平成24年度	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度
	全体	1,523人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 本庁	413人	27.1%	24.8%	24.8%	25.9%	26.6%	27.6%	27.9%	24.9%
2 常盤平	282人	18.5%	19.7%	18.7%	20.0%	20.3%	20.7%	19.1%	19.4%
3 小金	129人	8.5%	9.2%	7.6%	9.8%	8.5%	8.9%	9.1%	8.7%
4 小金原	106人	7.0%	6.8%	7.8%	6.7%	7.3%	5.5%	6.2%	7.1%
5 六実	88人	5.8%	6.3%	6.5%	6.2%	5.8%	6.0%	5.8%	6.0%
6 馬橋	136人	8.9%	9.1%	8.8%	7.4%	9.1%	8.2%	8.1%	8.9%
7 新松戸	178人	11.7%	11.9%	13.1%	11.8%	11.5%	10.7%	12.4%	13.7%
8 矢切	92人	6.0%	5.2%	5.8%	5.7%	5.0%	6.0%	5.9%	5.6%
9 東部	99人	6.5%	7.2%	6.8%	6.3%	6.0%	6.3%	5.4%	5.6%
無回答	0人	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

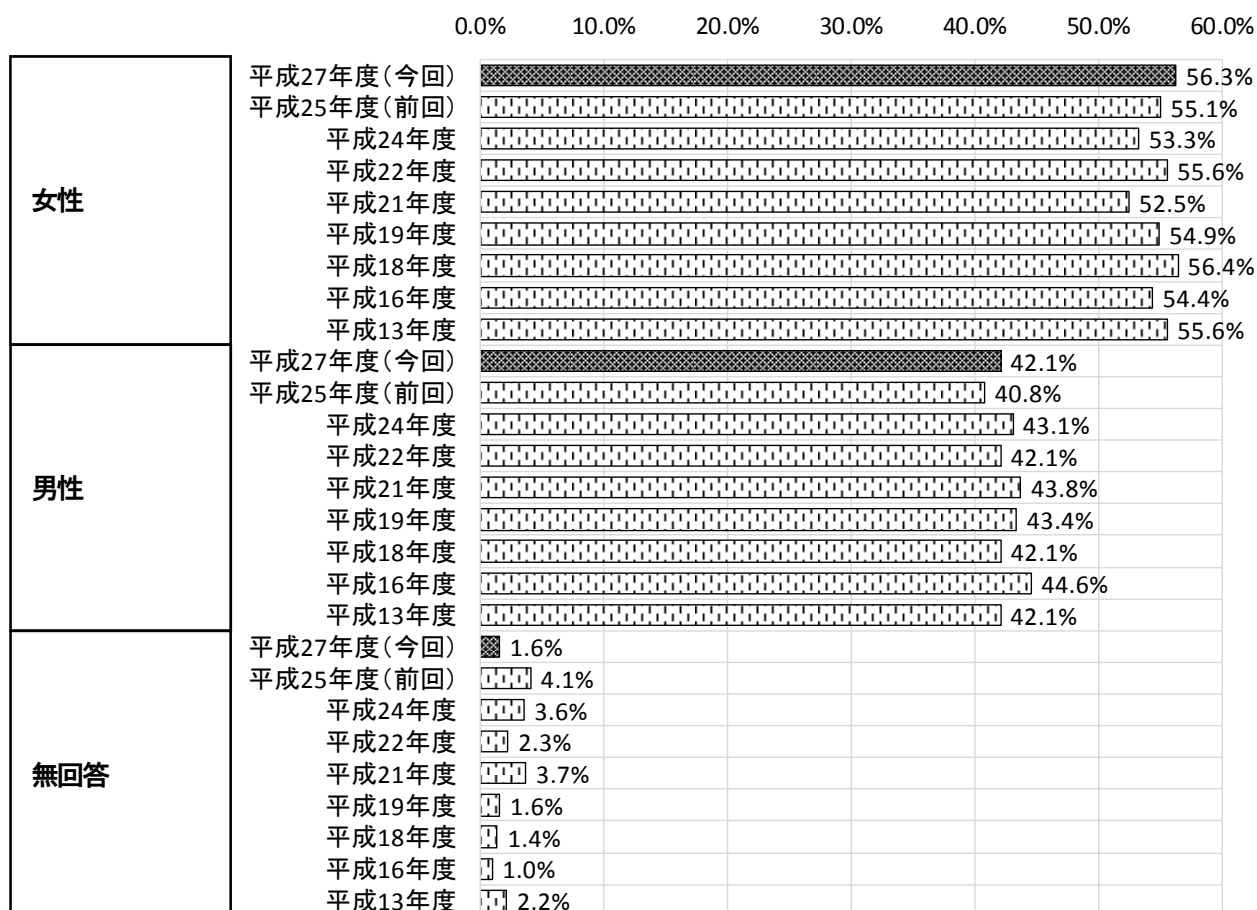
Ⅲ 市民意識調査の回答者の特性



1 基本属性

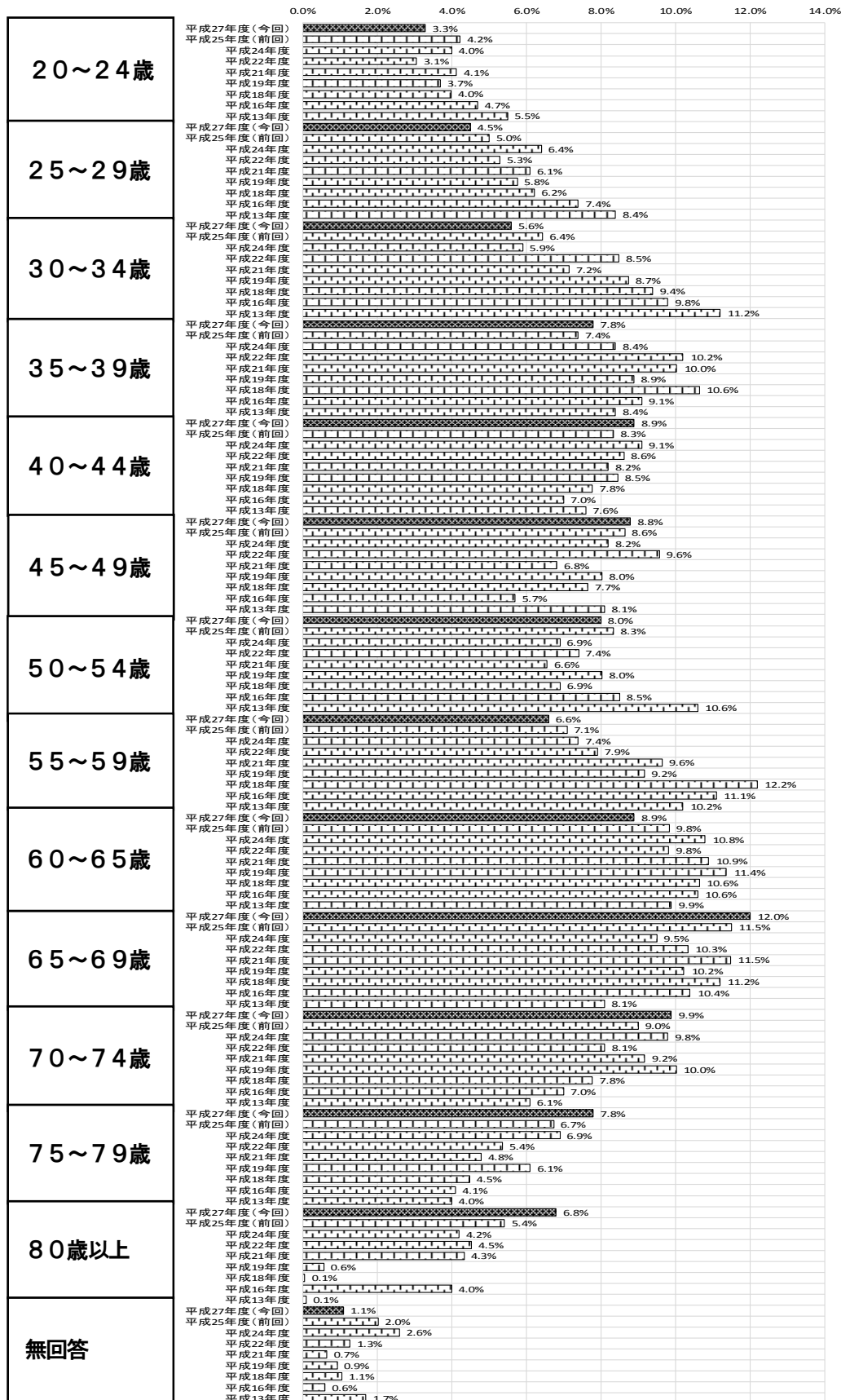
1-1 性別

回答者の性別をみると、“男性”(42.1%)よりも、“女性”(56.3%)の割合が高く、前回調査、前々回調査とほぼ同様の傾向を示しています。



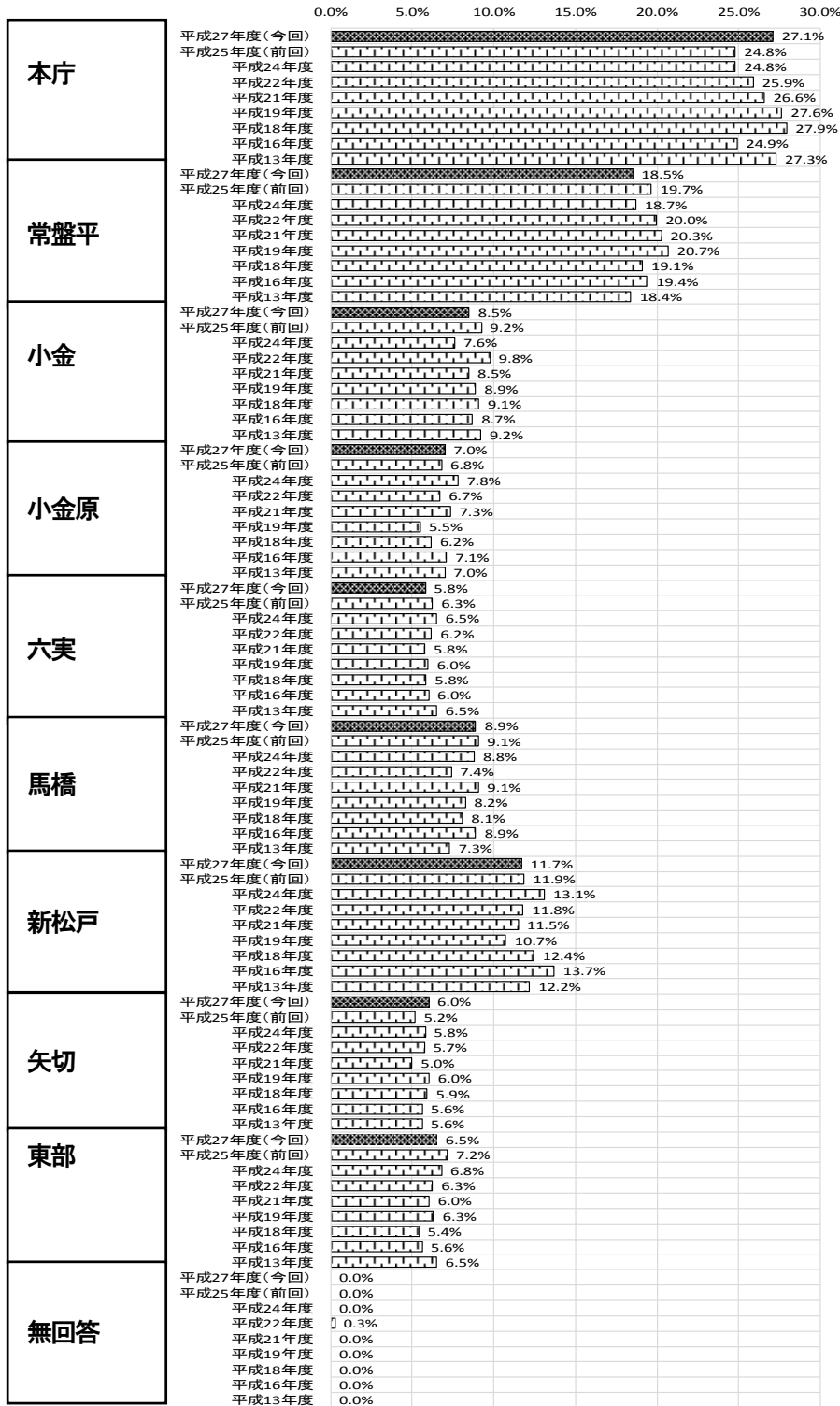
1-2 年齢

回答者の年齢は、前回調査と同様に“65～69歳”、“70～74歳”など、高年代の占める割合が高くなっています。一方で、“20～24歳”、“25～29歳”、“30～34歳”での割合は前回調査よりも低くなっています。



1-3 居住地区

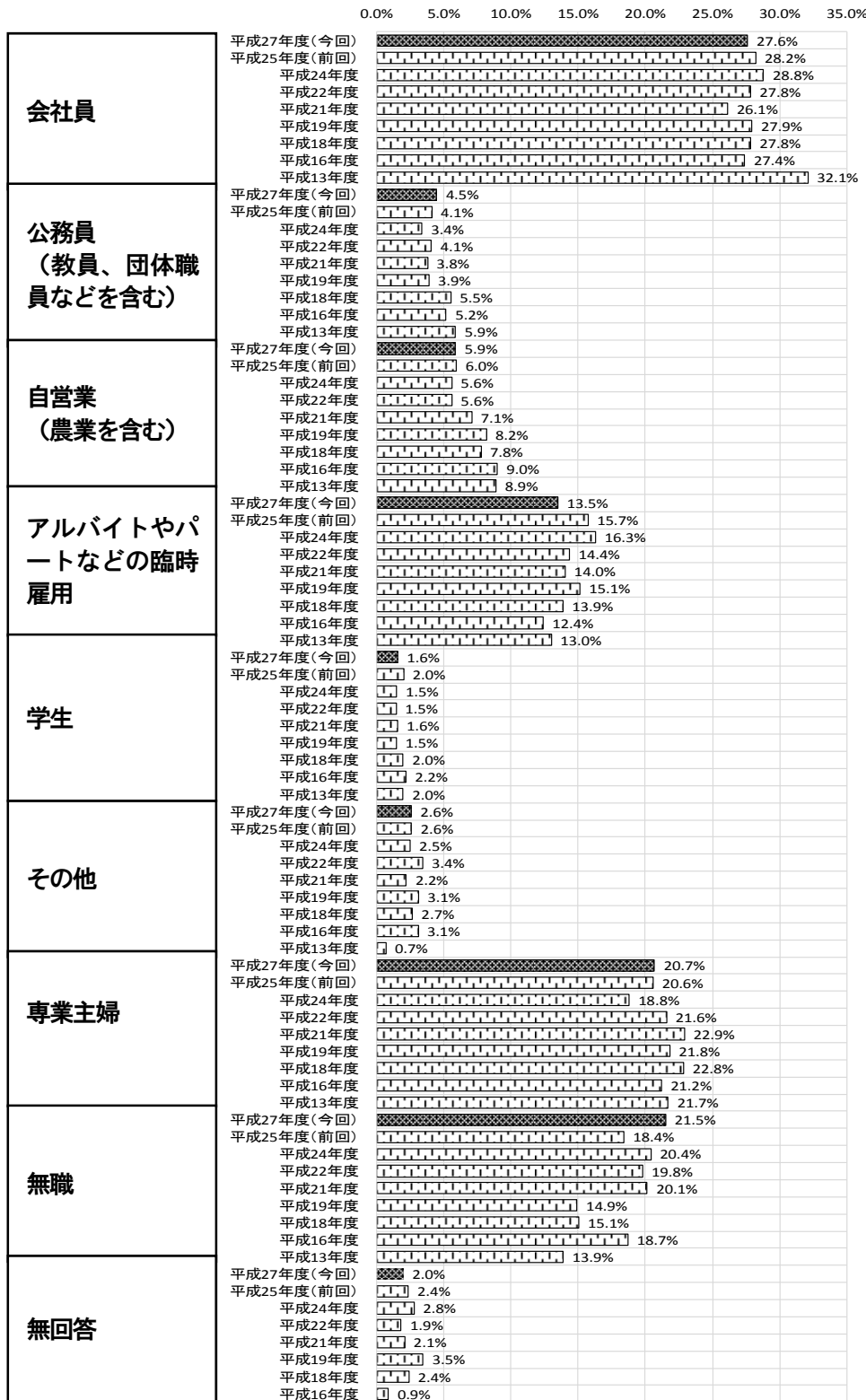
地区(支所管区)別に回答者の居住地区についてみると、“本庁”が27.1%と回答者全体の約1/4を占めています。次いで“常盤平”(18.5%)、“新松戸”(11.7%)となっており、概ね前回調査、前々回調査と同様の傾向を示しています。



1-4 就労状況

(1) 職業

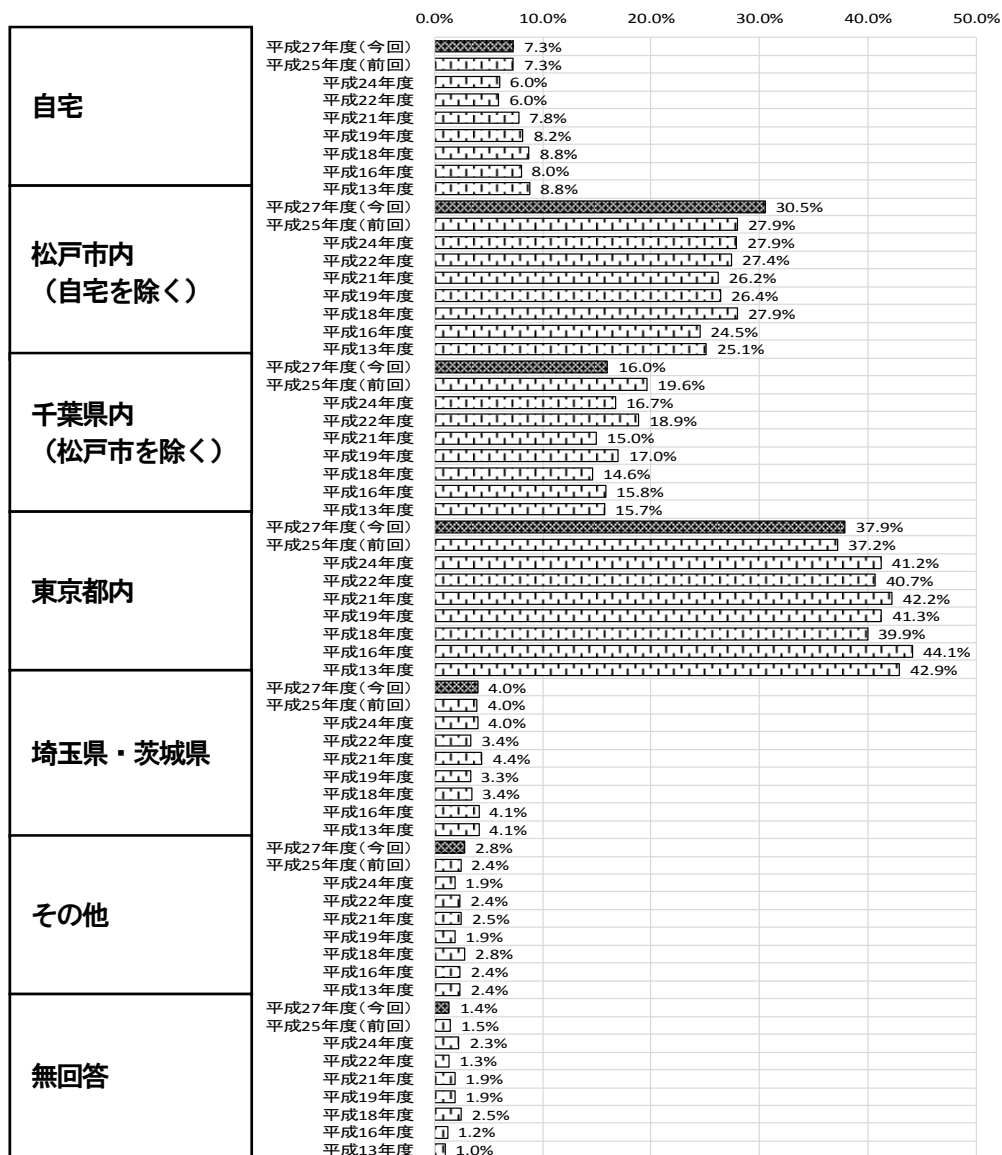
回答者の職業をみると、“会社員”（27.6%）、“専業主婦”（20.7%）、“アルバイトやパートなどの臨時雇用”（13.5%）が多くなっています。また、“無職”（21.5%）となっており、職業の構成はほぼ前回調査と同様となっています。



(2)勤務地・通学地

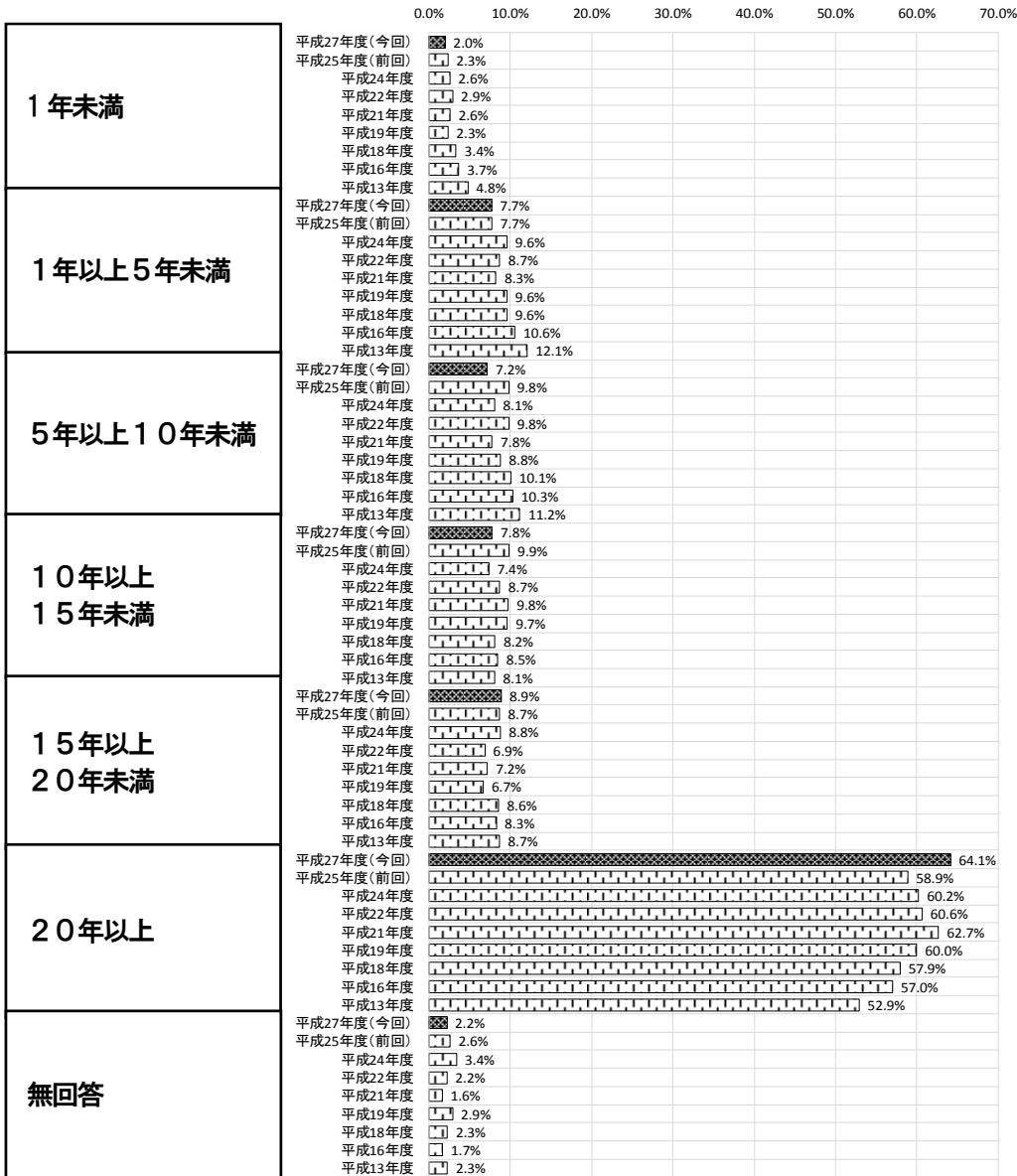
職業に対する回答が“専業主婦”と“無職”だった回答者を除いた674人に対して、勤務地・通学地について聞いたところ、回答者の37.9%は“東京都内”としています。次いで“松戸市内(自宅を除く)”が30.5%となっており、ほぼ前回と同様の傾向を示しています。

前回に比べると、“松戸市内(自宅を除く)”が27.9%から30.5%と回答の割合がやや増加しています



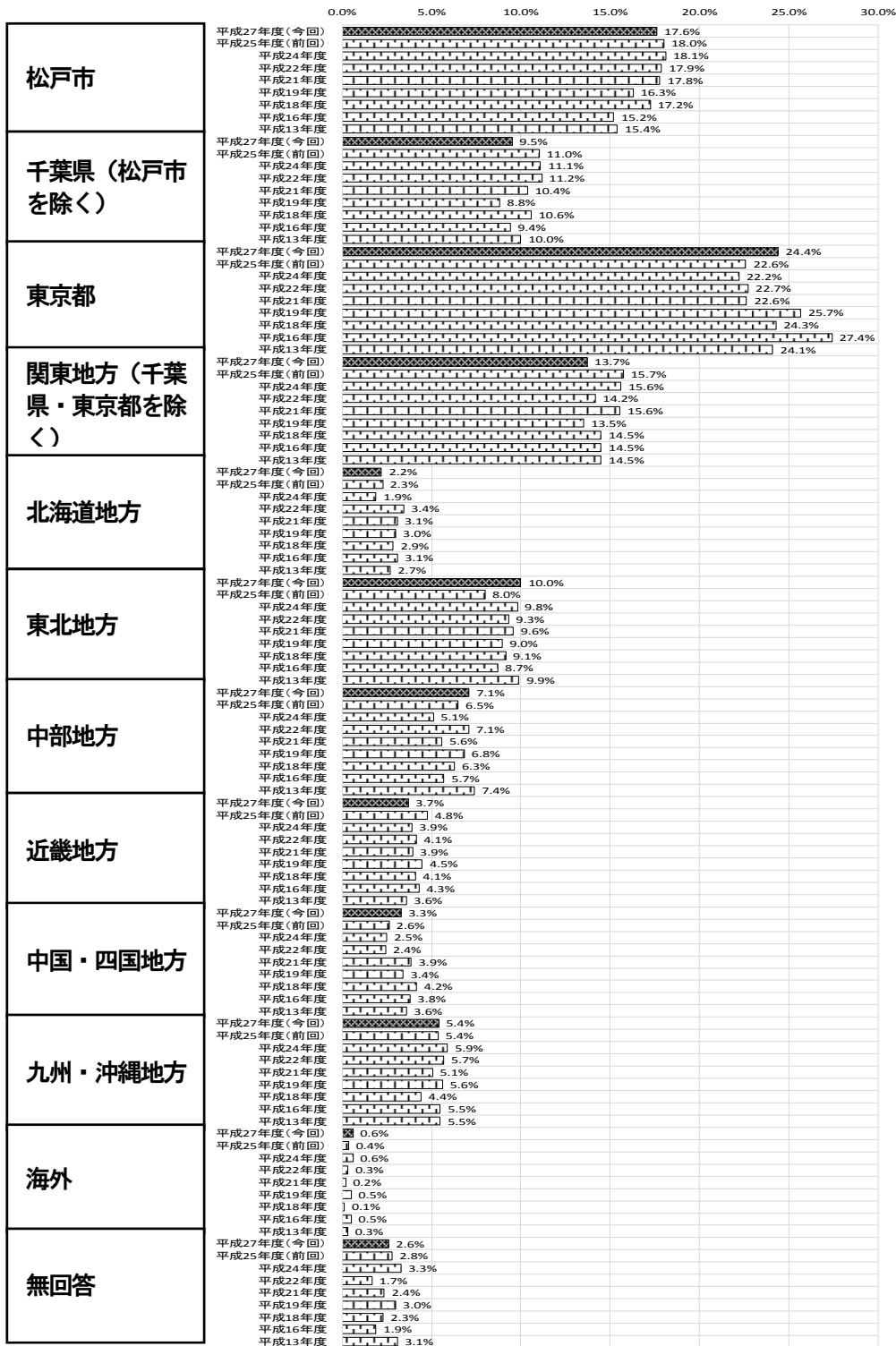
1-5 居住年数

回答者の居住年数は“20年以上”が64.1%で最も多くなっています。前回調査に比べ“20年以上”が58.9%から64.1%と回答の割合が増加しています。



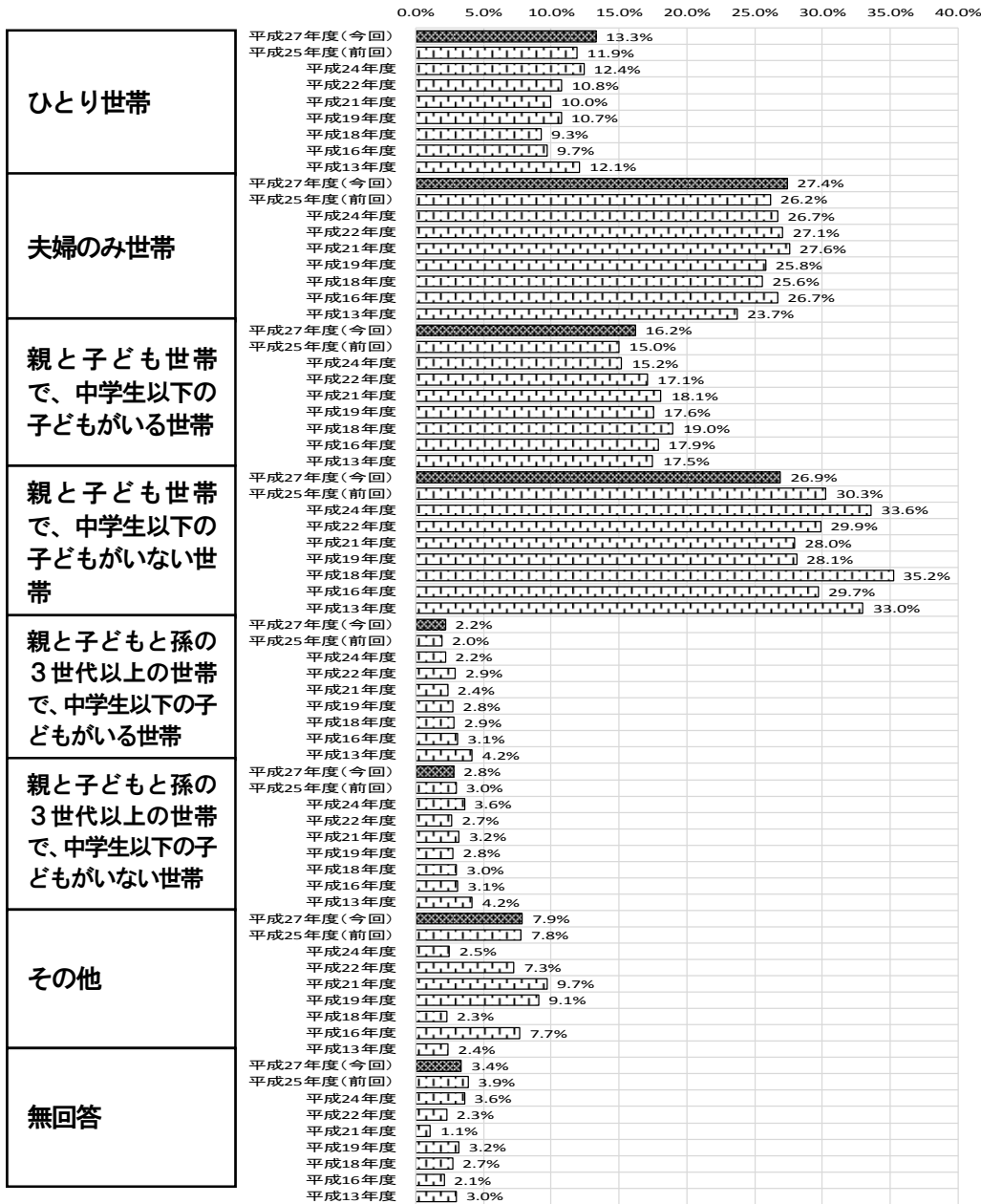
1-6 出身地

回答者の出身地は“東京都”が24.4%で最も多く、次いで“松戸市”(17.6%)、“関東地方(千葉県・東京都を除く)”(13.7%)となっています。



1-7 家族構成

回答者の家族構成をみると、“夫婦のみ世帯”(27.4%)と“親と子ども世帯で、中学生以下の子どもがいない世帯”(26.9%)が多く、次いで“親と子ども世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯”(16.2%)となっています。

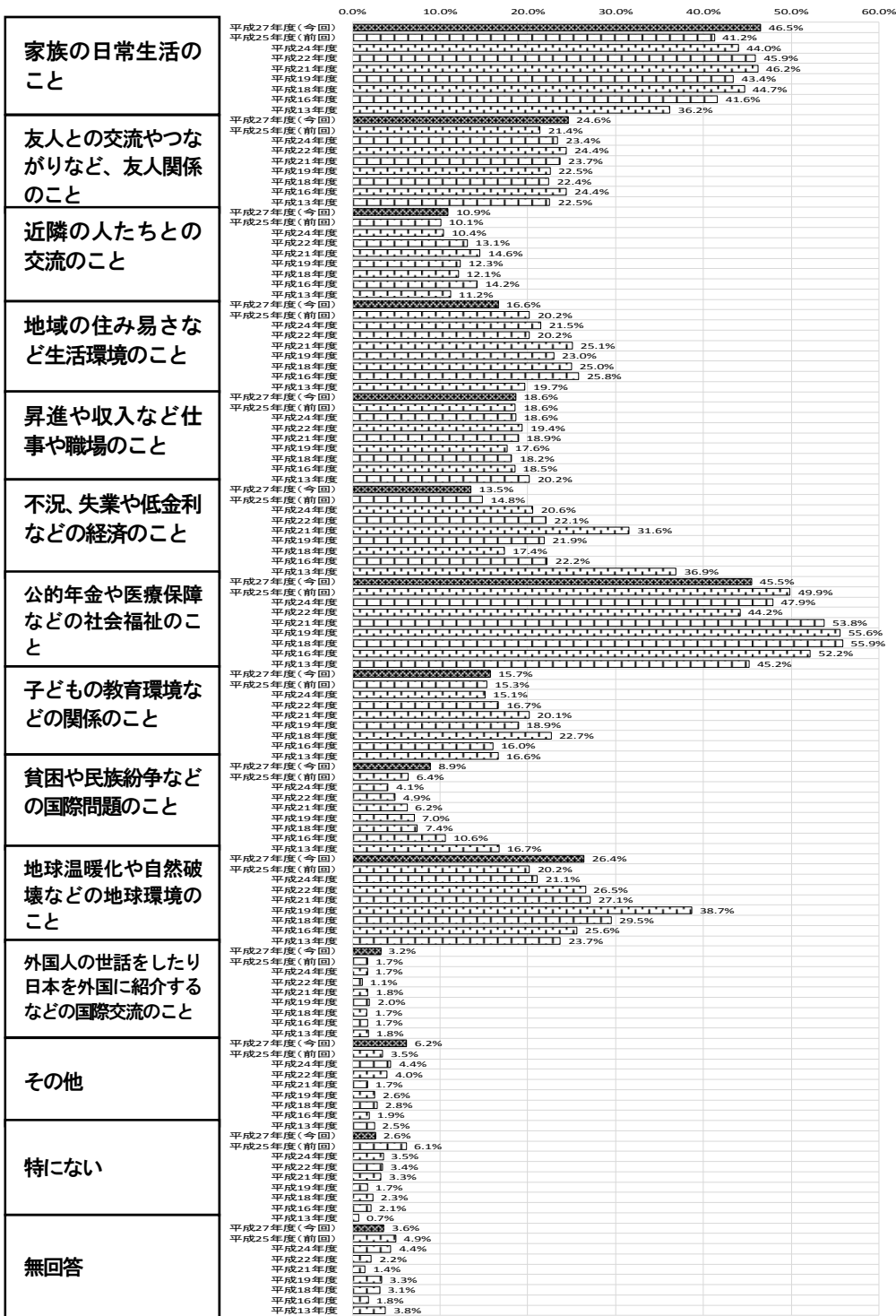


2 回答者の特性

2-1 興味関心

回答者の興味や関心をみると、“家族の日常のこと”(46.5%)“公的年金や医療保障など社会福祉のこと”(45.5%)が多くなっています。

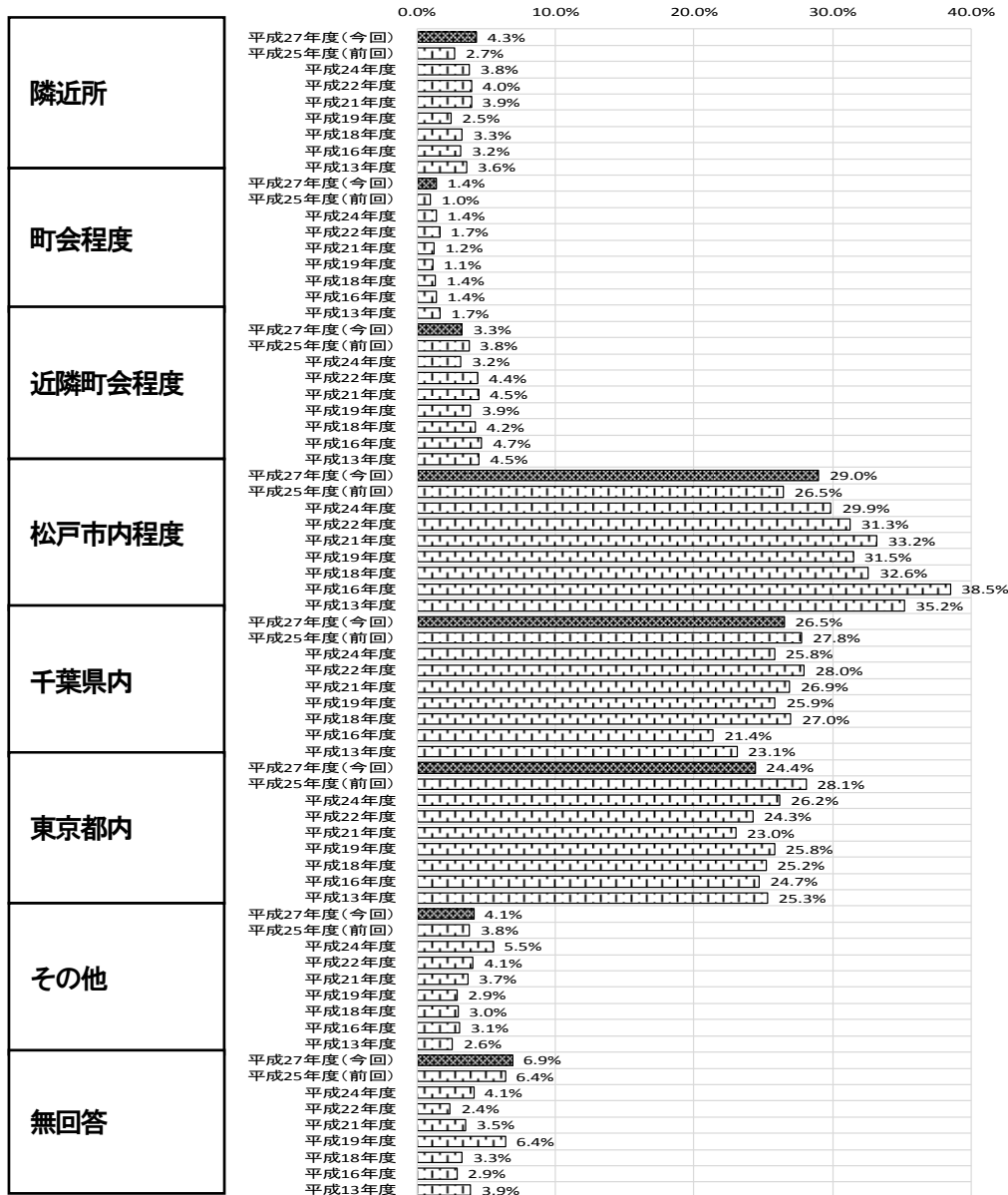
前回と比べると、“地球温暖化や自然破壊などの地球環境のこと”への回答の割合が増え、興味や関心が高くなっています。



2-2 日常的な行動範囲

日常的な行動範囲は、“松戸市内程度”(29.0%)、“千葉県内”(26.5%)が多く、次いで“東京都内”(24.4%)となっています。

前回調査と比べると、“松戸市内程度”への回答の割合が増加し、“隣近所”への回答の割合も増加しています。

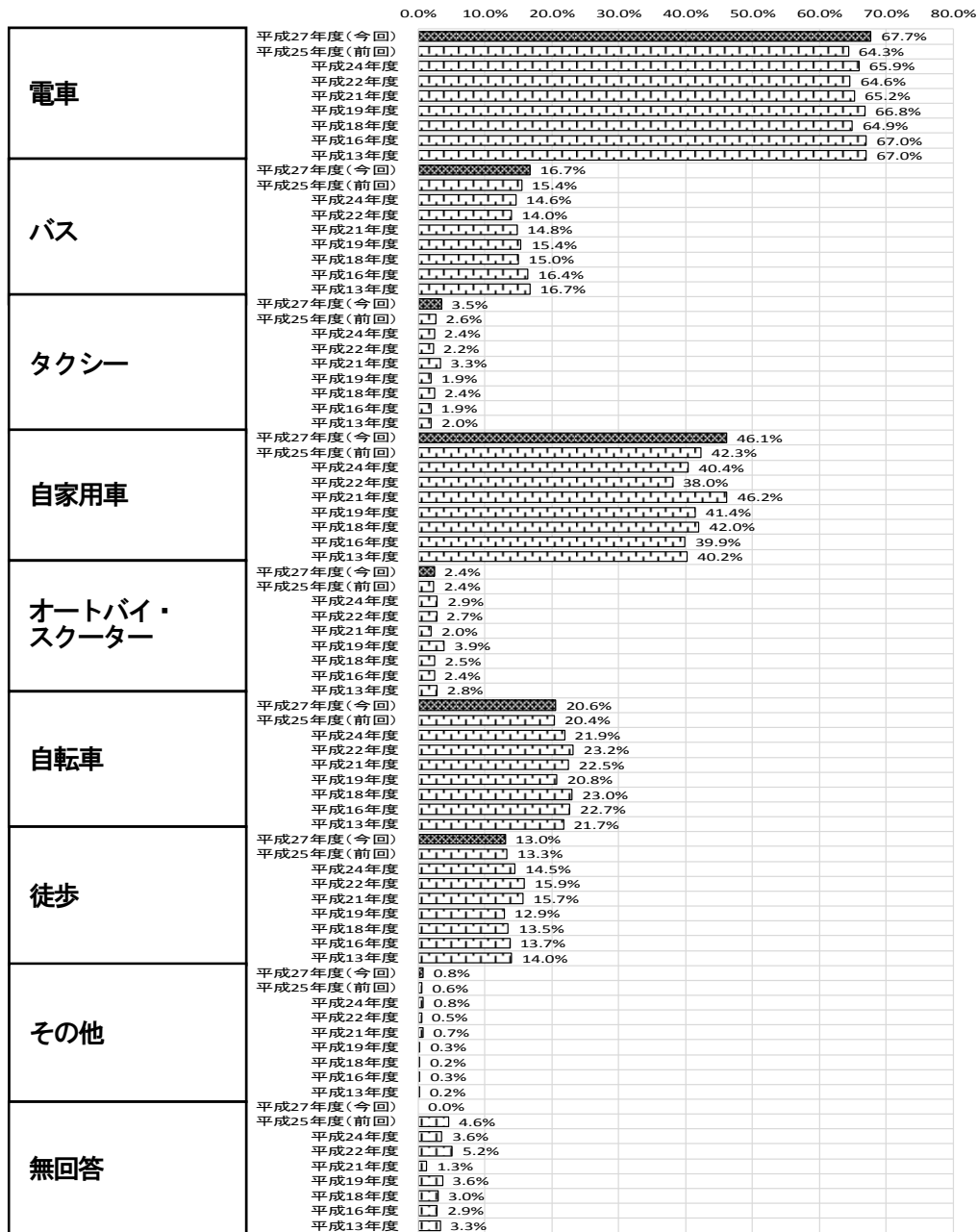


2-3 主な交通手段

回答者の主な交通手段は、“電車” (67.7%)が6割以上と最も多くなっています。次いで“自家用車”が46.1%、“自転車”が20.6%となっています。

前回調査に比べると、“電車”、“バス”、“タクシー”、“自家用車”への回答の割合が増加し、“徒歩”への回答の割合が減少しています。

(複数回答)

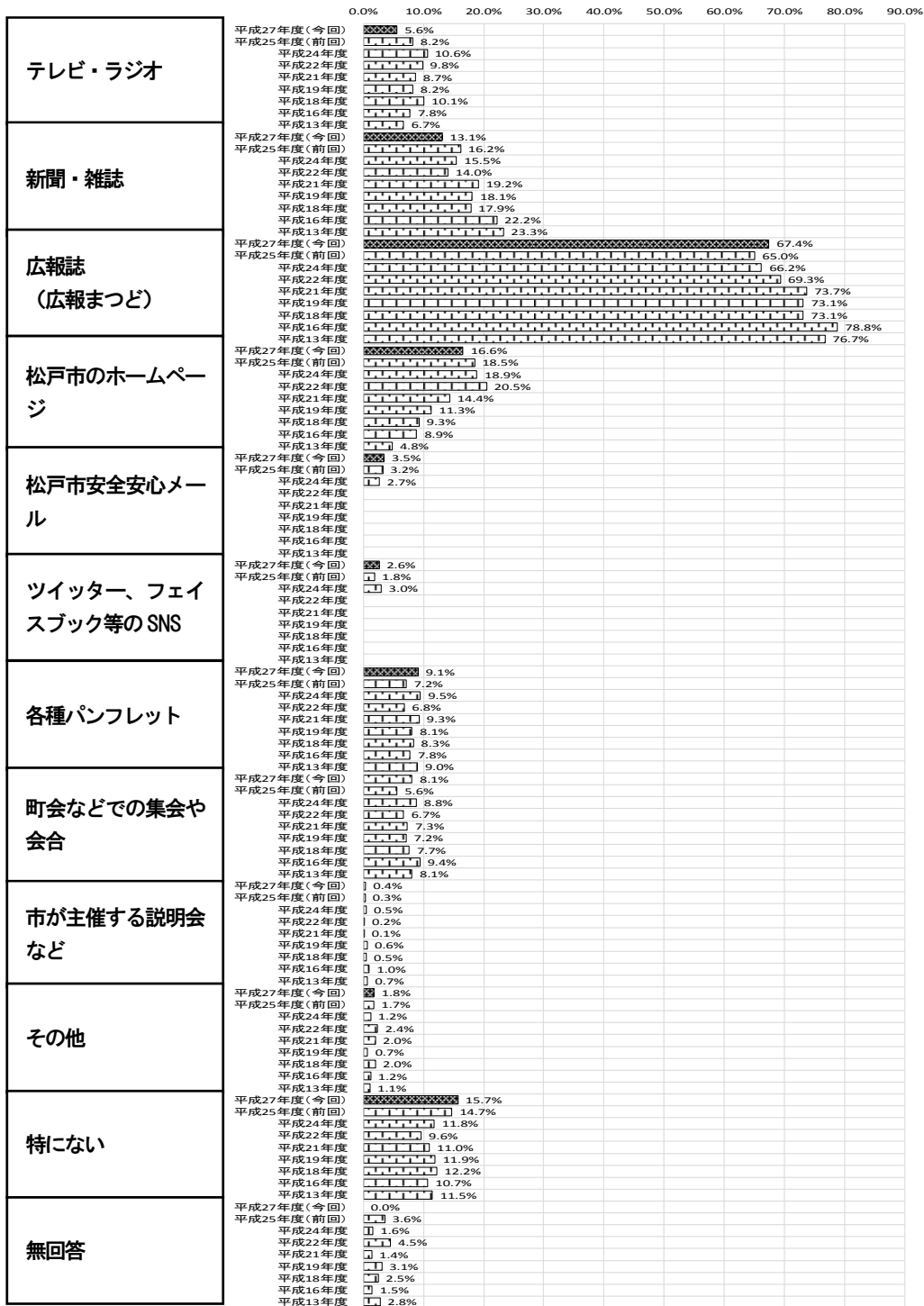


2-4 行政情報の入手先

回答者の行政情報の入手先についてみると、“広報誌(広報まつど)”が67.4%で前回調査と同様に最も多くなっています。

“松戸市のホームページ”は回答の割合がやや減少し、今回調査では16.6%となっています。しかし、情報の入手先としては“広報誌(広報まつど)”に次いで活用されています。

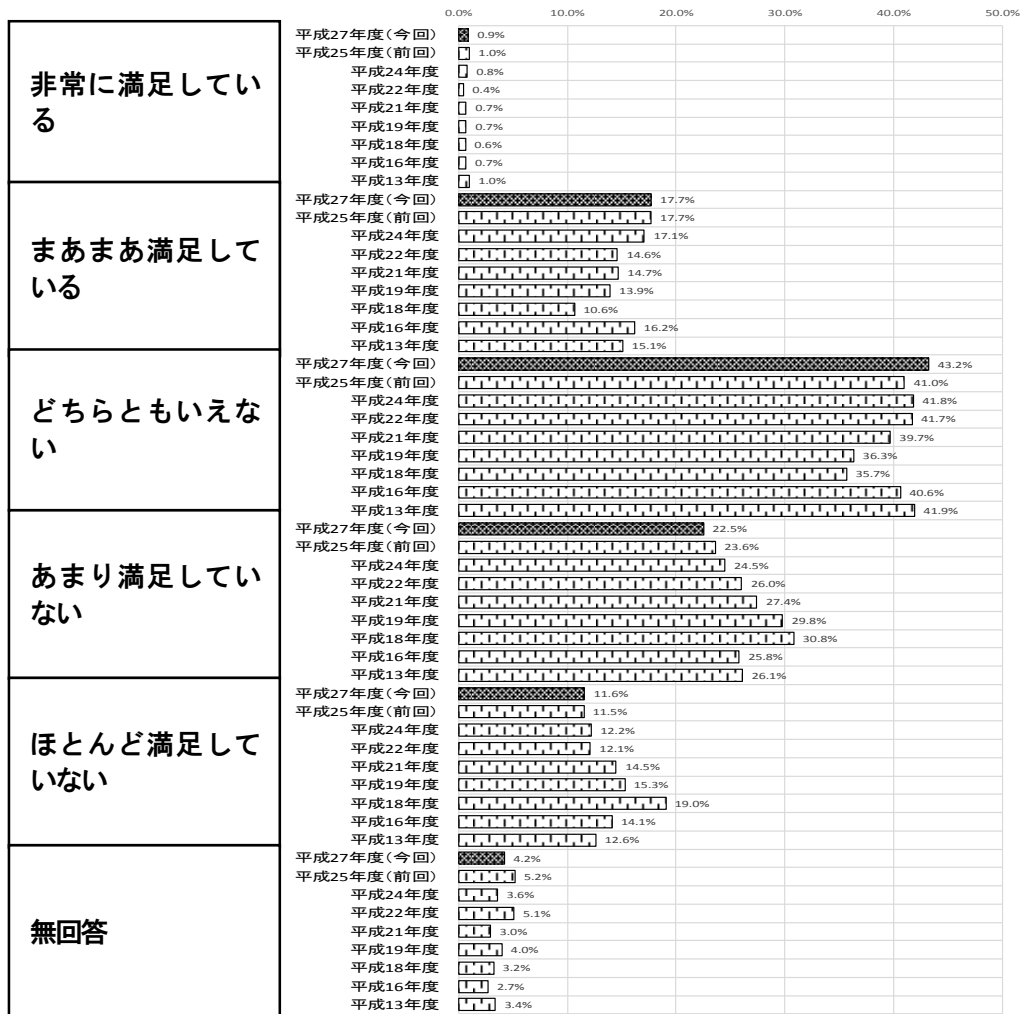
(複数回答)



2-5 行政サービスに対する満足度

行政サービスに対する満足度については、前回同様に“どちらとも言えない”(43.2%)が最も多くなっています。“非常に満足している”、“まあまあ満足している”への回答の割合は前回調査に比べほぼ平行線となっており、“あまり満足していない”への回答の割合は減少しています。

(複数回答)



IV 市民意識調査に基づく「指標の現状(値)」



1 指標の現状(値)

第1節 連携型地域社会の形成

第1項 市民と行政の協働を推進します

めざしたい将来像:

「市民の自立」「市民や事業者などと行政の対等な関係」をめざす協働のまちづくりを推進し、安全・安心な豊かで、活力のある郷土愛に満ち、市民みんなが誇りに思える”ふるさとまつど”を実現します。そのため、支所など地域拠点の機能を高め、市民同士、市民と行政、行政組織同士などの連携を進めます。また、地域活動(町会・自治会活動、地区社会福祉協議会の活動)、NPO活動、ボランティア活動のそれぞれの活性化を図ります。

指標

市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合

(1) 指標の説明

市民が、企業、NPO法人、ボランティア団体、町会、自治会などの一員として社会に貢献するという意志をもち、積極的に地域活動に参加している状況を把握するため、市民活動に参加している人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により地域を限定すると共に、積極性を加味し、直接的に聞いています。「社会・行動」

Q6 あなたは、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、日頃積極的に参加していますか。次の中で、参加しているものをお答え下さい。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 町会・自治会 | 6 企業による奉仕活動 |
| 2 ボランティア団体 | 7 有志・仲間との奉仕活動 |
| 3 PTA | 8 その他() |
| 4 NPO法人(特定非営利活動法人) | 9 積極的に参加しているものはない |
| 5 子ども会育成会 | |

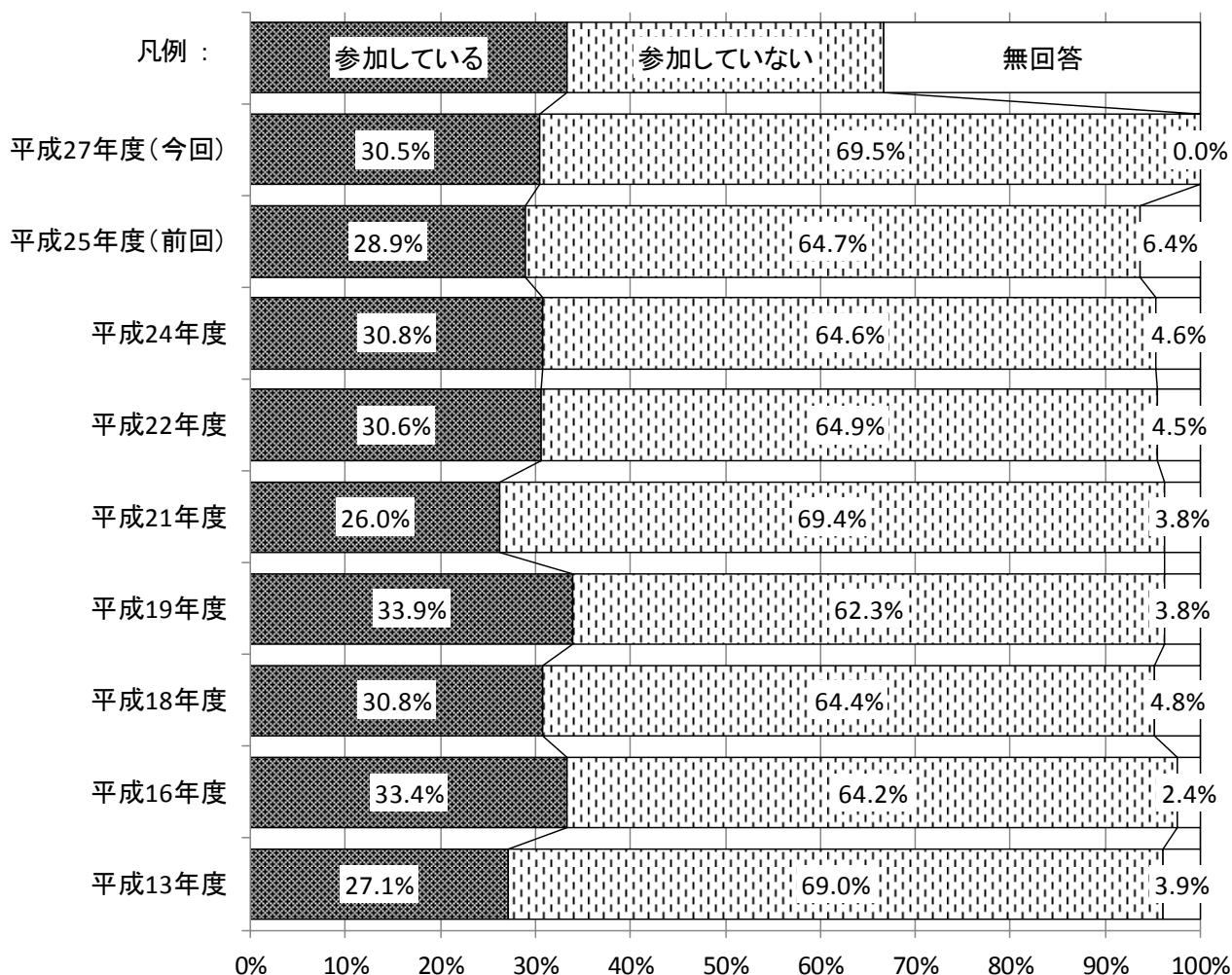
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
参加している	33.4%	30.8%	33.9%	26.0%	30.6%	30.8%	28.9%	30.5%

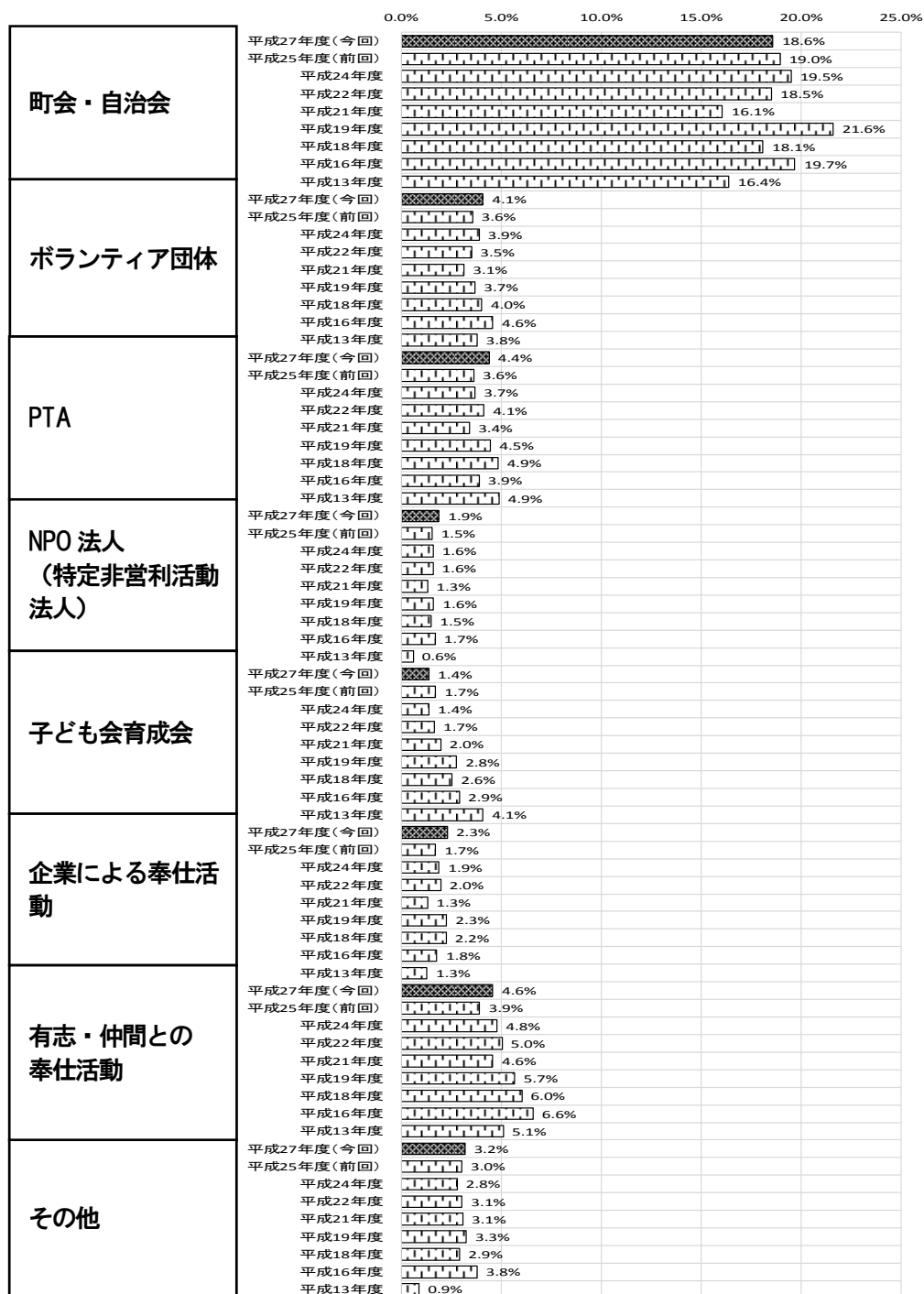
(4) 指標の分析

☆地域活動への参加者はわずかに増加しているが、7割は「参加していない」としています。

市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、日頃積極的に“参加している”という回答は30.5%と前回調査より上回る回答の割合となっています。全体では“参加していない”(69.5%)という回答が6割以上を占め、参加経験者を大きく上回っています。

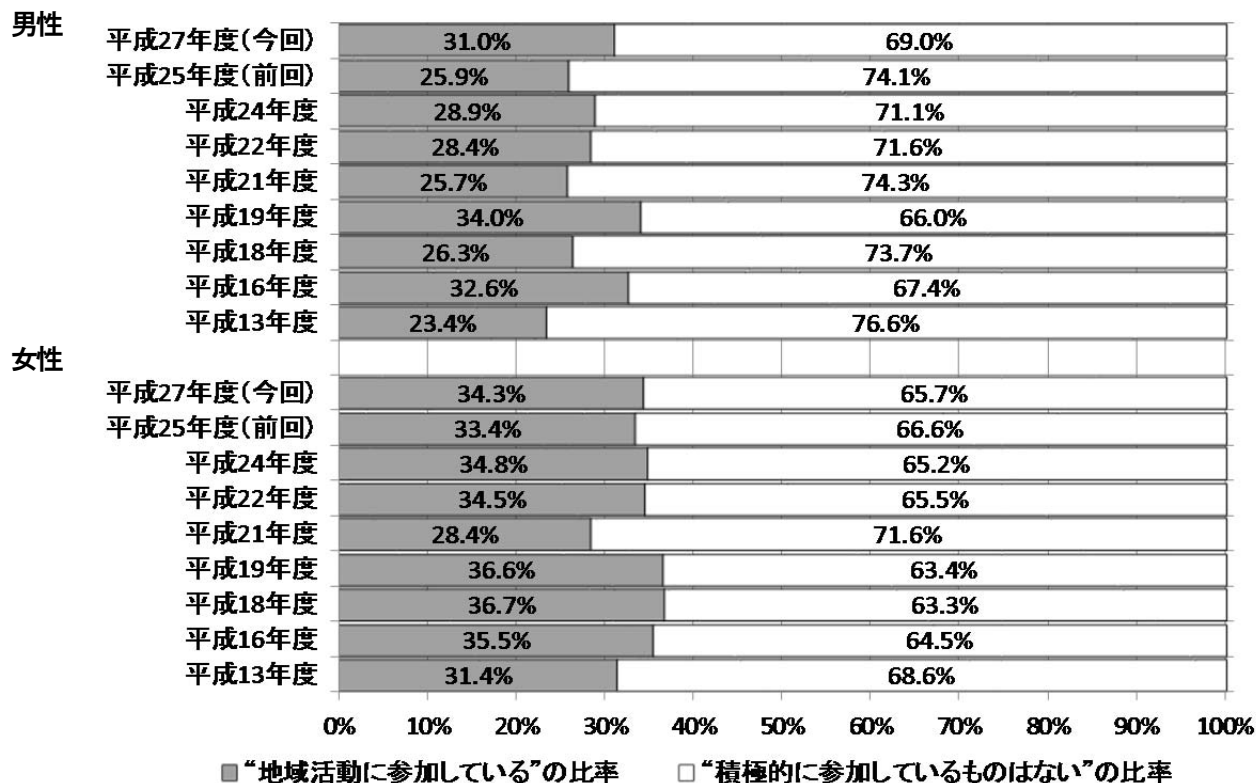


参加している活動としては、“町会・自治会”が前回に比べ減ったものの18.6%と多く、前回調査に比べると“子ども会育成会”を除いて全体的にわずかながら回答の割合が増えています。



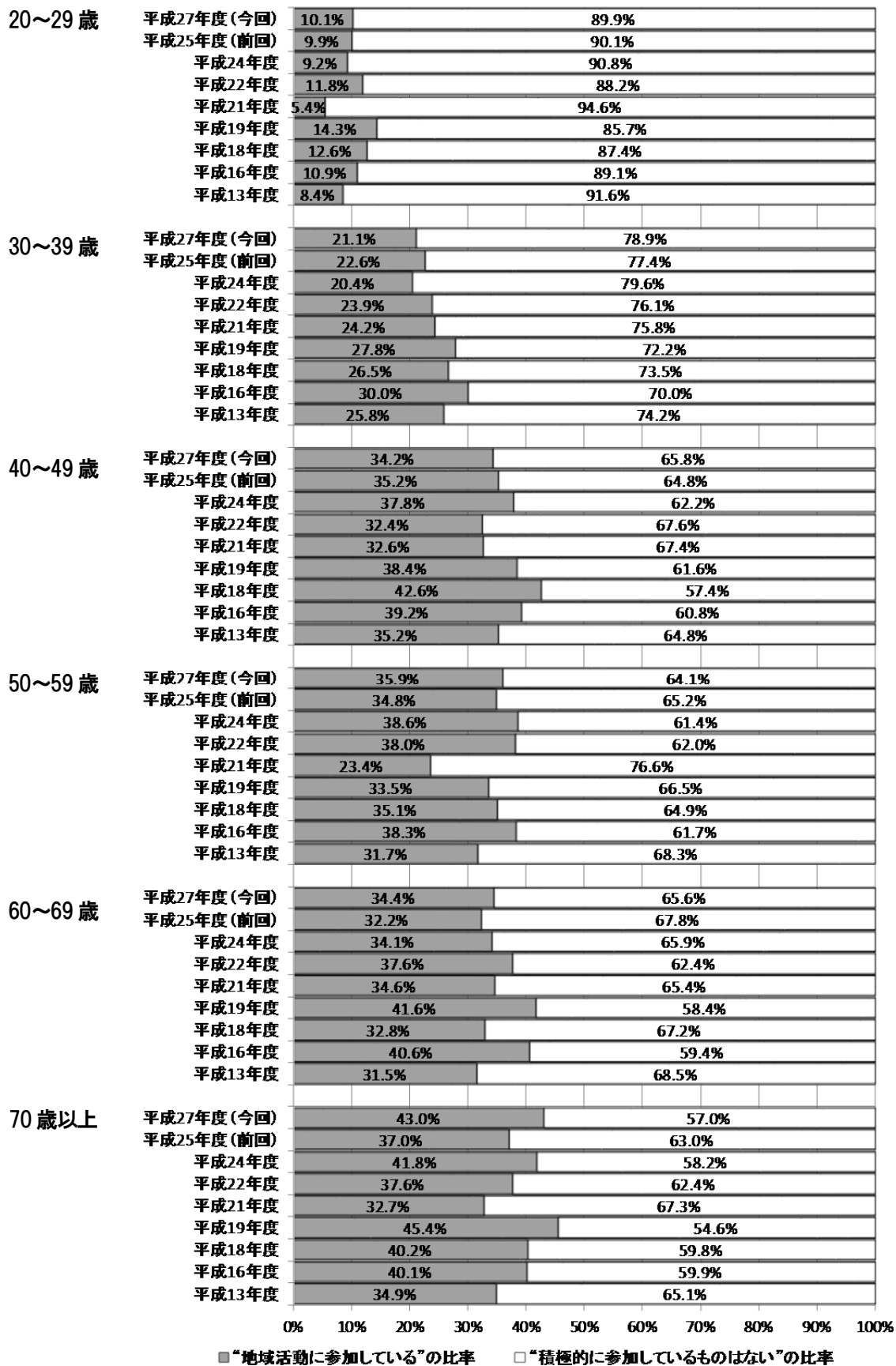
性別で見ると、“女性”の方が参加している割合が高くなっていますが、男女とも前回調査に比べ若干割合が増加しています。

【地域活動×性別】



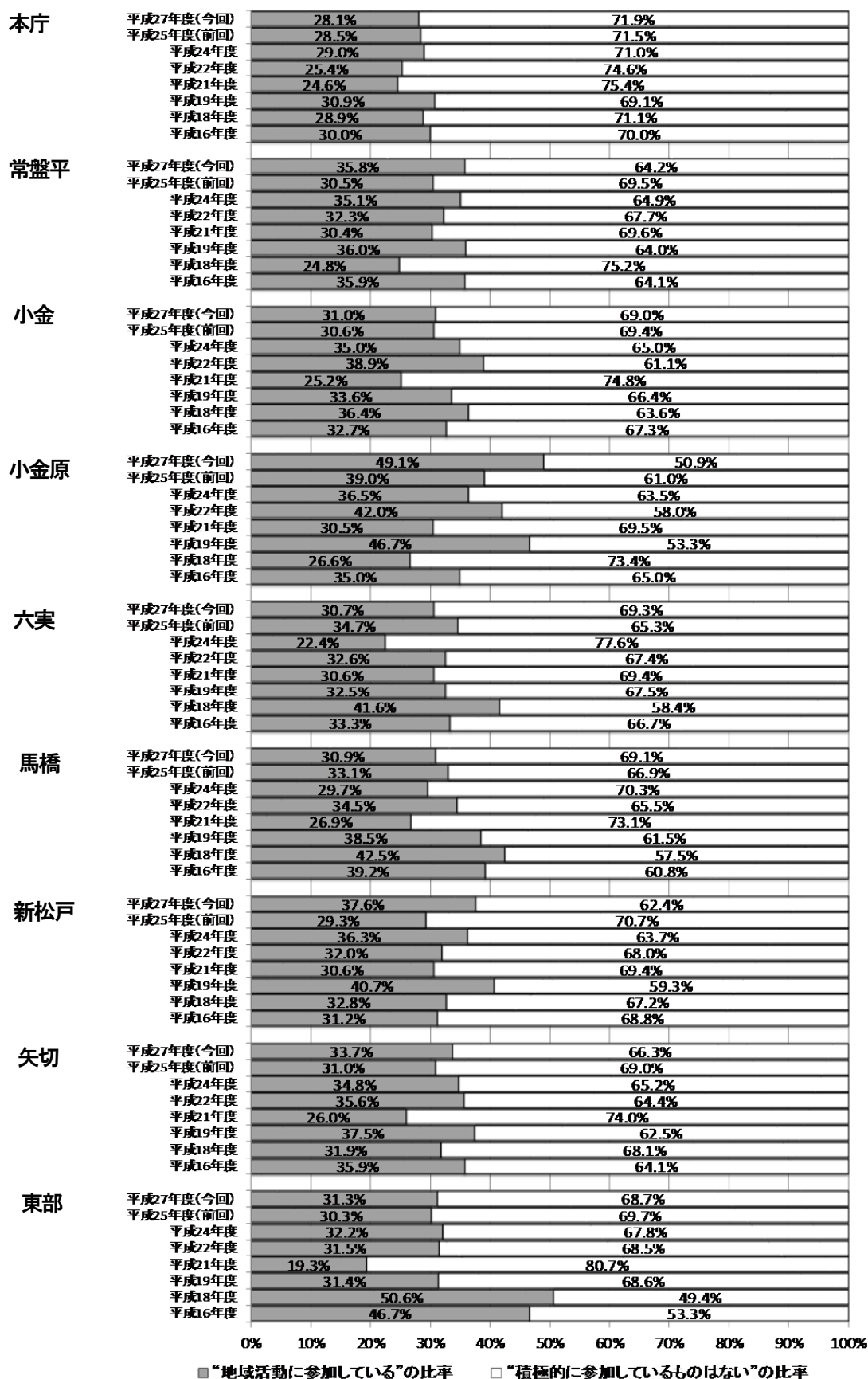
年齢別でみると、“30～39歳”、“40～49歳”を除く各年代で、参加している割合が前回調査に比べやや増加、もしくは増加しています。

【地域活動×年齢】



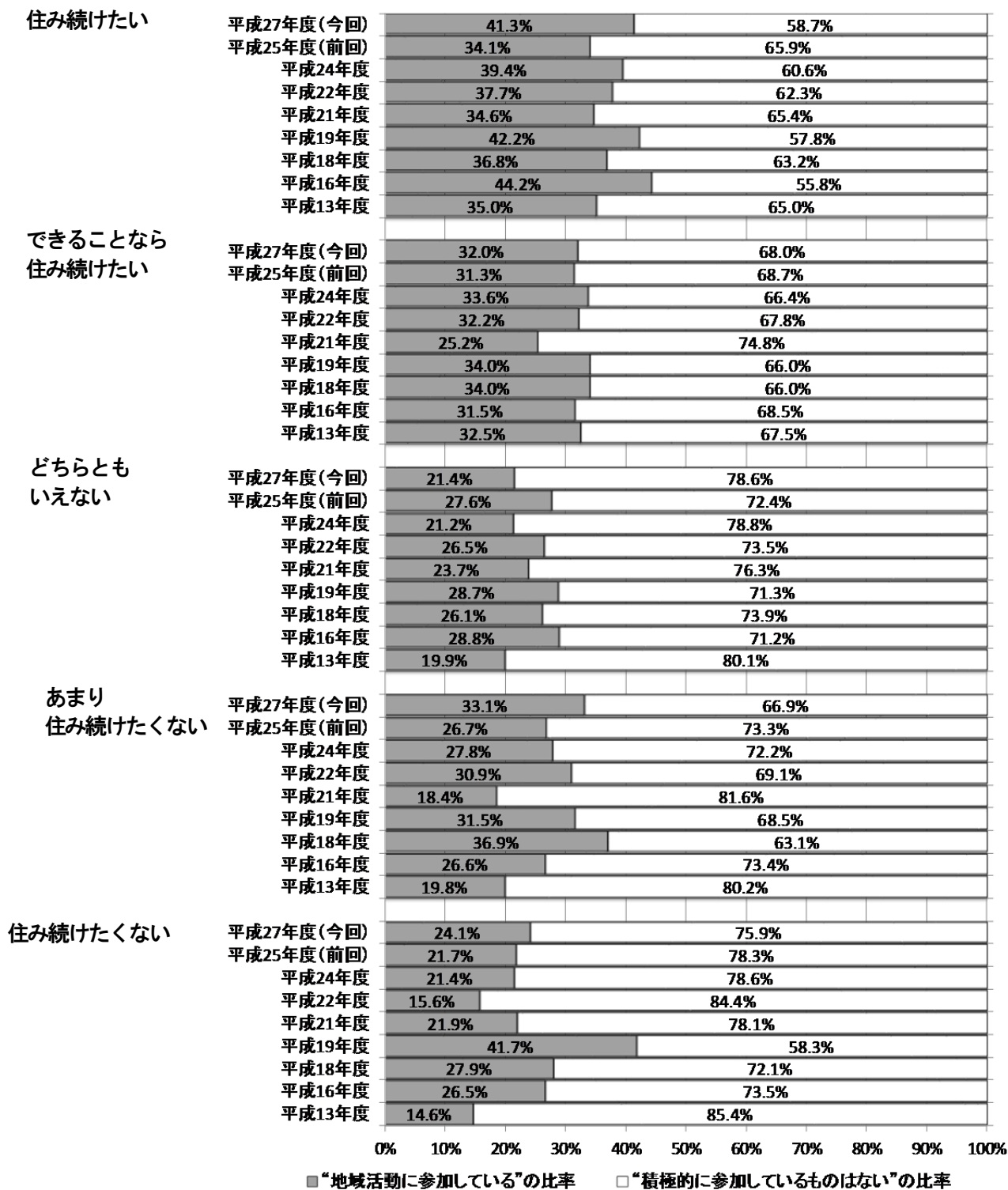
地区別でみると、全ての地区で地域活動に参加している割合は概ね3割前後となっています。もっとも多いのは、“小金原”で49.1%となっています。

【地域活動×地区】



定住意向との関係においても、地域活動に参加している割合は“住み続けたい”・“できることなら住み続けたい”と回答している人と、“住み続けたくない”・“あまり住み続けたくない”と回答している人を比較すると、後者の割合が若干高くなっています。

【地域活動×定住意向】



第1節 連携型地域社会の形成

第2項 一人ひとりの人権が尊重される地域社会をつくります

めざしたい将来像:

松戸に住む全ての人々が互いに認め合い、多様な形でかかわりあえる「平等で人間性豊かな地域社会」を、自分たちで創り上げることがめざします。そのために、学習・交流など、様々な活動を心掛けます。

指標

身の回りで人権が守られていると思っている人の割合

(1) 指標の説明

差別や偏見などに代表される人権問題は、問題を他人ごととして捉えられがちな傾向や、被害にあった方々が声を出しにくい環境などから、その実態を正確なデータとして捉えることは難しい状況にあります。このことから、身の回りで人権が守られていると思っている人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「社会・態度(認知)」

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じることをお答え下さい。(あてはまるもの全てに○)

1 女性の人権問題	4 障害者の人権問題	7 患者の人権問題
2 子どもの人権問題	5 同和問題	8 その他()
3 高齢者の人権問題	6 外国籍市民の人権問題	9 人権問題は特にない

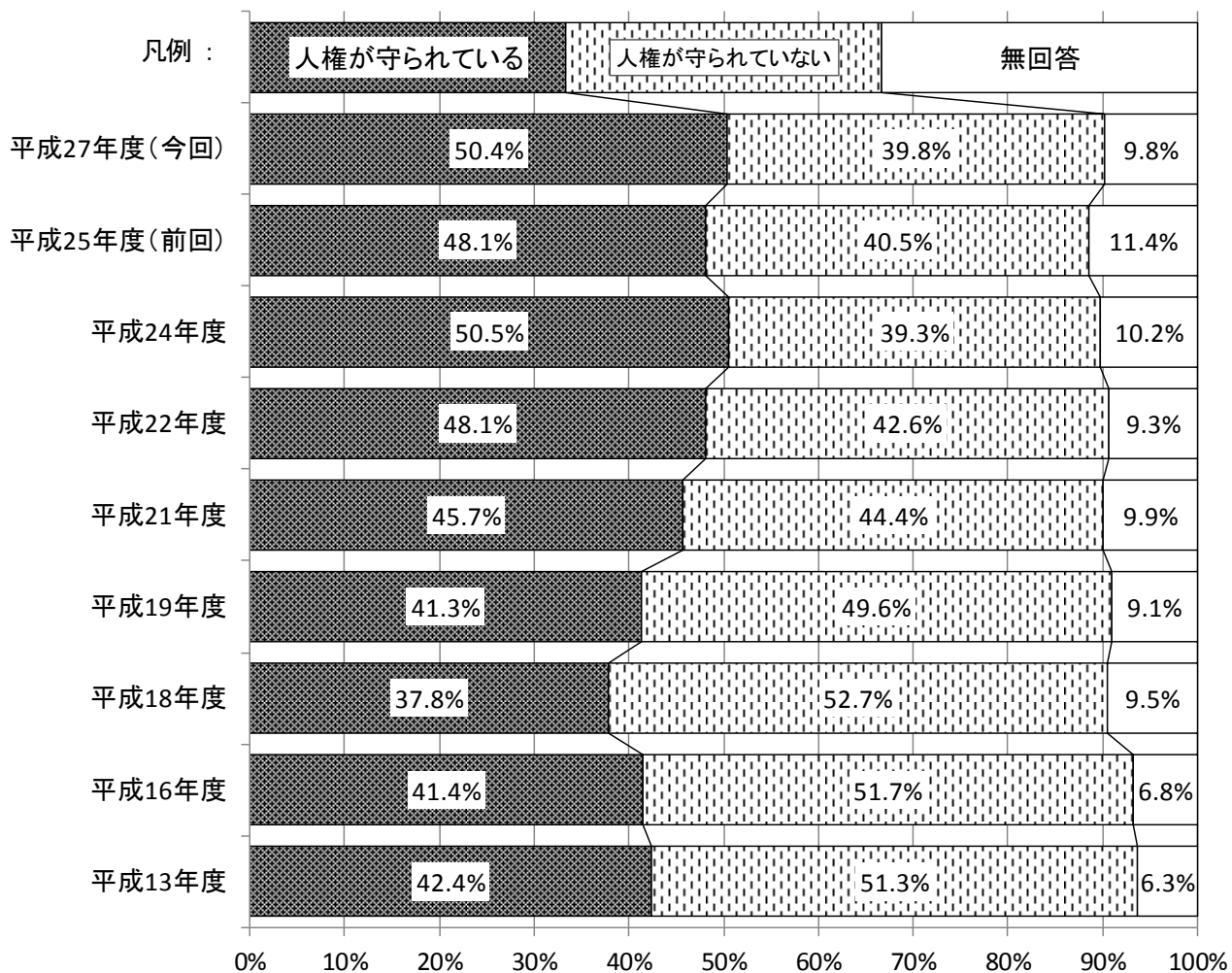
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
人権問題は特にない	41.4%	37.8%	41.3%	45.7%	48.1%	50.5%	48.1%	50.4%

(4) 指標の分析

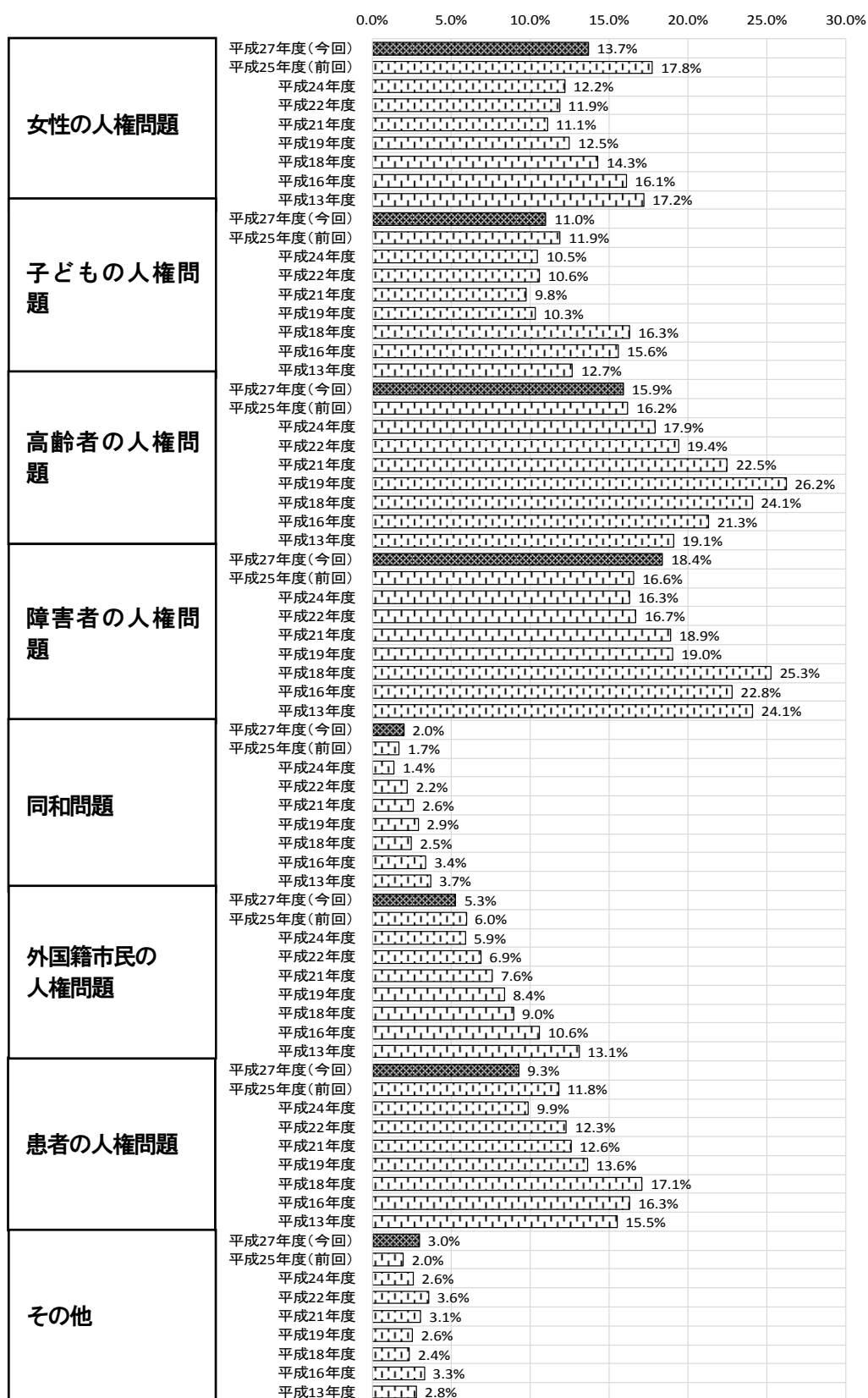
☆約半数は人権が守られていると評価しており、増加傾向にあります。

“人権が守られている”との回答は、平成18年以降高まっていますが、今回の調査では50.1%と前回調査(48.1%)に比べ2.3ポイント増加しています。



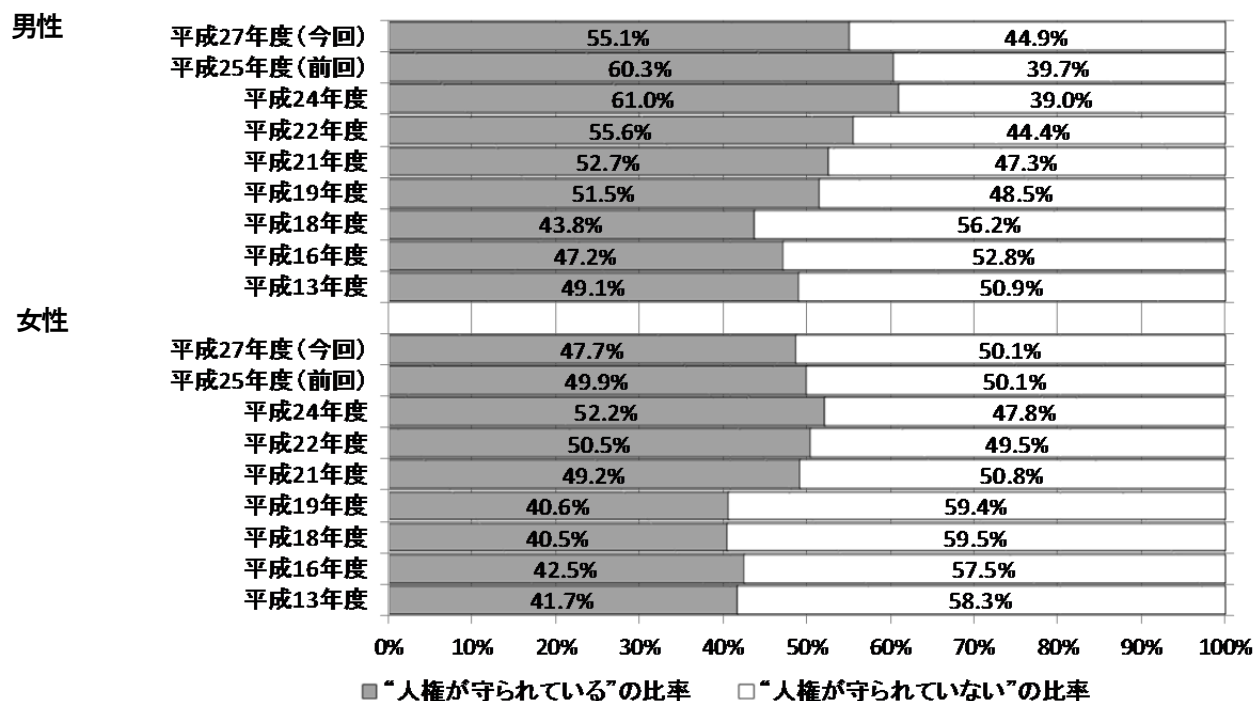
人権が日頃守られていないと感じることとしては、“障害者の人権問題”(18.4%)と“高齢者の人権問題”(15.9%)への回答が多くなっています。

“女性の人権問題”への関心度は、前回調査に比べ4%とかなりの下げ幅となりました。



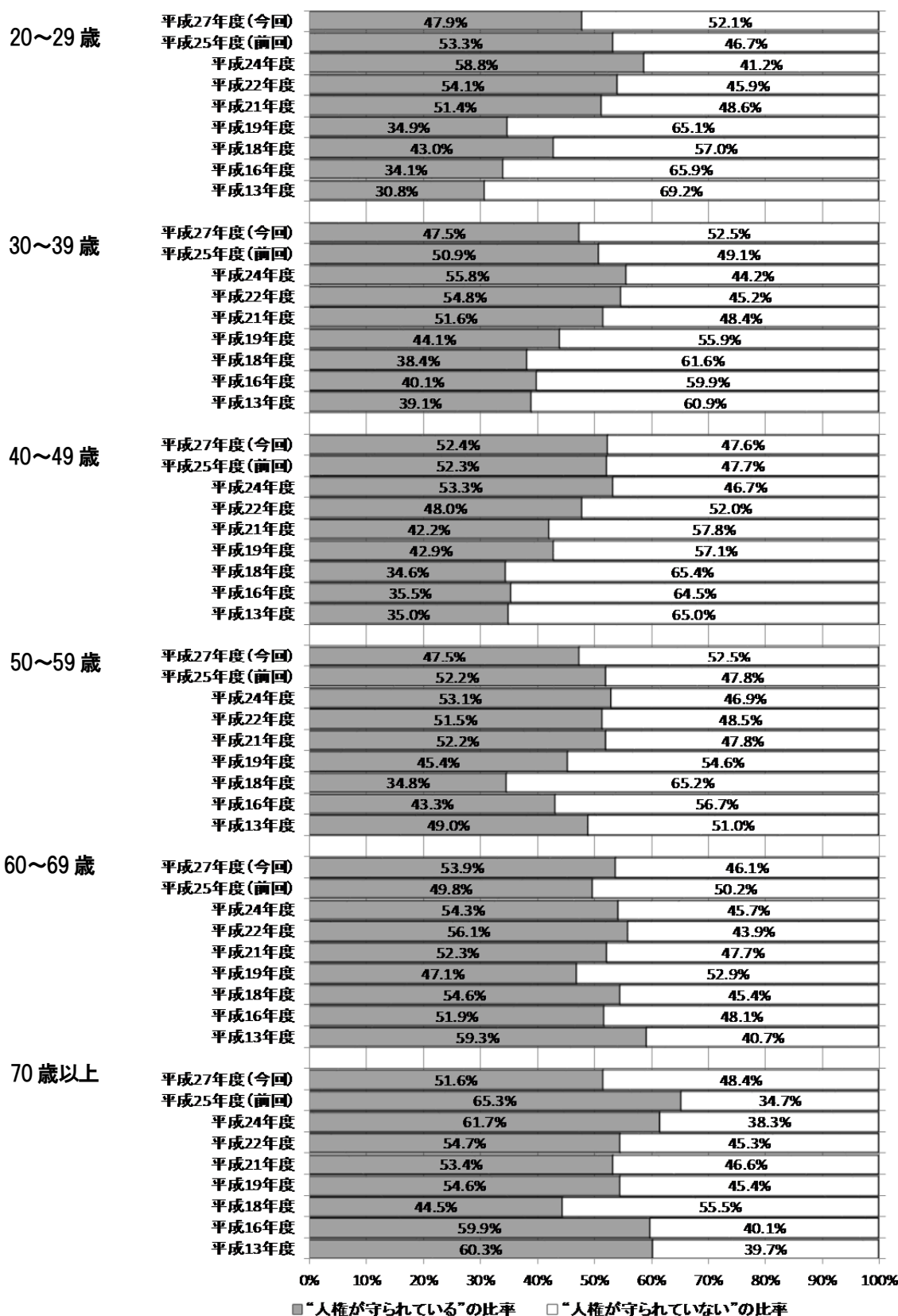
性別でみると、“人権が守られている”との意識は、前回調査と同様に男性が高く、5割を超えています。

【人権問題×性別】



年齢別でみると、“人権が守られている”との意識では、60～69 歳が最も多く 53.9%となっています。前回調査と比べると、70 歳以上が大きく下回っています。

【人権問題×年齢】



■ “人権が守られている”の比率 □ “人権が守られていない”の比率

第1節 連携型地域社会の形成

第3項 男女共同参画の地域社会をつくります

めざしたい将来像:

男女がお互いに相手の人権を大切に思い、ともに責任を分かち合い、個性や能力をフルに発揮できるまちをめざします。それは、男女が対等なパートナーとして、いろいろな分野に参画できるまちです。

指標

固定的性別役割分担を支持しない人の割合

(1) 指標の説明

固定的な男女の役割意識が払拭されていくことで、家庭環境、社会環境が改善され、性別に係わらず役割が今以上に選択できるようになると考えられます。そこで、固定的性別役割分担を支持しない人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q2 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感するほうですか、それとも同感しないほうですか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 同感するほう | 3 同感しないほう |
| 2 どちらともいえない | 4 わからない |

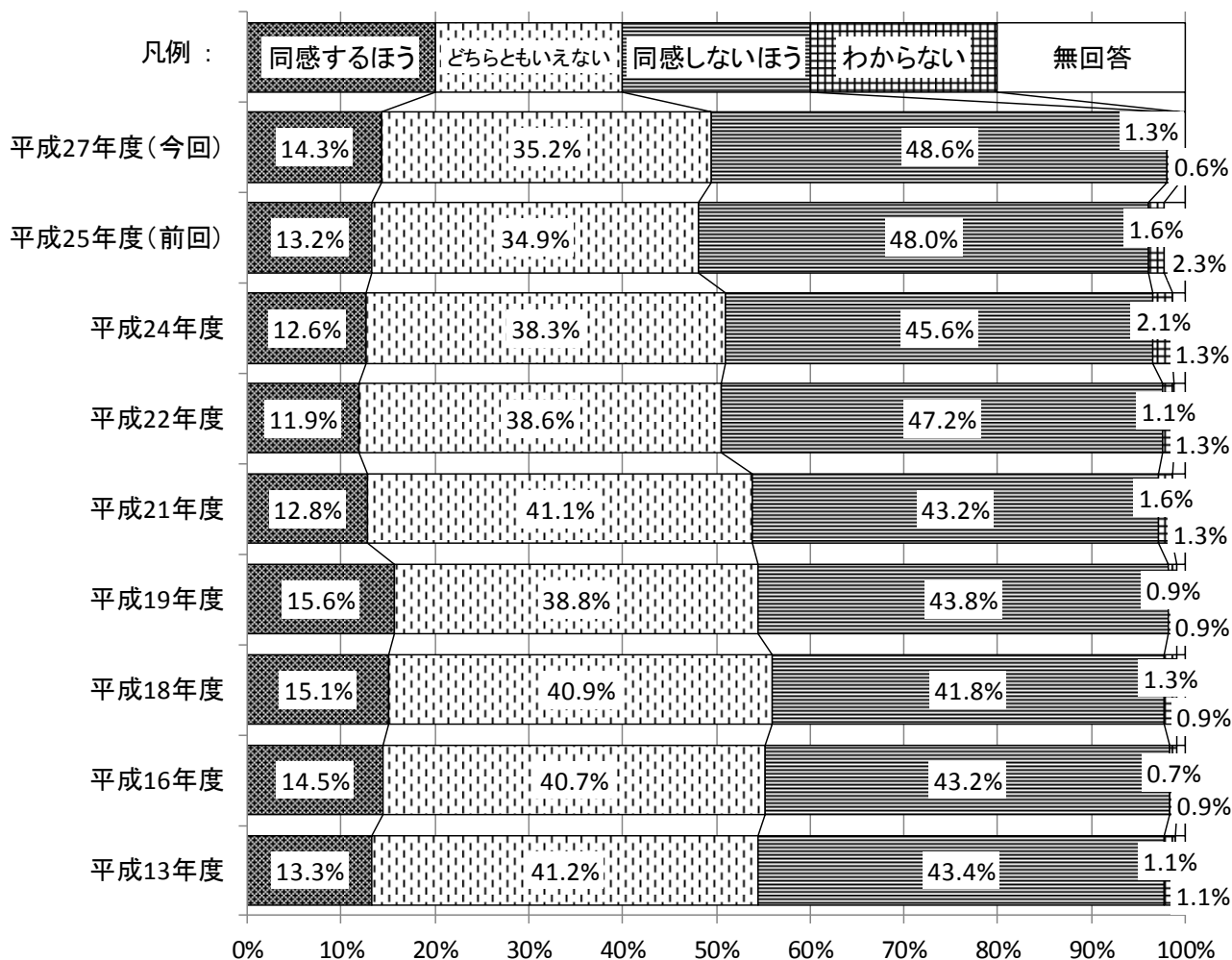
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
同感しないほう	43.2%	41.8%	43.8%	43.2%	47.2%	45.6%	48.0%	48.6%

(4) 指標の分析

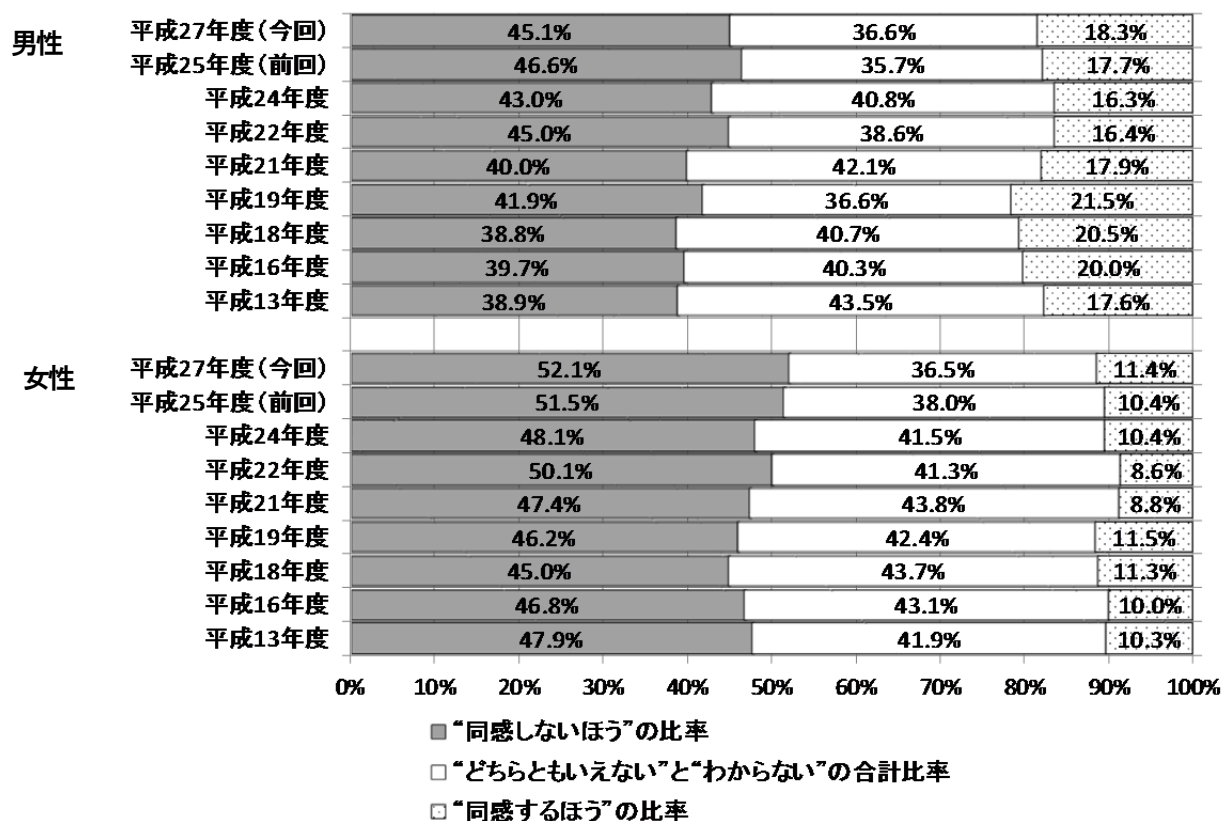
☆性別による役割固定を支持しない人は増加しています。

「男は仕事、女は家庭」という考え方について、“同感しないほう”という回答は、今回の調査では48.0%から48.6%と増加しています。一方で“同感するほう”という回答も、今回の調査ではわずかに増えています。



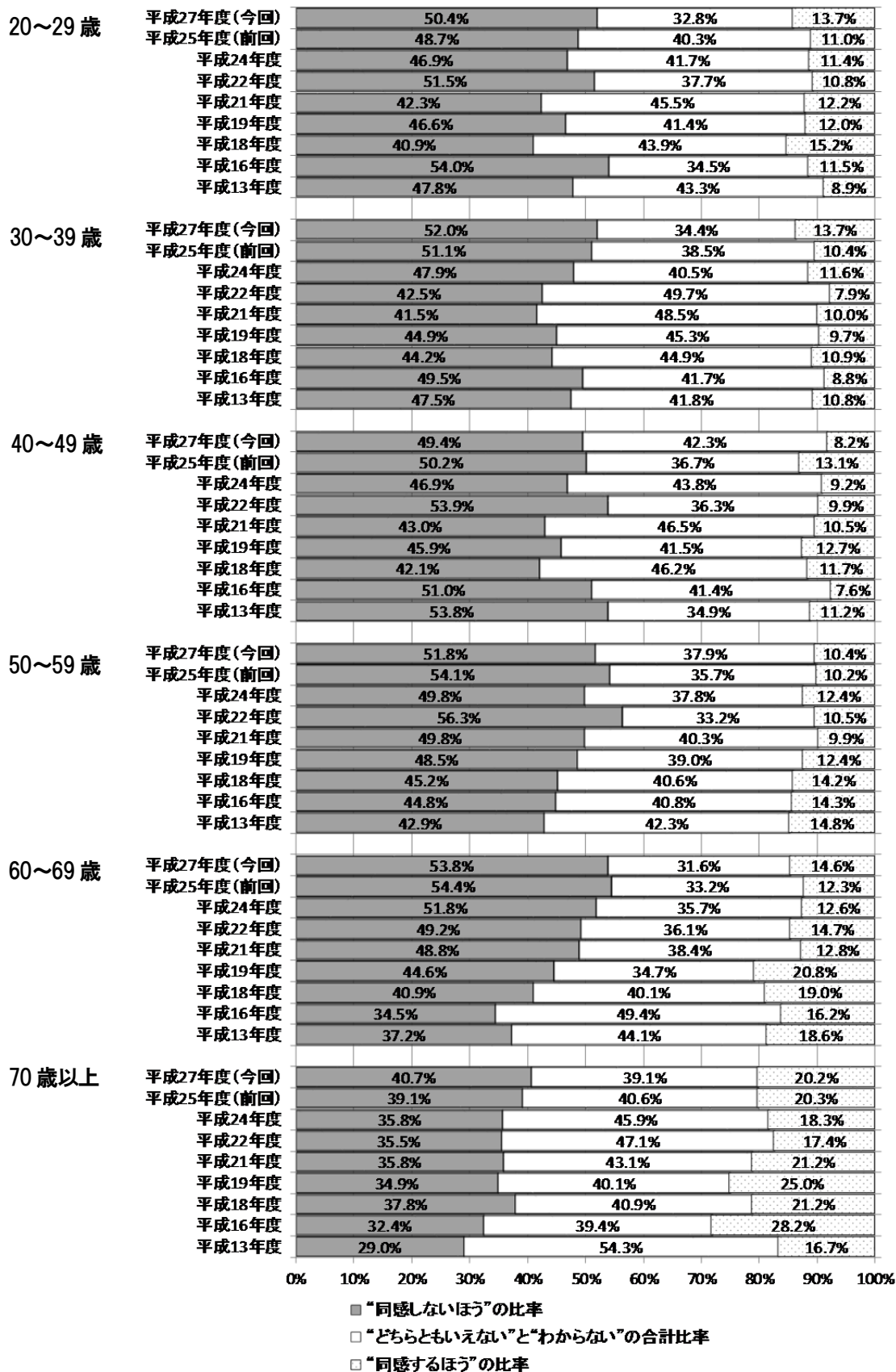
性別で見ると、前回調査と同様に男女とも“同感しないほう”の割合が高く、また男性(45.1%)より女性(52.1%)の方の割合が高くなっています。

【性別による役割×性別】



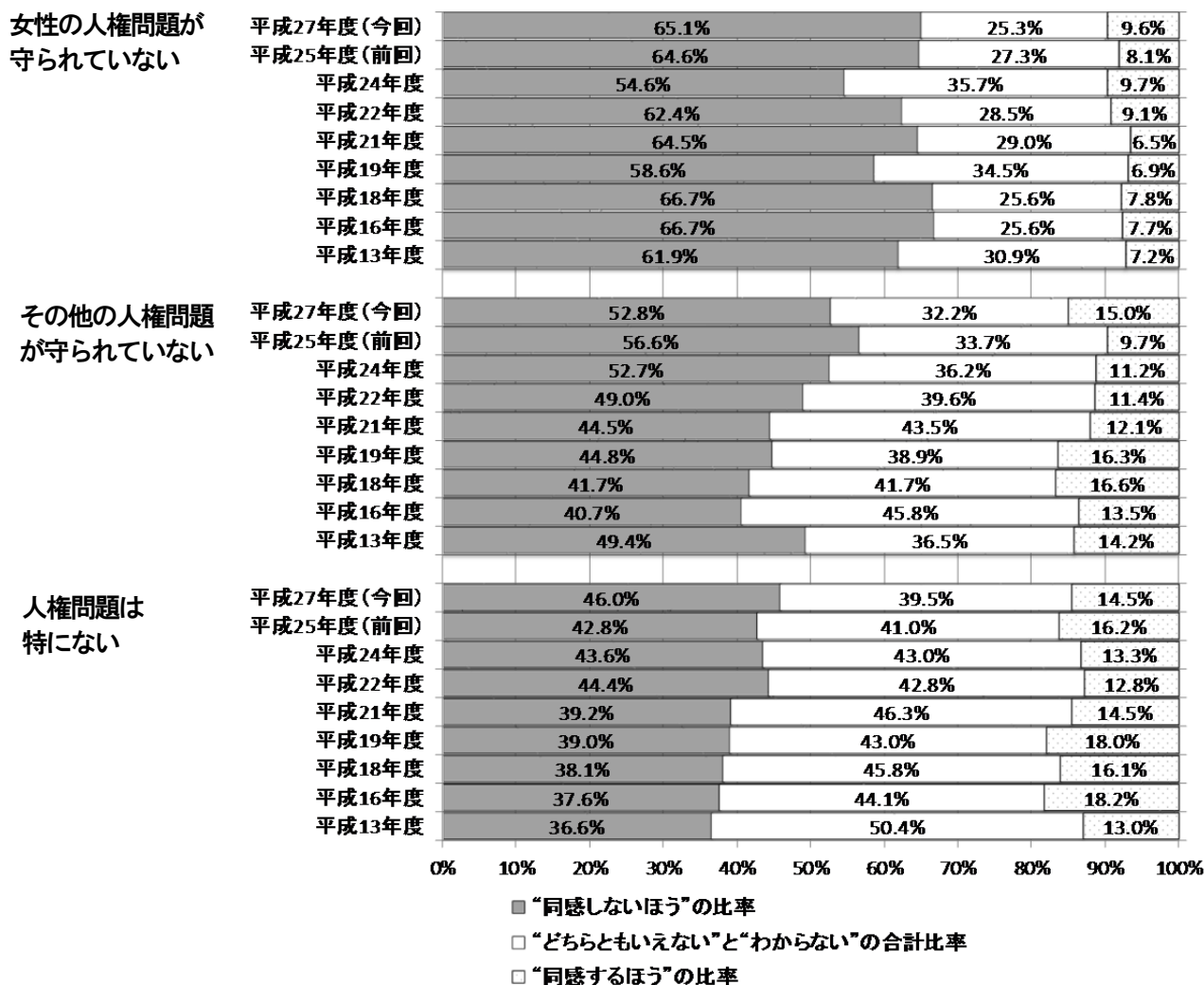
年齢別にみると、“同感しないほう”の割合が60～69歳で53.8%と最も高くなっています。次いで30～39歳で52.0%、50～59歳で51.8%、となっています。

【性別による役割×年齢】



人権問題への認識別でみると、“同感しないほう”の割合は、女性の人権問題が守られていないと回答している人で最も高くなっています。前回調査と同様に男女共同参画に係る問題が、女性の人権と密接に結びついた問題として意識されていると考えられます。

【性別による役割×人権問題の認識】



指標

女性の就業割合

(1) 指標の説明

就労を希望する女性が働けるようになることで、男女が対等なパートナーとしてさまざまな分野に参画でき、能力を発揮できるまちになると考えられます。そこで、女性の就業割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている

F3 あなたの職業をお答えください。(1つに○)

- | | |
|----------------------|--------|
| 1 会社員 | 7 専業主婦 |
| 2 公務員(教員、団体職員などを含む。) | 8 無職 |
| 3 自営業(農業を含む。) | |
| 4 アルバイトやパートなどの臨時雇用 | |
| 5 学生 | |
| 6 その他() | |

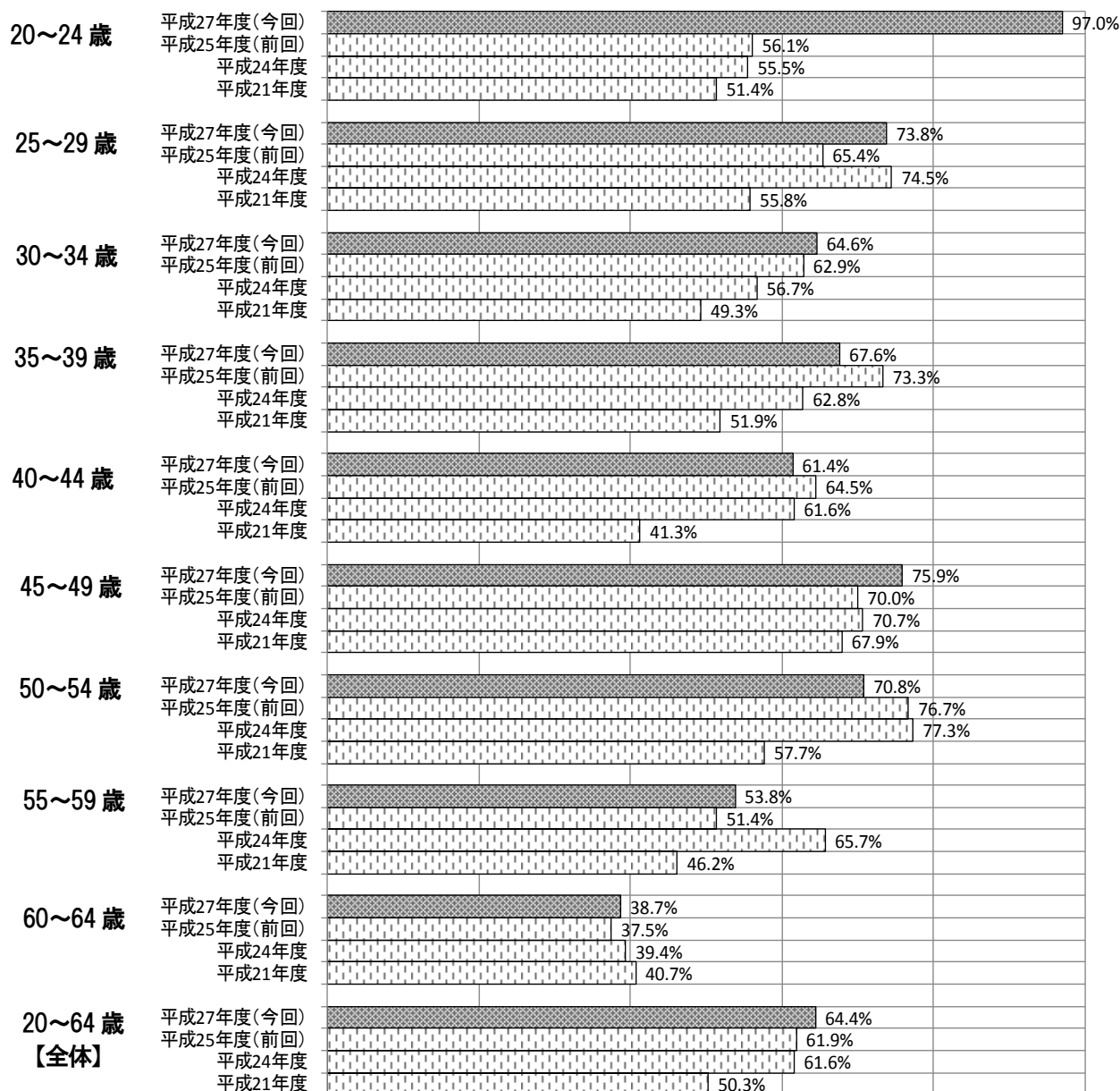
(3) 指標の現状

	平成 21年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
働いている女性の割合	50.3%	61.6%	61.9%	64.4%

(4) 指標の分析

☆20～65歳未満の女性の就業割合は6割で、半数以上の方が就業しています。

年齢別にみると、女性の就業割合は“50～54歳”が97.0%と最も高く、次いで“45～49歳”(75.9%)、“25～29歳”(73.8%)となっています。



第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

第1項 健康に暮らすことができるようにします

めざしたい将来像:

自らの健康に関心を持ち、社会参加することを通して、一人ひとりが目的を持った生きがいのある暮らしを生み出します。

指標

生きがい感を持っている人の割合

(1) 指標の説明

生涯にわたり、その意欲や能力に応じて地域活動や就労等の社会参加の機会をもち、年齢や身体状況に係わりなく、いつでも心のはりや生きがいを持ち続ける人を把握するため、生きがい感を持っている人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q3 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 大変感じている | 3 ある程度感じている | 5 ほとんど感じていない |
| 2 かなり感じている | 4 あまり感じていない | |

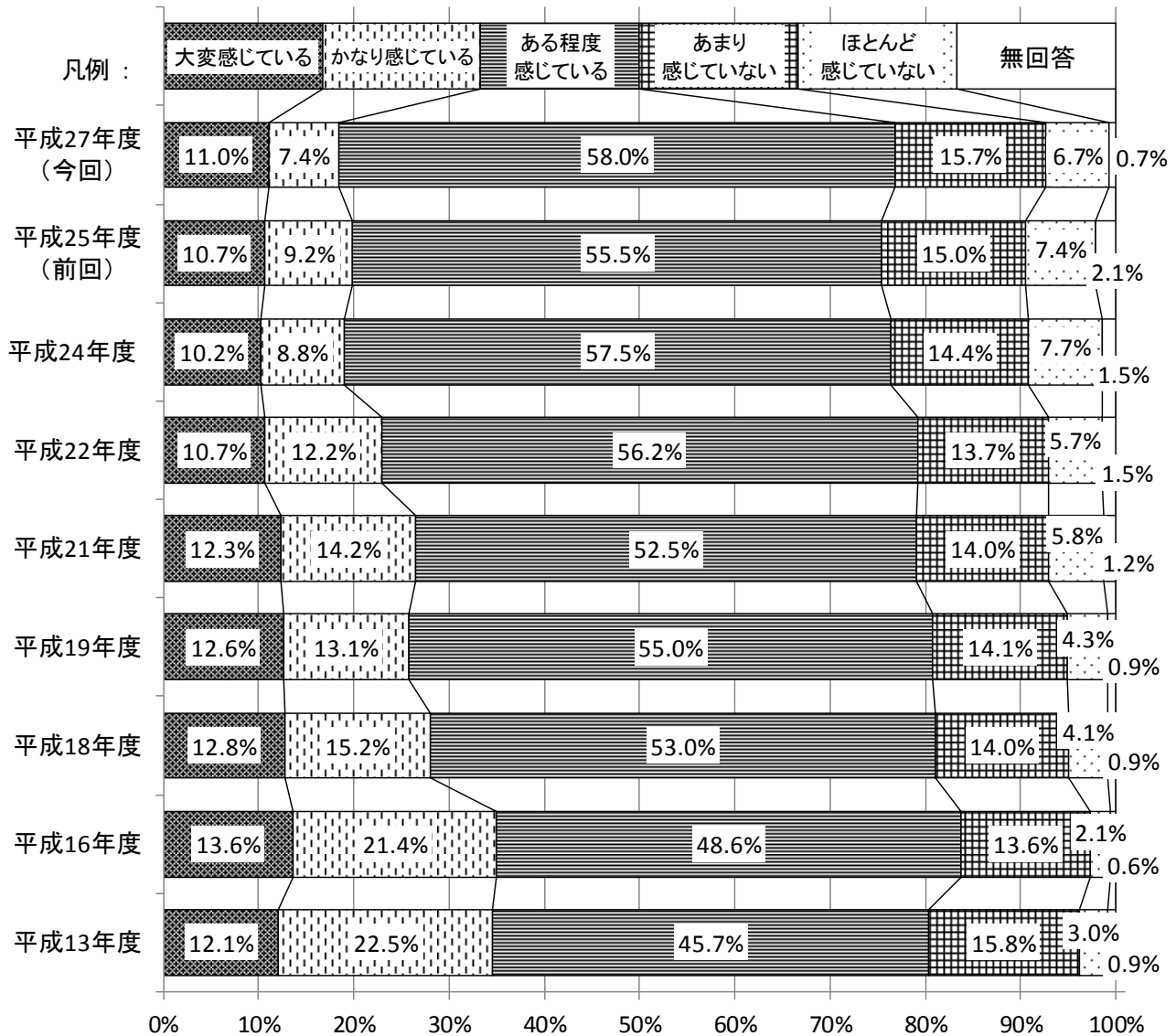
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
大変感じている	13.6%	12.8%	12.6%	12.3%	10.7%	10.2%	10.7%	11.0%
かなり感じている	21.4%	15.2%	13.1%	14.2%	12.2%	8.8%	9.2%	7.9%
ある程度感じている	48.6%	53.0%	55.0%	52.5%	56.2%	57.5%	55.5%	58.0%
計	83.6%	81.0%	80.7%	79.0%	79.1%	76.5%	75.4%	76.9%

(4) 指標の分析

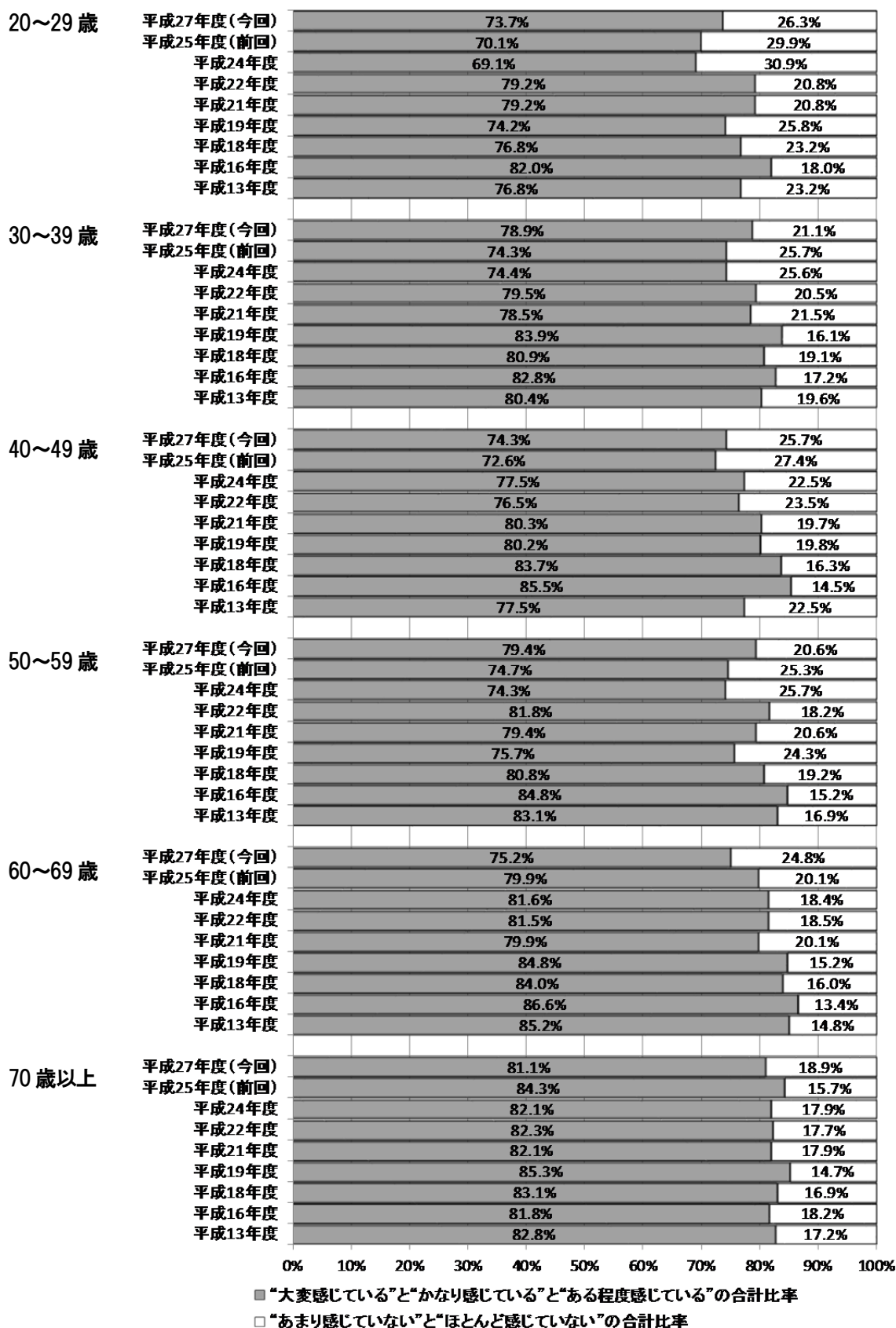
☆何らかの生きがいを感じている人は 76.4%となり、やや増加しています。

日頃の生活の中で生きがいを感じているかどうかについてみると、“大変感じている”、“かなり感じている”、“ある程度感じている”をあわせた生きがいを感じている人の割合は 76.4%と前回調査に比べやや増加しています。



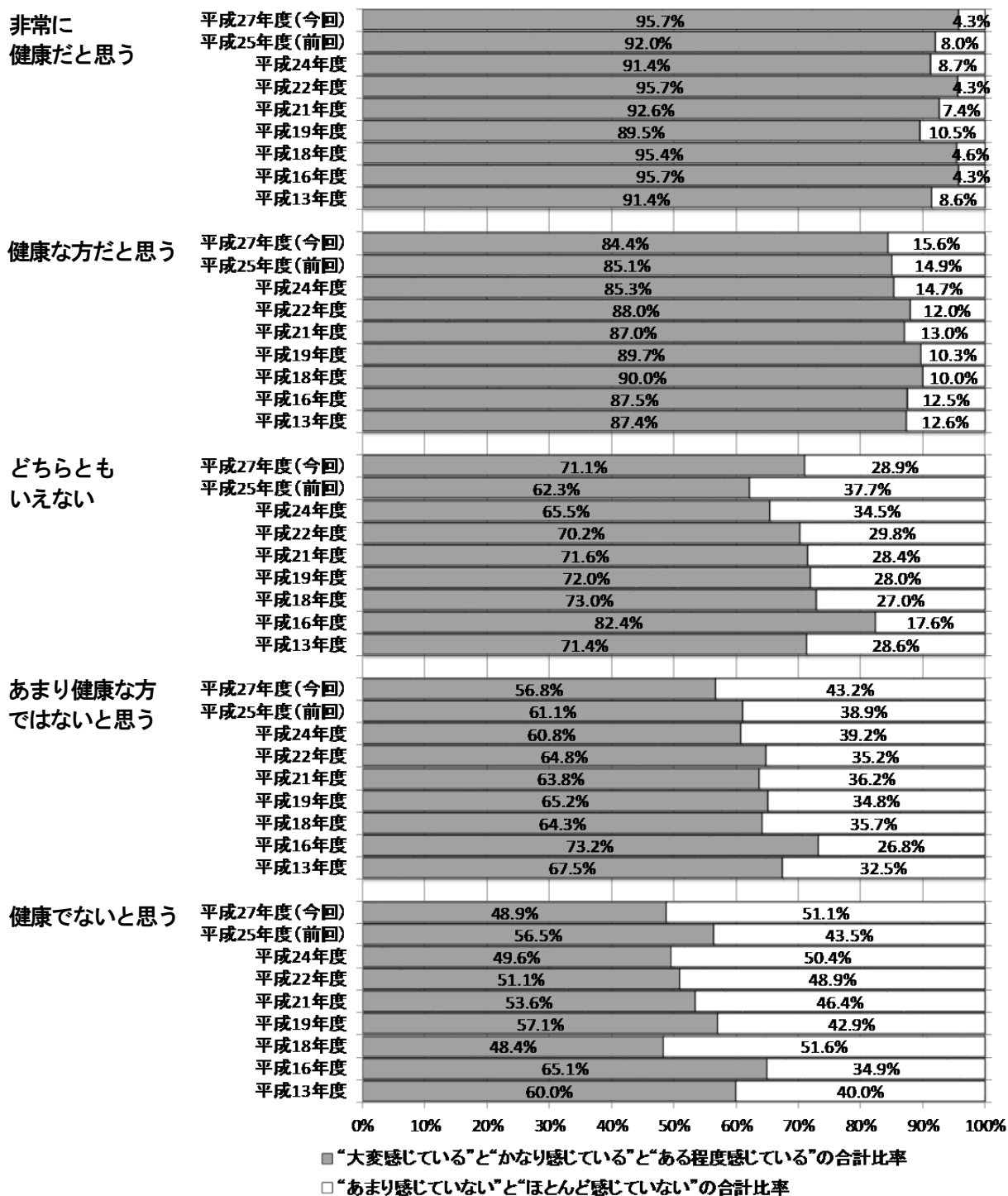
年齢別にみると、各年代とも生きがい感を持っている人の割合が高く、すべての年代で7割を超えています。前回調査に比べ、“50～59歳”までの各年代は、生きがい感を持つ人が増加しています。

【生きがい感×年齢】



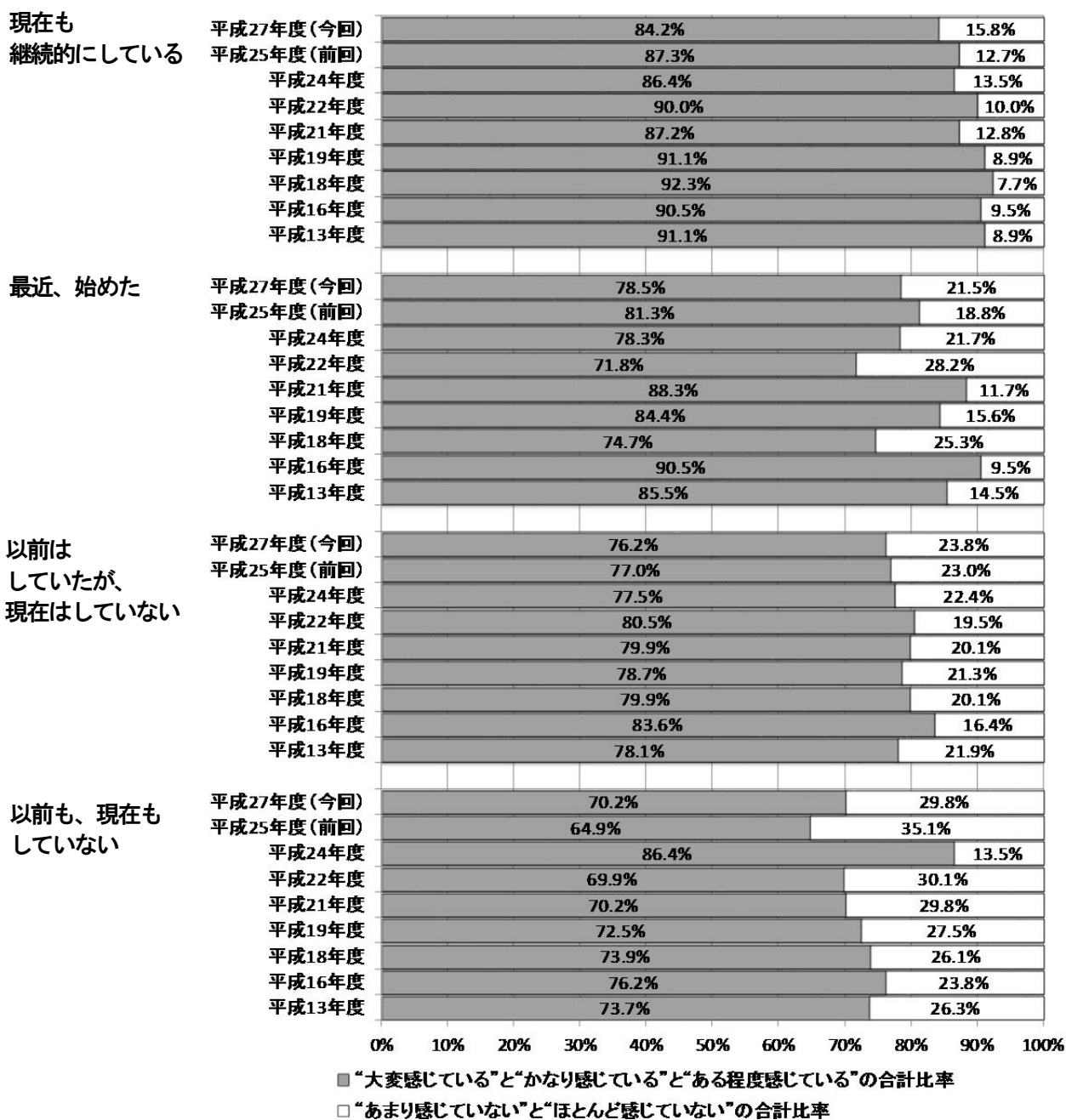
本人の健康感別にみると、前回調査と同様に健康状況に比例して生きがい感が高まる傾向が見られます。前回調査と比べ、“健康でないと思う”の層で生きがい感が減少しています。

【生きがい感×本人の健康感】



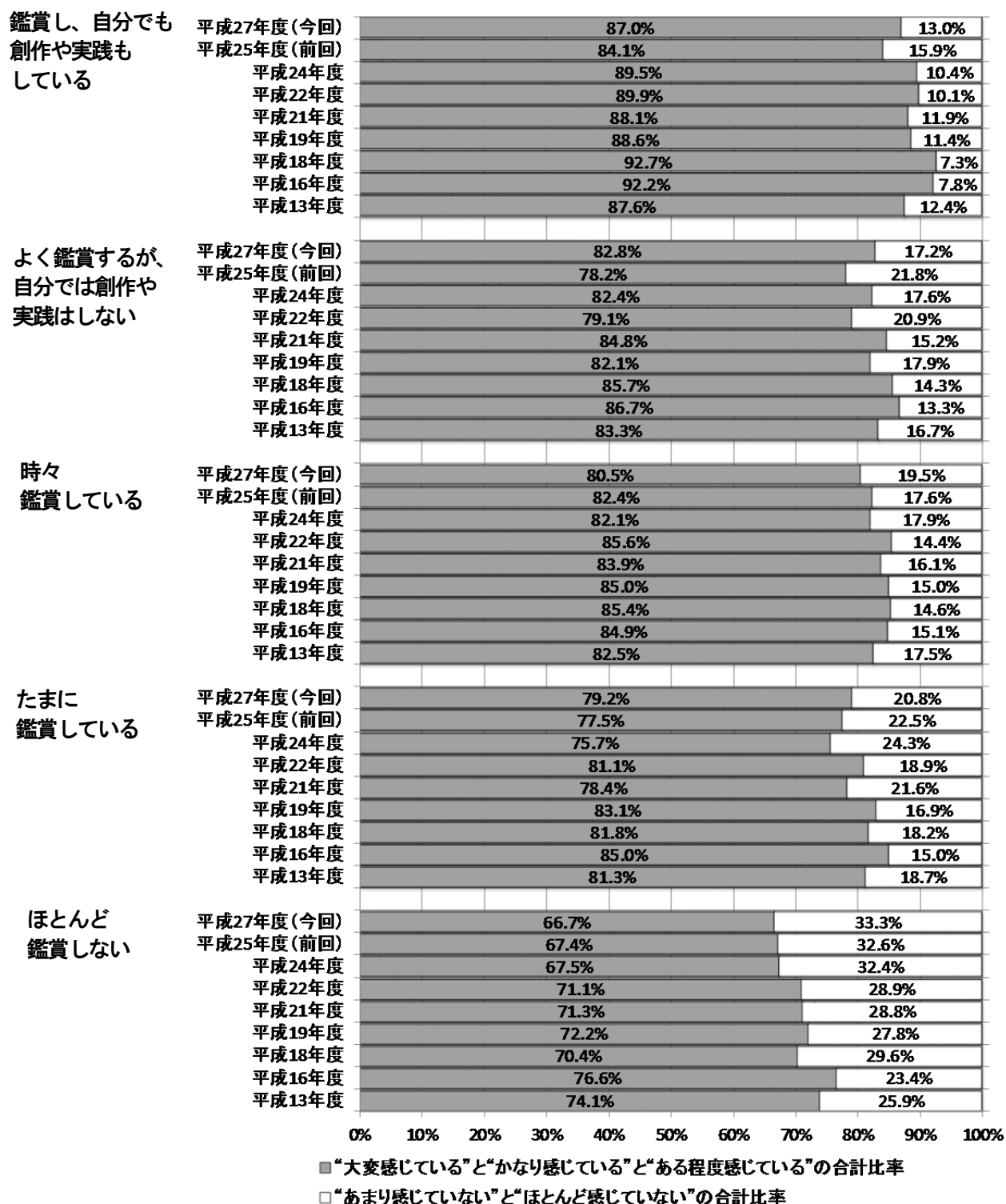
スポーツの実施状況別で見ると、全体として、何もしていない人が増加し、している人は減少の傾向が見られます。

【生きがい感×スポーツの実施状況】



芸術文化の実施状況別でみると、鑑賞している人の生きがい感が鑑賞していない人に比べ高くなっています。

【生きがい感×芸術文化の実施状況】



指標

本人が健康であると思う人の割合

(1) 指標の説明

健康は、あらゆる社会活動と市民生活の基盤であり、病気や障害を持つことになっても、その人の置かれた状況に応じて健康な生活が送れることが必要となります。そこで、本人が健康であると思う人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q4 あなたは今、健康だと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------------|------------|
| 1 非常に健康だと思う | 3 どちらとも言えない | 5 健康でないと思う |
| 2 健康なほうだと思う | 4 あまり健康なほうではないと思う | |

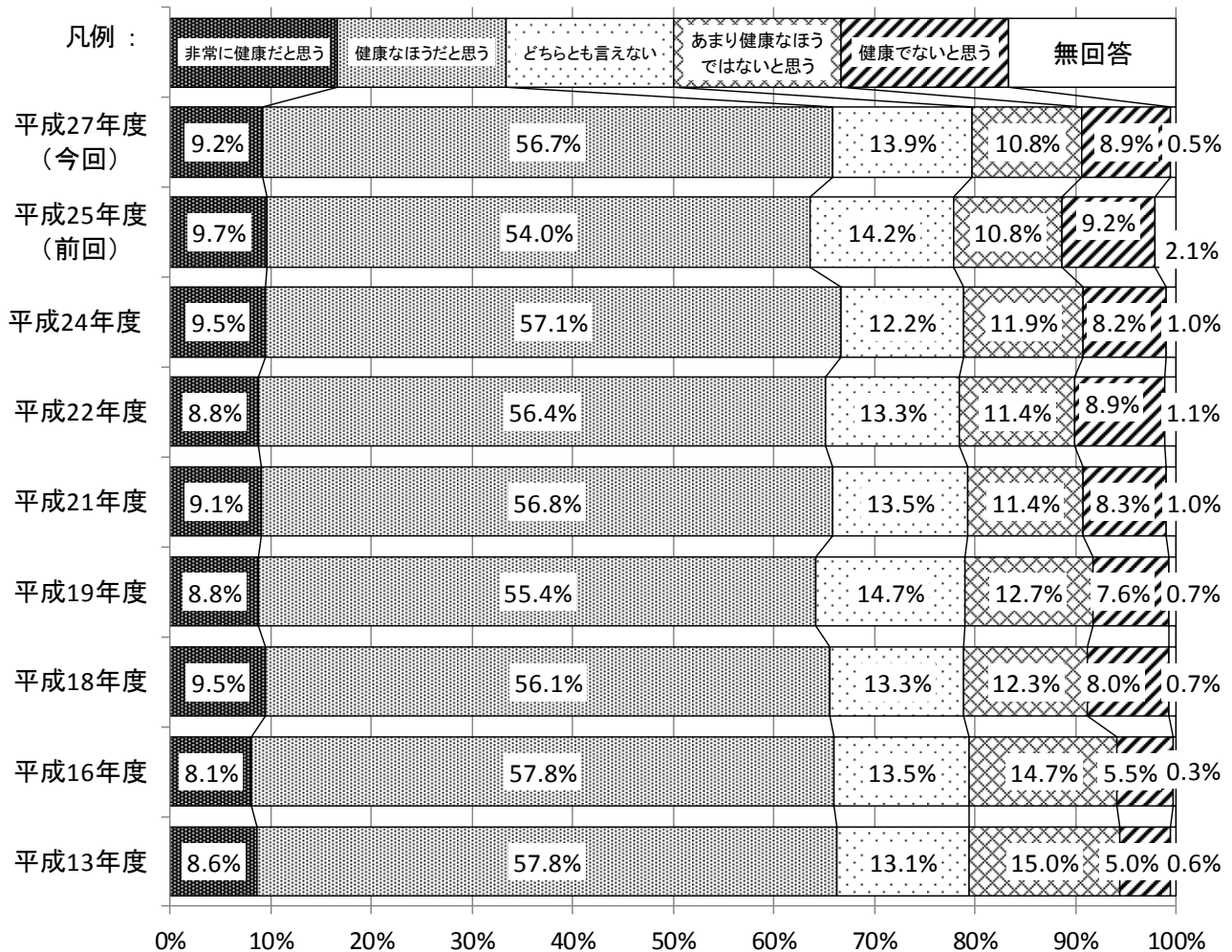
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
非常に健康だと思う	8.1%	9.5%	8.8%	9.1%	8.8%	9.5%	9.7%	9.2%
健康な方だと思う	57.8%	56.1%	55.4%	56.8%	56.4%	57.1%	54.0%	56.7%
計	65.9%	65.7%	64.3%	65.9%	65.2%	66.6%	63.6%	65.9%

(4) 指標の分析

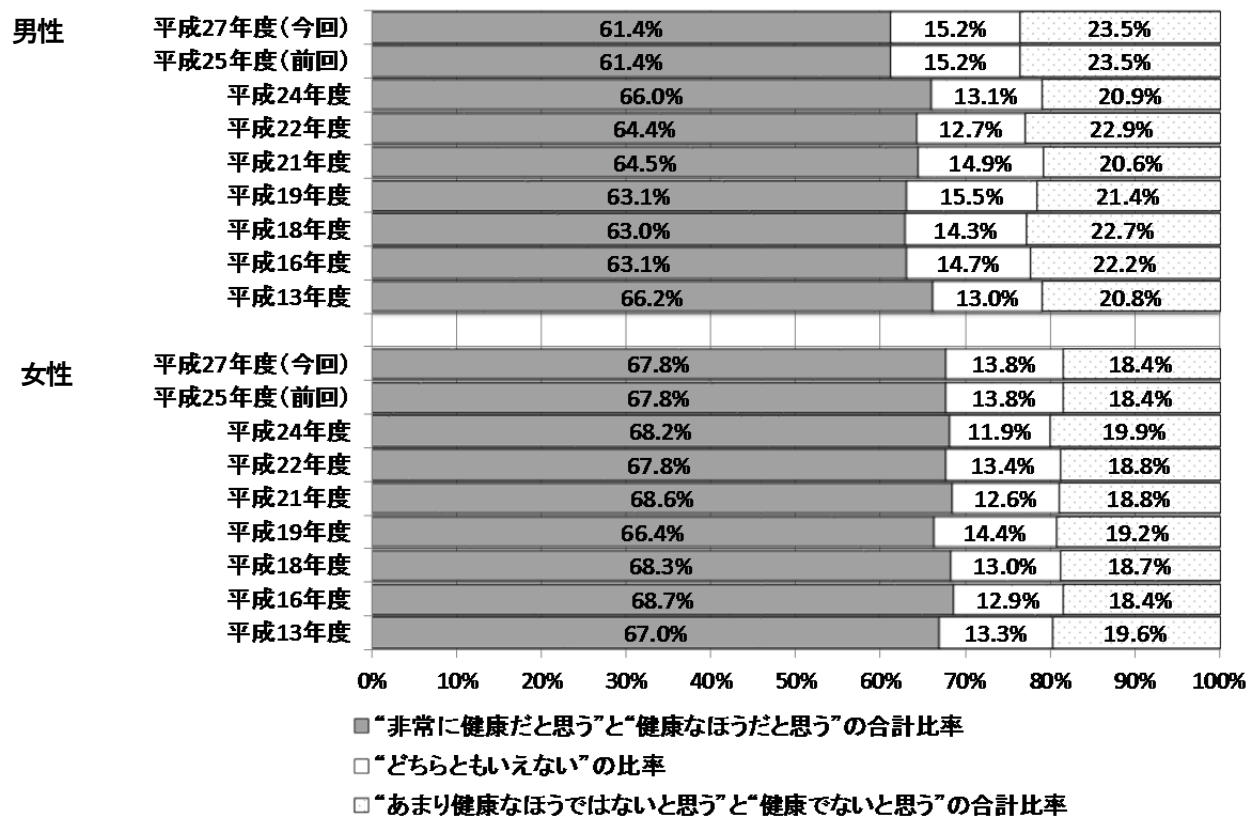
☆「健康である」と思う人は、市民の約3分の2を占めています。

主観的な自身の健康に対する評価をみると、56.7%と半数以上が“健康なほうだと思う”と回答しており、“非常に健康だと思う”(9.2%)とあわせると、65.9%が自分を健康だと考えています。



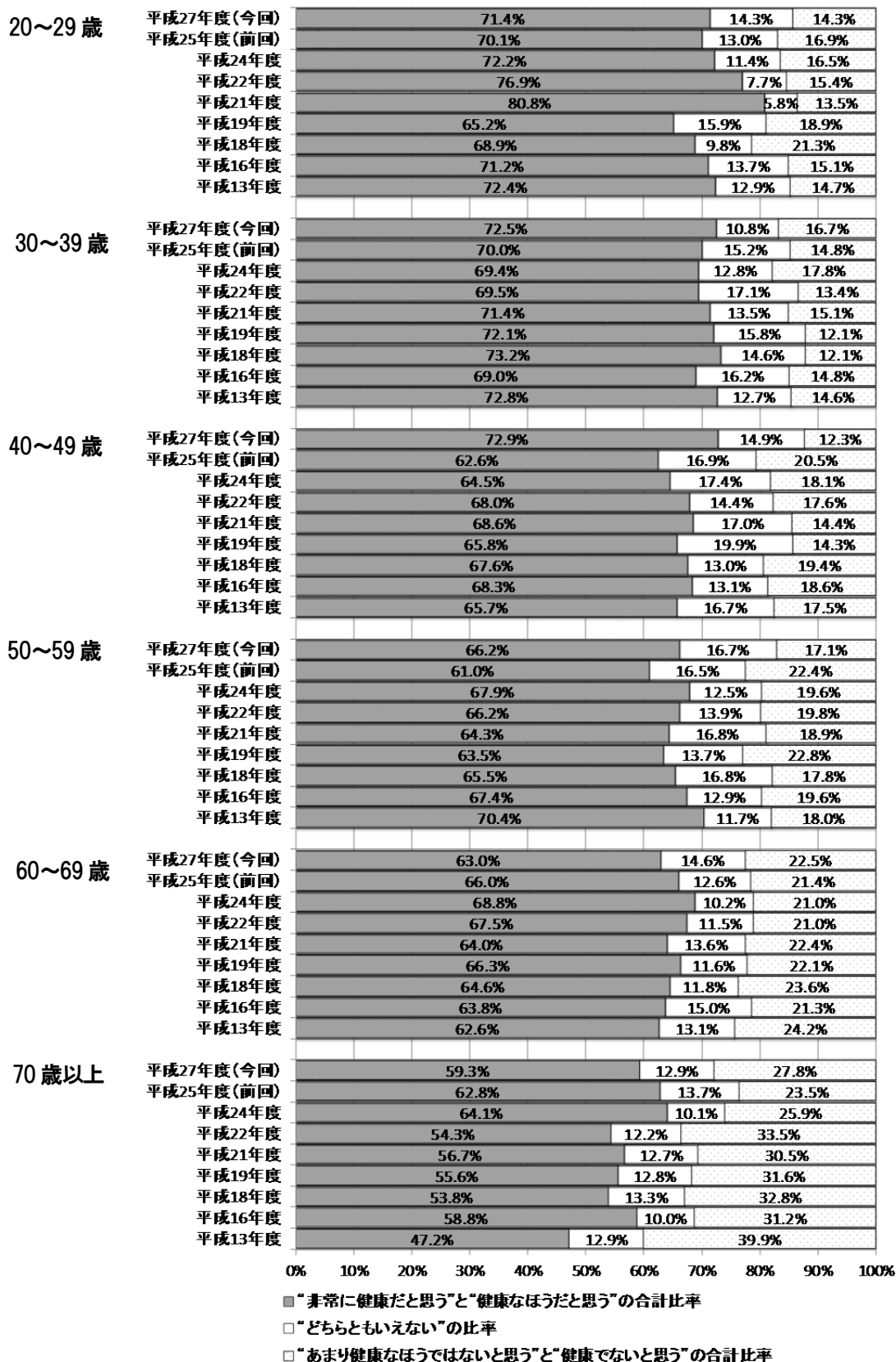
性別でみると、“女性”の方が健康であると思う人の割合が高くなっています。

【健康感×性別】



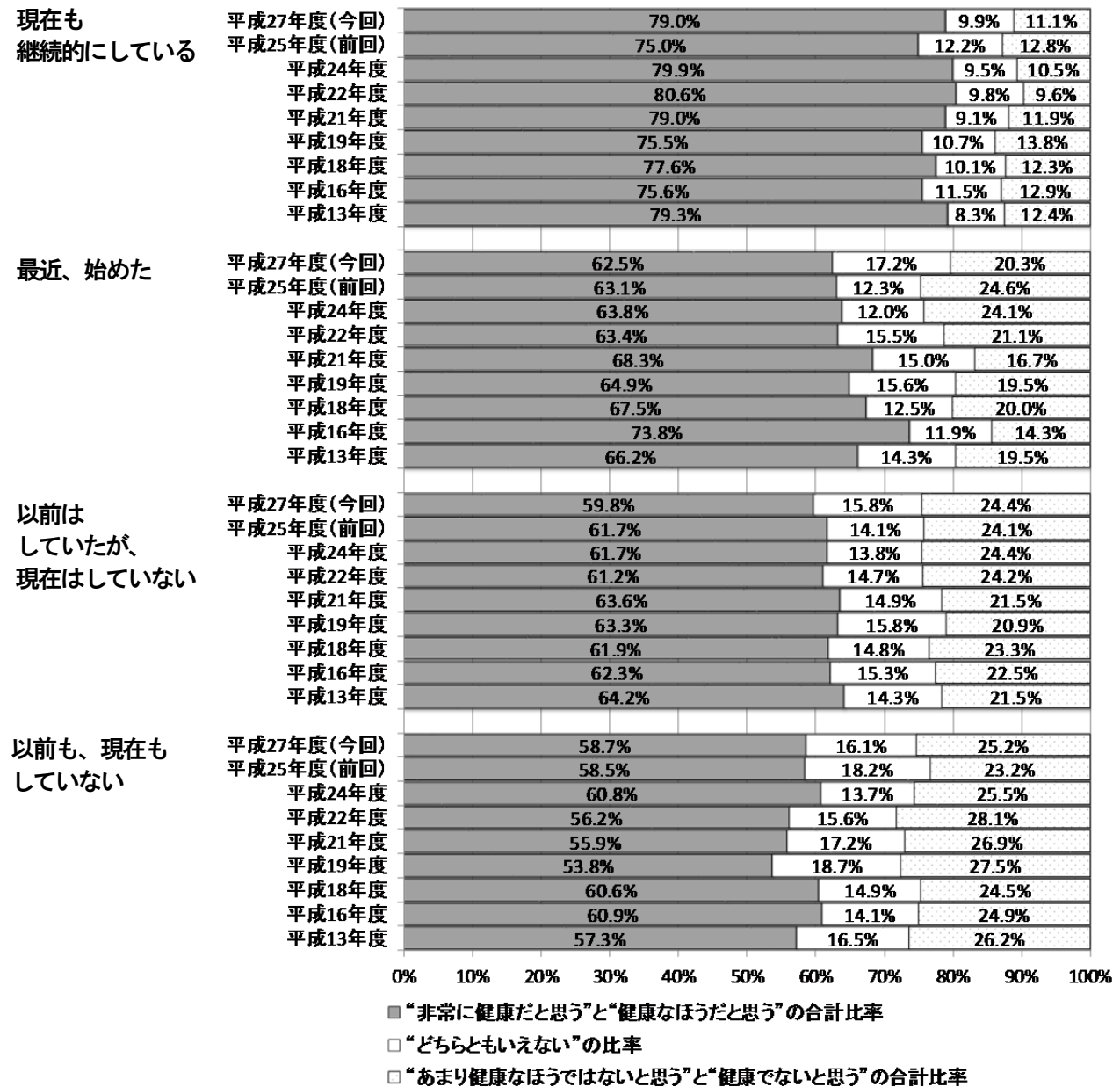
年齢別でみると、全年代で健康であると感じている人の割合は6割を超えています。特に“20～29歳”、“30～39歳”、“40～49歳”では7割を超えています。また、前回の調査と比べ、“60～69歳”、“70歳以上”を除く全世代で健康であると感じている人の割合は増加しています。

【健康感×年齢】



スポーツの実施状況別で見ると、スポーツを実施している人の方が健康であると感じている割合が高くなっています。

【健康感×スポーツの実施状況】



指標

多様な世代と交流する機会のある人の割合

(1) 指標の説明

生きがいを持って暮らせるように、多様な世代と交流する機会のある人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

Q18-ソ あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ソ 多様な世代との交流	1	2	3	4	5	6

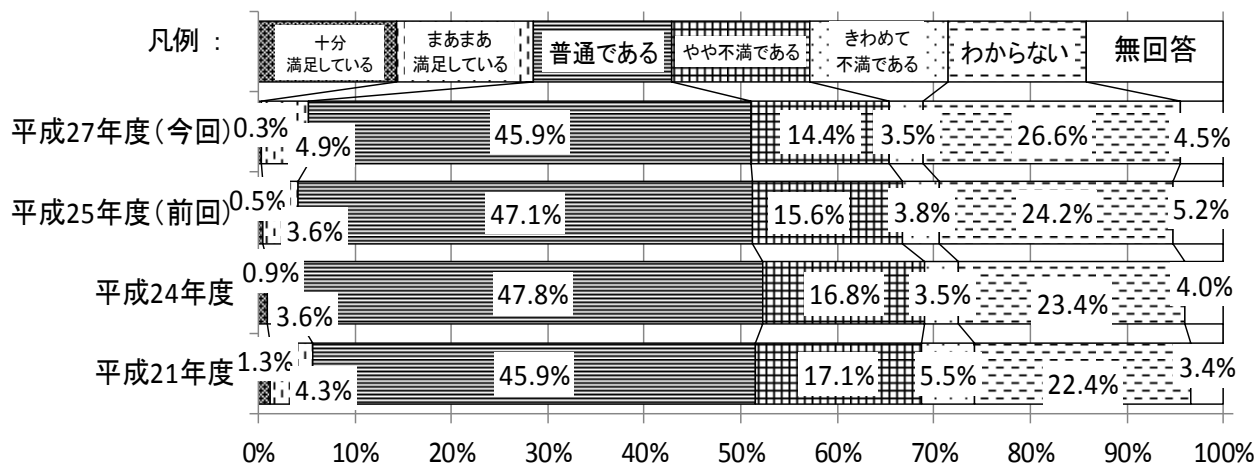
(3) 指標の現状

	平成21年度	平成24年度	平成25年度	平成27年度
十分満足している	1.3%	0.9%	0.5%	0.3%
まあまあ満足している	4.3%	3.6%	3.6%	4.9%
計	5.6%	4.5%	4.1%	5.2%

(4) 指標の分析

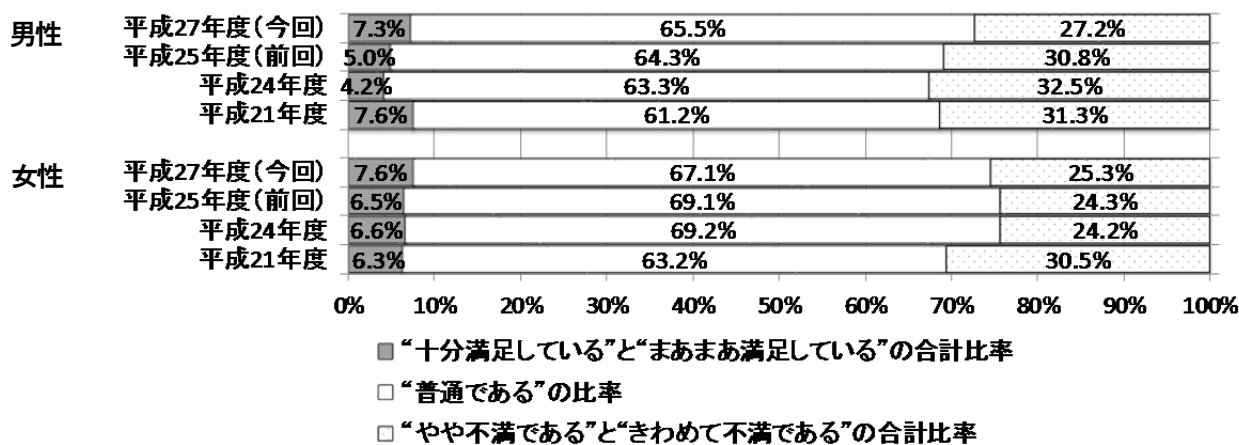
☆多様な世代との交流への満足度は前回調査と同様に1割未満

多様な世代との交流についての満足度は、5.2%と1割を下回っています。前回調査に比べ4.1%から5.2%と増加しています。



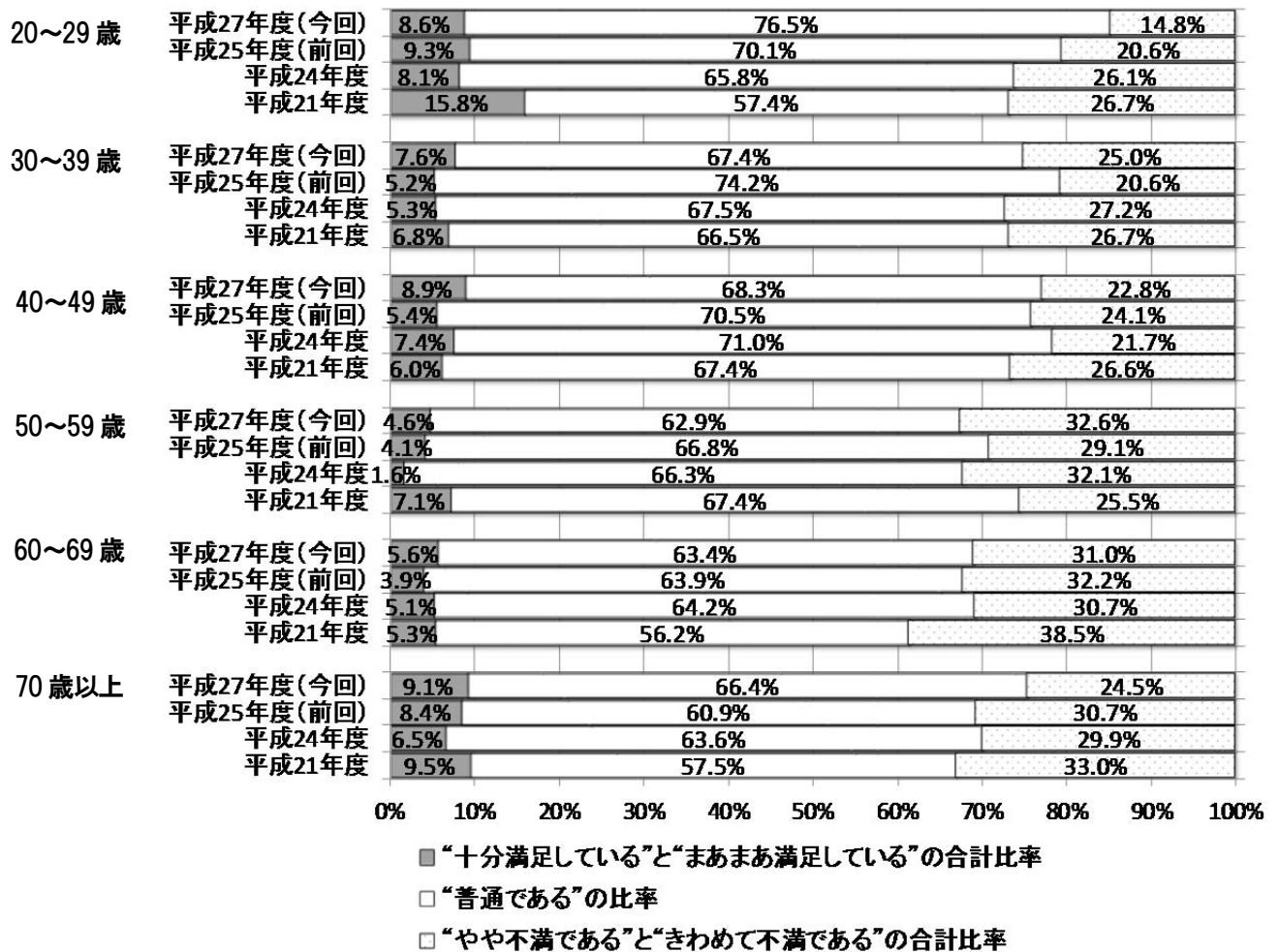
性別でみると、“男性(7.3%)”よりも“女性(7.6%)”の方が多様な世代との交流に“満足している”という回答の割合が高くなっています。

【多様な世代との交流×性別】



年齢別にみると、“20～29 歳”を除く全ての世代で、前回調査よりも多様な世代との交流に“満足している”人の割合が増えています。

【多様な世代との交流×年齢】



第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

第2項 病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、 自立した生活が送れるようにします

めざしたい将来像:

市民一人ひとりが、どう生きたいか、どう老いるかを考えて生活を送るようにします。そして、自助・共助・公助を高めて、個人の尊厳を保ちながら生きられ、誰もが自立した生活を安心して送れるまちを実現します。

指標

日常生活に対して不安を感じていない人の割合

(1) 指標の説明

社会的・経済的状況による生活保護世帯の増加、万が一のための救急医療体制、高齢化社会の進展による要介護者の増加等、市民を取り巻く社会環境のなかで、日常生活上のセーフティネット(安全網)を確立し、生活する上での安心感を把握する必要があると考えられます。そこで、日常生活に対して不安を感じていない人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により逆説的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q5 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。次の中から特に気になることをお答え下さい。(あてはまる番号全てに○)

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1 自分の健康 | 8 子どもの将来 |
| 2 家族の健康 | 9 住居や住まい |
| 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 | 10 財産や資産 |
| 4 現在の生活や家計 | 11 人との付き合い |
| 5 将来の生活や家計 | 12 生きがい |
| 6 仕事 | 13 その他() |
| 7 出産や子育て | 14 特にない |

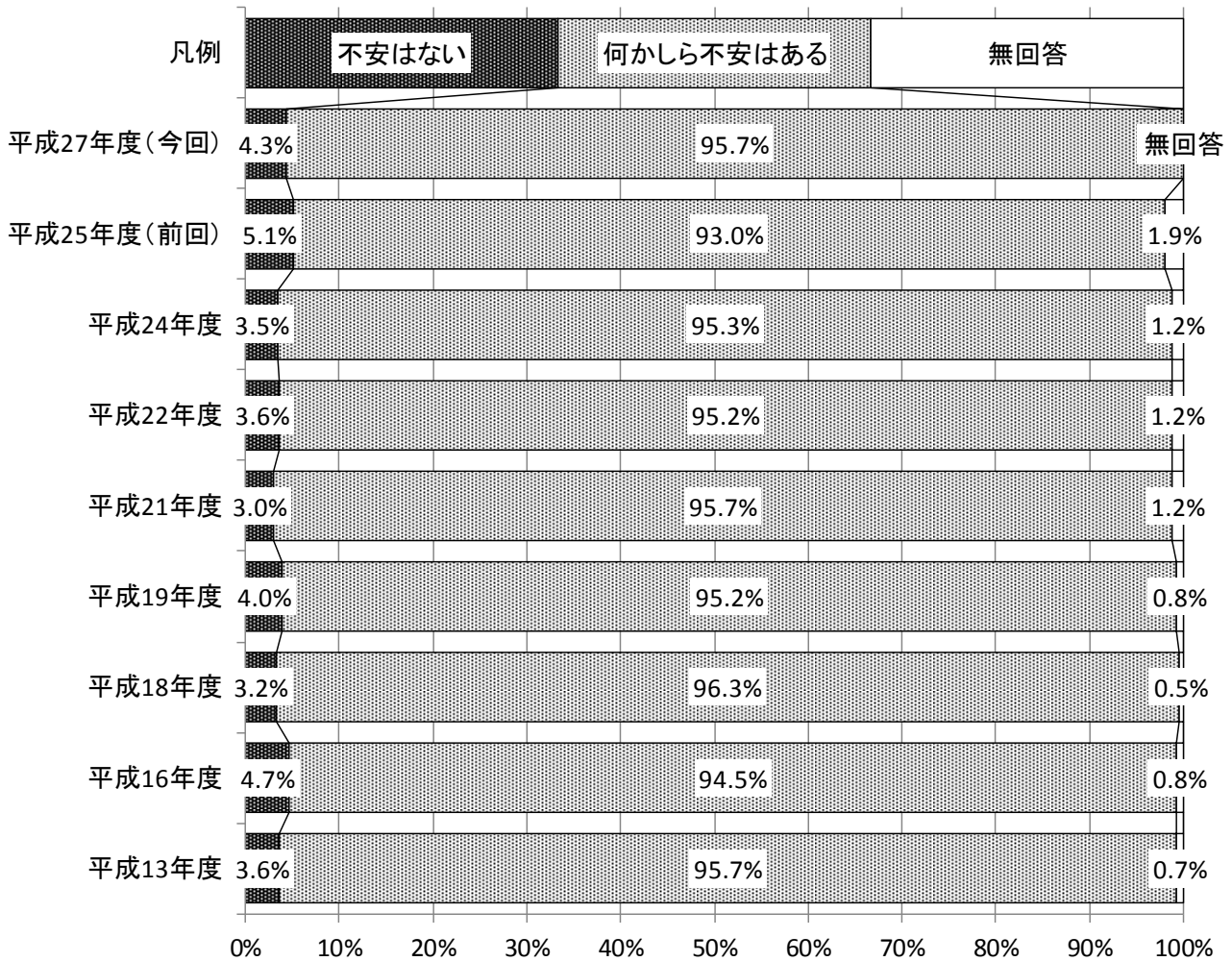
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
特にない	4.7%	3.2%	4.0%	3.0%	3.6%	3.5%	5.1%	4.3%

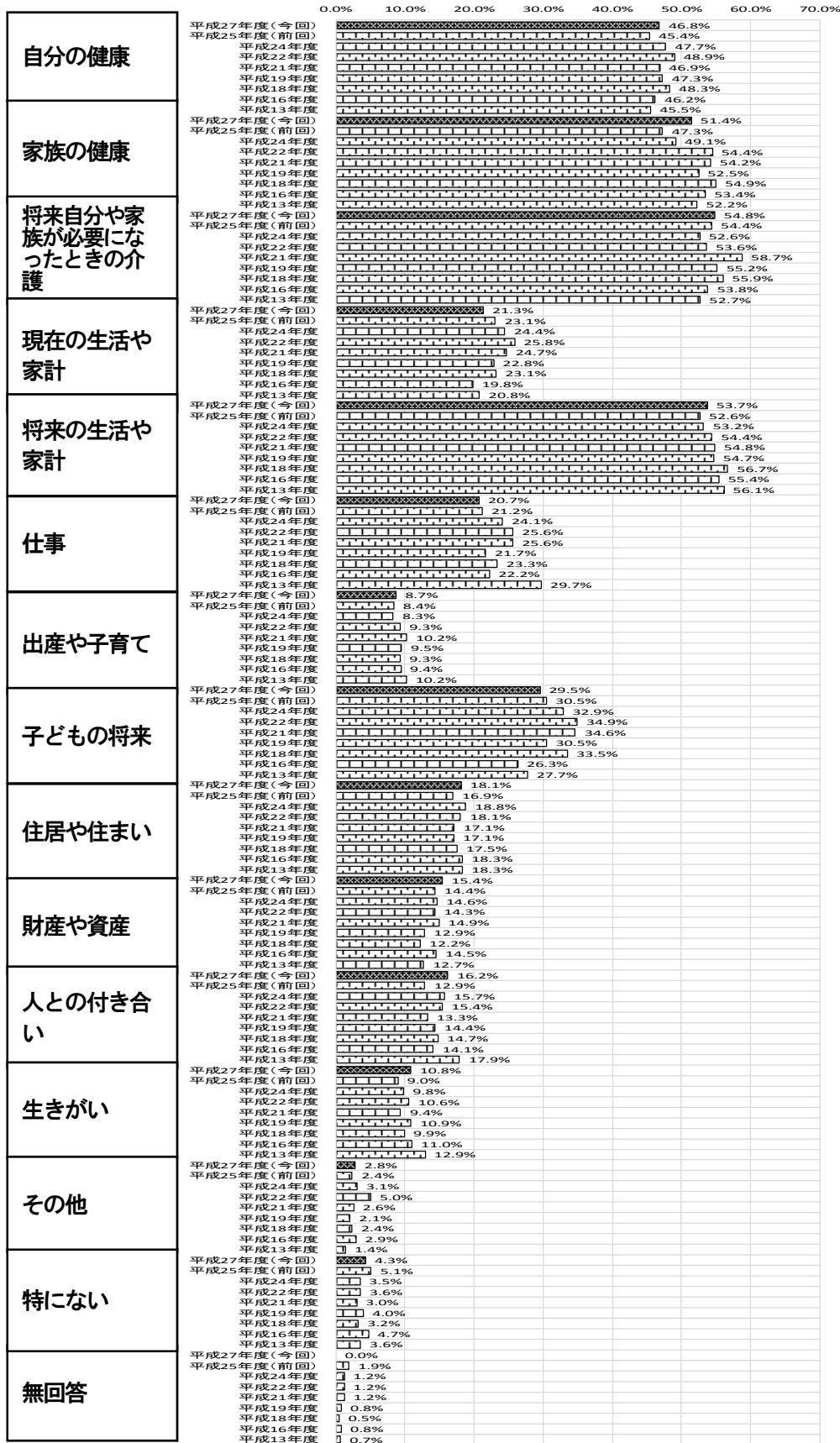
(4) 指標の分析

☆日常生活に不安はないとする人の割合に大きな変化はみられません。

“日常生活に不安はない”という回答は 4.3%で前回の調査(5.1%)と比べやや減少していますが、大半は何かしらの不安を感じており、不安を感じている人の割合にも大きな変化はみられません。

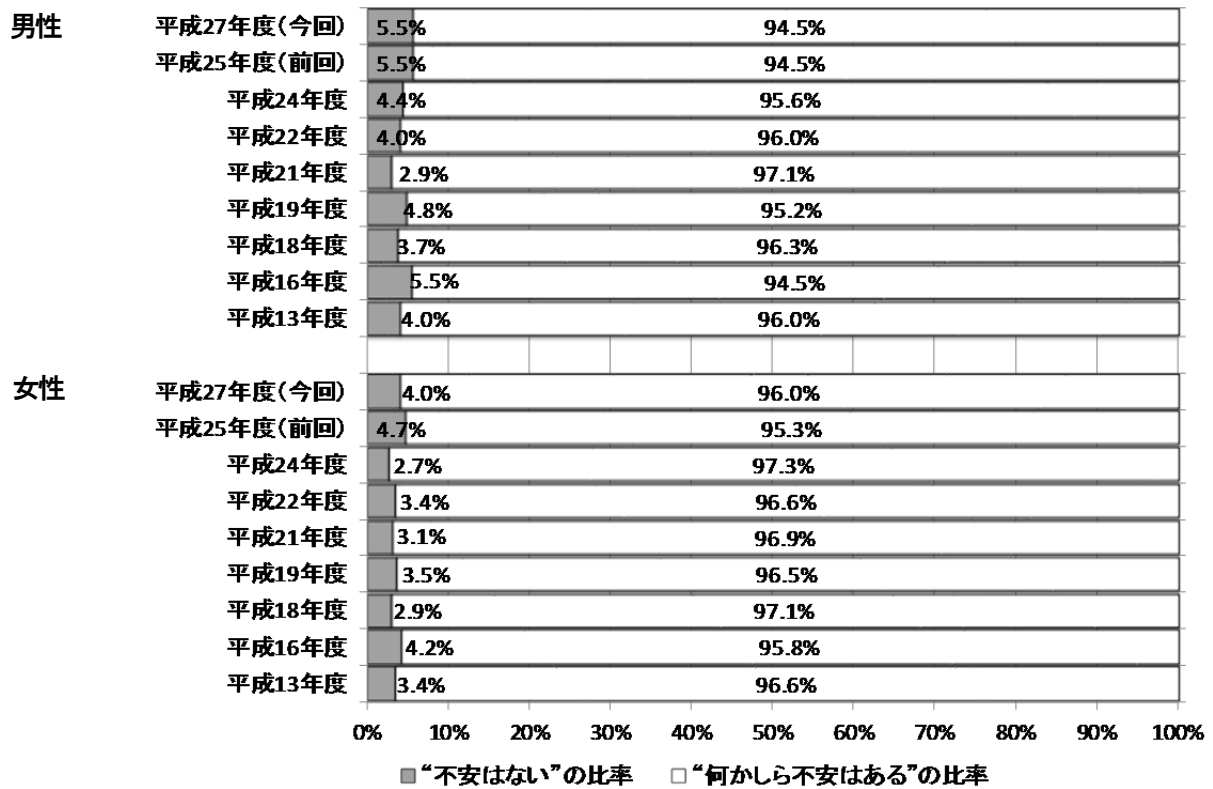


不安や心配なこととしては、“将来自分や家族が必要になったときの介護” (54.8%)、“将来の生活や家計” (53.7%)、“家族の健康” (51.4%)、“自分の健康” (46.8%)などへの回答が多くなっています。

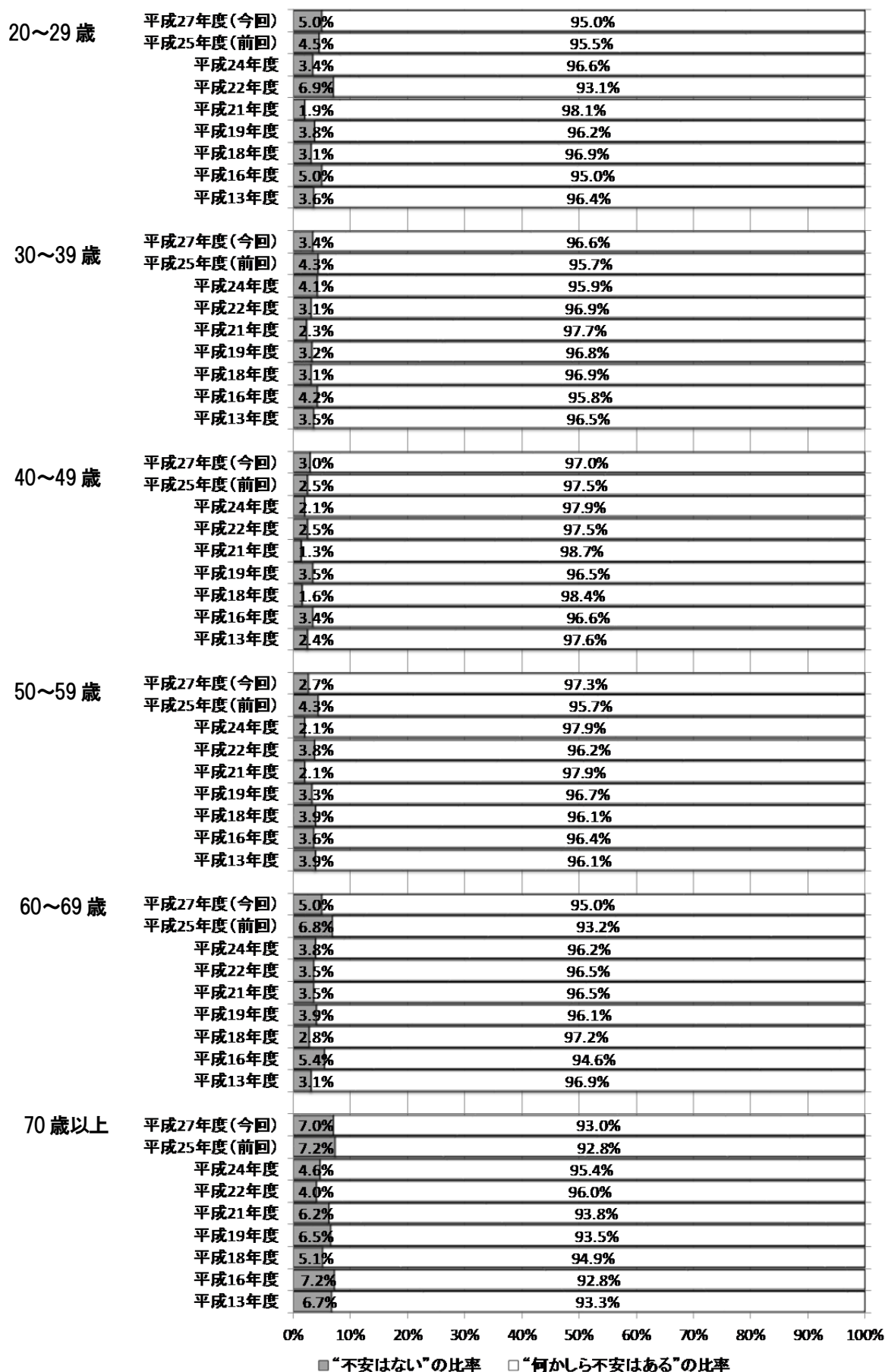


性別や年齢別でも、大半の人は何かしらの不安を抱えている結果となっています。

【安心感×性別】



【安心感×年齢】



第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

第3項 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにします

めざしたい将来像:

地域ぐるみで子育てを支援し様々なサービスが選択できるようにすることによって、子育てしやすく、子どもの笑顔があふれる街まつどを実現します。

指標

子育ての満足度

(1) 指標の説明

子育てしやすく、子どもの笑顔があふれる街にするには、子育て支援体制の充実が最も重要な課題のひとつとなっています。そこで、子育ての満足度を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により出産や子育てに不安や心配がない人の割合を逆説的に取得しています。「個人・態度(認知)」

Q5 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。次の中から特に気になることをお答え下さい。(あてはまる番号全てに○)

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1 自分の健康 | 8 子どもの将来 |
| 2 家族の健康 | 9 住居や住まい |
| 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 | 10 財産や資産 |
| 4 現在の生活や家計 | 11 人との付き合い |
| 5 将来の生活や家計 | 12 生きがい |
| 6 仕事 | 13 その他() |
| 7 出産や子育て | 14 特にない |

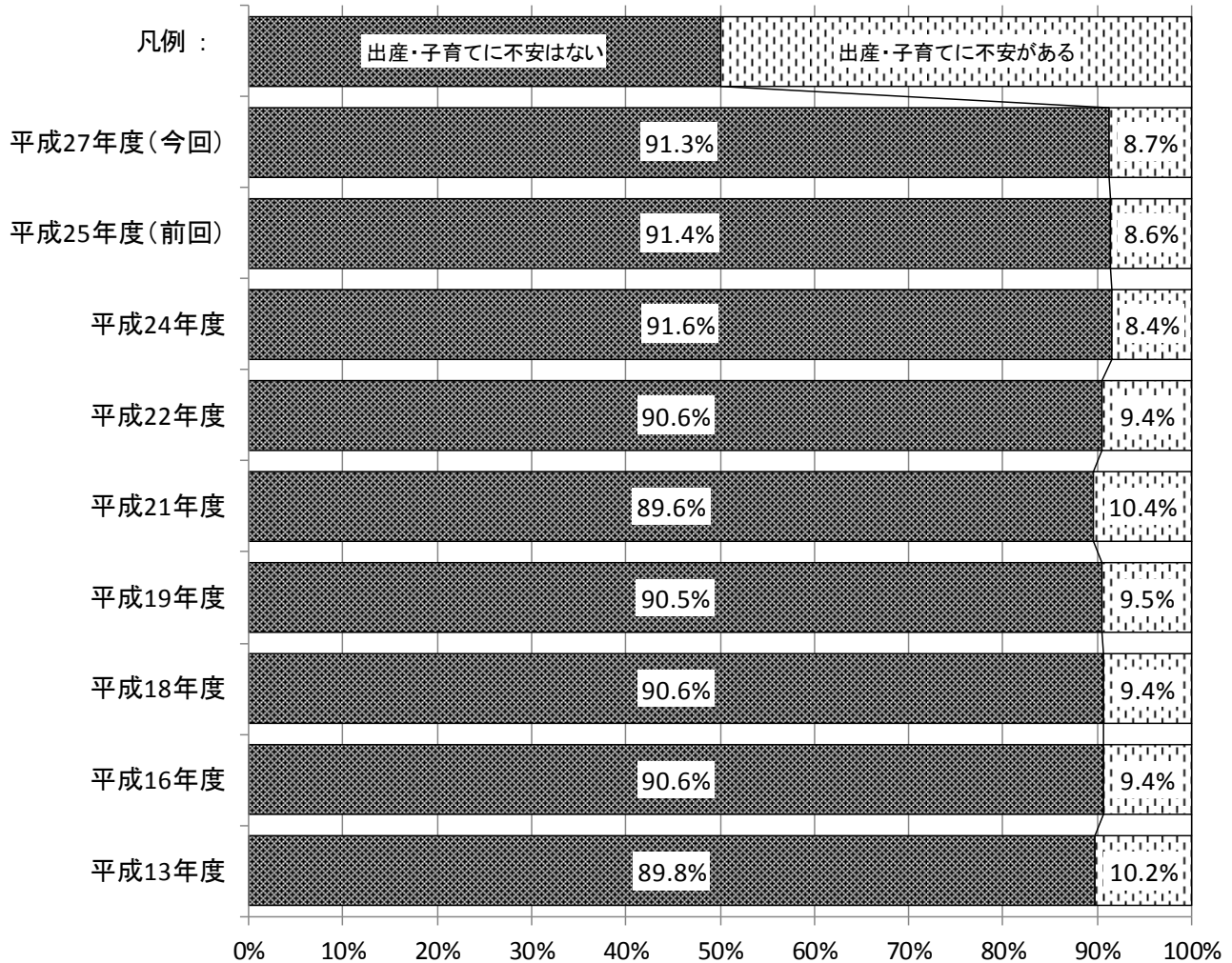
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
出産や子育てに不安や心配がない	90.6%	90.6%	90.4%	89.6%	90.6%	91.6%	91.4%	91.3%

(4) 指標の分析

☆出産や子育てについて不安を感じない人が大多数を占めています。

出産や子育てに対して不安を感じていない人は、前回調査に比べやや減少していますが、大多数を占めています。



第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

第1項 生涯学習やスポーツを楽しむことができますようにします

めざしたい将来像:

生涯を通じて学んだり、スポーツをする楽しさを味わい続けられるように、自主的に参加しやすい場所や機会を増やすことで、年齢に関わらず心身ともにいきいきと暮らせるまちを実現します。

指標

学習活動を行っている市民の割合

(1) 指標の説明

地域づくりの基盤となる生涯学習社会の実現に向けて、学習活動を行っている市民の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により期間を限定して直接的に聞いています。「個人・行動」

Q7 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|--------|
| 1 ほぼ毎日 | 3 月に数日ほど | 5 全くない |
| 2 週に数日ほど | 4 年に数日ほど | |

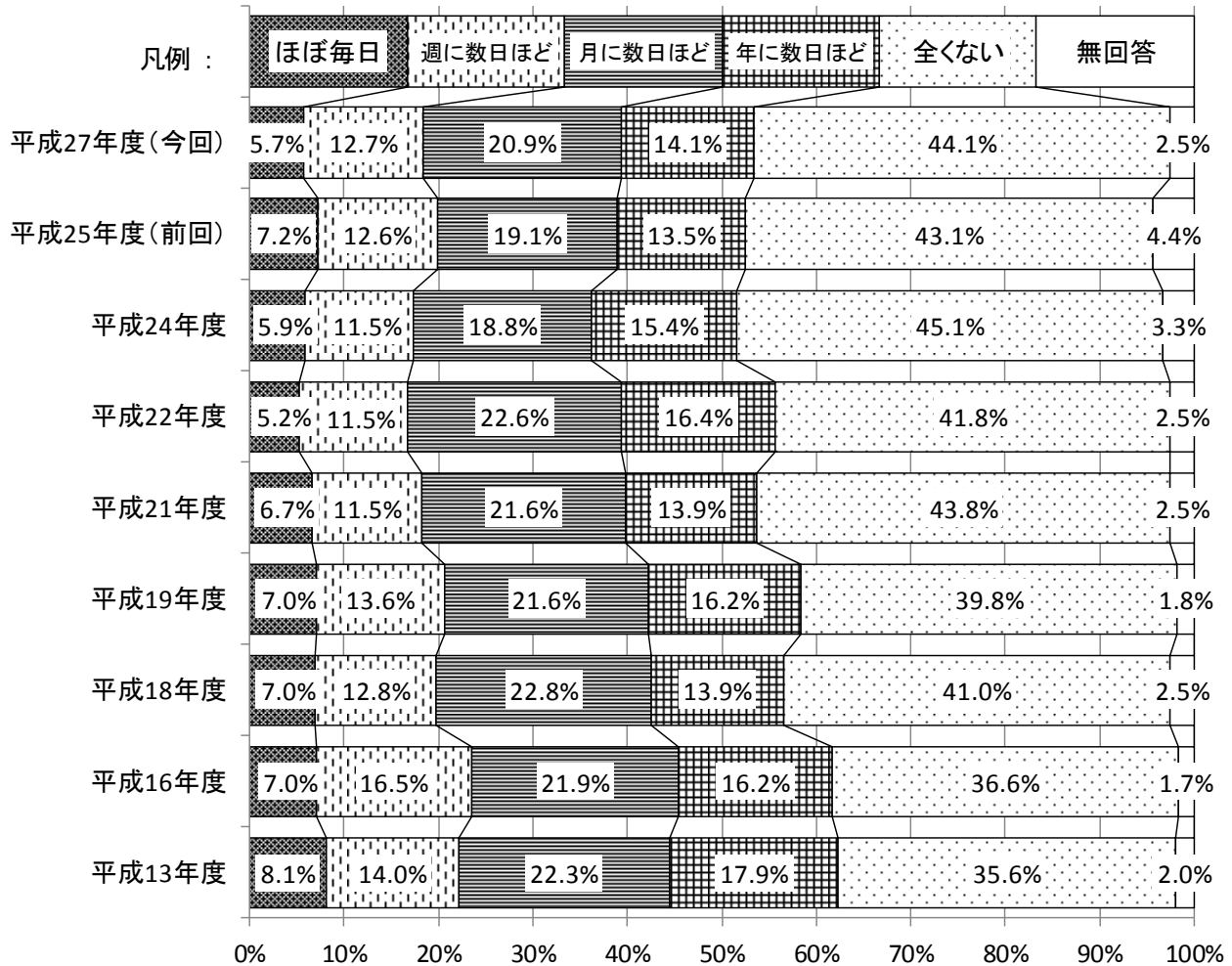
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
ほぼ毎日	7.0%	7.0%	7.0%	6.7%	5.2%	5.9%	7.2%	5.7%
週に数日ほど	16.5%	12.8%	13.6%	11.5%	11.5%	11.5%	12.6%	12.7%
月に数日ほど	21.9%	22.8%	21.6%	21.6%	22.6%	18.8%	19.1%	20.9%
計	45.4%	42.6%	42.2%	39.8%	39.3%	36.2%	39.0%	39.3%

(4) 指標の分析

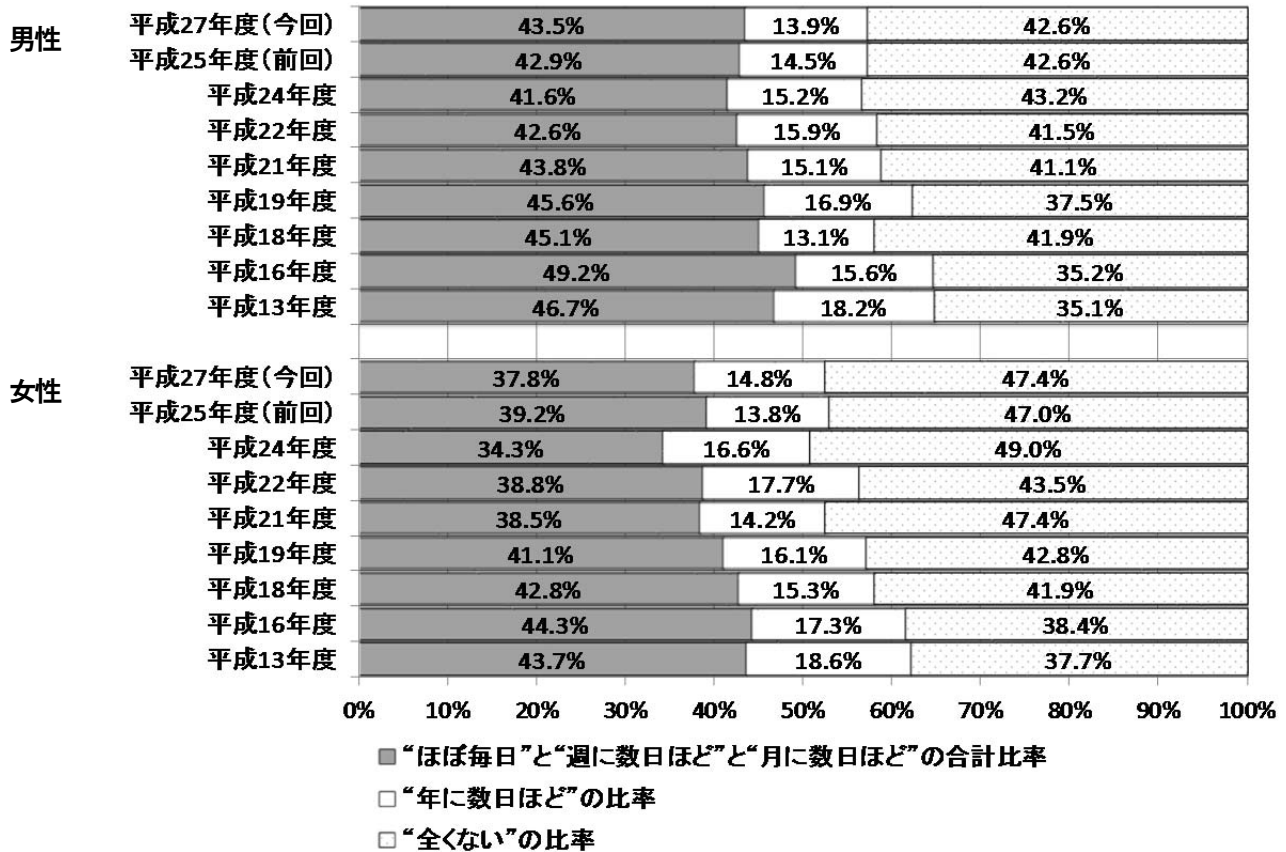
☆定期的に学習活動を行う人は3割以上を占めています。

月に数日以上の定期的な学習活動を行う人は39.3%と3割以上を占めています。前回の調査(39.0%)と比べ、月に数日以上の定期的な学習活動を行う人の割合はほぼ横ばいです。



性別でみると、前回調査と同様に“女性”よりも“男性”の方が定期的に学習活動をしている人の割合が高くなっています。女性では“月に数日以上自主的に学習活動を行う人”が39.2%から37.8%と1.4ポイント減少しています。

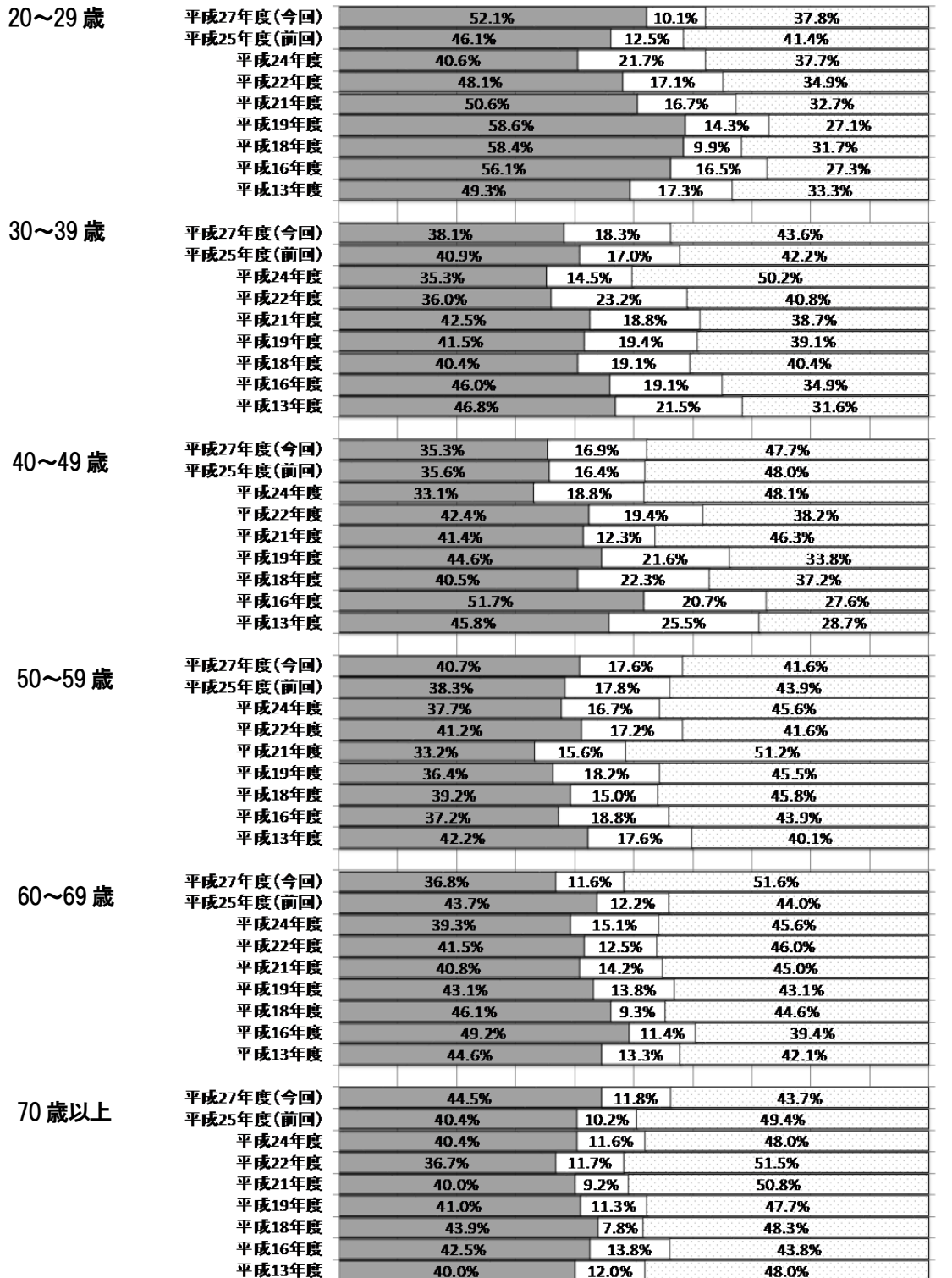
【学習活動×性別】



年齢別にみると、定期的に学習活動を行っている人は“20～29 歳”で 52.1%と最も高くなっています。

前回調査に比べ、“20～29 歳”、“50～59 歳”、“70 歳以上”以外の年代で定期的に学習活動を行っている人は増加しています。特に“20～29 歳”では 46.1%から 52.1%と 6.0 ポイント増えています。一方“60～69 歳”は、6.9 ポイント減っています。

【学習活動×年齢】

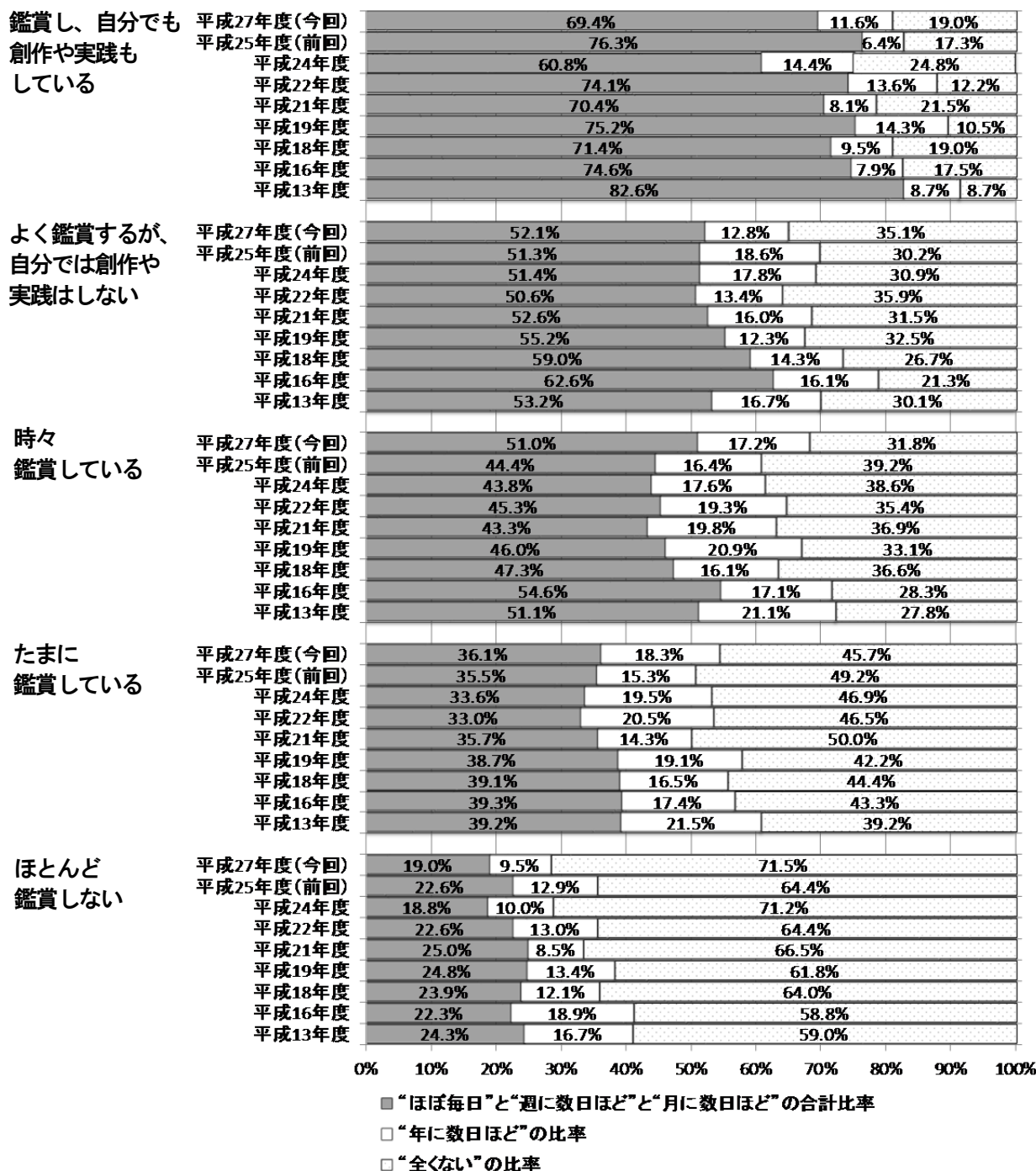


0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

- “ほぼ毎日”と“週に数日ほど”と“月に数日ほど”の合計比率
- “年に数日ほど”の比率
- “全くない”の比率

芸術文化活動別にみると、芸術文化活動を行っている人の方が定期的に学習活動をしている人の割合が高くなっています。但し、前回調査に比べ、“鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”人で定期的に学習活動をしている人の割合が76.3%から69.4%と6.9ポイント減少しています。

【学習活動×芸術文化の実施状況】



指標

学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合

(1) 指標の説明

地域づくりの基盤となる生涯学習社会の実現に向けて、学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q8 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。次の中から、活かされていると思う番号全てに○をつけてください

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1 仕事、職業に活かされている | 5 親睦を深めたり、友人を得るときに活かされている |
| 2 自分自身の向上に活かされている | 6 その他() |
| 3 家庭や家族に活かされている | 7 活かされていない |
| 4 地域活動や社会活動に活かされている | 8 学習活動をしたことがない |

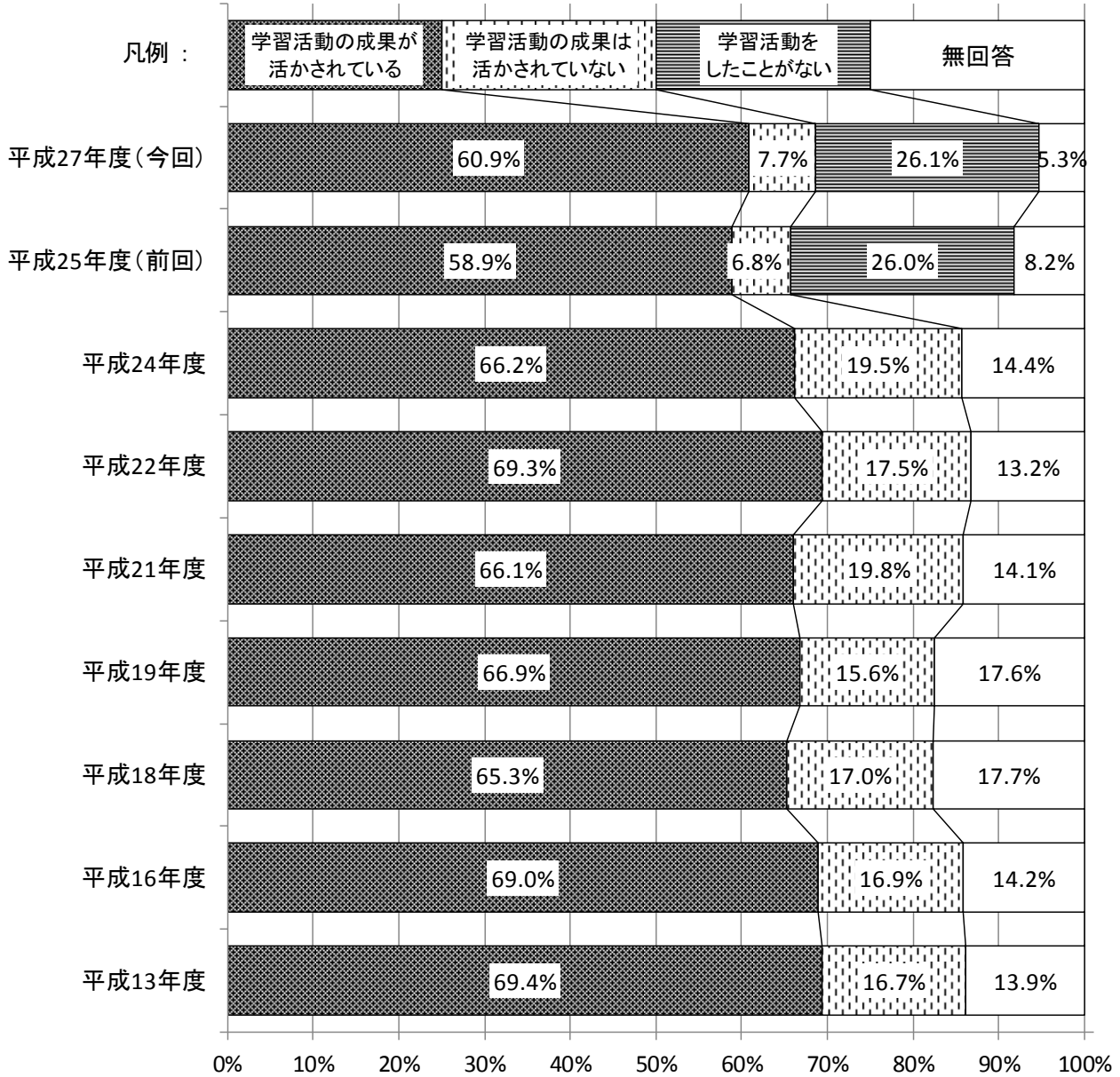
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
成果が活かされている	69.0%	65.3%	66.9%	66.1%	69.3%	66.2%	58.9%	60.9%

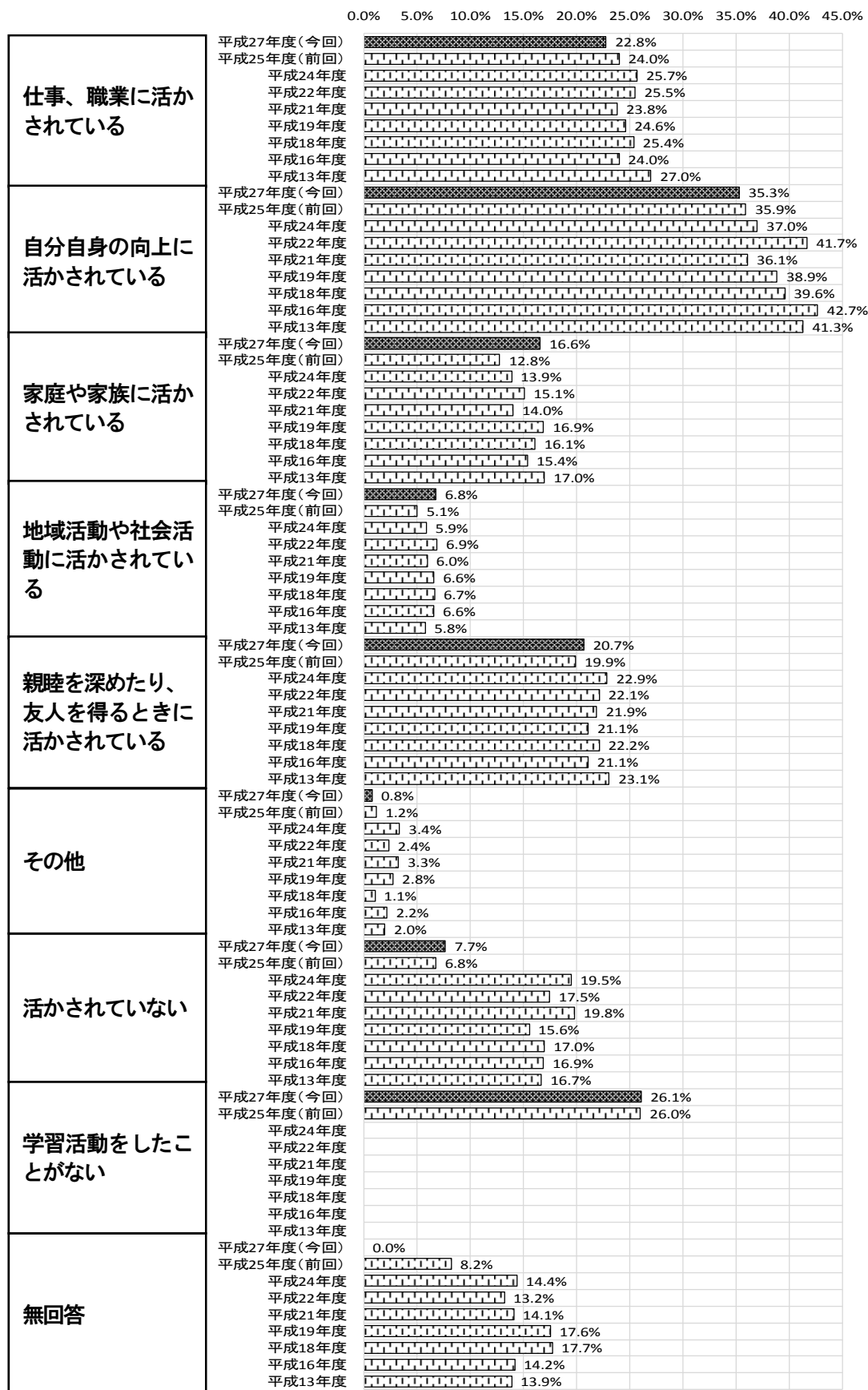
(4) 指標の分析

☆学習活動の成果を活かす人の割合は、増加。

自主的に取り組んだ学習活動の成果が何らかの形で活かされているかどうかについて聞いたところ 60.9%が“学習活動の成果が活かされている”と回答しており、前回調査よりも回答の割合が増加しています。

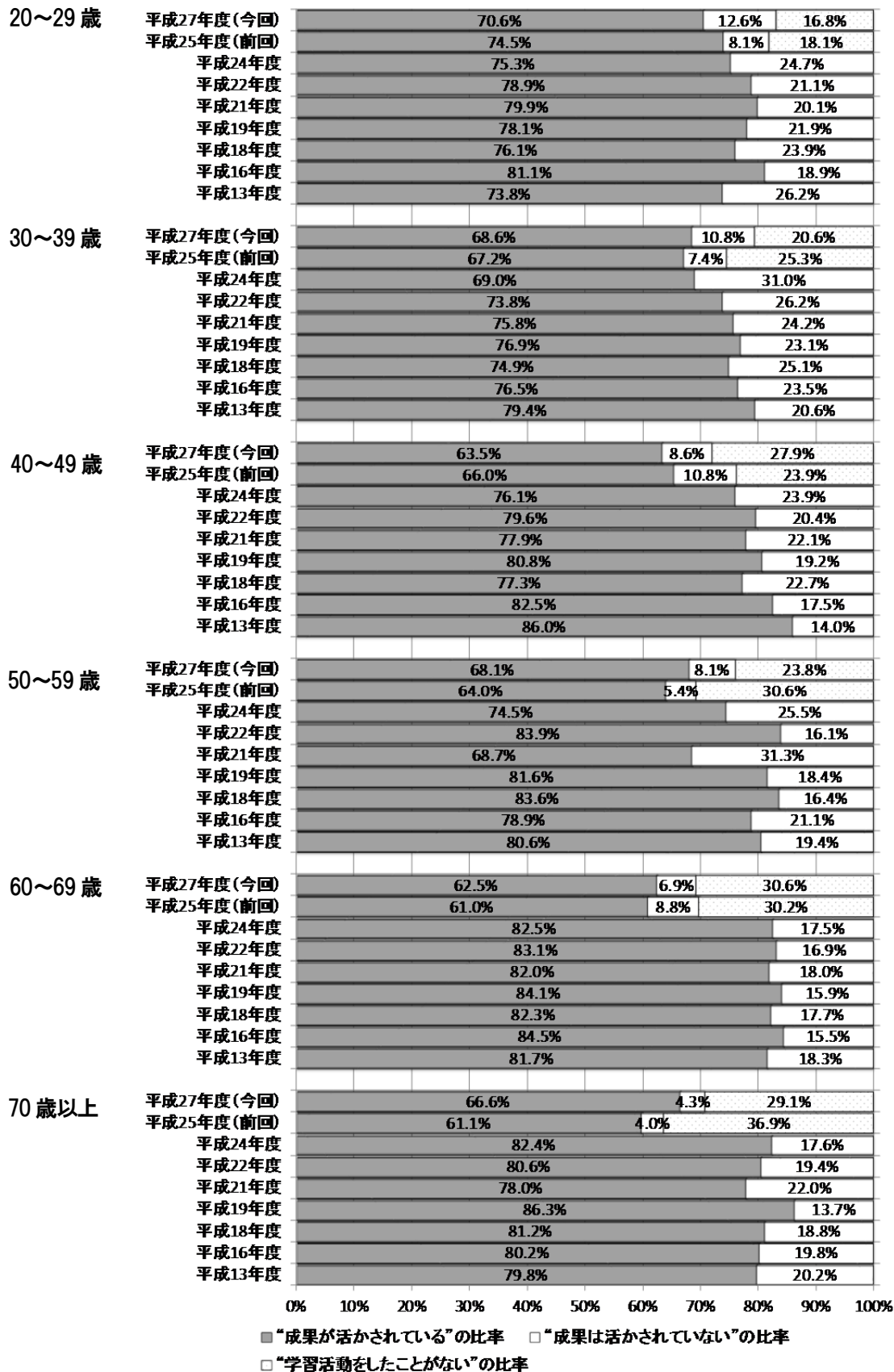


自主的に取り組んだ学習活動が活かされていることとしては、“自分自身の向上に活かされている”(35.3%)が最も多くなっていますが、前回調査と比べて回答の割合が低くなっています。



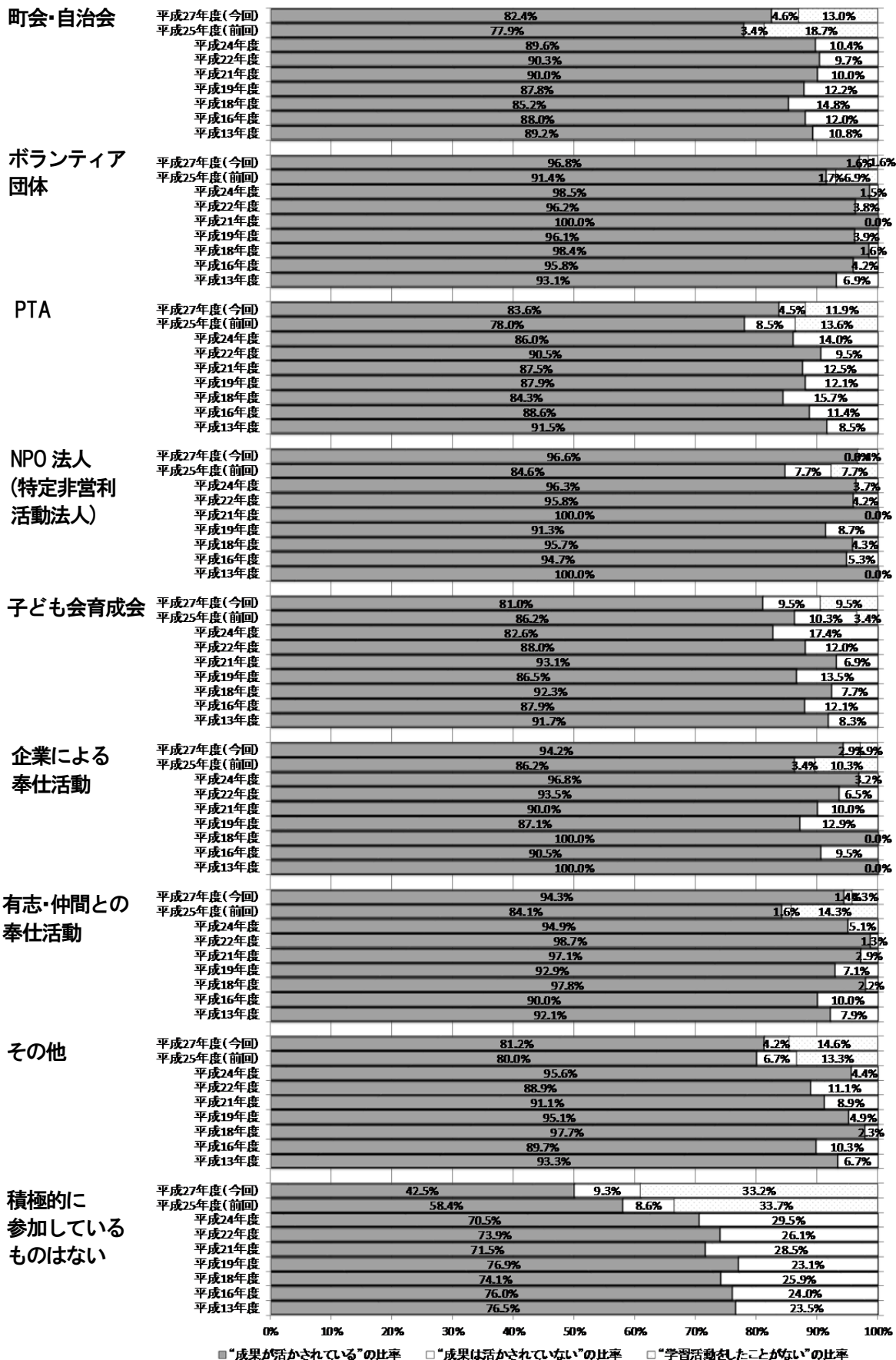
年齢別にみると、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると感じている人は、“20～29 歳”、“40～49 歳”を除いた各年代で増加しています。

【学習活動の成果×年齢】



地域活動への参加別にみると、前回調査と同様に何らかの地域活動に参加している人の方が、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると感じている割合が高くなっています。

【学習活動の成果×地域活動への参加】



指標

スポーツを行なっている市民の割合

(1) 指標の説明

スポーツをすることで、身体・精神の両面に良好な影響を与え、ストレスの多い現代社会において人生をより豊かにします。そこで、スポーツの振興度合を把握するため、スポーツを行なっている市民の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q12 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 現在も継続的にしている | 3 以前はしていたが、現在はしていない |
| 2 最近、始めた | 4 以前も、現在もしていない |

(3) 指標の現状

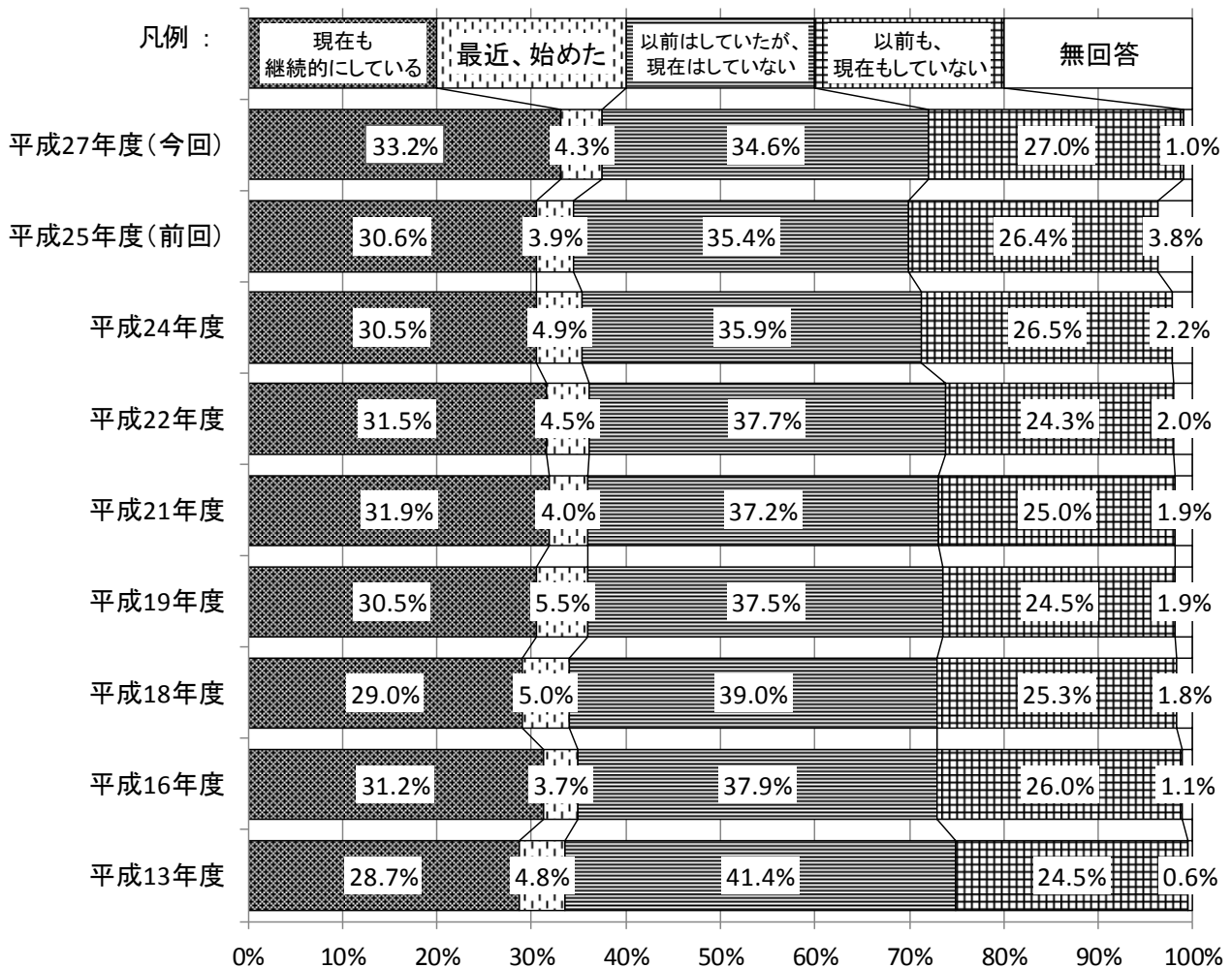
	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
現在も継続的にしている	31.2%	29.0%	30.5%	31.9%	31.5%	30.5%	30.6%	33.2%
最近、始めた	3.7%	5.0%	5.5%	4.0%	4.5%	4.9%	3.9%	4.3%
計	34.9%	34.0%	36.0%	35.9%	36.1%	35.4%	34.4%	37.5%

(4) 指標の分析

☆日頃、運動・スポーツをしている人は37.5%

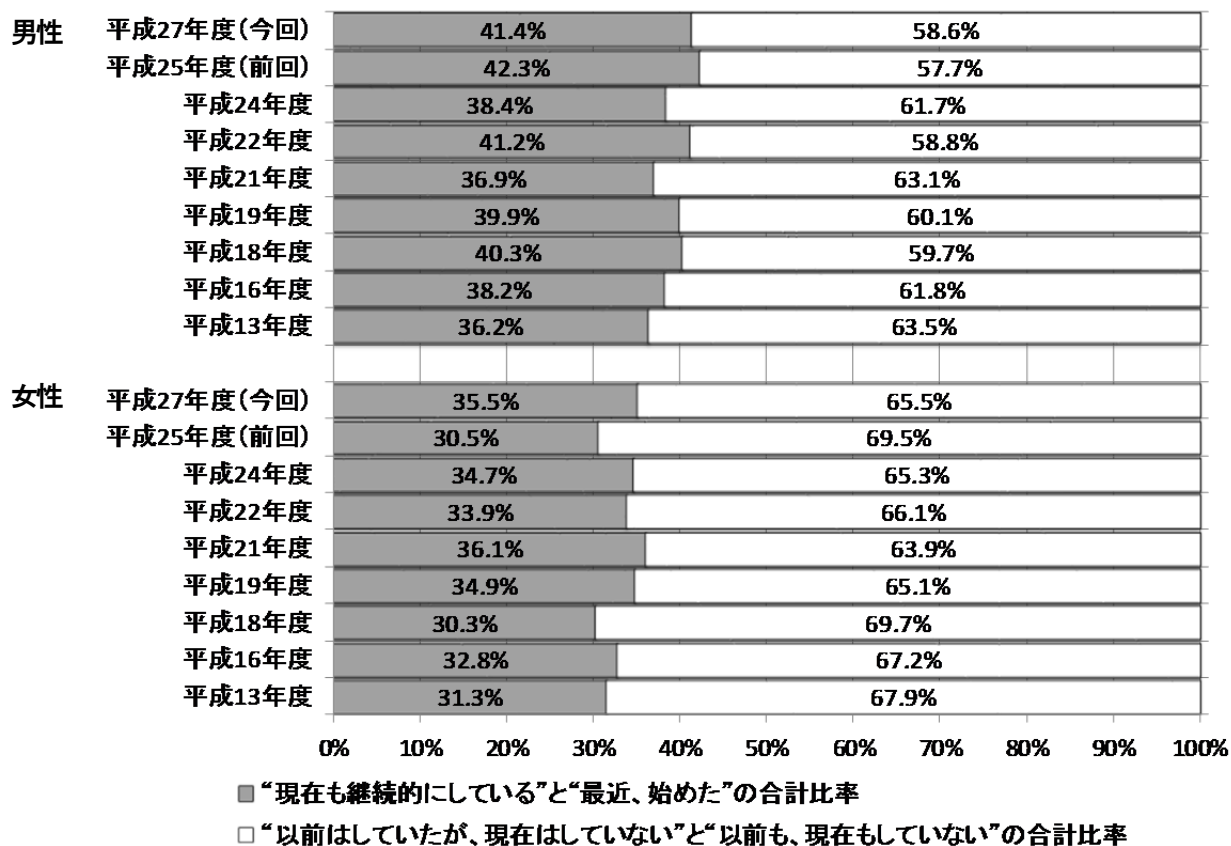
日頃の運動・スポーツの状況についてみると、“現在も継続的にしている”(33.2%)、“最近、始めた”(4.3%)という運動・スポーツをしている人の割合の合計は37.5%となっています。

運動・スポーツをしている人の割合は、前回調査に比べ増加しています。



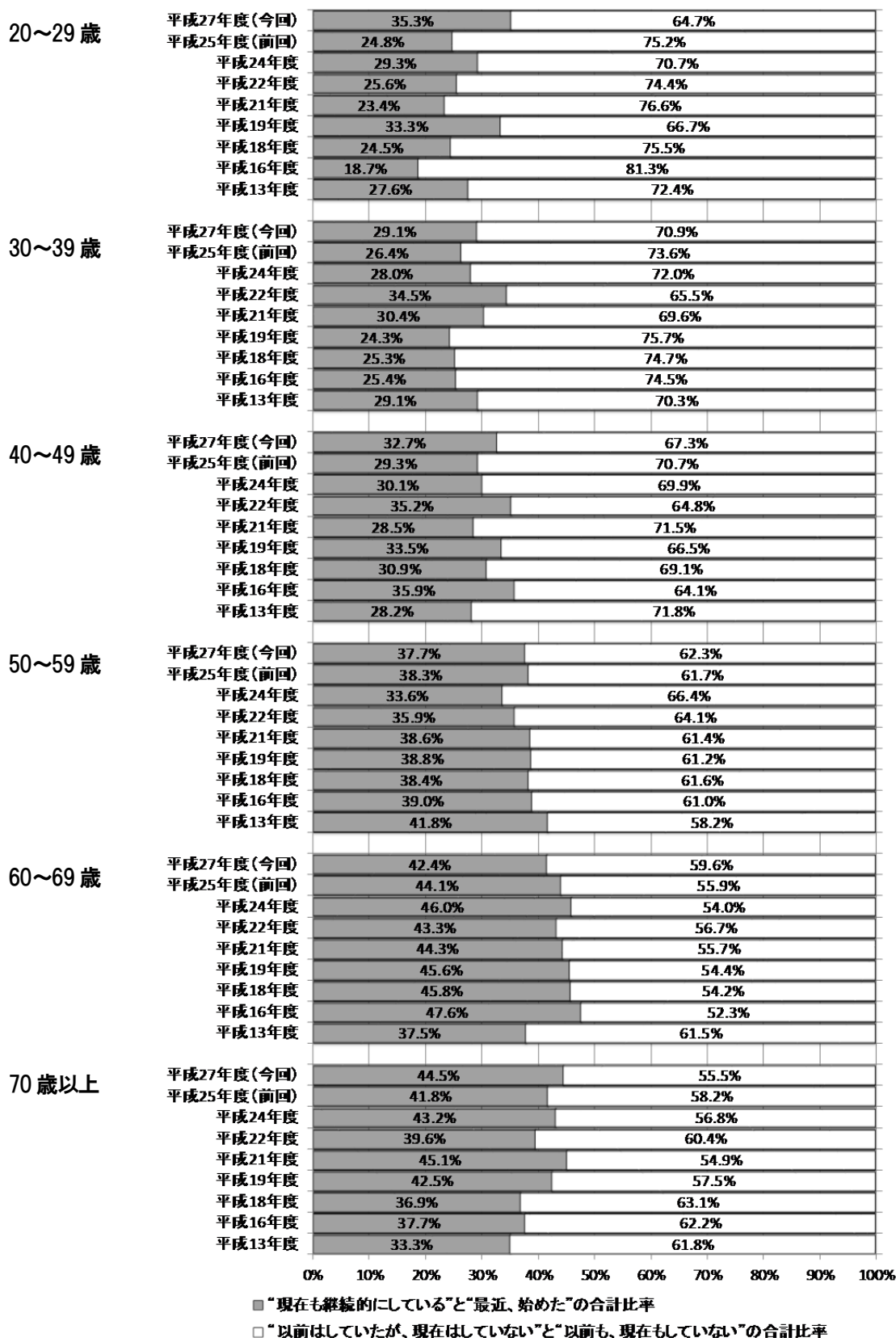
性別でみると、前回調査と同様に女性より男性の方がスポーツ活動をしている割合が高くなっています。

【スポーツ活動×性別】



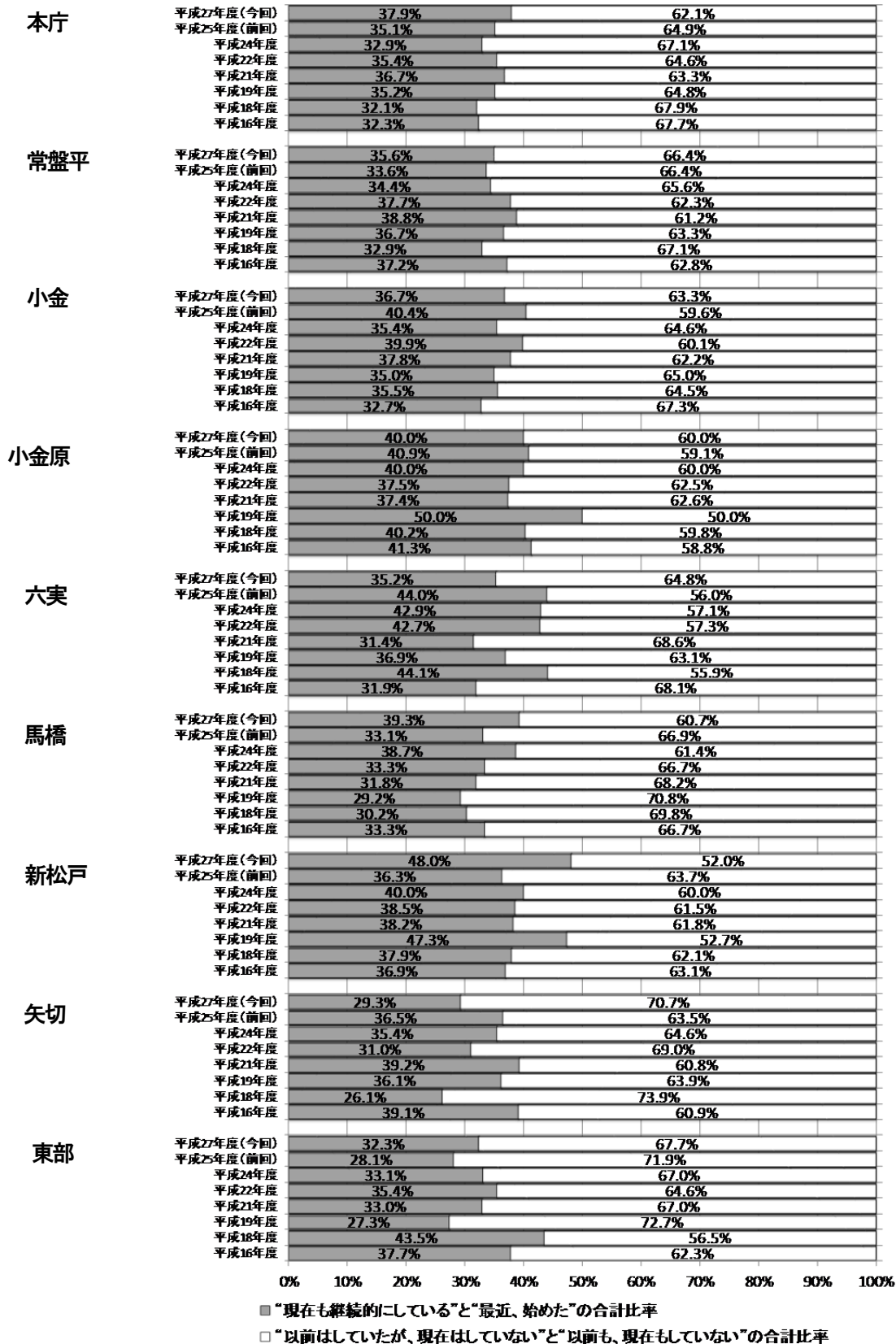
年齢別にみると、“30～39歳”では、スポーツ活動を行っている人が約3割であり、“60～69歳”、“70歳以上”では4割を超えています。前回調査と比べ“50～59歳”、“60～69歳”を除く全年代で、スポーツ活動を行っている人の割合は増加しています。

【スポーツ活動×年齢】



地区別にみると、スポーツ活動を行っている人は、“小金原地区”、“新松戸地区”で4割以上となっています。
 新松戸地区では前回調査に比べ、スポーツ活動を行っている人は36.3%から48.0%と11.7ポイント増えています。

【スポーツ活動×地区】



第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

第2項 国際的な広い視野と平和を愛する心が生まれ、 松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします

めざしたい将来像:

平和を大切に、松戸を愛する人を増やすため、日本人も外国人も皆が松戸の歴史や文化・伝統が身近に感じられる工夫をこらして、誰もが誇りをもてる”ふるさと松戸”を実現します。

指標

史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度

(1) 指標の説明

松戸の歴史、文化身近に感じ、満足している人の割合を把握するため、史跡や神社、仏閣など歴史など・伝統文化遺産の満足度を指標にします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

Q18-ス あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ス 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	1	2	3	4	5	6

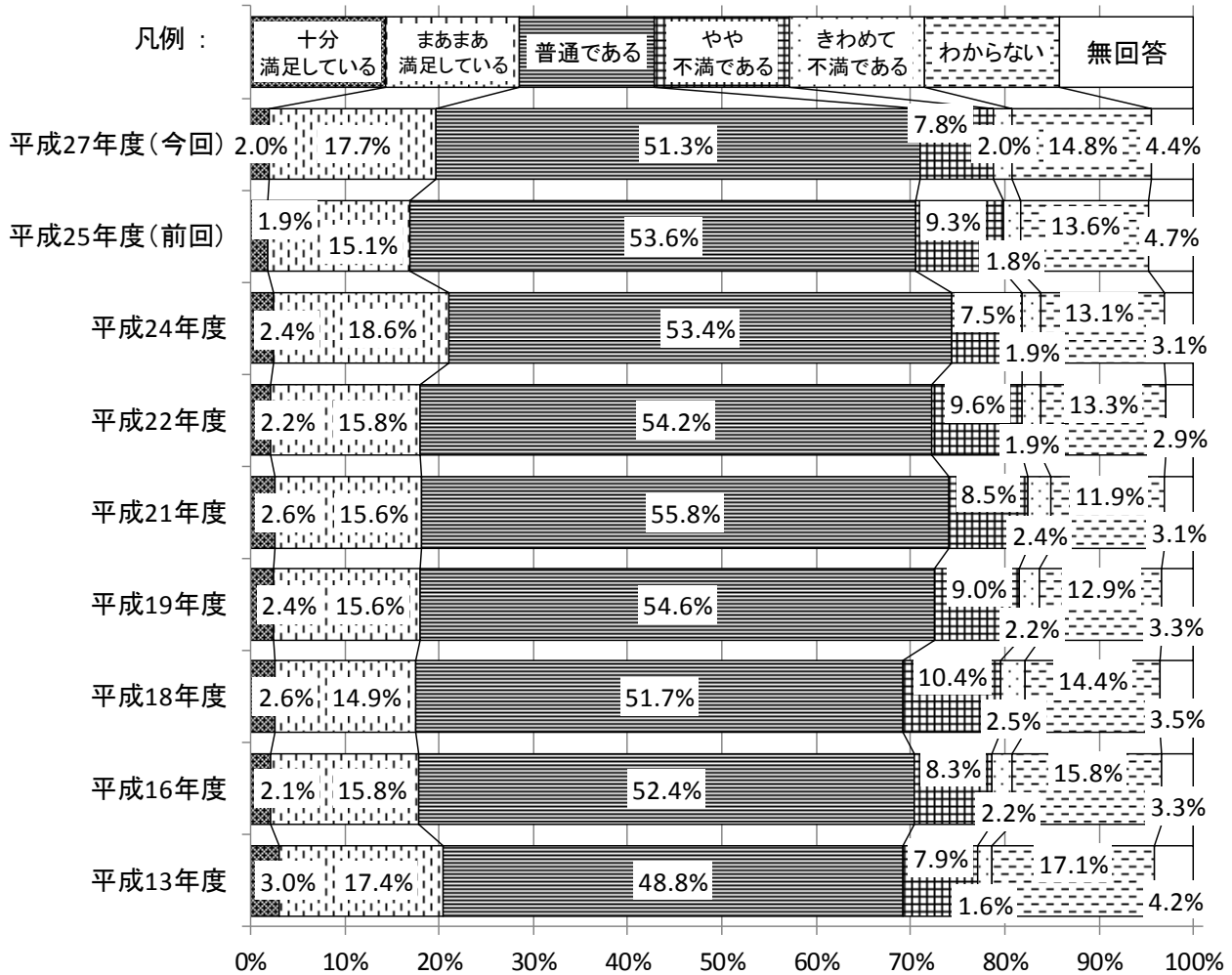
(3) 指標の現状

	平成16年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成25年度	平成27年度
十分満足している	2.1%	2.6%	2.4%	2.6%	2.2%	2.4%	1.9%	2.0%
まあまあ満足している	15.8%	14.9%	15.6%	15.6%	15.8%	18.6%	15.1%	17.7%
計	17.9%	17.5%	18.0%	18.2%	18.0%	21.0%	17.0%	19.7%

(4) 指標の分析

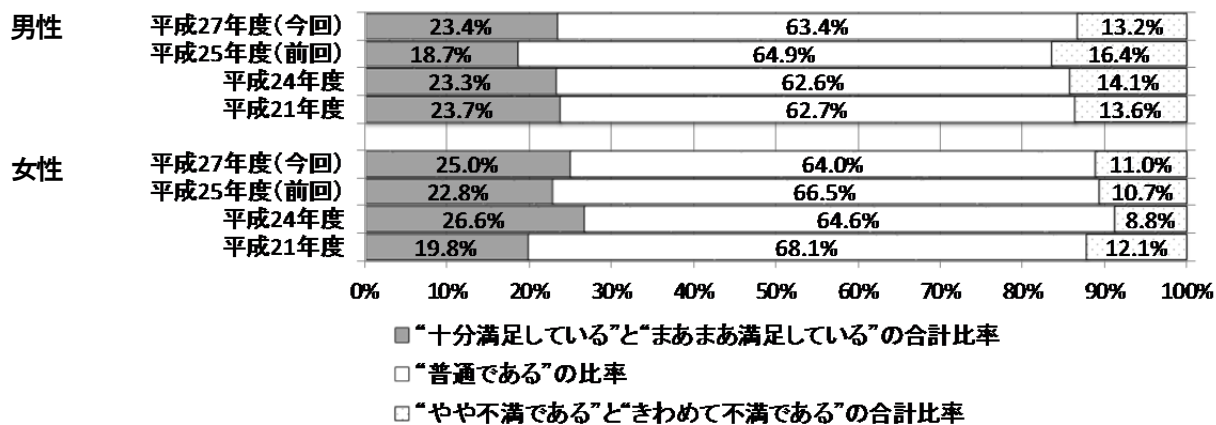
☆史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度は約2割

史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産に“満足している”という人は19.7%で前回調査に比べ2.7ポイント高くなっています。



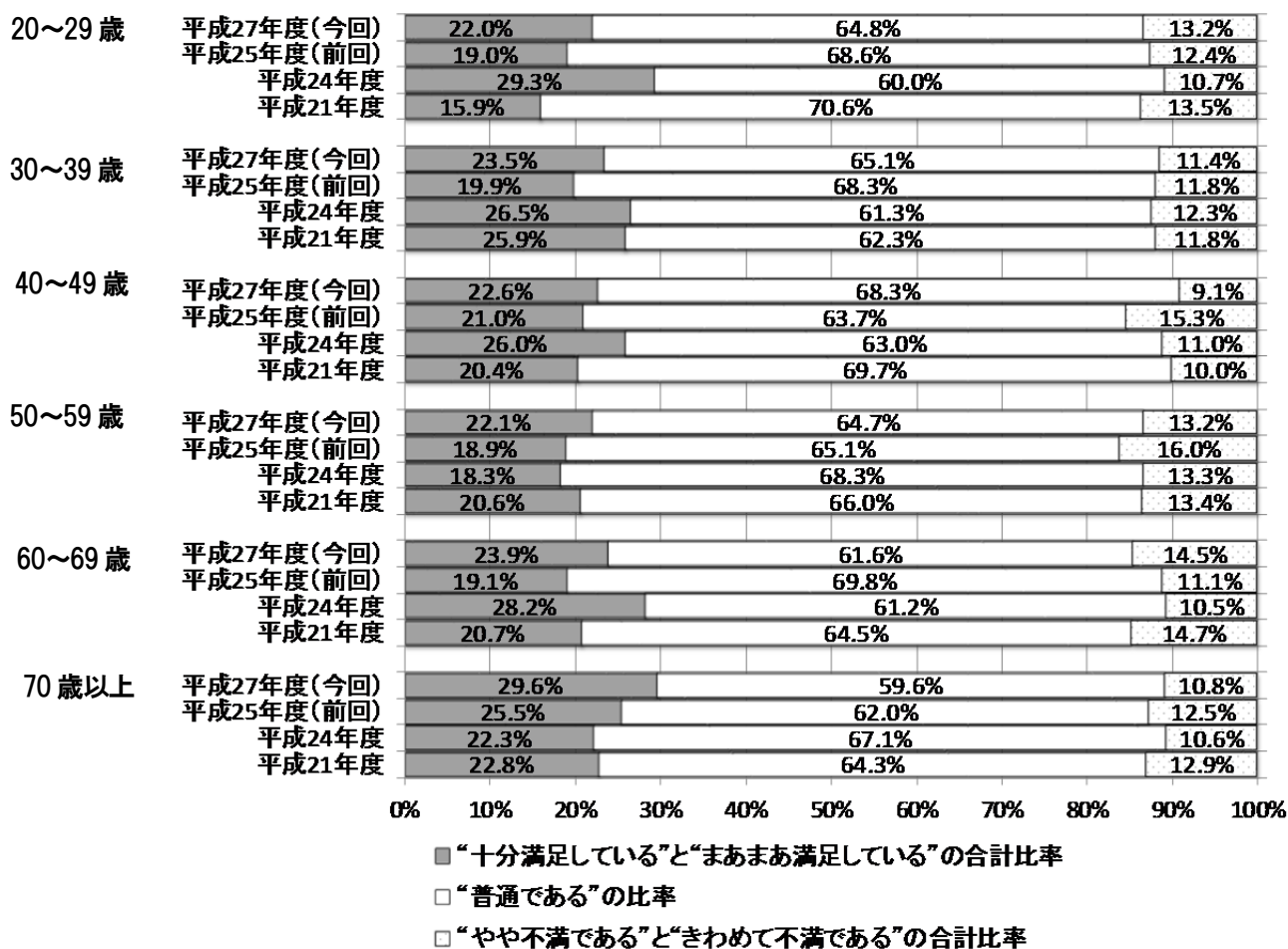
性別でみると、前回調査に比べ満足している人の割合が、“男性”は18.7%から23.4%と4.7ポイント高くなっています。“女性”は22.8%から25.0%と2.2ポイント高くなっています。

【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×性別】



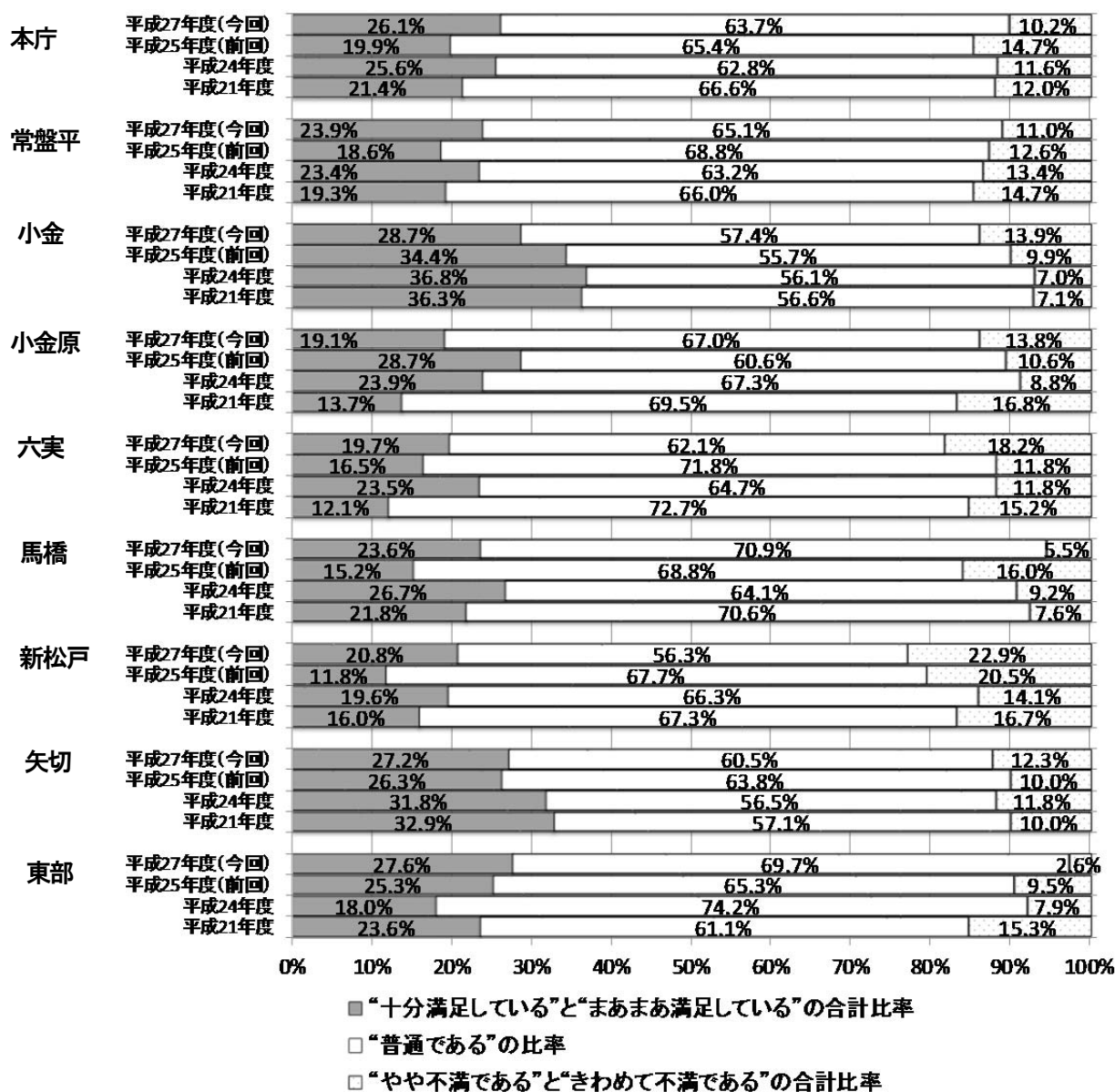
年齢別にみると、全ての年代で満足している人の割合は2割以上となっています。前回調査に比べ“60～69歳”で、満足している人の割合は、4.8ポイント増加しています。

【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×年齢】



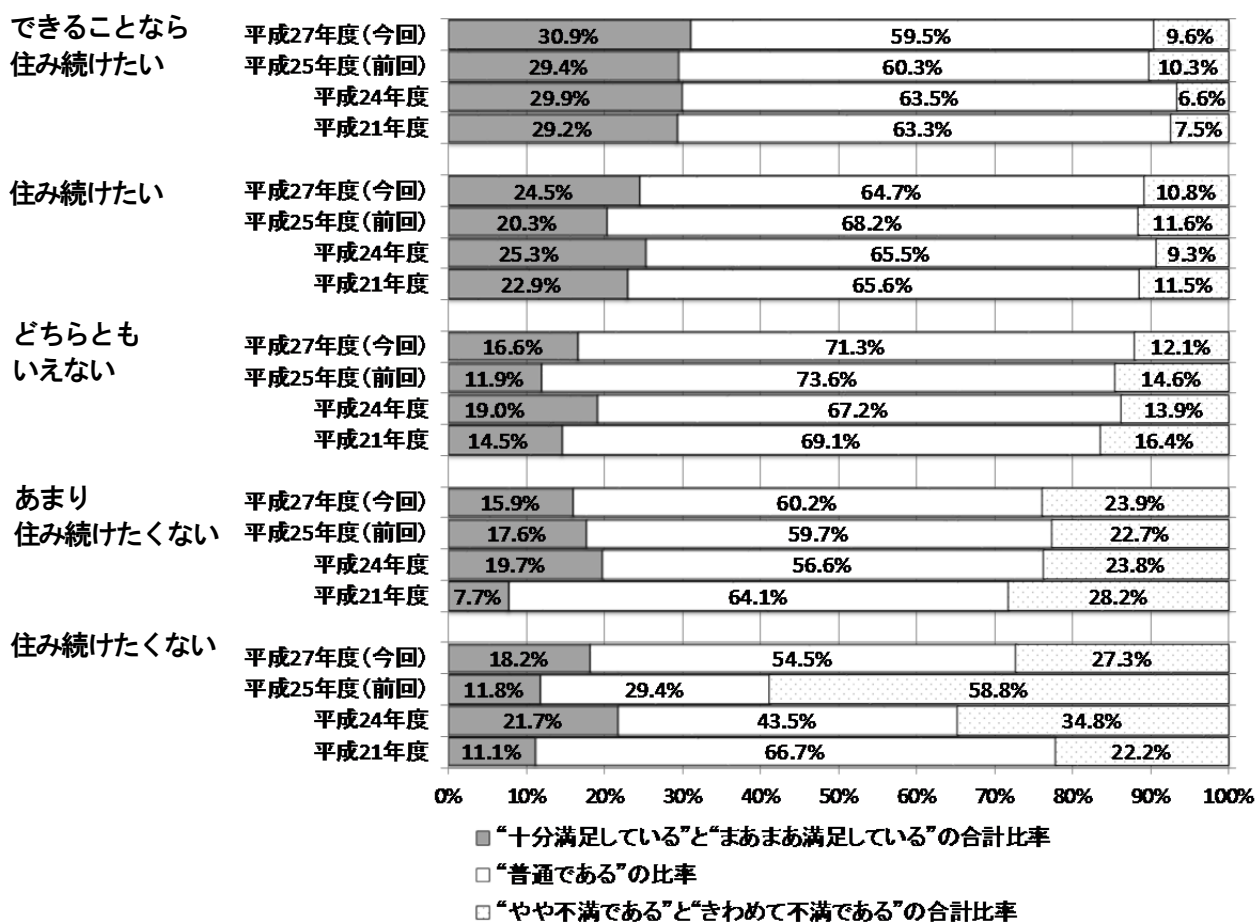
地区別にみると、前回調査に比べ、“小金地区”、“小金原地区”、“新松戸地区”で満足している人の割合が減少しています。“馬橋地区”では、前回調査に比べ満足している人の割合が8.4ポイント大きく増加しています。

【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×地区】



定住意向別にみると、定住意向の高い人の方が低い人より満足している割合が高くなっています。

【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×定住意向】



指標

文化・芸術に親しむ市民の割合

(1) 指標の説明

市民が親しんだり活動したりしている文化や芸術には様々なものがありますが、市民の自主的活動や自ら創造的な活動をする市民が増えていくことを目指します。そこで文化・芸術に親しむ市民の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により創作や実践と鑑賞を区分して直接的に聞いています。「個人・行動」

Q13 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている | 3 時々鑑賞している |
| 2 よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない | 4 たまに鑑賞している |
| | 5 ほとんど鑑賞しない |

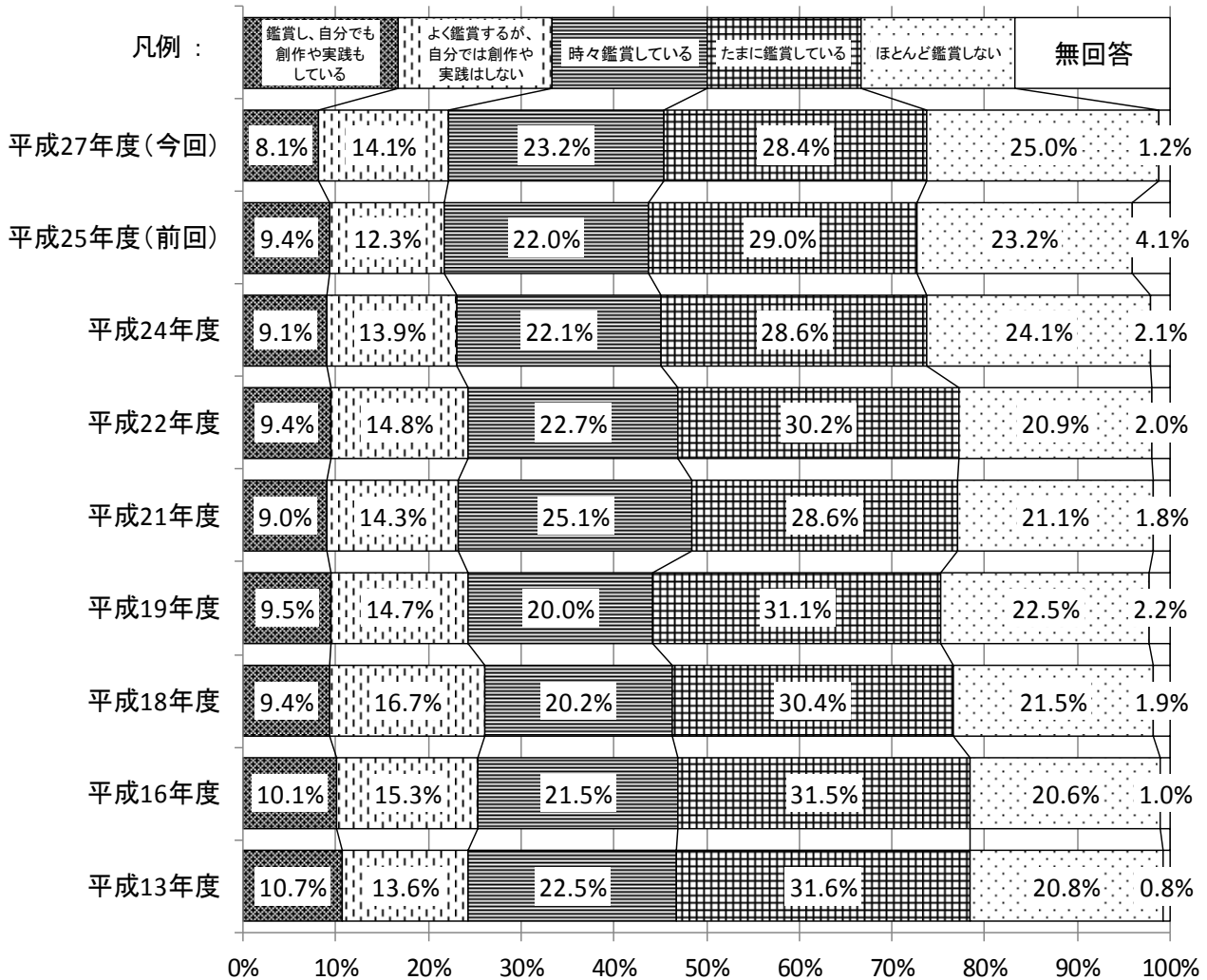
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
鑑賞し、自分でも創作や実践もしている	10.1%	9.4%	9.5%	9.0%	9.4%	9.1%	9.4%	8.1%
よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない	15.3%	16.7%	14.7%	14.3%	14.8%	13.9%	12.3%	14.1%
時々鑑賞している	21.5%	20.2%	20.0%	25.1%	22.7%	22.1%	22.0%	23.2%
計	46.9%	46.2%	44.2%	48.4%	47.0%	45.1%	43.7%	45.4%

(4) 指標の分析

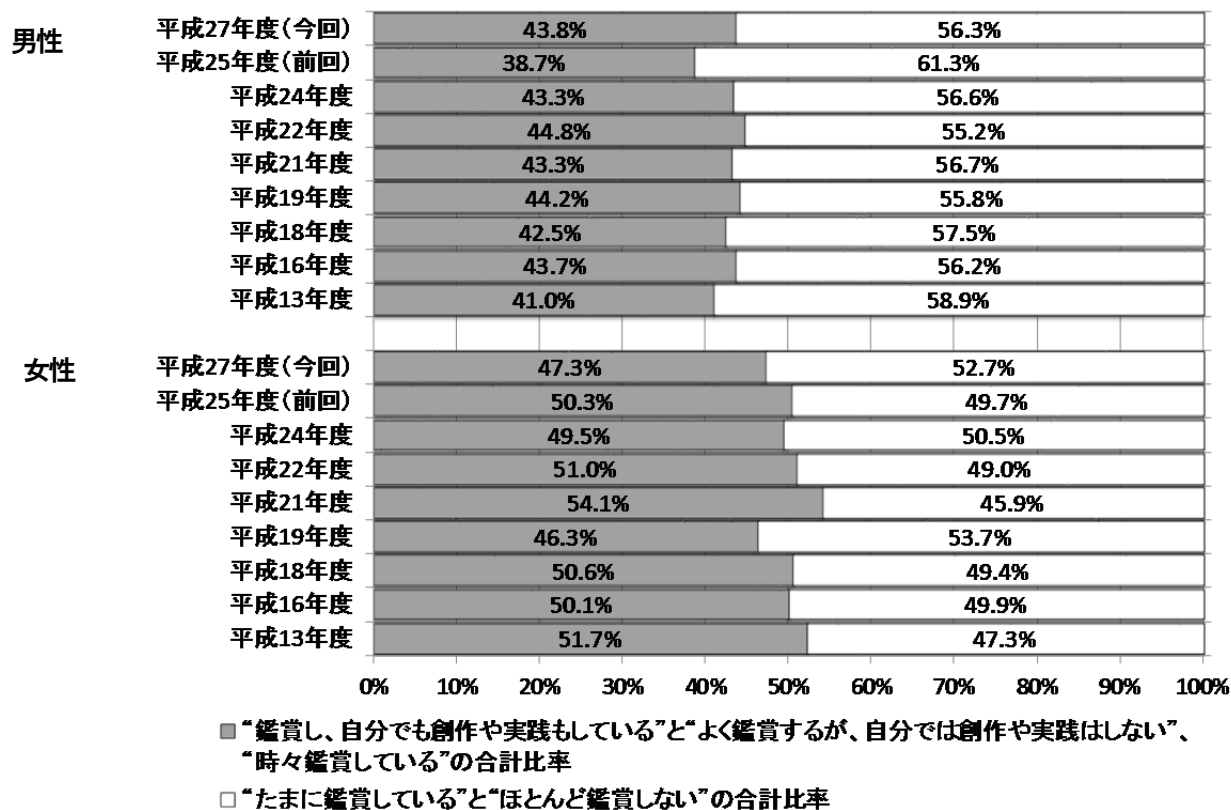
☆日頃、芸術・文化に親しむ人の割合は4割台でほぼ一定。

日頃、芸術・文化に親しむ人の割合は、“鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”(8.1%)、“よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない”(14.1%)、“時々鑑賞している”(23.2%)をあわせた割合は 45.4%と、前回調査の 43.7%に比べ増加しています。



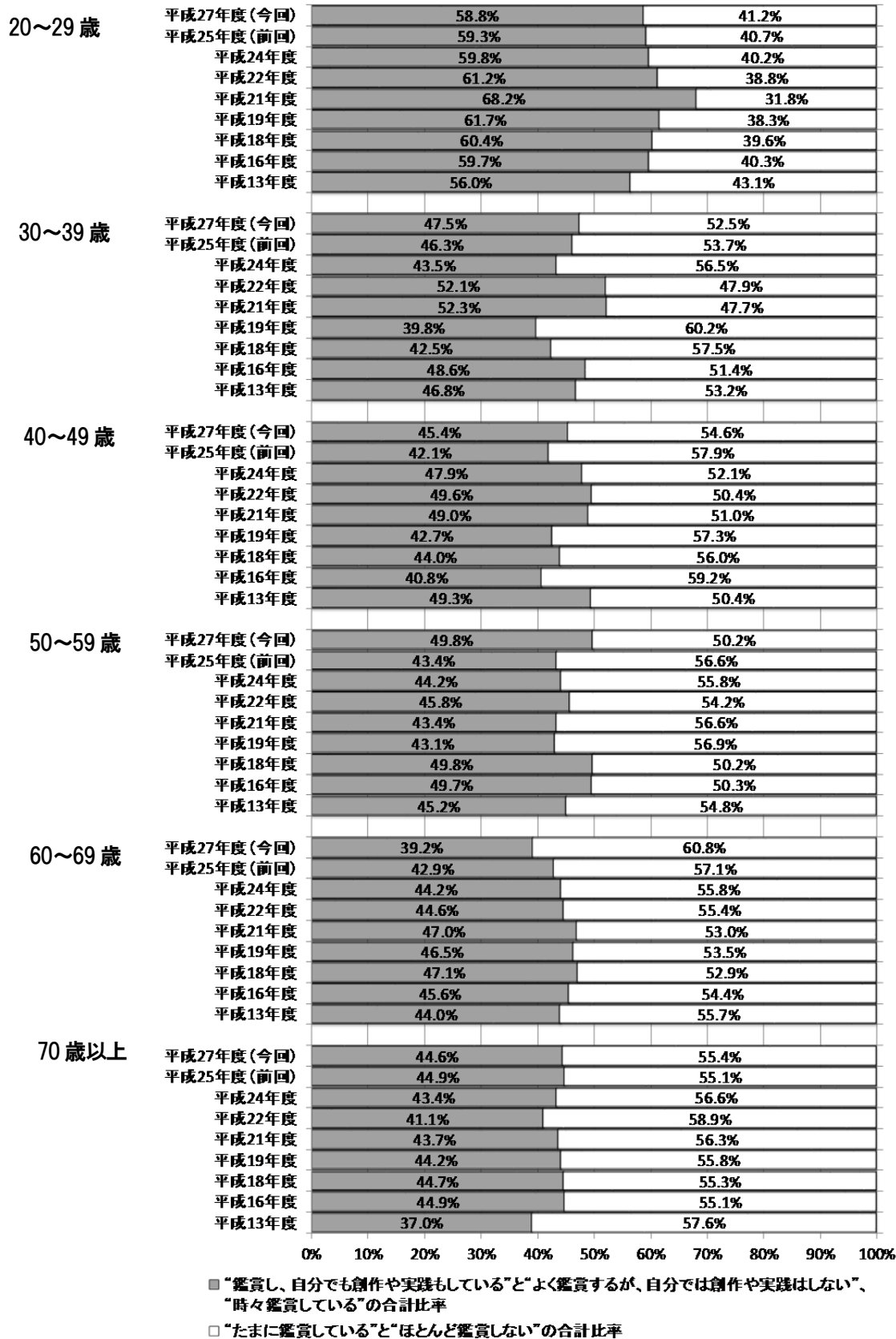
性別にみると、男性よりも女性の方が“鑑賞している”人の割合が高く、前回調査と同様の傾向となっています。

【文化・芸術活動×性別】



年齢別にみると、“鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”と“よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない”、“時々鑑賞している”を合わせた文化・芸術活動に積極的な人は、20歳代で58.8%と、他の年代に比べ割合が高くなっています。前回調査と比べ50歳代で43.4%から49.8%と6.4ポイント増加しています。

【文化・芸術活動×年齢】



指標

外国籍市民と交流している人の割合

(1) 指標の説明

外国籍市民と交流する人達がより増えることにより、日常生活の中で様々な不安やトラブルが減少すると考えられます。そこで、外国籍市民と交流している人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q14 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1 大変よくある | 3 とときある | 5 ほとんどない |
| 2 しばしばある | 4 あまりない | |

(3) 指標の現状

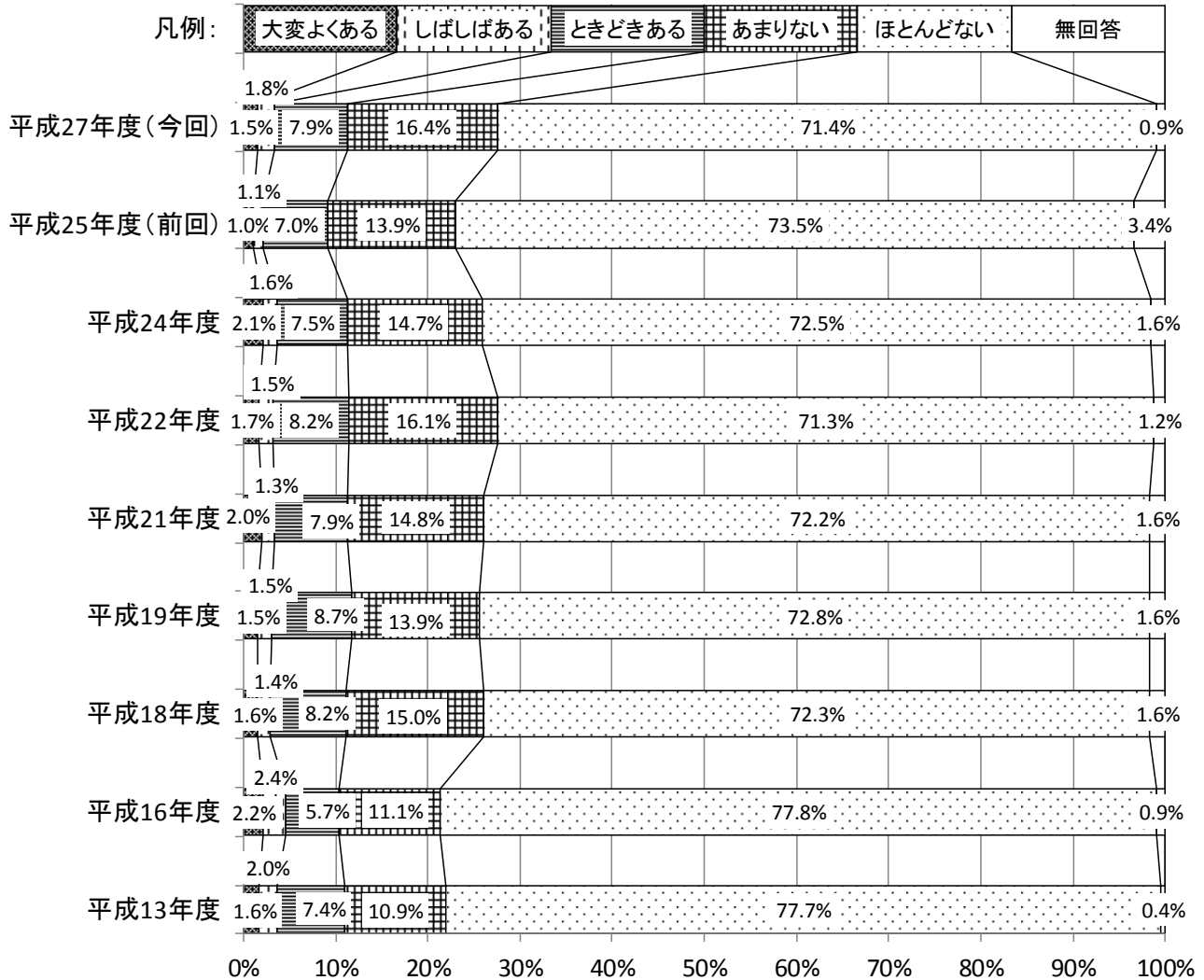
	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
大変よくある	2.2%	1.6%	1.5%	2.0%	1.7%	2.1%	1.0%	1.5%
しばしばある	2.4%	1.4%	1.5%	1.3%	1.5%	1.6%	1.1%	1.8%
計	4.6%	2.9%	3.0%	3.3%	3.2%	3.7%	2.1%	3.3%

(4) 指標の分析

☆外国籍市民との交流機会があるという回答は、前回調査に比べ増加、回復傾向にあります。

外国籍市民との交流について“大変よくある”(1.5%)、“しばしばある”(1.8%)という頻繁に交流を持っている人は3.3%で、前回調査に比べ減っています。

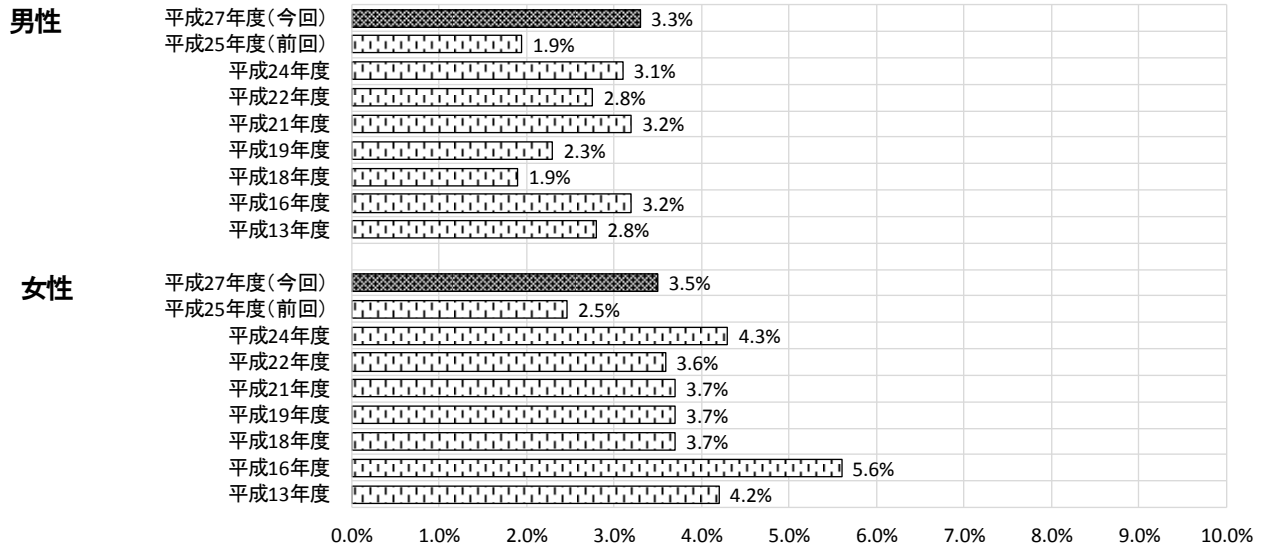
逆に交流を持たない人は“ほとんどない”(71.4%)と“あまりない”(16.4%)をあわせると、9割近くとなっています。前回調査と同様に約9割の人は外国籍市民との交流機会がないものと思われます。



性別でみると、“男性”よりも“女性”の方が外国籍市民との交流がある人の割合がわずかに高くなっています。

【外国籍市民との交流×性別】

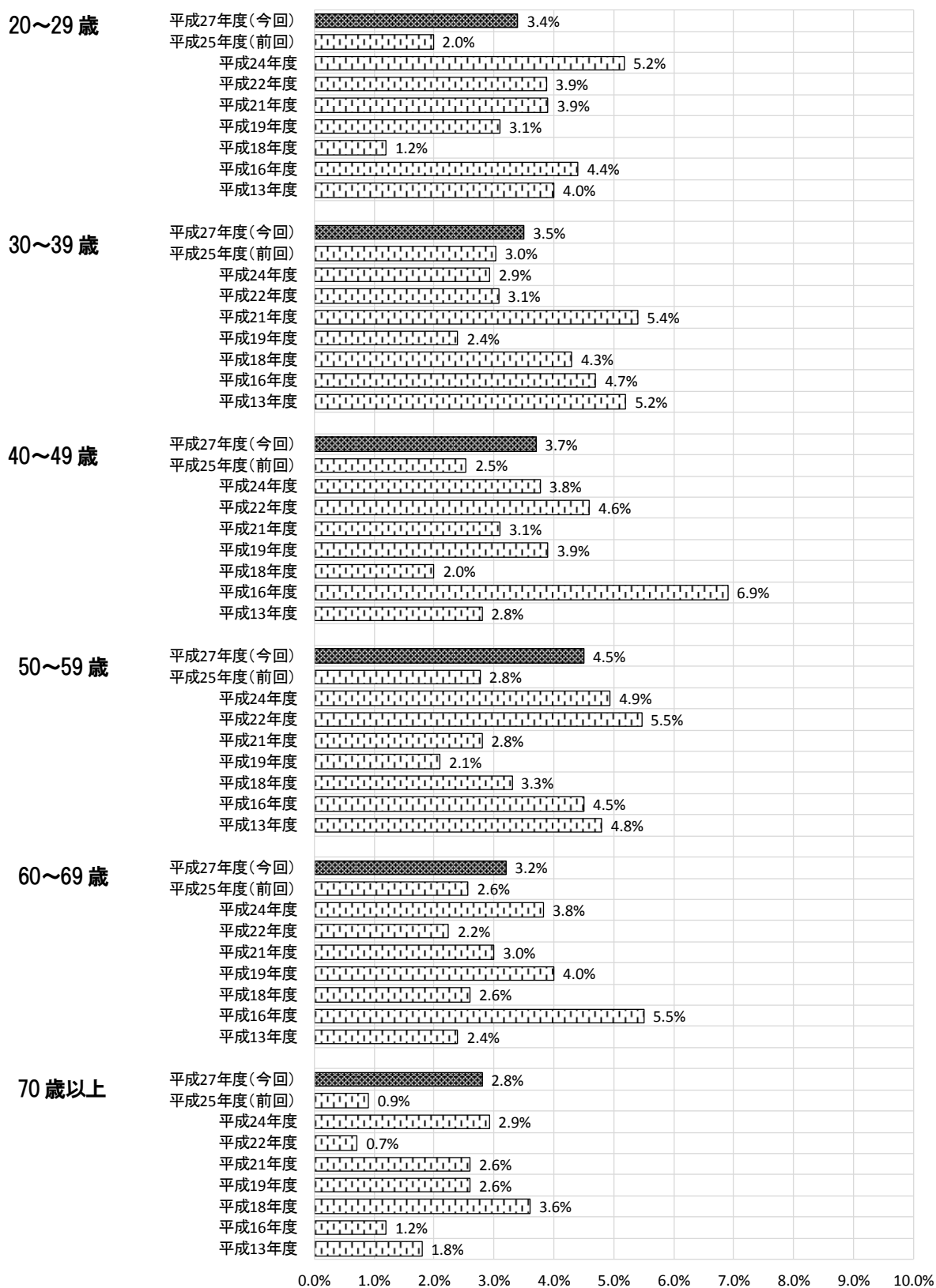
〔“大変よくある”と“しばしばある”の合計比率〕



年齢別にみると、外国籍市民との交流があるという人の割合は“50～59歳”が最も高く4.5%となっています。

【外国籍市民との交流×年齢】

〔“大変よくある”と“しばしばある”の合計比率〕



第4節 安全で快適な生活環境の実現

第1項 災害に対する不安を減らすようにします

めざしたい将来像:

市民一人ひとりの防災意識を高め、自助・共助・公助の災害発生時の対応体制を確立し、災害に強く命を大切にする社会を実現します。

指標

災害に対して自ら対策を講じている人の割合

(1) 指標の説明

ひとたび大地震が起これば建物の倒壊、火災、ライフライン等への多大な被害が発生し、人的被害が拡大する危険が潜んでいます。これらの被害を最小限に抑えるためには、行政による防災体制の確立を図るとともに、地域住民の防火防災意識の高揚や自主的な訓練など、日ごろからの備えが極めて重要です。そこで、災害に対して自ら対策を講じている人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q15 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。(あてはまる番号全てに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 消火器の設置 | 6 身内との連絡方法の確立 |
| 2 住宅用火災警報器の設置 | 7 避難経路や避難場所の確認 |
| 3 家具などの転倒防止 | 8 防災訓練などへの参加 |
| 4 水や食糧の備蓄 | 9 その他() |
| 5 非常持ち出し用品の確保 | 10 特に準備はしていない |

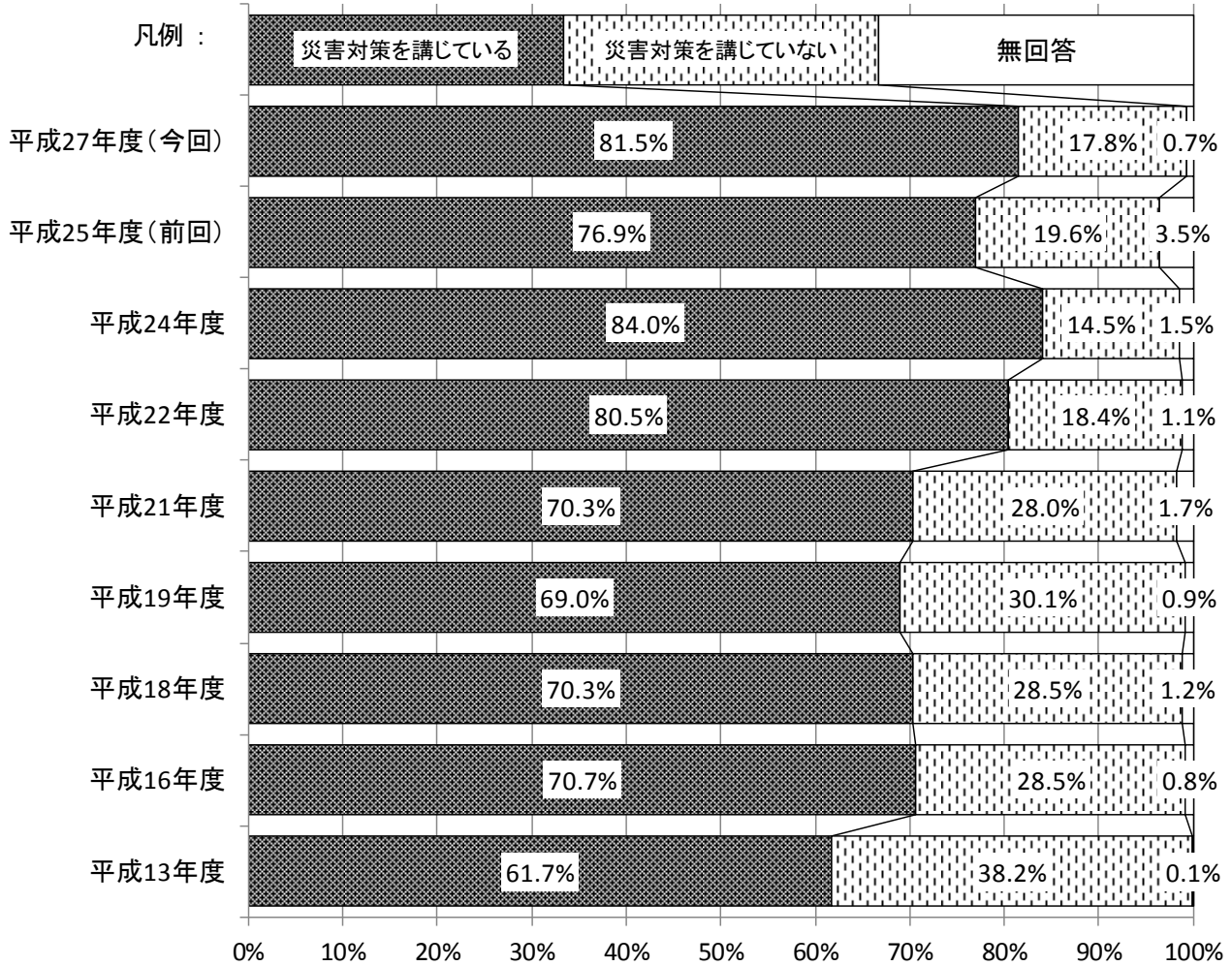
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
災害対策を講じている	70.7%	70.3%	69.0%	70.3%	80.5%	84.0%	76.9%	81.5%

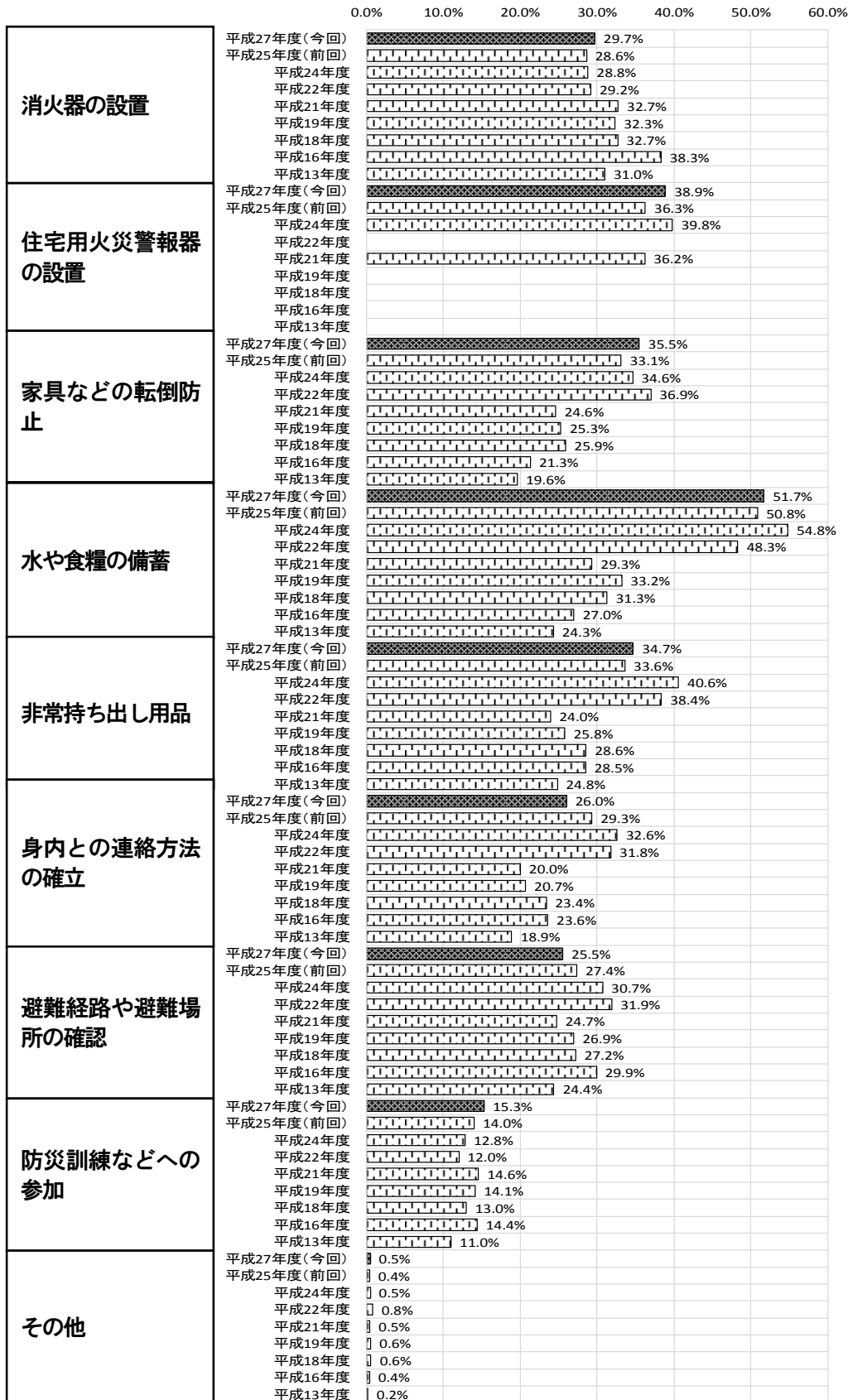
(4) 指標の分析

☆防災の準備をしている人は8割を超えています。

災害に対して何らかの対策を講じている人は81.5%と、8割を超えています。前回調査より4.6ポイント増加しています。



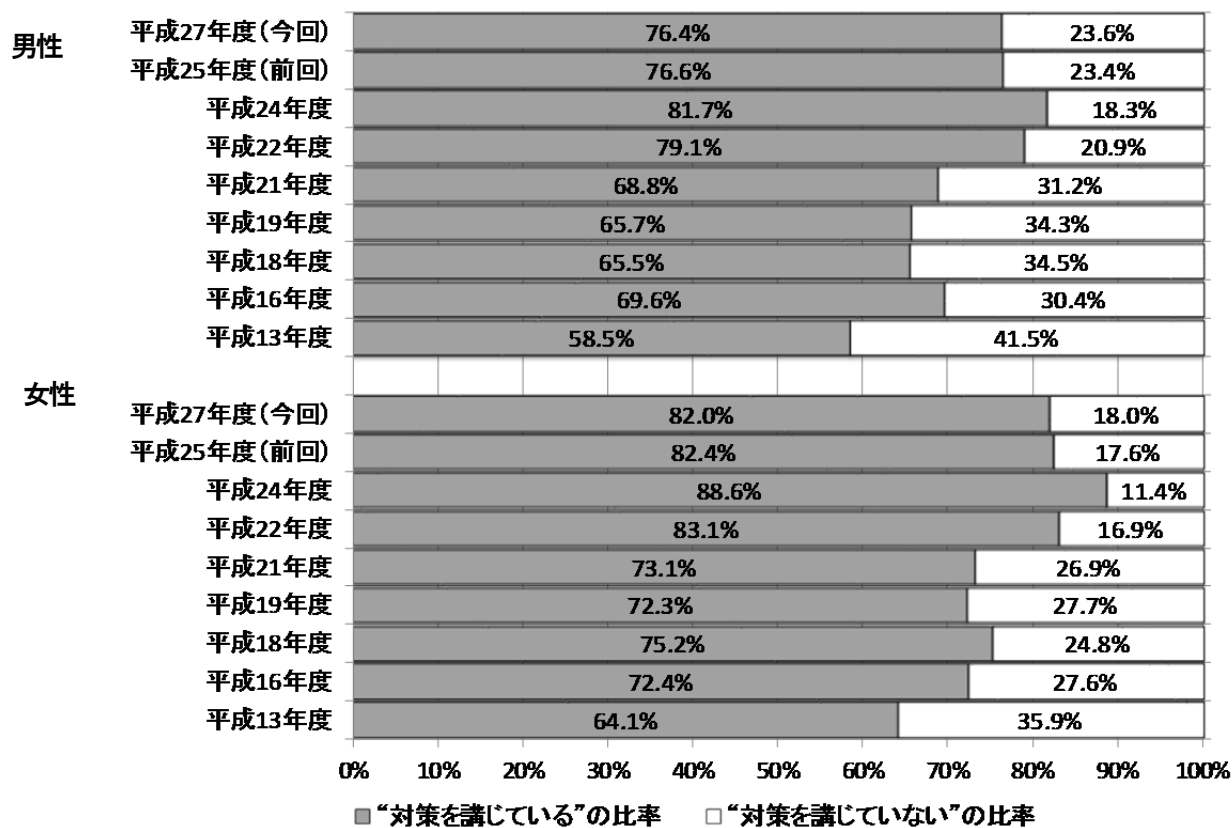
日頃、防災のために準備していることとしては、“水や食料の備蓄”(51.7%)が半数以上を占めて最も多く、次いで“住宅用火災警報器の設置”(38.9%)、“非常持ち出し用品の確保”(34.7%)、“家具などの転倒防止”(35.5%)などへの回答が多くなっています。



性別でみると、回調査に比べ、“男性”は76.6%から76.4%と0.2ポイント高くなっています。

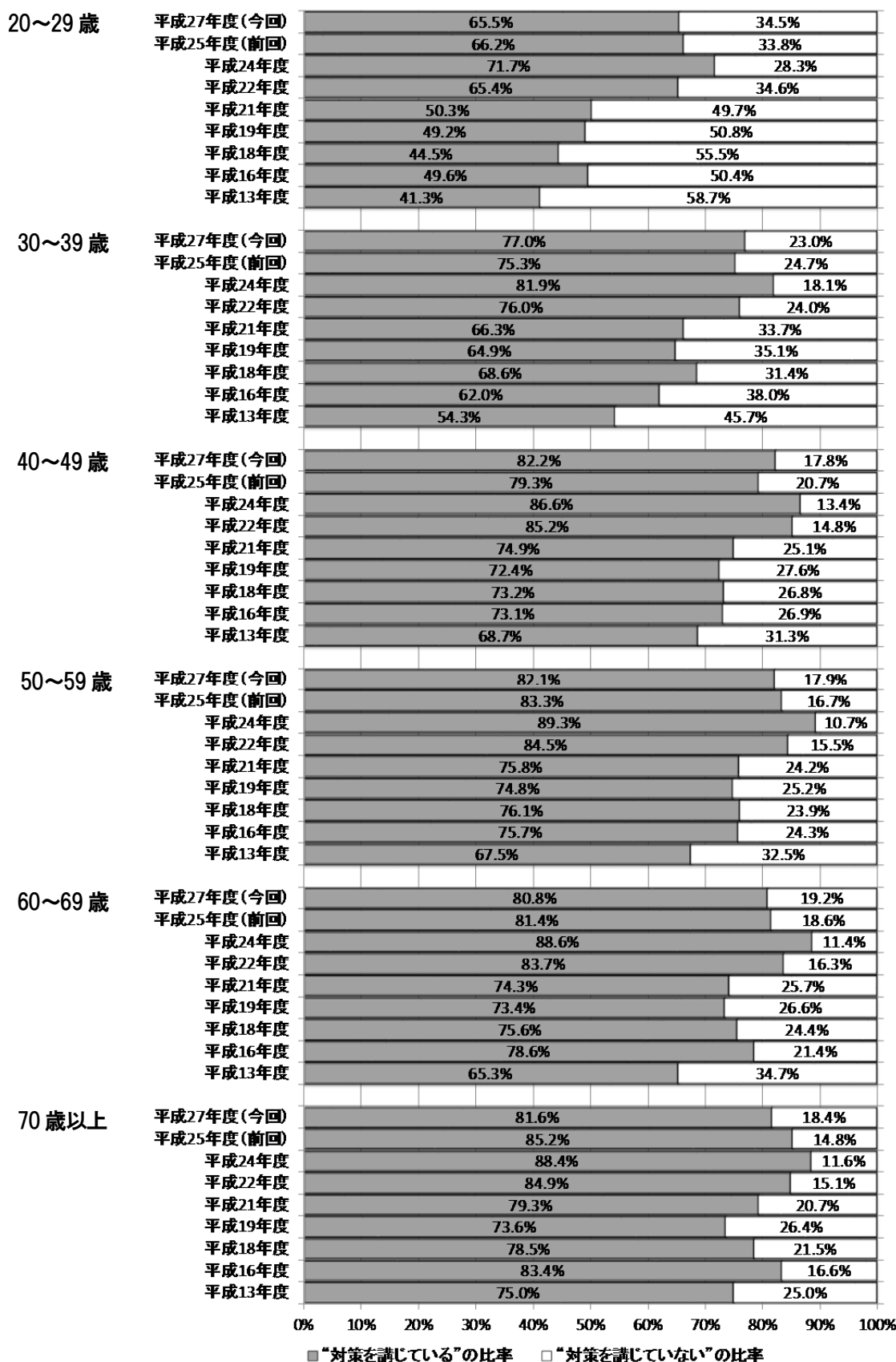
“女性”は、回調査に比べ、82.4%から82.0%と0.4ポイント減ったものの、8割以上の方が災害に対して何らかの準備をしています。

【防災意識×性別】



年齢別にみると、40～49歳で災害に対して何らかの準備をしている人の割合が最も高く82.2%となっています。また、50～59歳代以上の年代で8割以上の人が災害に対して何らかの準備をしていると回答しています。

【防災意識×年齢】



第4節 安全で快適な生活環境の実現

第2項 犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくります

めざしたい将来像:

犯罪や事故、消費者トラブルのない安全・安心のまちづくりに向けて、市民一人ひとりの心がけと地域の見守り等を実施し、お互いに助け合える社会を実現します。

指標

消費者トラブルに巻き込まれた人の割合

(1) 指標の説明

自立した消費行動をとれるように支援するため、消費者トラブルに巻き込まれた人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により期間を限定して直接的に聞いています。「個人・行動」

Q16 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。次の中からトラブルや被害にあったことをお答え下さい。(あてはまる番号全てに○)

- 1 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 2 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 3 通信販売(ネットオークション含む)で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 4 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 5 その他()
- 6 トラブルや被害にあっていない

(3) 指標の現状

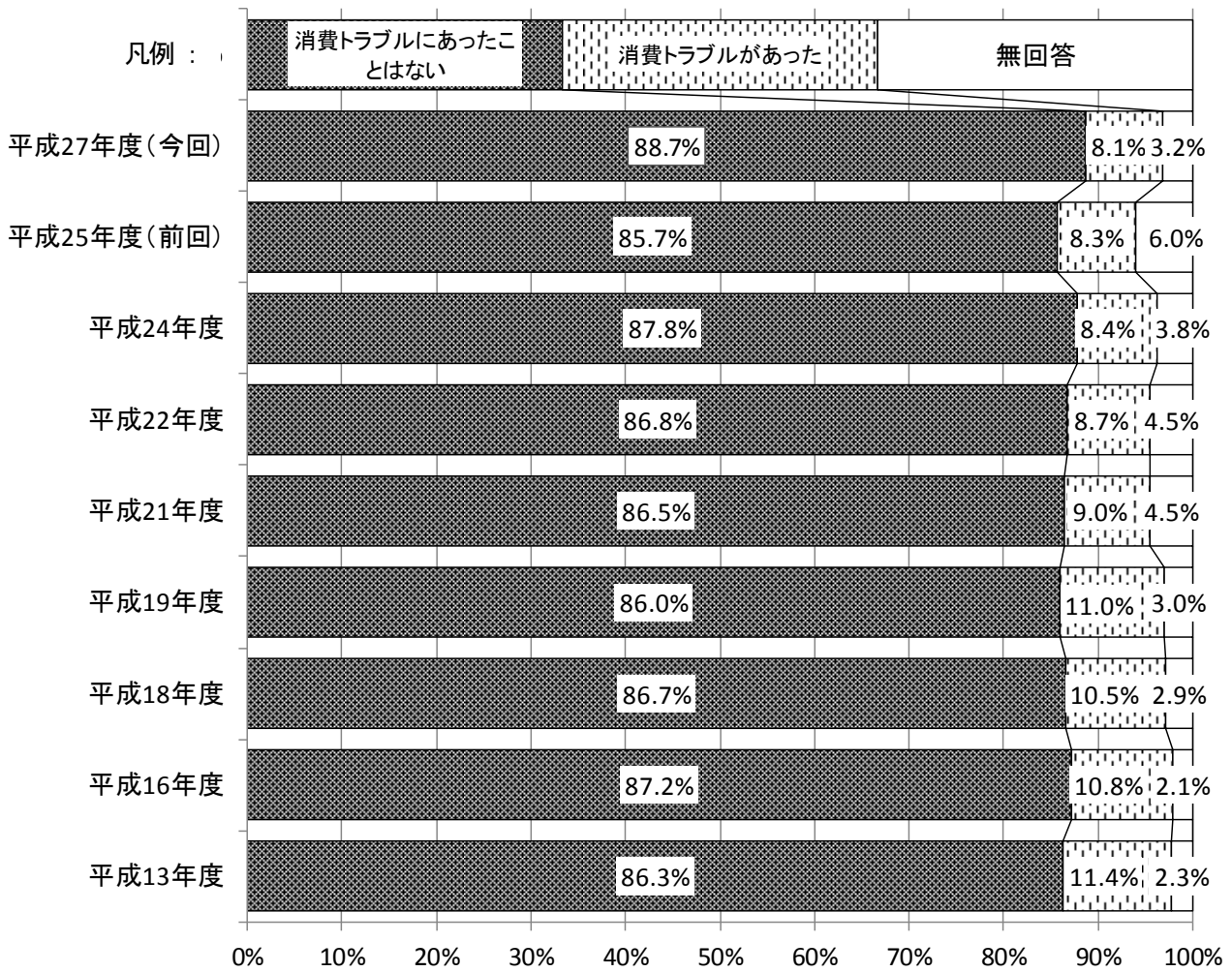
	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
消費トラブルや被害に巻き込まれた	10.8%	10.5%	11.0%	9.0%	8.7%	8.4%	8.3%	8.1%

※減少した方がよい指標です

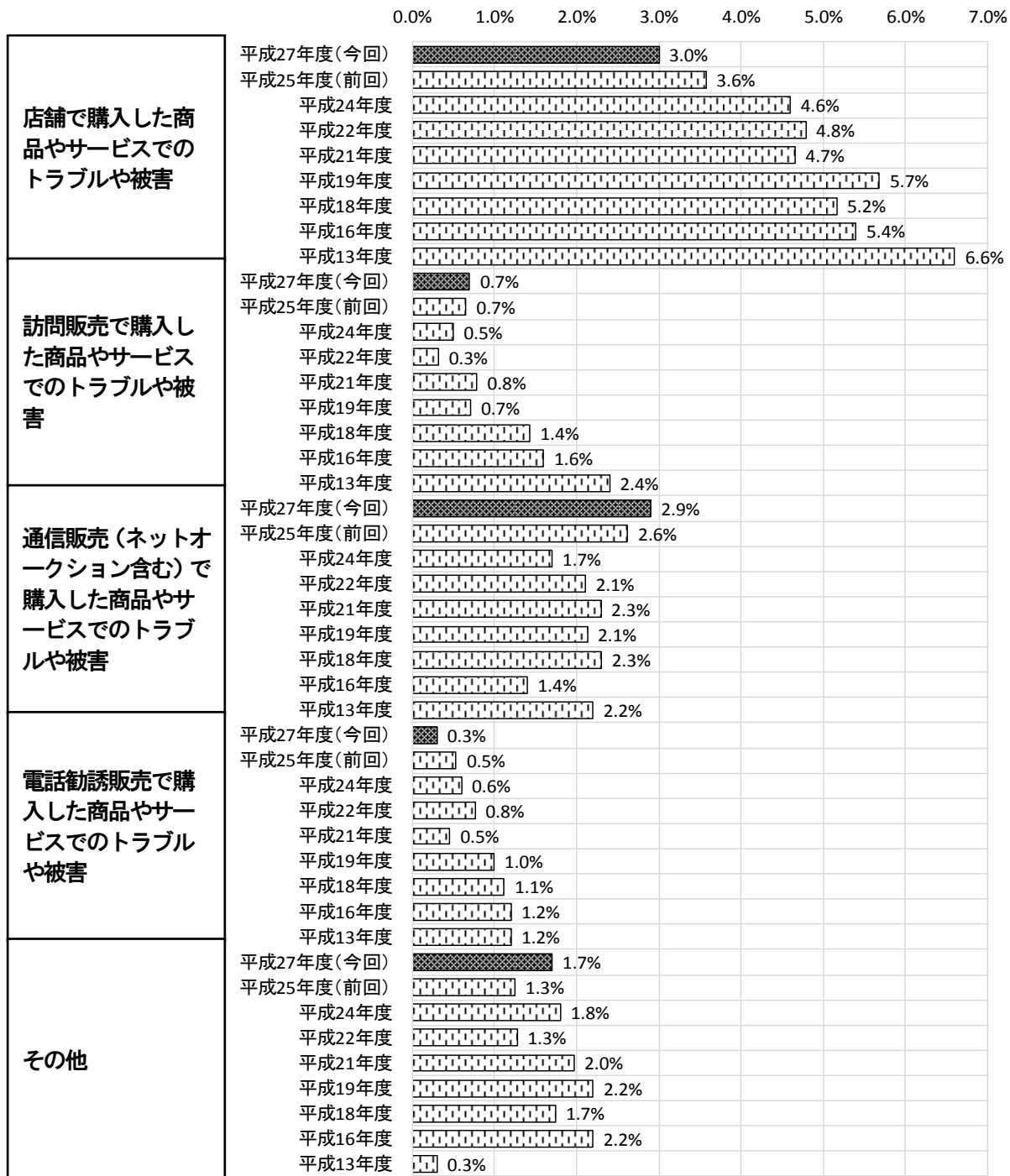
(4) 指標の分析

☆消費者トラブルに巻き込まれる人は概ね減少傾向にあります。

この1年間に何らかの消費者トラブルに巻き込まれた人は8.1%で、年々減少傾向を示しています。

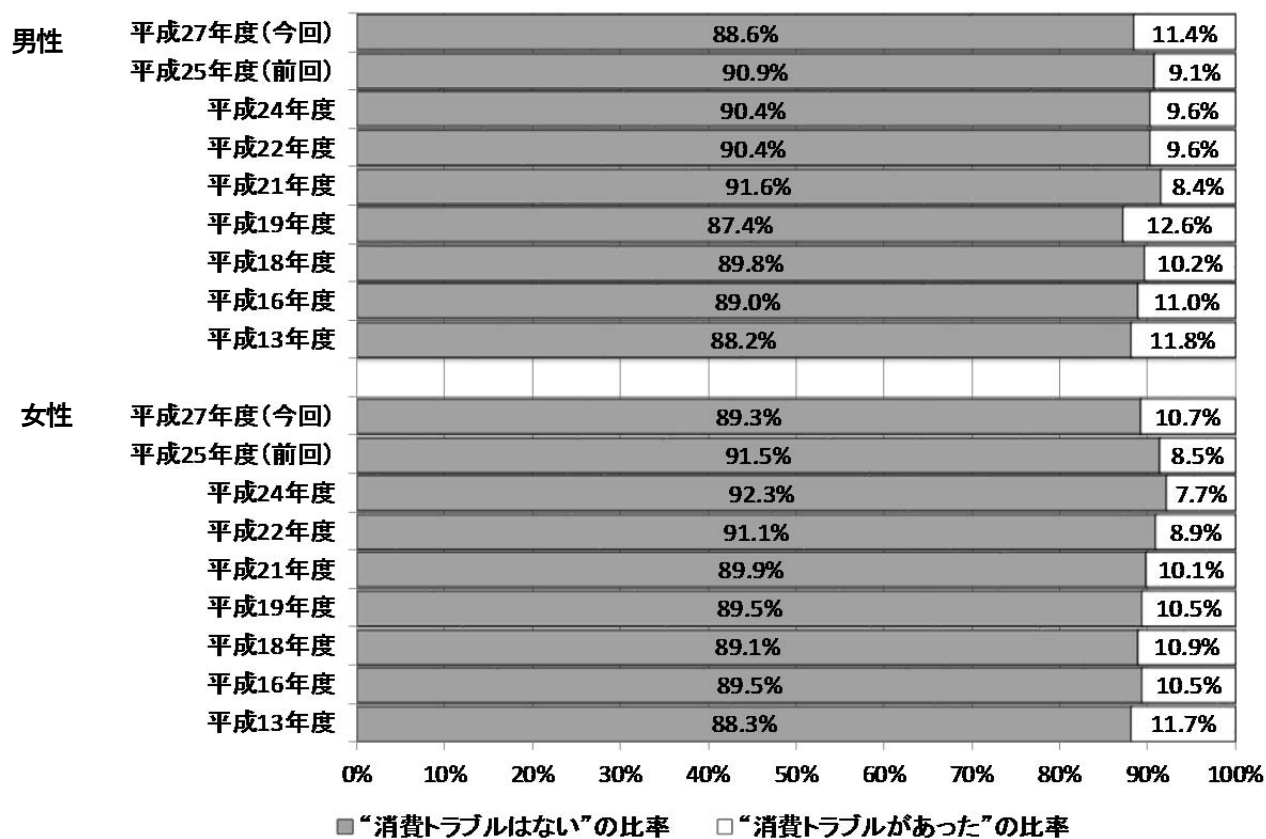


消費者トラブルの内容としては“店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害”が3.0%、“通信販売(ネットオークション含む)で購入した商品やサービスでのトラブルや被害”が2.9%と多くなっています。前回調査と比べ全体的に減少傾向ですが、“通信販売(ネットオークション含む)で購入した商品やサービスでのトラブルや被害”が2.6ポイントから2.9ポイントと0.3ポイント増えています。



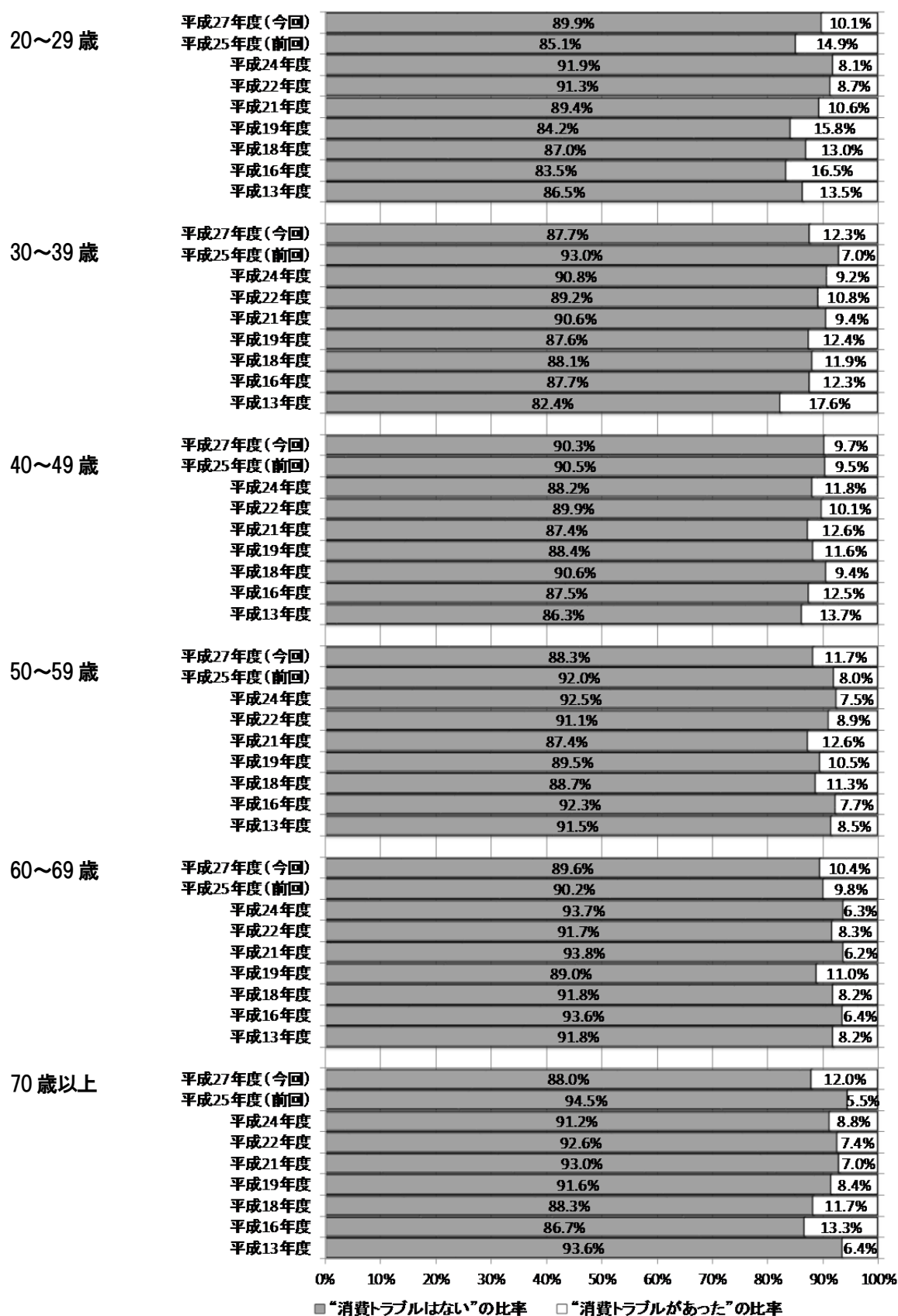
性別で見ると、女性よりも男性の方が“消費トラブルにあった”人の割合がわずかに高くなっています。男性は前回調査に比べ 9.1%から 11.4%と 2.3 ポイント増加し、女性は 10.7%から 8.5%と 2.2 ポイント増加しています。

【消費トラブル×性別】



年齢別にみると 20～29 歳では“消費トラブル”にあった人の割合は減少しています。一方、“70 歳以上”では、増加しています。

【消費トラブル×年齢】



第4節 安全で快適な生活環境の実現

第3項 緑と花に親しむことができるようにします

めざしたい将来像:

生きものやみどりとともに暮らすために、みどりの市民力による協働を推進します。そして、人と自然を大切にする思いやりの心を持ち、豊かで潤いのある生活ができるまちを実現します。

指標

緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合

(1) 指標の説明

緑や水にふれあう機会が増すことによって、これらの自然環境に対する市民の満足度も高くなると考え、緑地、河川などの自然環境に満足している人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

※「緑地・河川などの自然環境」の項目

Q18-ケ あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次の各項目ごとに、あなたの考えに最も近いものをお答え下さい。(それぞれ1つに○)

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ケ 緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6

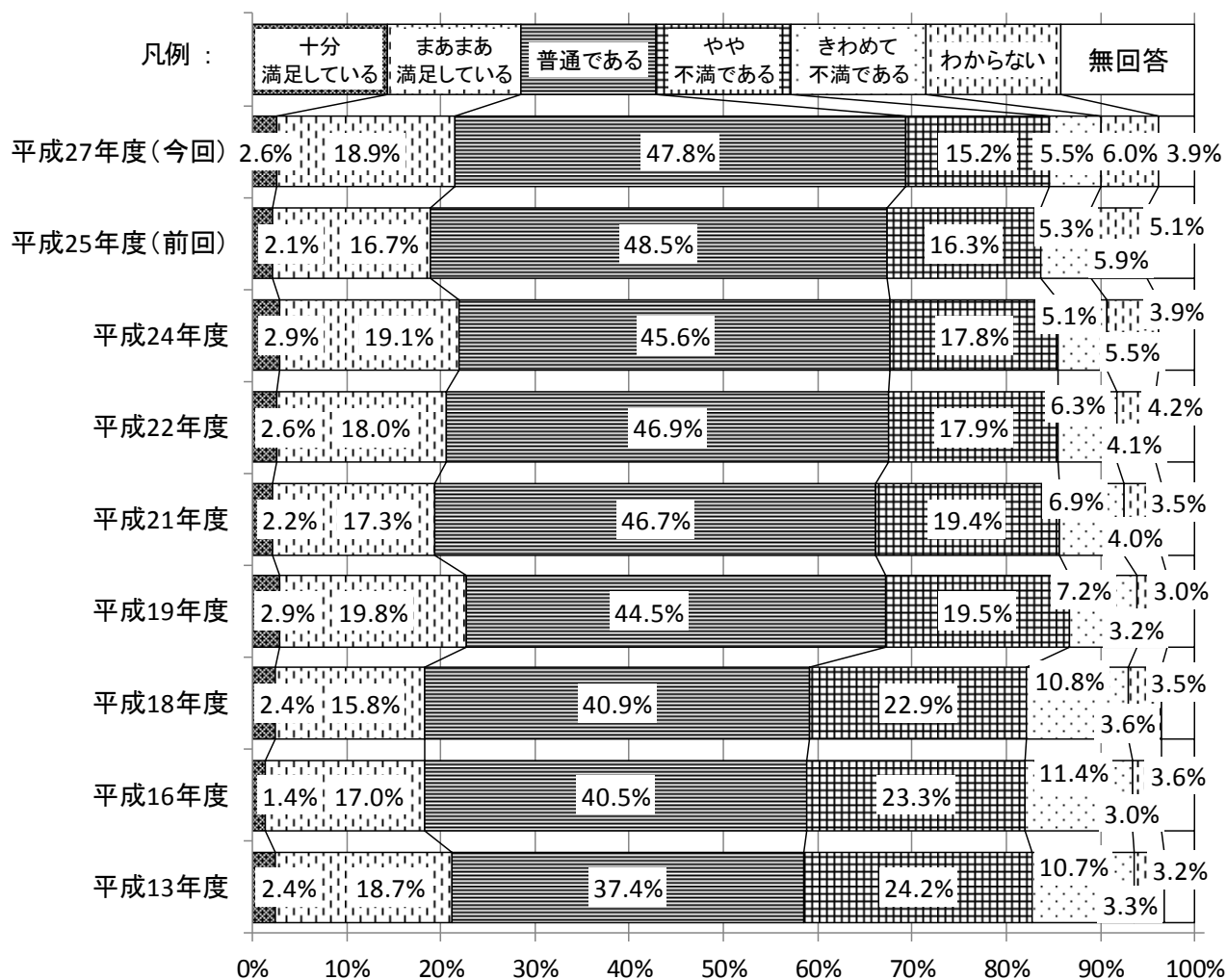
(3) 指標の現状

	平成16年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成25年度	平成27年度
十分満足している	1.4%	2.4%	2.9%	2.2%	2.6%	2.9%	2.1%	2.6%
まあまあ満足している	17.0%	15.8%	19.8%	17.3%	18.0%	19.1%	16.7%	18.9%
計	18.4%	18.2%	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%	18.8%	21.5%

(4) 指標の分析

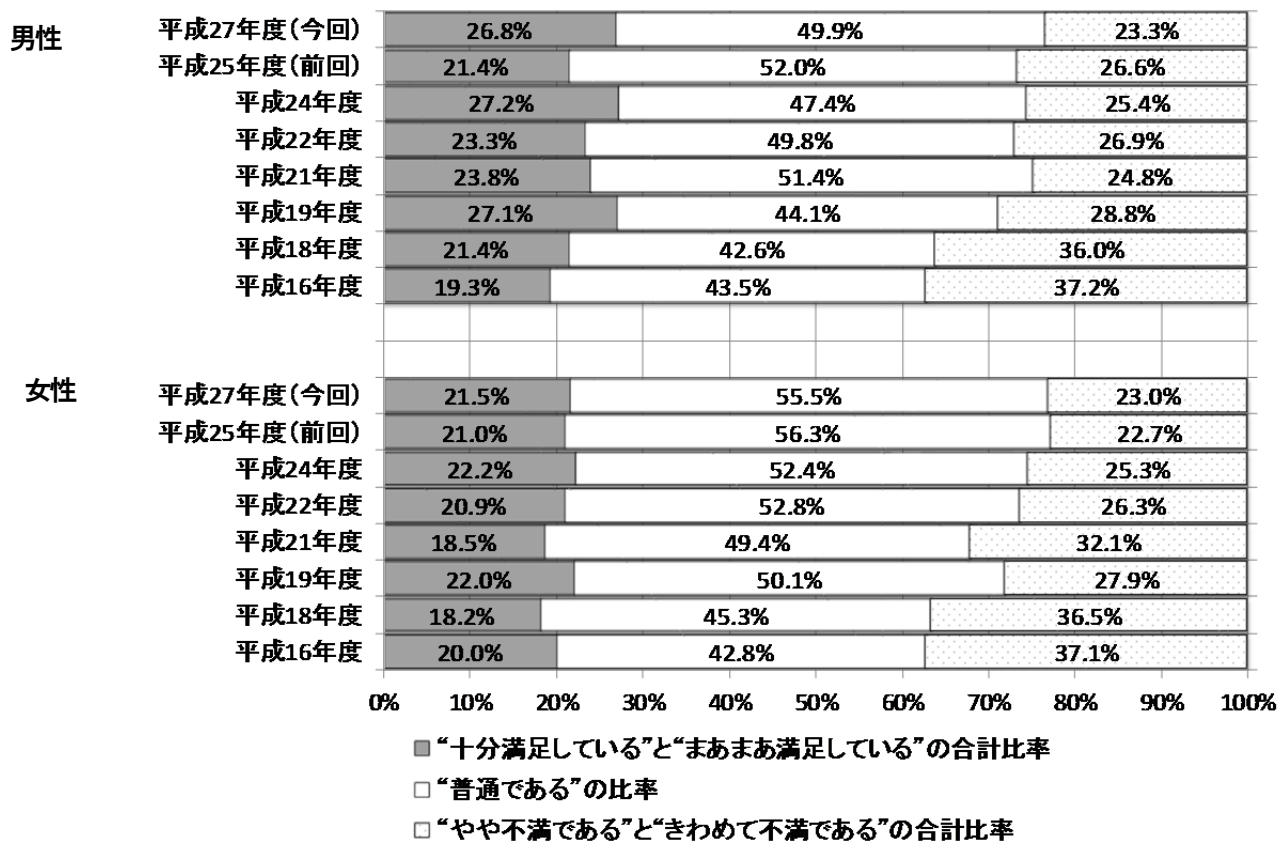
☆自然環境に対する満足度は21.5%と前回調査より増加しています。

緑地・河川などの自然環境に対する満足度をみると、“十分満足している”(2.6%)、“まあまあ満足している”(18.9%)をあわせた満足という回答の割合は21.5%となっています。一方で“やや不満である”(15.2%)、“きわめて不満である”(5.5%)をあわせた不満は20.7%となっています。



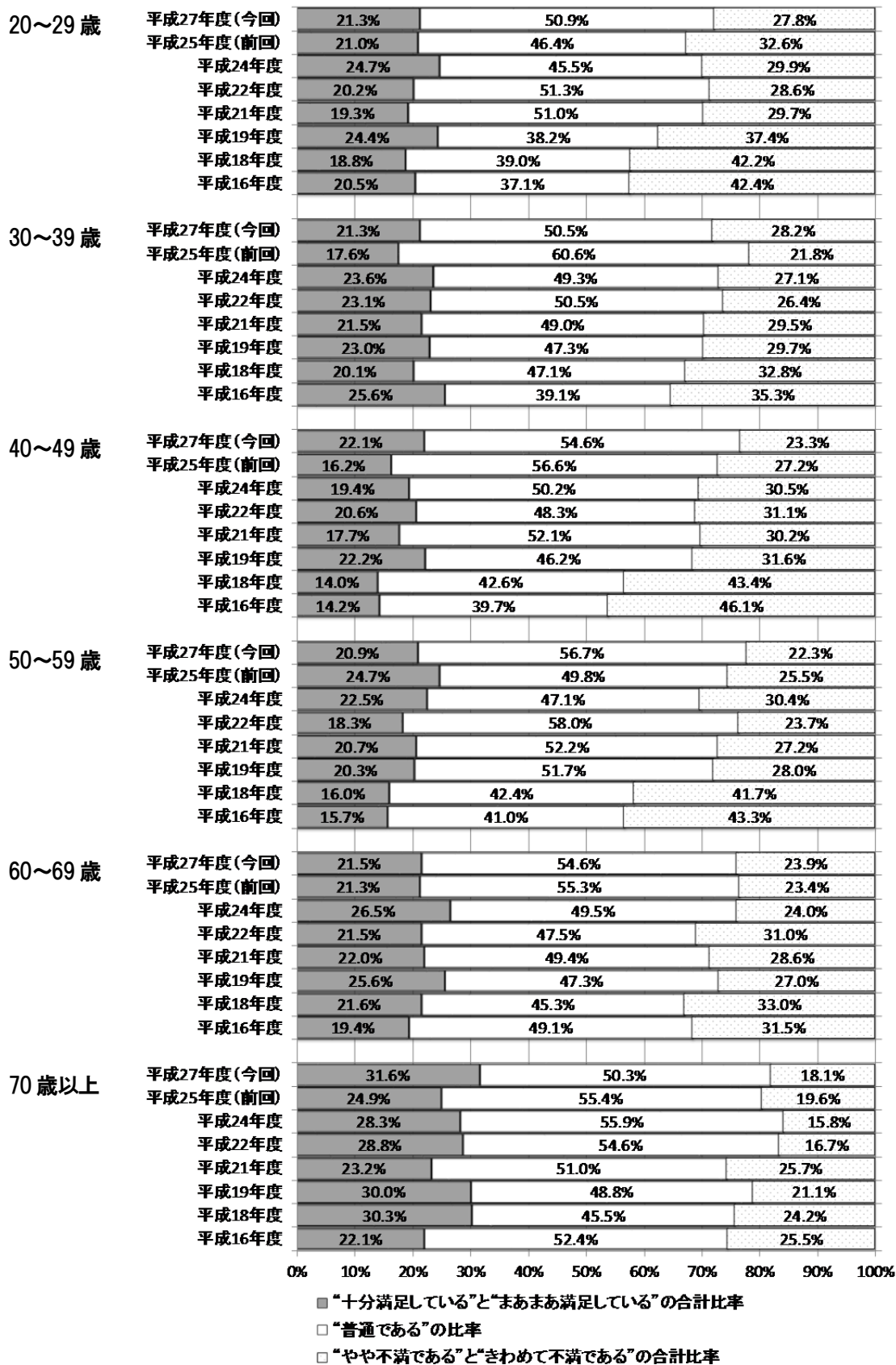
性別でみると、“女性”よりも“男性”の方が自然環境に対して満足している割合が高くなっています。

【自然環境×性別】



年齢別にみると、70歳以上で自然環境に対して“満足している”割合が最も高くなっています。全年代で自然環境に対して“満足している”人は2割を超えています。

【自然環境×年齢】



指標

身近で緑が守られ、増えていると感じる人の割合

(1) 指標の説明

暮らしの中に緑があり、心豊かな生活を実現するため、身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

Q10 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1 守られ、増えていると感じている | 3 守られていないと感じている |
| 2 守られていると感じているが、増えているとは感じていない | |

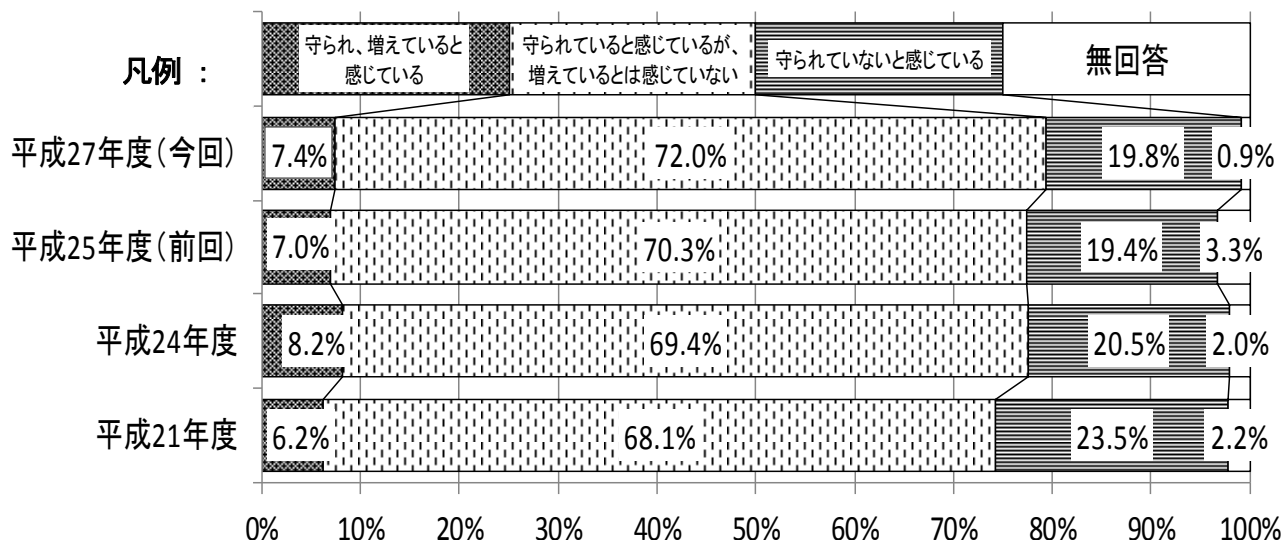
(3) 指標の現状

	平成 21年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
守られ、増えていると感じている	6.2%	8.2%	7.0%	7.4%

(4) 指標の分析

☆身近で緑が守られ、増えていると感じている人は1割未満となっています。

“身近で緑が守られ、増えていると感じている”人は、前回調査と同様に1割未満となっており、7.0%から7.4%と0.4ポイント増加しています。“守られていないと感じている”人も前回調査に比べ19.4%から19.8%と0.4ポイント増加しています。



性別でみると、前回調査と同様に男性よりも女性の方が“街路樹や緑地が守られ、増えている”と感じている人の割合が多くなっています。また、守られていると感じている人の合計は男女とも約8割となっています。

【街路樹や緑地が守られ、増えている×性別】

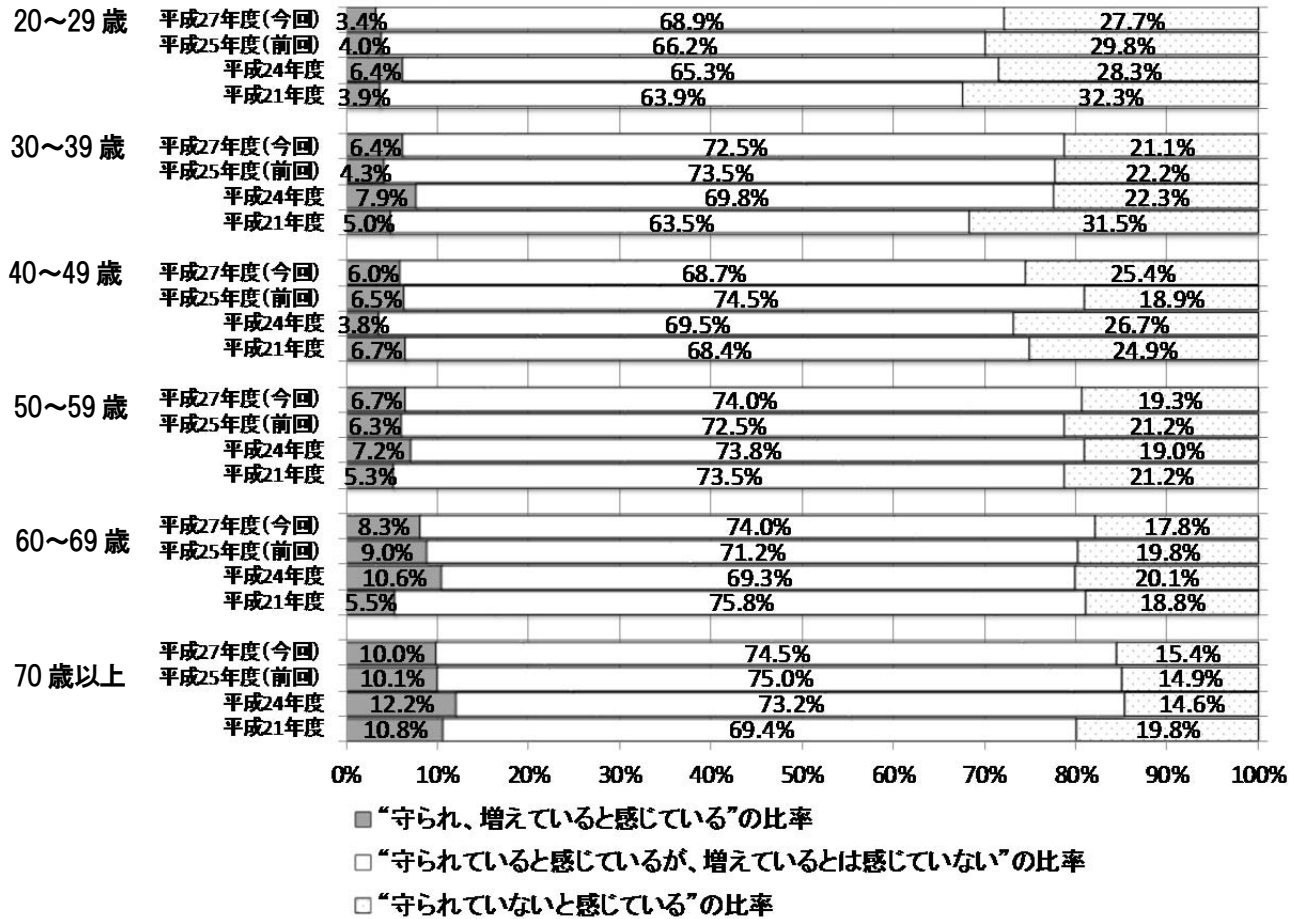
男性	平成27年度(今回)	5.9%	71.2%	22.8%
	平成25年度(前回)	6.2%	71.6%	22.2%
	平成24年度	7.2%	71.1%	21.7%
	平成21年度	6.1%	70.5%	23.4%
女性	平成27年度(今回)	8.2%	73.8%	18.0%
	平成25年度(前回)	7.8%	73.7%	18.5%
	平成24年度	9.1%	70.0%	20.8%
	平成21年度	6.4%	69.3%	24.3%

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

- “守られ、増えていると感じている”の比率
- ▨ “守られていると感じているが、増えているとは感じていない”の比率
- ▤ “守られていないと感じている”の比率

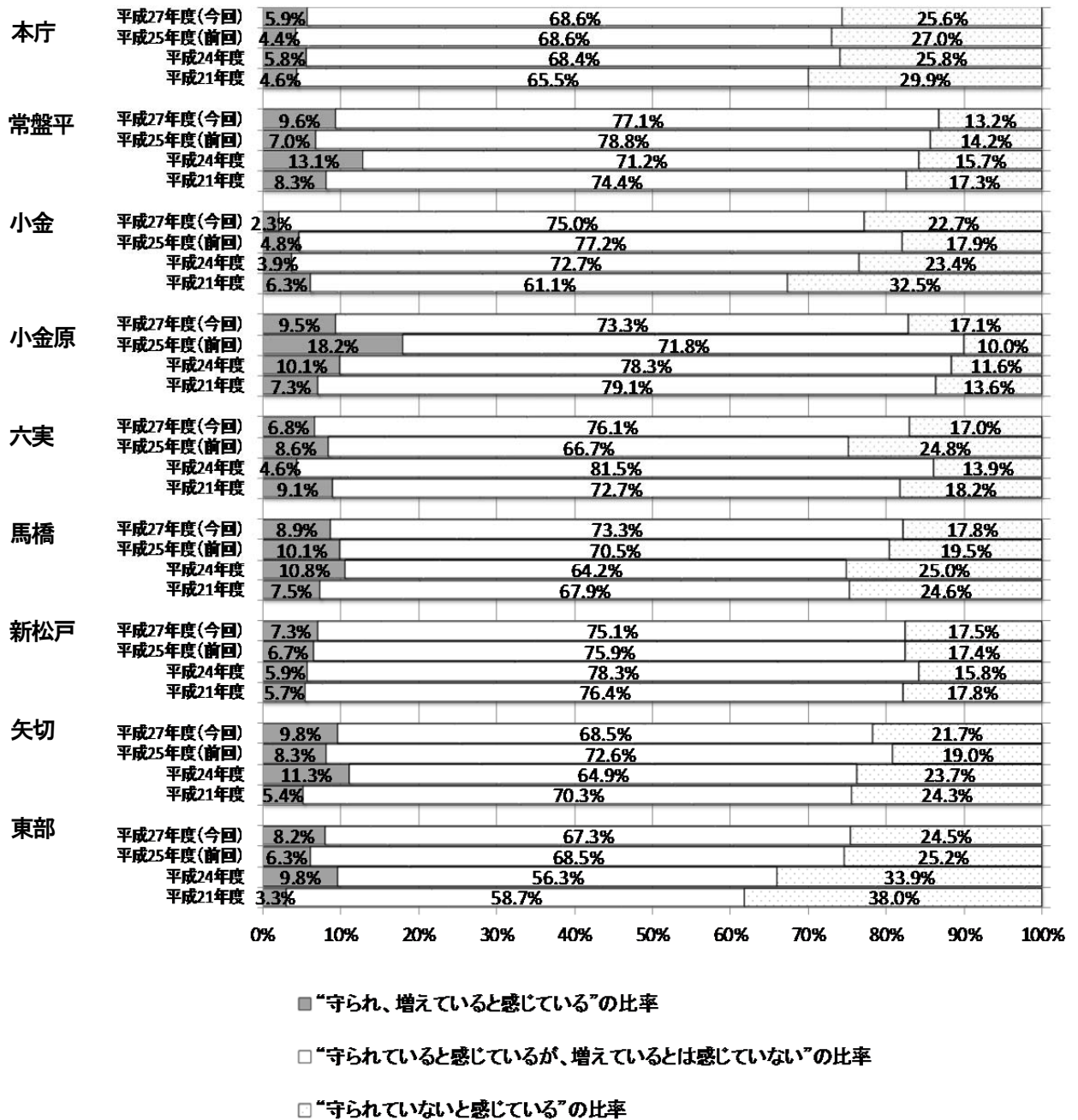
年齢別にみると、“街路樹や緑地が守られ、増えている”と感じている人の割合は70歳以上では1割程度です。守られていると感じる人の合計は全年代で7割を超えています。

【街路樹や緑地が守られ、増えている×年齢】



地区別にみると、“街路樹や緑地が守られ、増えている”と感じている人が、矢切地区がもっとも多く、9.8%となっています。前回調査に比べ“守られていない”と感じている人は小金原地区で10.0%から17.1%と7.1ポイント増加しています。

【街路樹や緑地が守られ、増えている×地区】



第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

第1項 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします

めざしたい将来像:

今ある資源を活かした、新しい松戸らしい地域産業を生み出すため、産・学・官・民の連携、世代間を超えた連携を継続して行うことによって、若者にも魅力ある松戸のまちを実現します。

指標

快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合

(1) 指標の説明

都市機能の強化は、快適性や利便性の向上となり、産業の振興と雇用の確保、観光資源の活用や商圈の拡大等による交流人口の増加は賑わいをもたらすものです。そこで、快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、「快適・便利・賑わいの4項目の満足度」を組みあわせて聞いています。「地域・態度(評価)」

※「まちの賑わいや買い物の便」「通勤、通学などの交通の便」「道路、公園、下水道などの都市施設」「特色ある祭りや地域ぐるみのイベント」の4項目

Q18 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目		十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
イ	まちの賑わいや買い物の便	1	2	3	4	5	6
ウ	通勤・通学などの交通の便	1	2	3	4	5	6
キ	道路、公園、下水道などの都市施設	1	2	3	4	5	6
セ	特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	1	2	3	4	5	6

<総合満足度の算出について>

快適・便利・賑わいの4項目の総合満足度については、次のような方法にもとづき算出しています。

- ・Q20イ、ウ、キ、セの4つの質問のそれぞれについて、選択肢に応じた評価点を付与する。
- ・該当する質問の評価点を合計し、合計点に基づいて総合満足度を判定する。

評価点

- | | |
|-----------|-----|
| ①「十分満足」 | +2点 |
| ②「まあまあ満足」 | +1点 |
| ③「普通」 | ±0点 |
| ④「やや不満」 | -1点 |
| ⑤「きわめて不満」 | -2点 |

判定

- | | |
|---------|--------------|
| ①+5点以上 | (十分満足している) |
| ②+1～+4点 | (まあまあ満足している) |
| ③±0点 | (普通である) |
| ④-1～-4点 | (やや不満である) |
| ⑤-5点以下 | (きわめて不満である) |

該当する質問の評価点を合計する

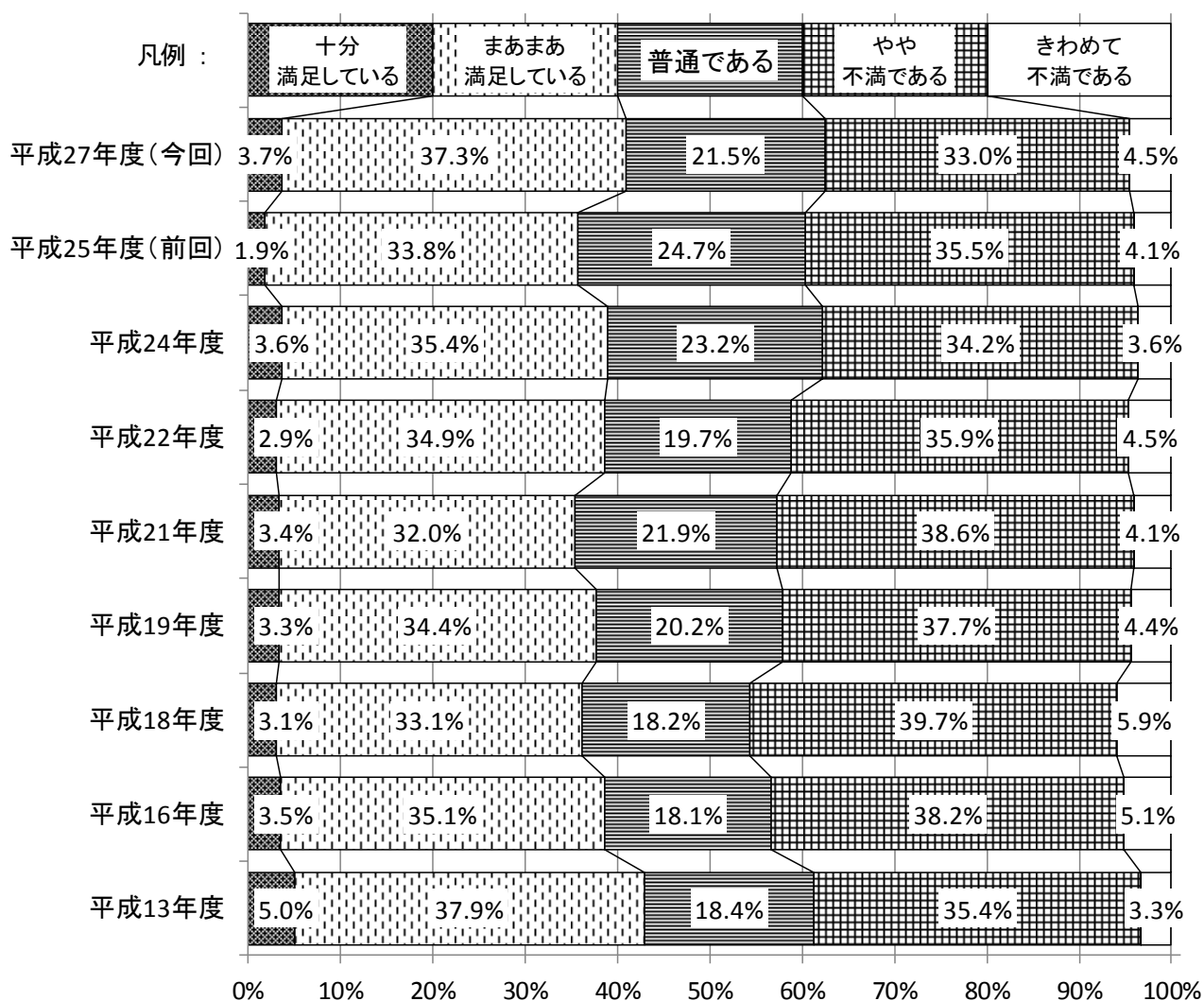
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
十分満足している	3.5%	3.1%	3.3%	3.4%	2.9%	3.6%	1.9%	3.7%
まあまあ満足している	35.1%	33.1%	34.4%	32.0%	34.9%	35.4%	33.8%	37.3%
計	38.6%	36.2%	37.7%	35.4%	37.8%	39.0%	35.7%	41.0%

(4) 指標の分析

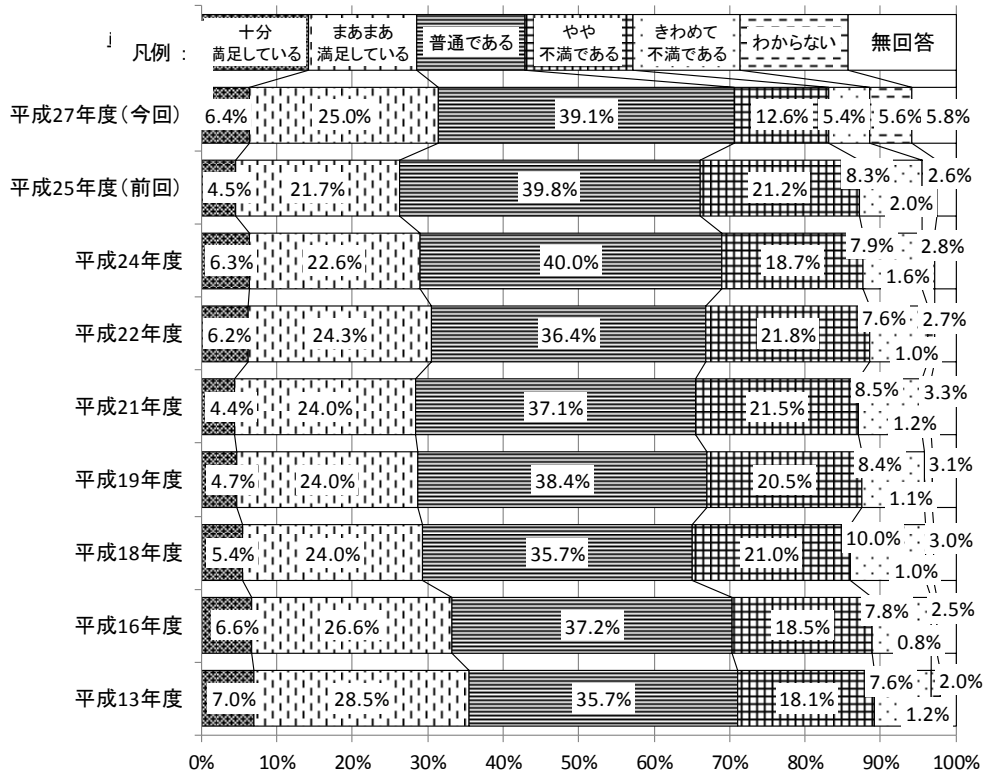
☆快適・便利・賑わいに対する満足度は増加しています。

快適・便利・賑わいの4項目の総合満足度についてみると、“十分満足している”(3.7%)、“まあまあ満足している”(37.3%)をあわせた満足という人の割合は41.0%で、前回調査に比べ増加しています。一方、“やや不満である”(33.0%)、“きわめて不満である”(4.5%)をあわせた不満層は37.5%と減少し、満足している層が上回っています。

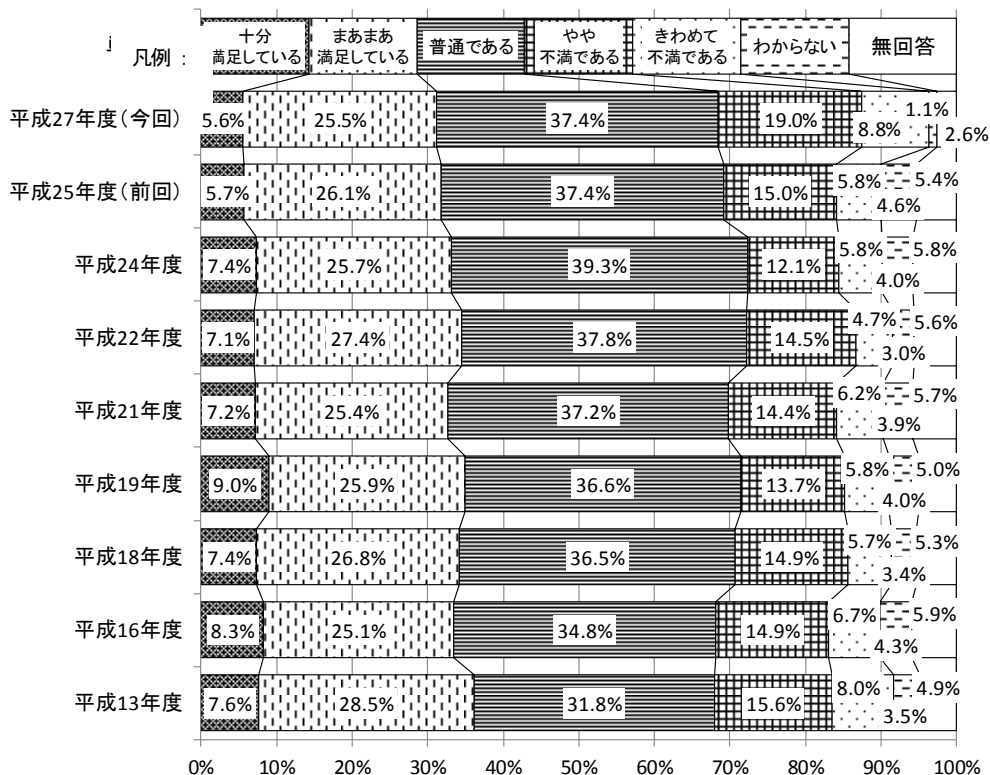


【まちの賑わいや買い物の便】、【道路、公園、下水道などの都市施設】、【特色ある祭りや地域ぐるみのイベント】の利便性に関わる項目の満足度は前回調査と比べ増加しています。

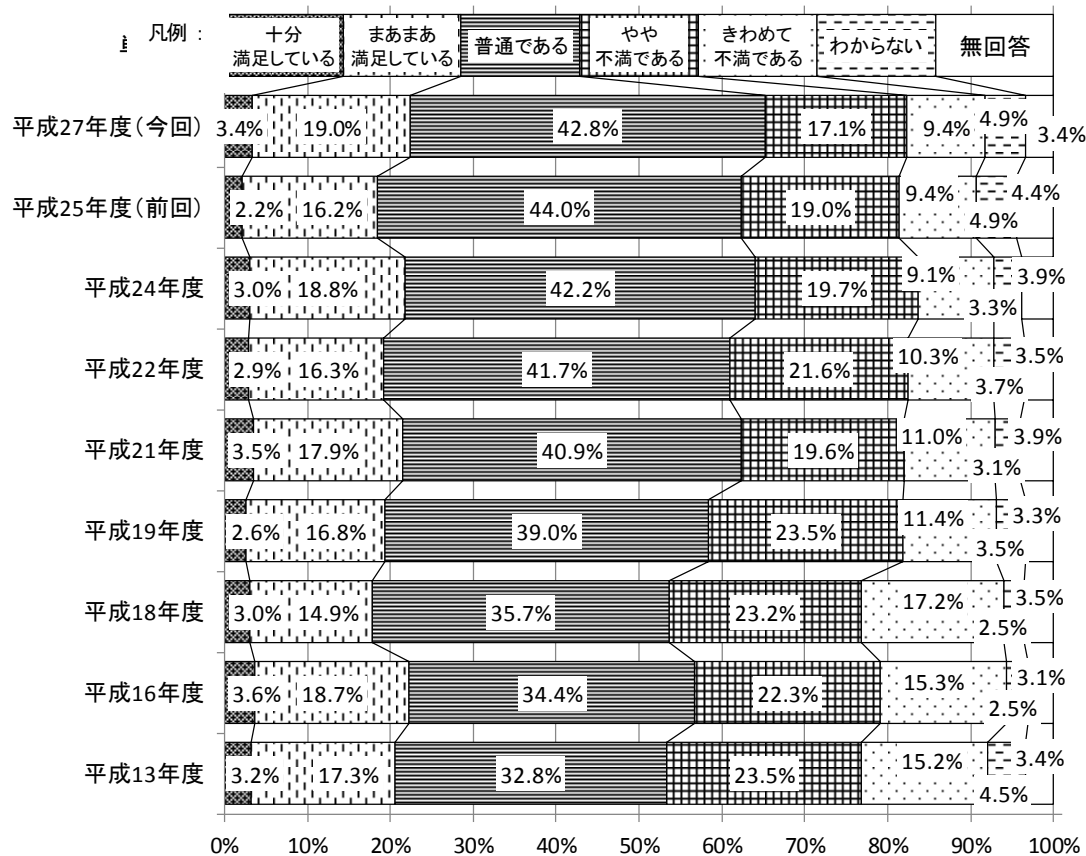
【まちの賑わいや買い物の便】



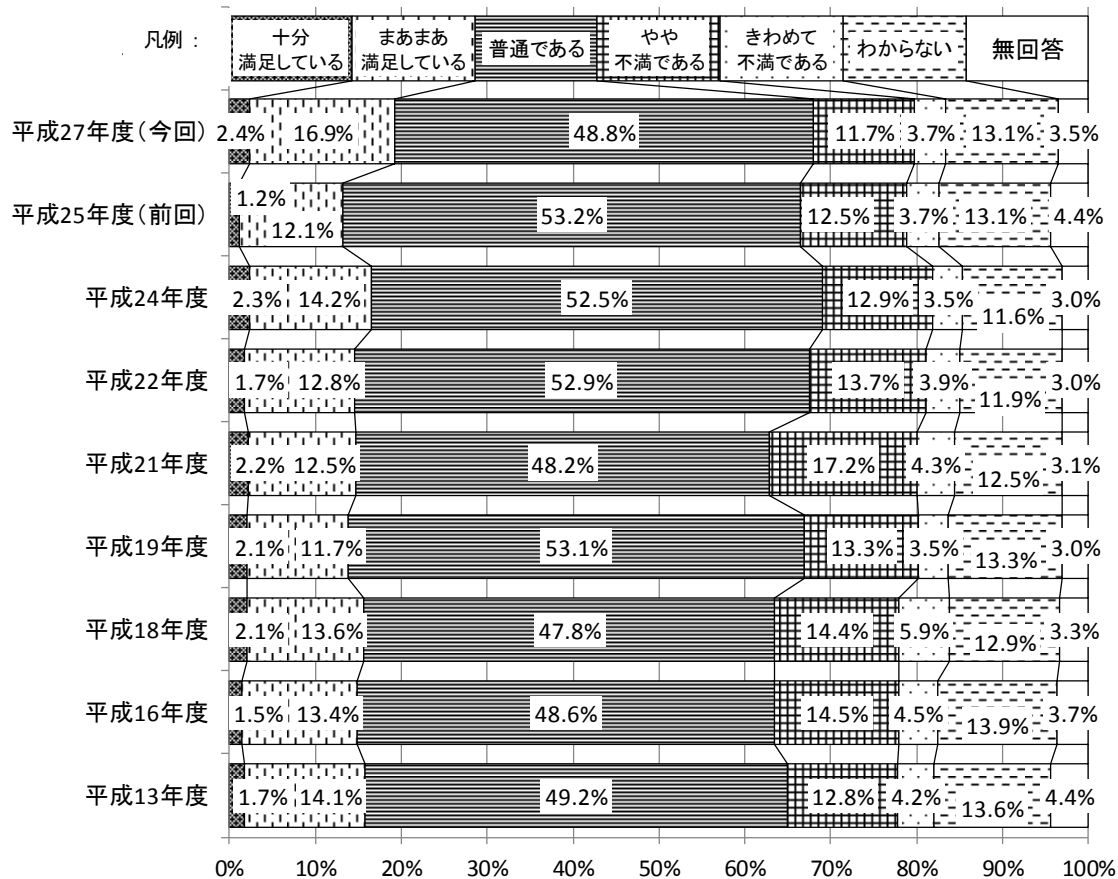
【通勤、通学などの交通の便】



【道路、公園、下水道などの都市施設】



【特色ある祭りや地域ぐるみのイベント】



指標

松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合

(1) 指標の説明

魅力あるまちづくりに向けて、松戸の良さに気づき、その良さを他の人に伝えている市民が増えることが必要と考えられます。そこで、松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q9 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|------------|
| 1 日常的にしている | 3 あまりしていない |
| 2 ときどきしている | 4 全くしていない |

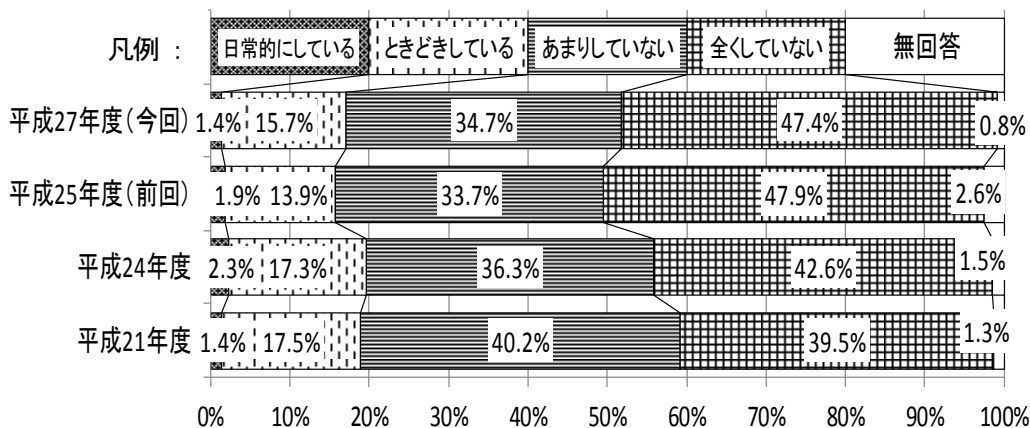
(3) 指標の現状

	平成 21年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
日常的にしている	1.4%	2.3%	1.9%	1.4%
ときどきしている	17.5%	17.3%	13.9%	15.7%
計	19.0%	19.6%	15.8%	17.1%

(4) 指標の分析

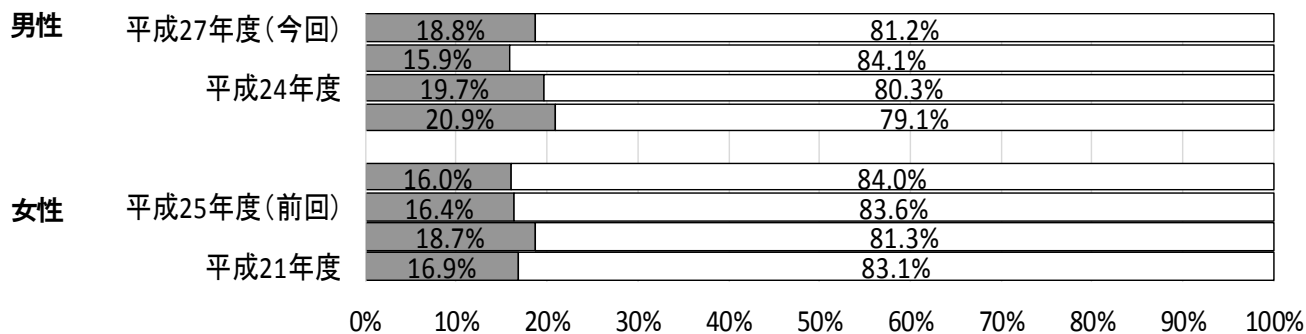
☆松戸の良さを他の人に伝えている人は2割未満となっています。

日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動を、“日常的にしている”人の割合は前回調査に比べ増加しています。“日常的にしている”と“ときどきしている”の合計は17.1%と2割未満で前回調査と同様の傾向となっています。



性別でみると、“女性”よりも“男性”の方が松戸の良さを他の人に伝える活動をしている人の割合が高くなっています。

【松戸の良さの伝達×性別】

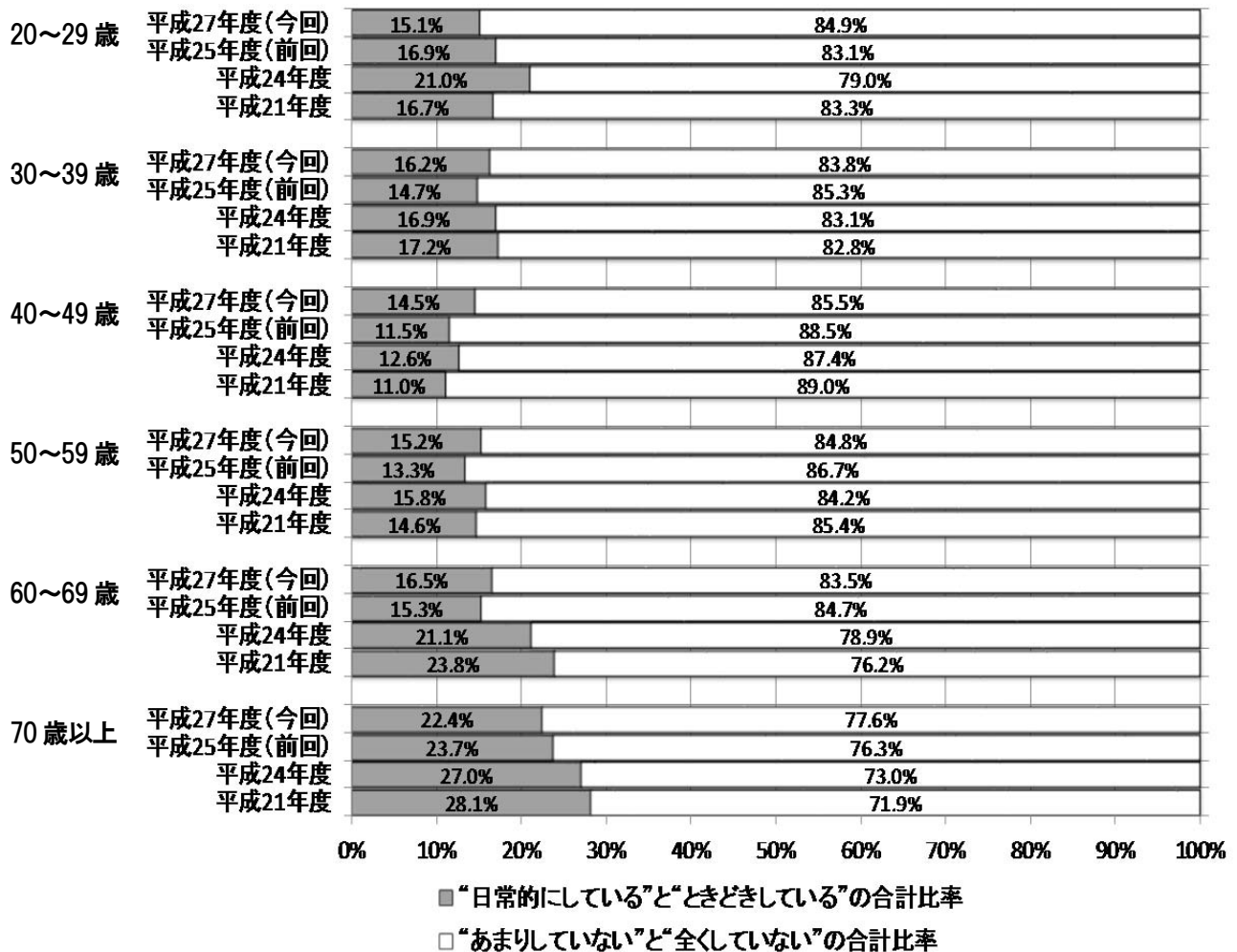


■ “日常的にしている”と“ときどきしている”の合計比率

□ “あまりしていない”と“全くしていない”の合計比率

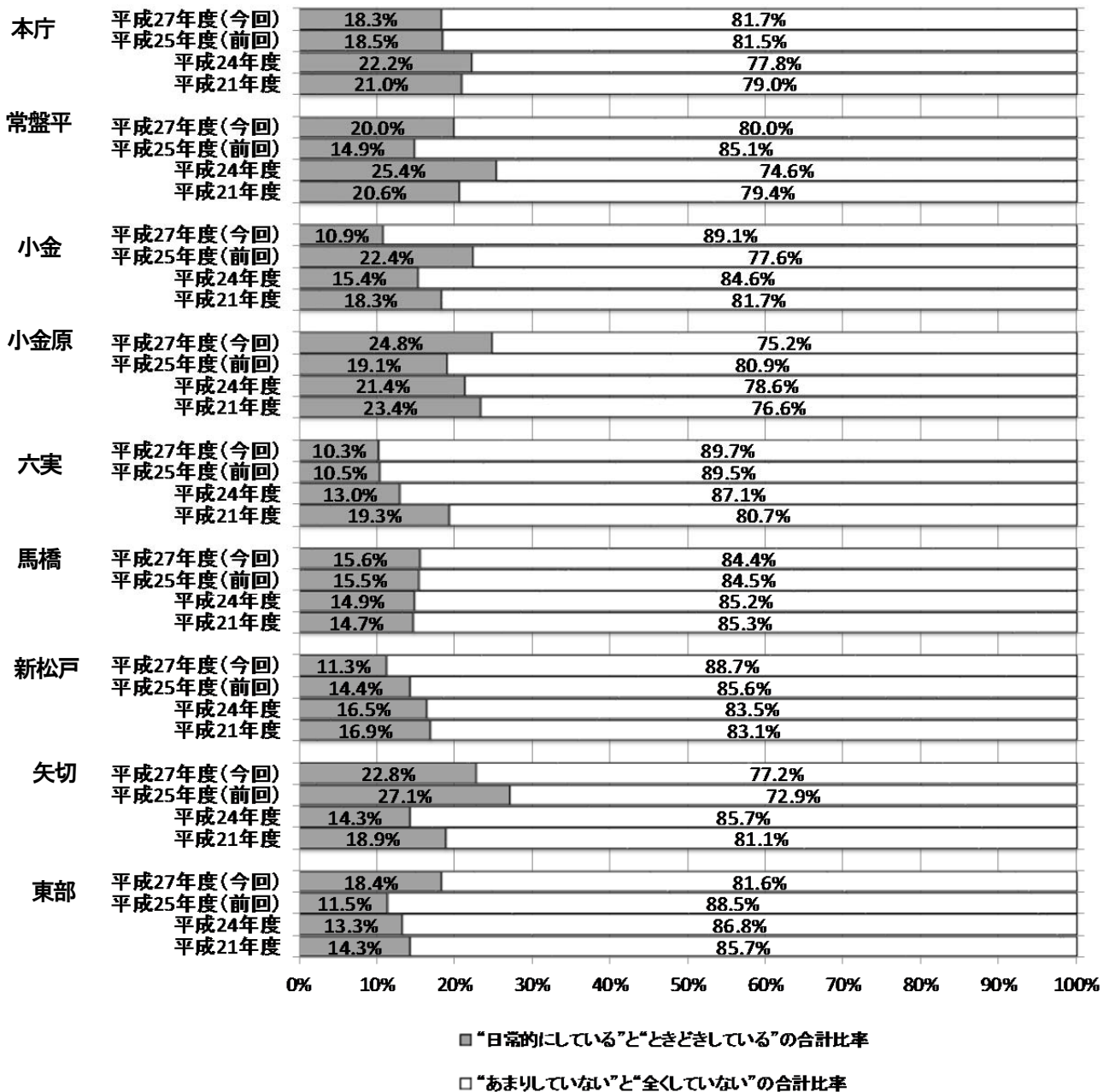
年齢別にみると、70歳以上では松戸の良さを他の人に伝える活動をしている人が2割を超え22.4%と他の年代に比べ高い割合となっています。

【松戸の良さの伝達×年齢】



地区別にみると、前回調査に比べ東部地区では松戸の良さを他の人に伝える活動をしている人が 11.5%から 18.4%と 6.9 ポイント増えています。六実地区、小金地区ではそれぞれ 10.3%、10.9%と他の地区に比べ活動している人の割合が低くなっています。

【松戸の良さの伝達×地区】



第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

第2項 ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします

めざしたい将来像:

文化的で自然豊かなゆとりのあるまちと感じられるように、産・学・官・民が連携してまちづくりをすすめることで、地域のコミュニティが生まれ、市民のふるさととしてふさわしいまちを実現します。

指標

安心やゆとりを感じている人の割合

(1) 指標の説明

住環境の拡大や自然環境の保全は、多くの人々にゆとり感を与えます。そこで、安心やゆとりを感じている人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、「安心やゆとりの6項目の満足度」を組みあわせ聞いています。「地域・態度(評価)」

※「保健・医療・福祉サービス」「緑地・河川などの自然環境」「空気のきれいさ、騒音、悪臭などの公害の少なさ」「まち並み、建物などまち全体の景観」「事故や災害に強い安全なまち」「住環境のゆとりなどの住宅事情」の6項目

Q18 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のA～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ア 保健・医療・福祉サービス	1	2	3	4	5	6
ケ 緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6
コ 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	1	2	3	4	5	6
サ まち並み、建物などまち全体の景観	1	2	3	4	5	6
シ 事故や災害に強い安全なまち	1	2	3	4	5	6
チ 住環境のゆとりなどの住宅事情	1	2	3	4	5	6

<総合満足度の算出について>

安心やゆとりの6項目の総合満足度については、次のような方法にもとづき算出しています。

- ・Q20ア、ケ、コ、サ、シ、チの6つの質問のそれぞれについて、選択肢に応じた評価点を付与する。
- ・該当する質問の評価点を合計し、合計点に基づいて総合満足度を判定する。

評価点

- | | |
|-----------|-----|
| ①「十分満足」 | +2点 |
| ②「まあまあ満足」 | +1点 |
| ③「普通」 | ±0点 |
| ④「やや不満」 | -1点 |
| ⑤「きわめて不満」 | -2点 |

判定

- | | |
|---------|--------------|
| ①+5点以上 | (十分満足している) |
| ②+1～+4点 | (まあまあ満足している) |
| ③±0点 | (普通である) |
| ④-1～-4点 | (やや不満である) |
| ⑤-5点以下 | (きわめて不満である) |

該当する質問の評価点を合計する

(3) 指標の現状

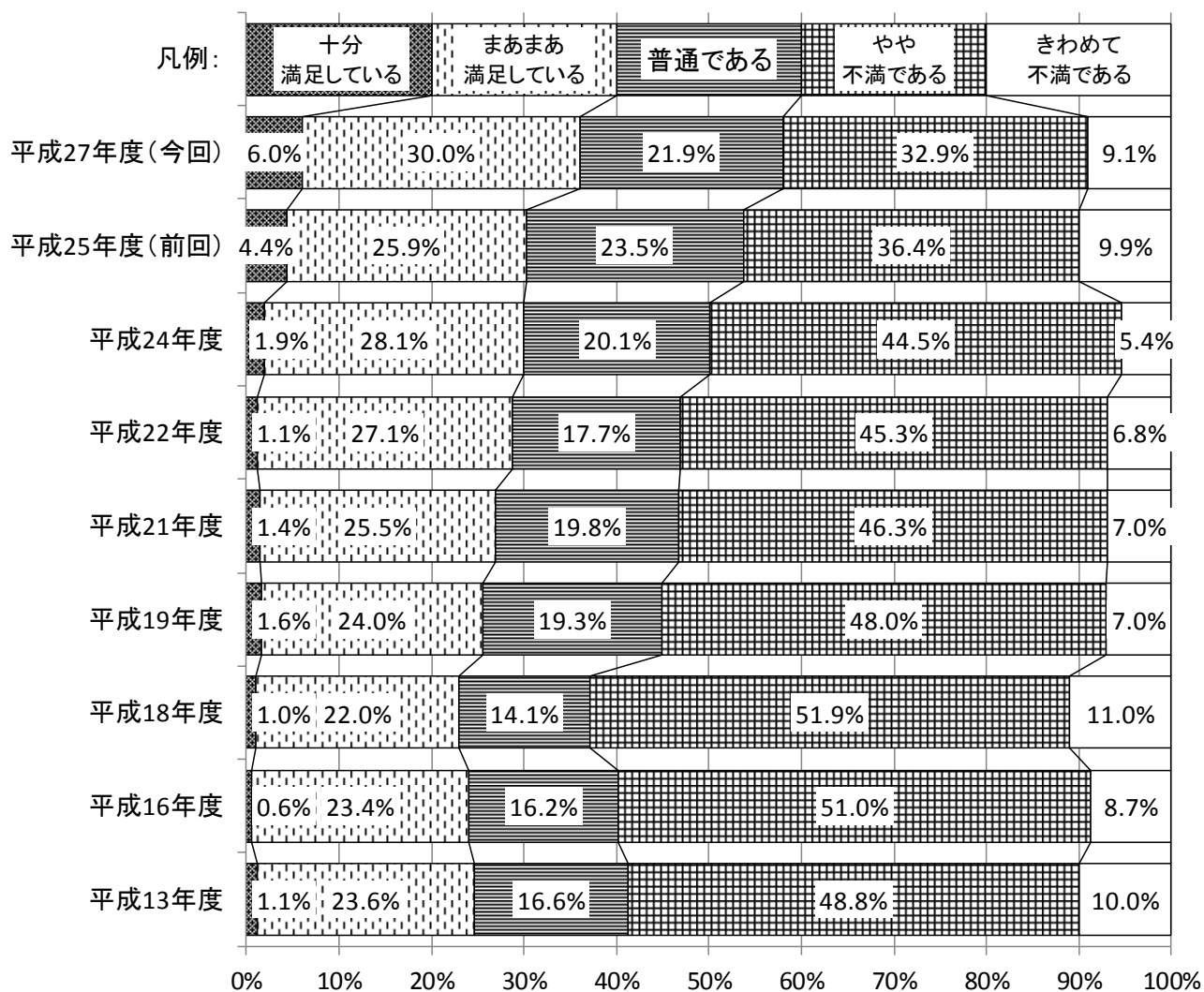
	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
十分満足している	0.6%	1.0%	1.6%	1.4%	1.1%	1.9%	4.4%	6.0%
まあまあ満足している	23.4%	22.0%	24.0%	25.5%	27.1%	28.1%	25.9%	30.0%
計	24.0%	23.0%	25.6%	26.9%	28.2%	30.0%	30.2%	36.0%

(4) 指標の分析

☆安心やゆとりに対する満足度は前回調査より増加しています。

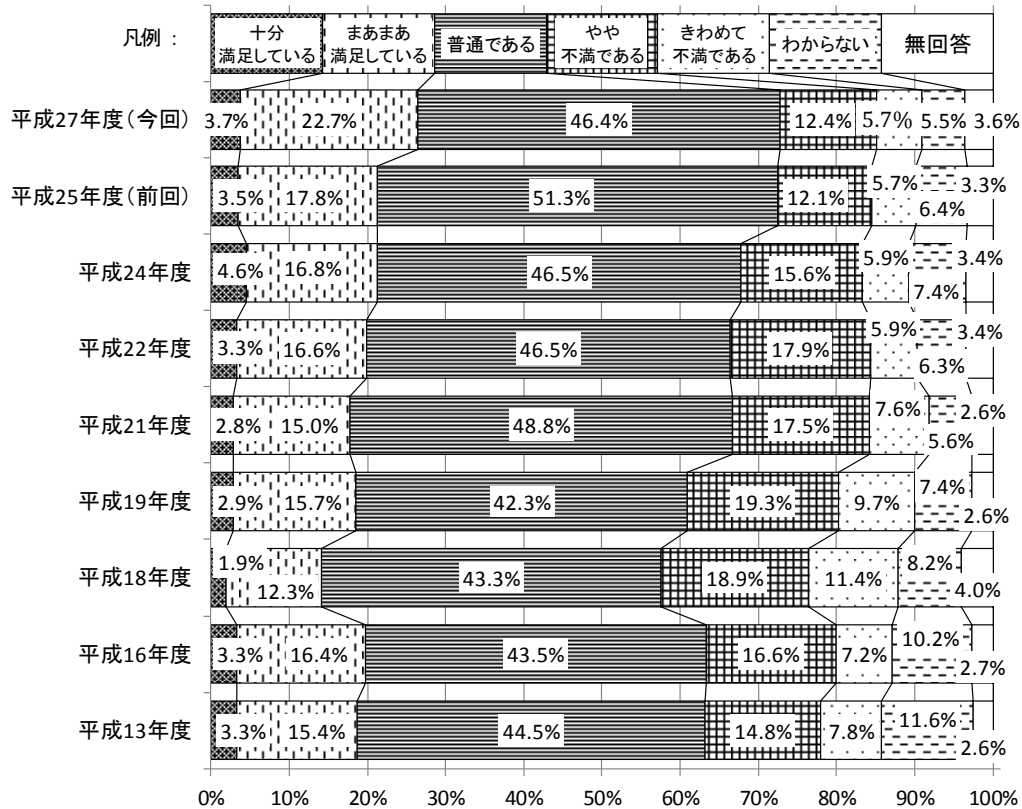
安心やゆとりの 6 項目の総合満足度についてみると、“十分満足している”(6.0%)、“まあまあ満足している”(30.0%)をあわせた、満足している層は 36.0%で、前回調査の 30.2%よりも増加しています。

一方で、“やや不満である”が 32.9%で、“きわめて不満である”(9.1%)とあわせると、不満と感じている層が、満足層を上回っています。

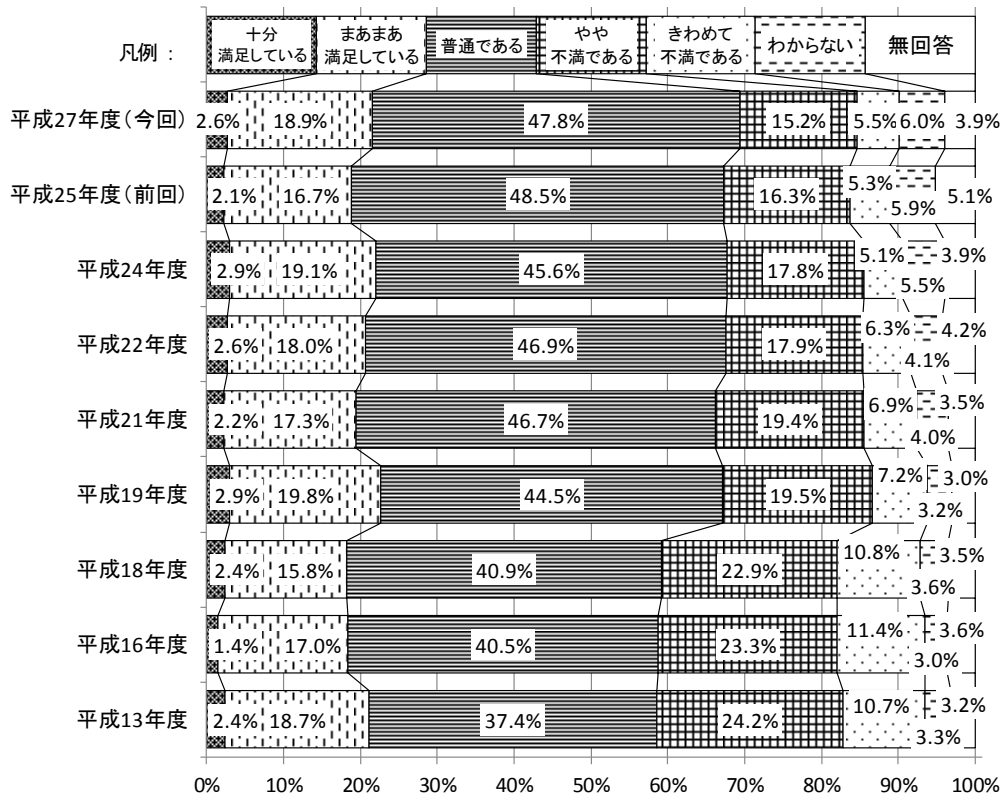


安心やゆとりに関わる6項目全てが、満足している層が前回調査より増加しています。

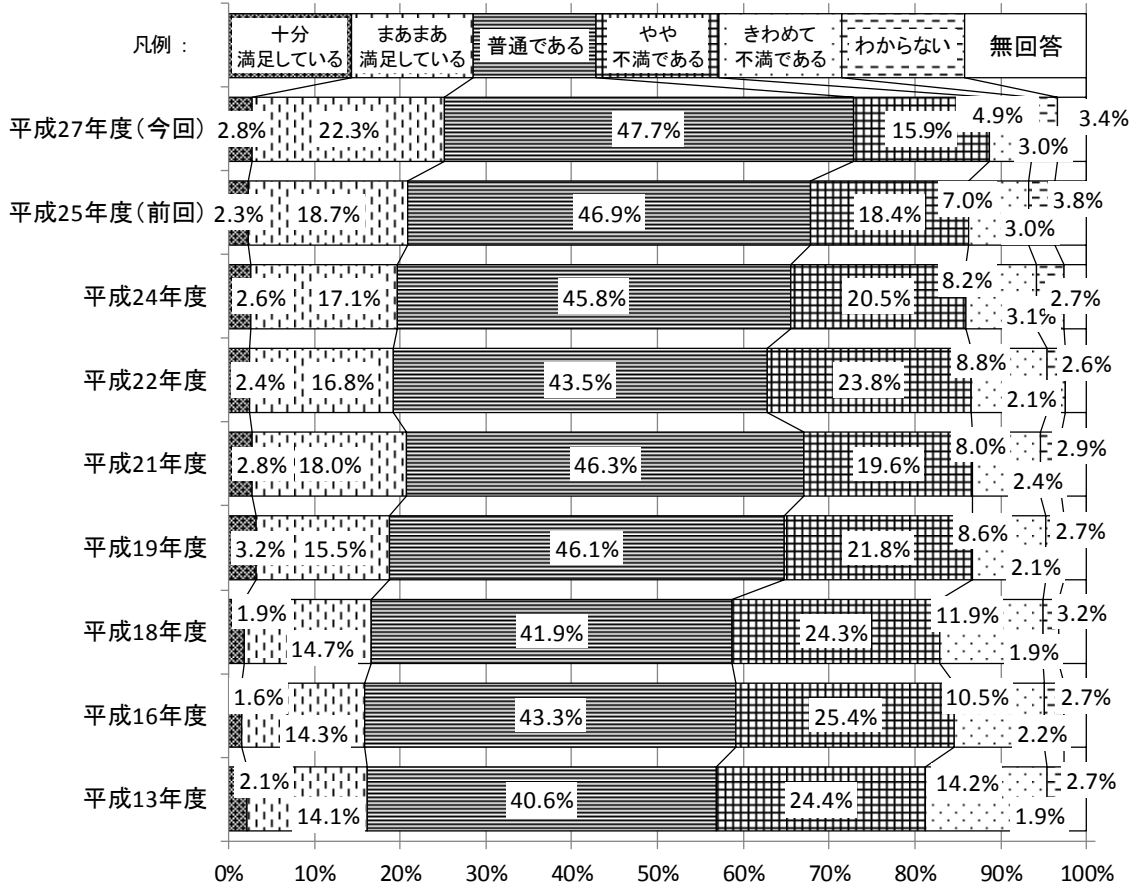
【保健・医療・福祉サービス】



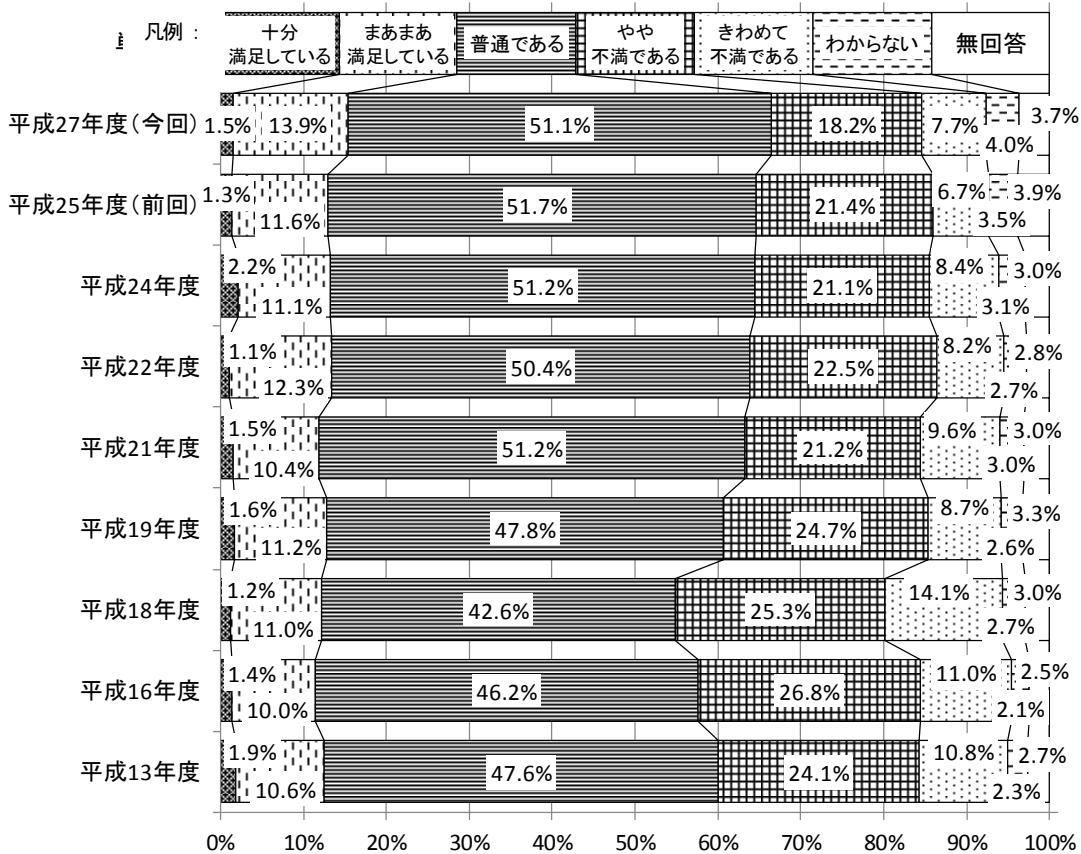
【緑地・河川などの自然環境】



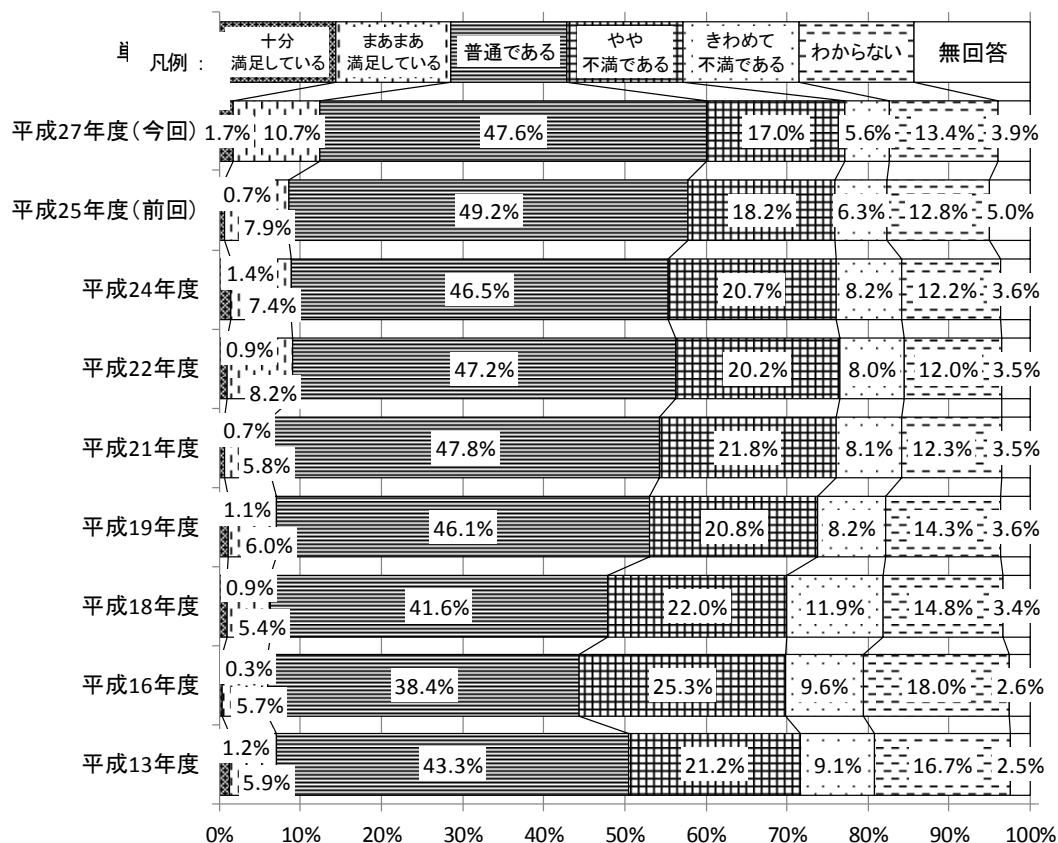
【空気のきれいさ、騒音、悪臭などの公害の少なさ】



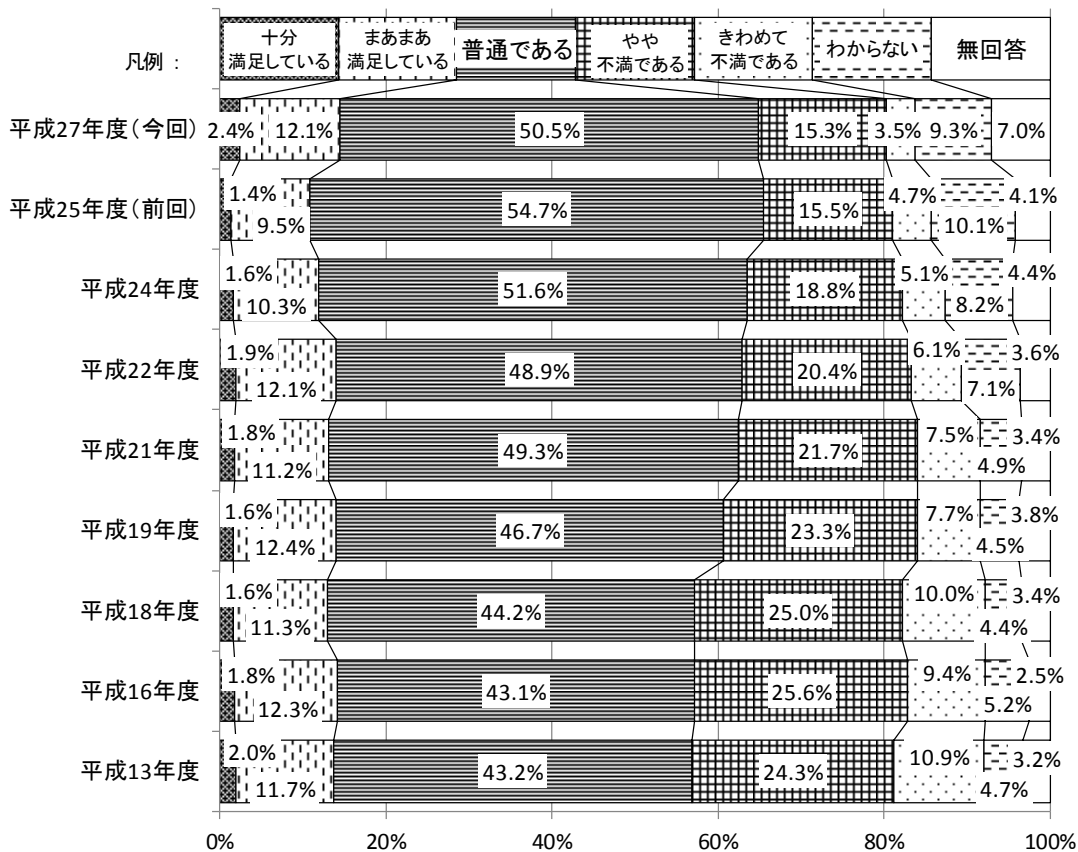
【まち並み、建物などまち全体の景観】



【事故や災害に強い安全なまち】



【住環境のゆとりなどの住宅事情】



第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

第3項 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします

めざしたい将来像:

清流と豊かな自然環境の保持に向けて、浸水被害を少なくし、川に親しめるような整備をすることで、川辺が市民の憩いの場となることを実現します。

指標

緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合(再掲)

(1) 指標の説明

緑や水にふれあう度合いが増すことによって、これらの自然環境に対する市民の満足度も高くなると考え、緑地、河川などの自然環境に満足している人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

※「緑地・河川などの自然環境」の項目

Q18-ケ あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次の各項目ごとに、あなたの考えに最も近いものをお答え下さい。(それぞれ1つに○)

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ケ 緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6

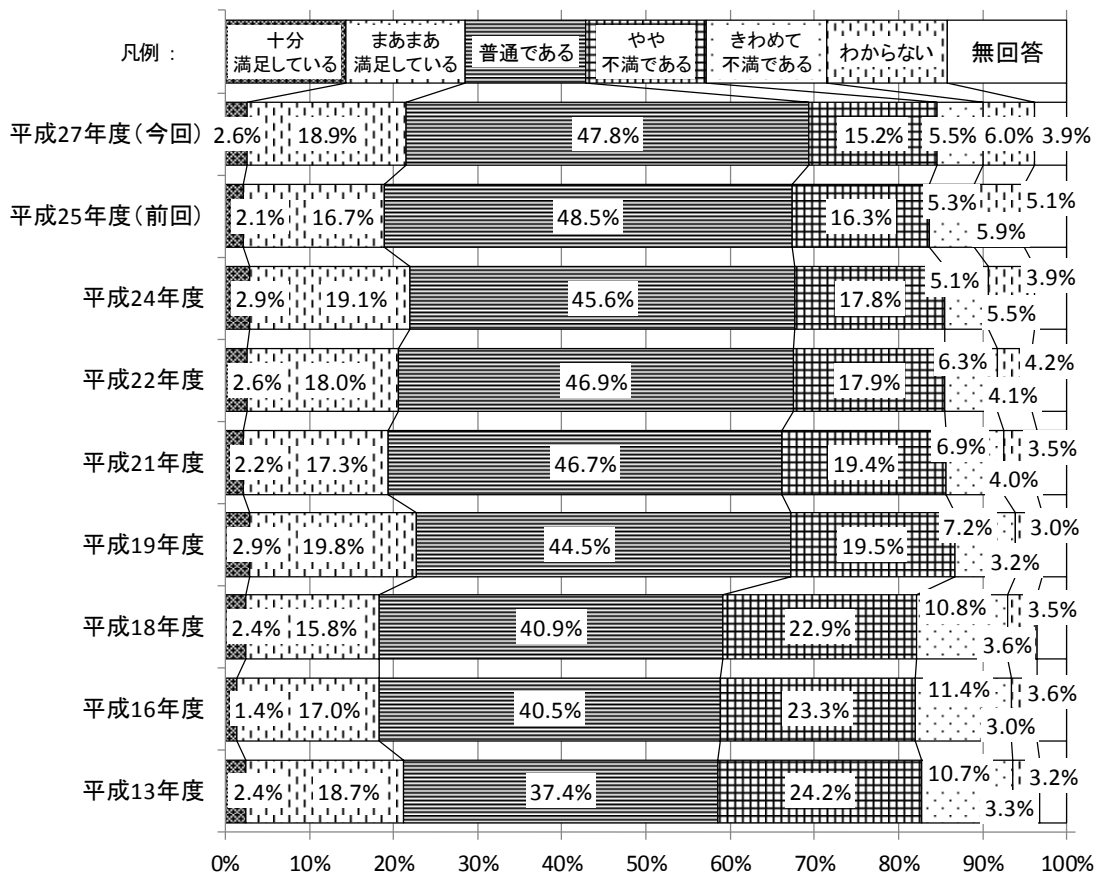
(3) 指標の現状

	平成16年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成25年度	平成27年度
十分満足している	1.4%	2.4%	2.9%	2.2%	2.6%	2.9%	2.1%	2.6%
まあまあ満足している	17.0%	15.8%	19.8%	17.3%	18.0%	19.1%	16.7%	18.9%
計	18.4%	18.2%	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%	18.8%	21.5%

(4) 指標の分析

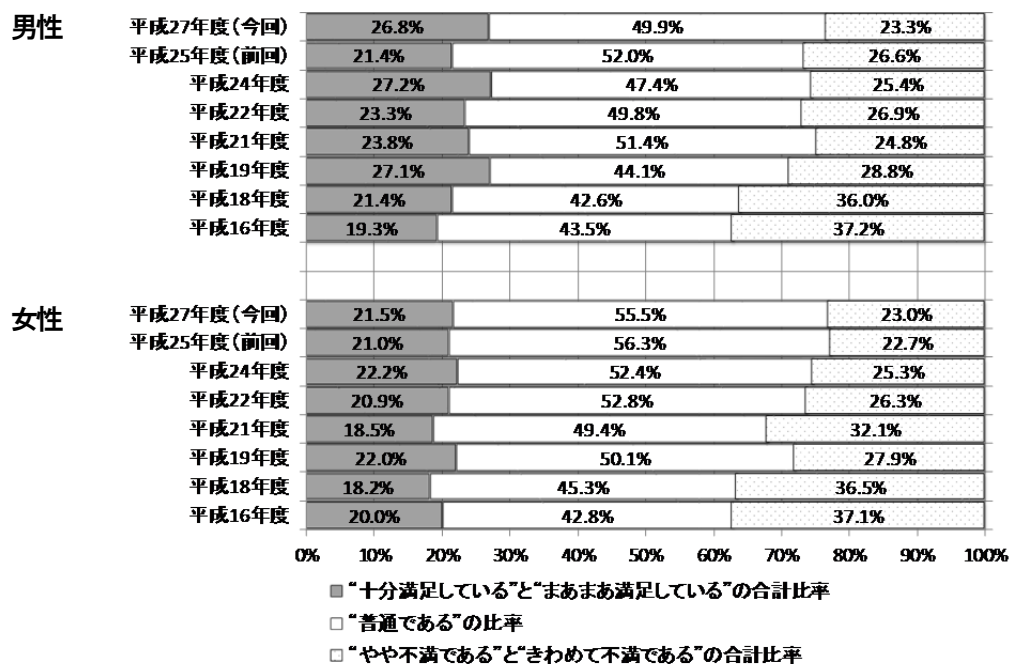
☆自然環境に対する満足度は21.5%と前回調査より増加しています。

緑地・河川などの自然環境に対する満足度をみると、“十分満足している”(2.6%)、“まあまあ満足している”(18.9%)をあわせた満足という回答の割合は21.5%となっています。一方で“やや不満である”(15.2%)、“きわめて不満である”(5.5%)をあわせた不満も20.7%と満足している層が上回っています。



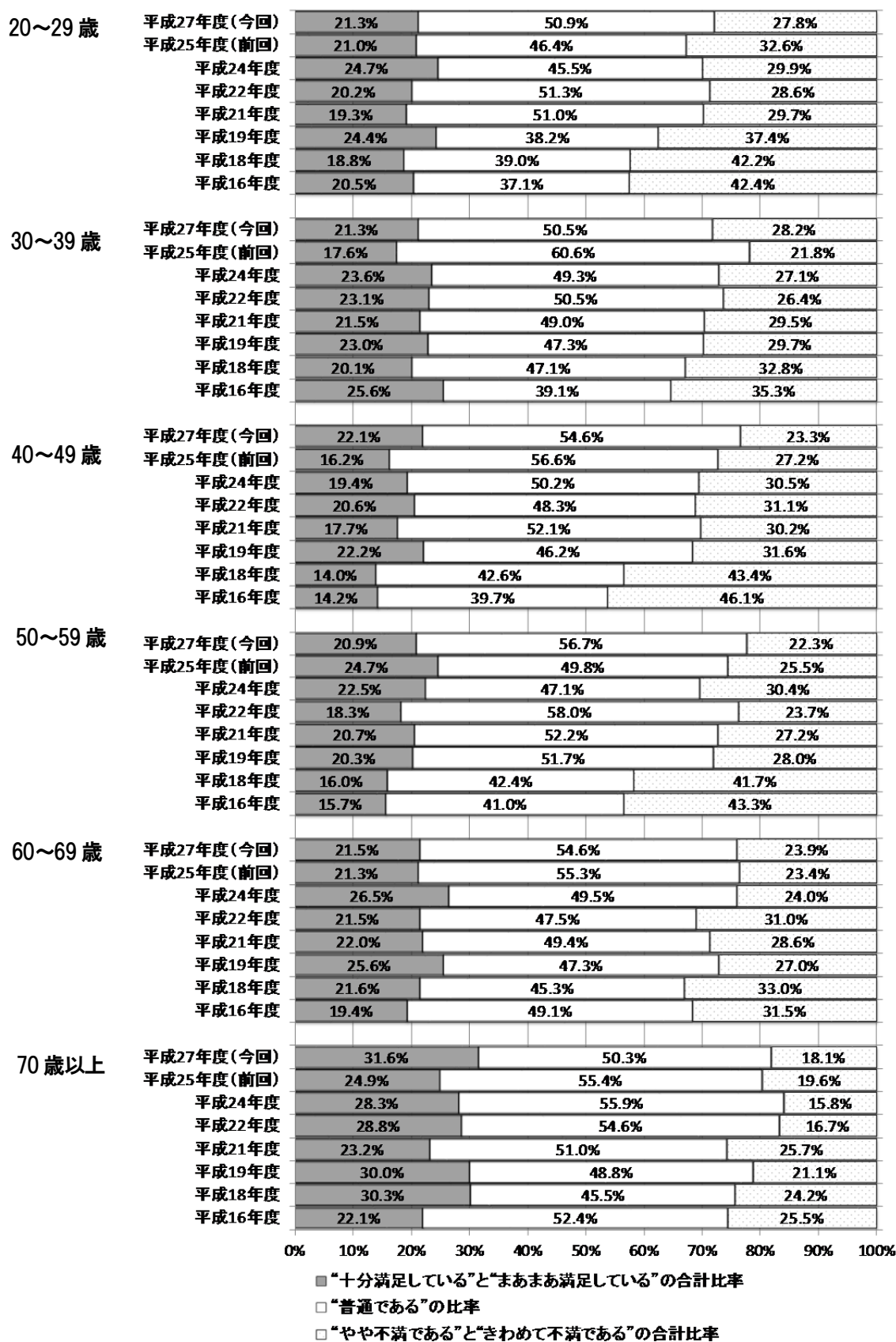
性別でみると、女性よりも男性の方が自然環境に対して満足している割合が高くなっています。

【自然環境×性別】



年齢別にみると、70歳以上で自然環境に対して“満足している”割合が31.6%と最も高くなっています。全ての年齢において、自然環境に対して“満足している”割合は2割以上となっています。

【自然環境×年齢】



第6節 都市経営の視点に立った行政運営

第1項 市民ニーズに基づく行政経営を行います

めざしたい将来像:

50万人になろうとする市民が、安心して住みやすく、満足してもらえるようなまちを実現します。そのため、継続的な対話を経た力強い連携から政策が生まれる仕組みづくりをし、経営基盤を強化します。

指標

住み続けたいと思う人の割合

(1) 指標の説明

誰もが住みやすい環境形成が実現できれば、今後も住み続けたいと思う意向が強くなると考えます。そこで、住み続けたいと思う人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・意向」

Q20 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 住み続けたい | 4 あまり住み続けたくない |
| 2 できることなら住み続けたい | 5 住み続けたくない |
| 3 どちらとも言えない | |

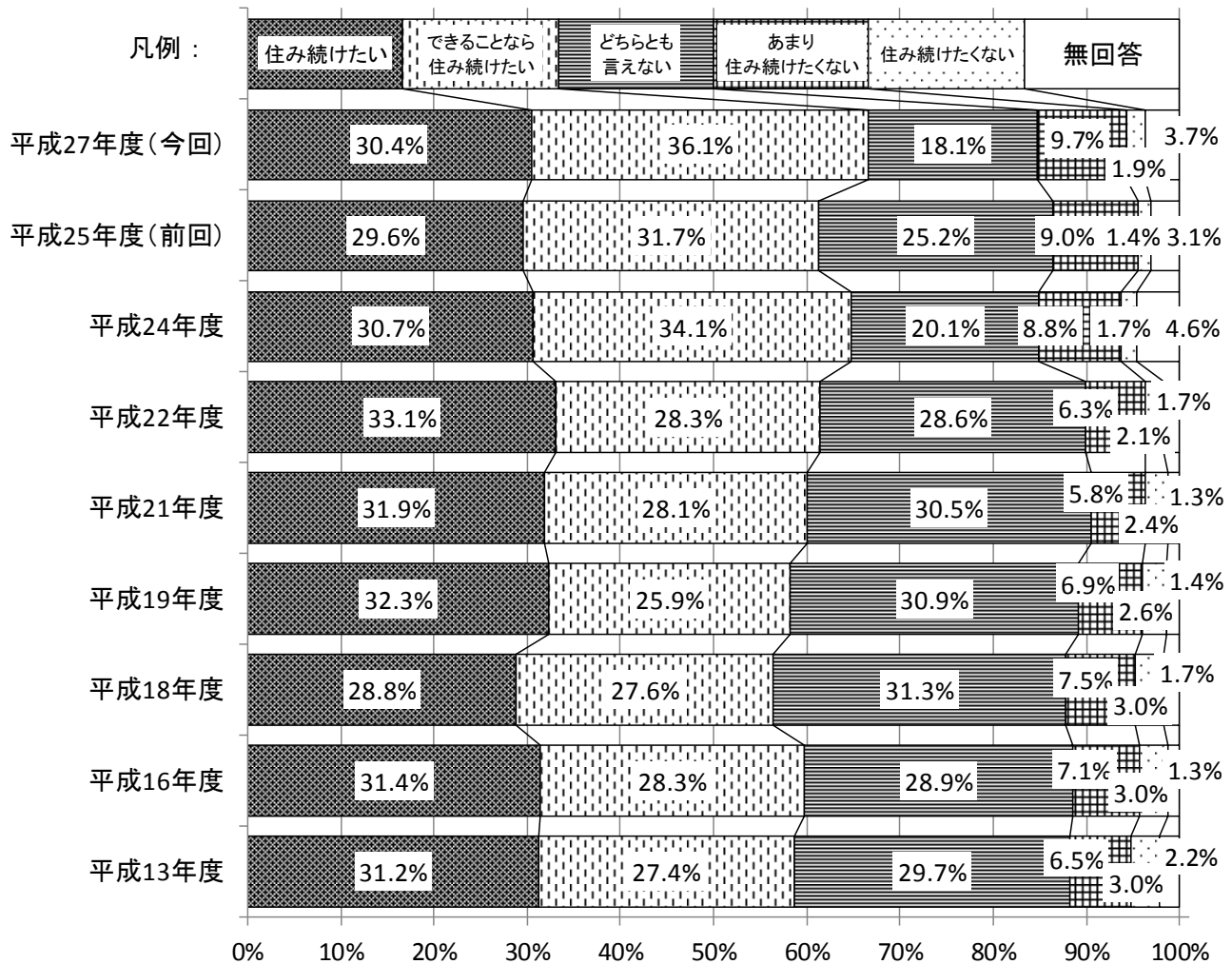
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
住み続けたい	31.4%	28.8%	32.3%	31.9%	33.1%	30.7%	29.6%	30.4%
できることなら住み続けたい	28.3%	27.6%	25.9%	28.1%	28.3%	34.1%	31.7%	36.1%
計	59.7%	56.4%	58.2%	60.0%	61.4%	64.8%	61.3%	66.5%

(4) 指標の分析

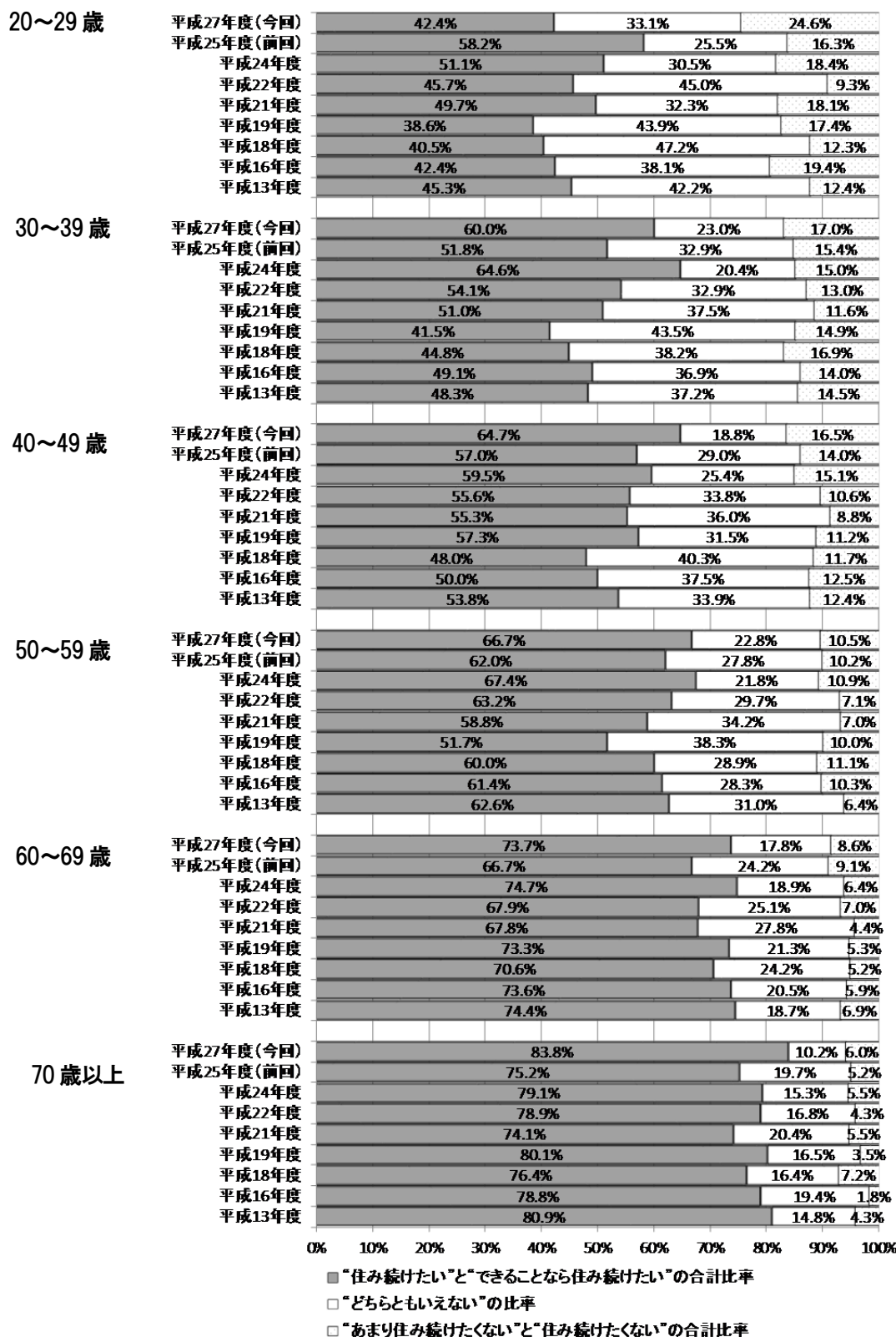
☆松戸市への定住意向は、6割以上が定住の意向を示しています。

“住み続けたい”との回答は30.4%と全体の約1/3を占めています。前回調査と比べ“住み続けたい”、“できることなら住み続けたい”という本市への定住意向を示す回答の割合は増加し、6割以上が定住の意向を示しています。一方で、“あまり住み続けたくない”も増加し、過去最高となっています。



年齢別にみると、“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という割合が、年代とともに高くなる傾向がみられます。前回調査に比べ、30歳代で“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という割合が、51.8%から60.0%と8.2ポイント増加しています。

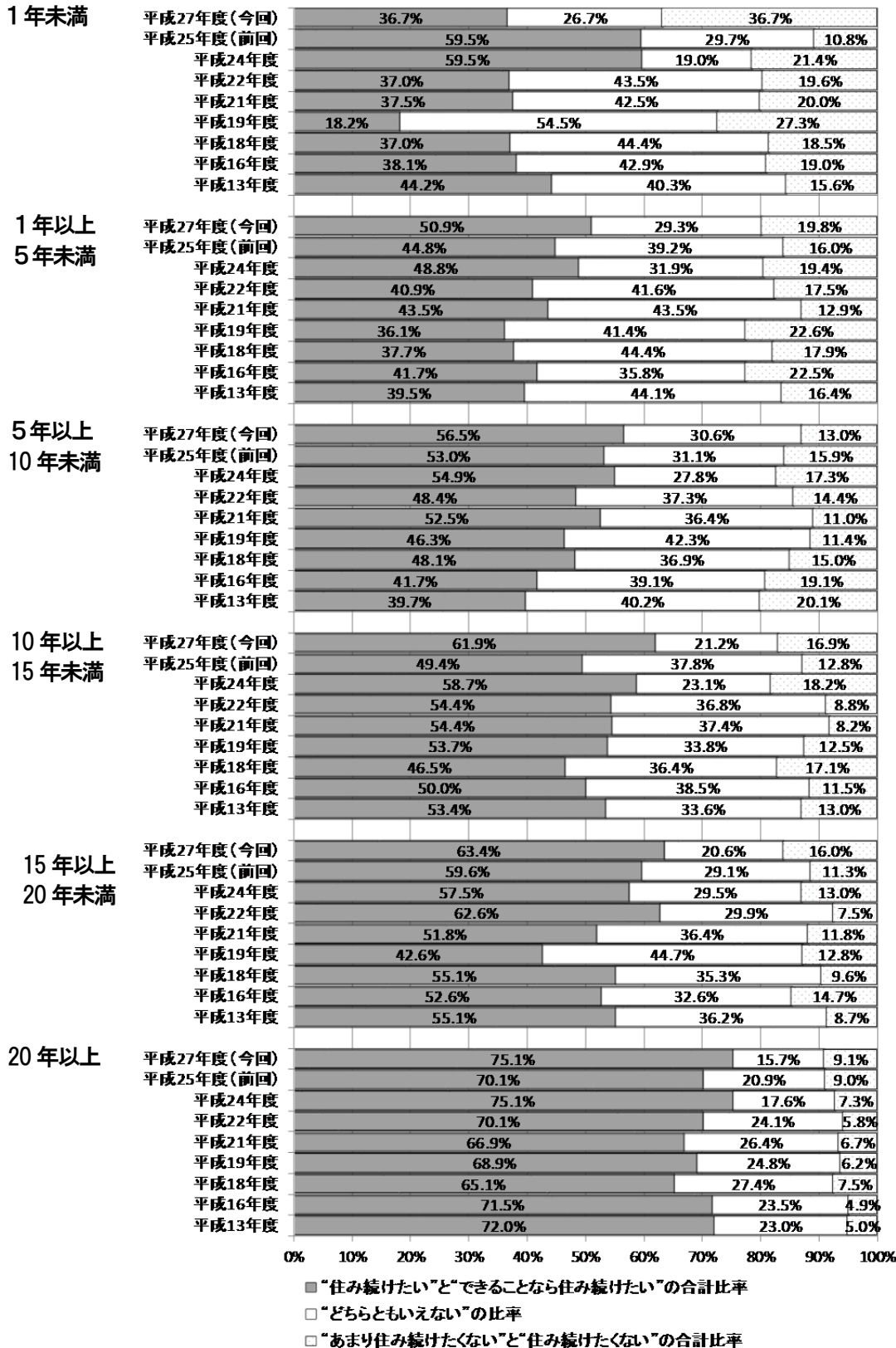
【定住意向×年齢】



在住年数別にみると、“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”の割合は、20年以上の人で75.1%と最も高く、次いで15年以上20年未満の人(63.4%)が高いという結果になりました。

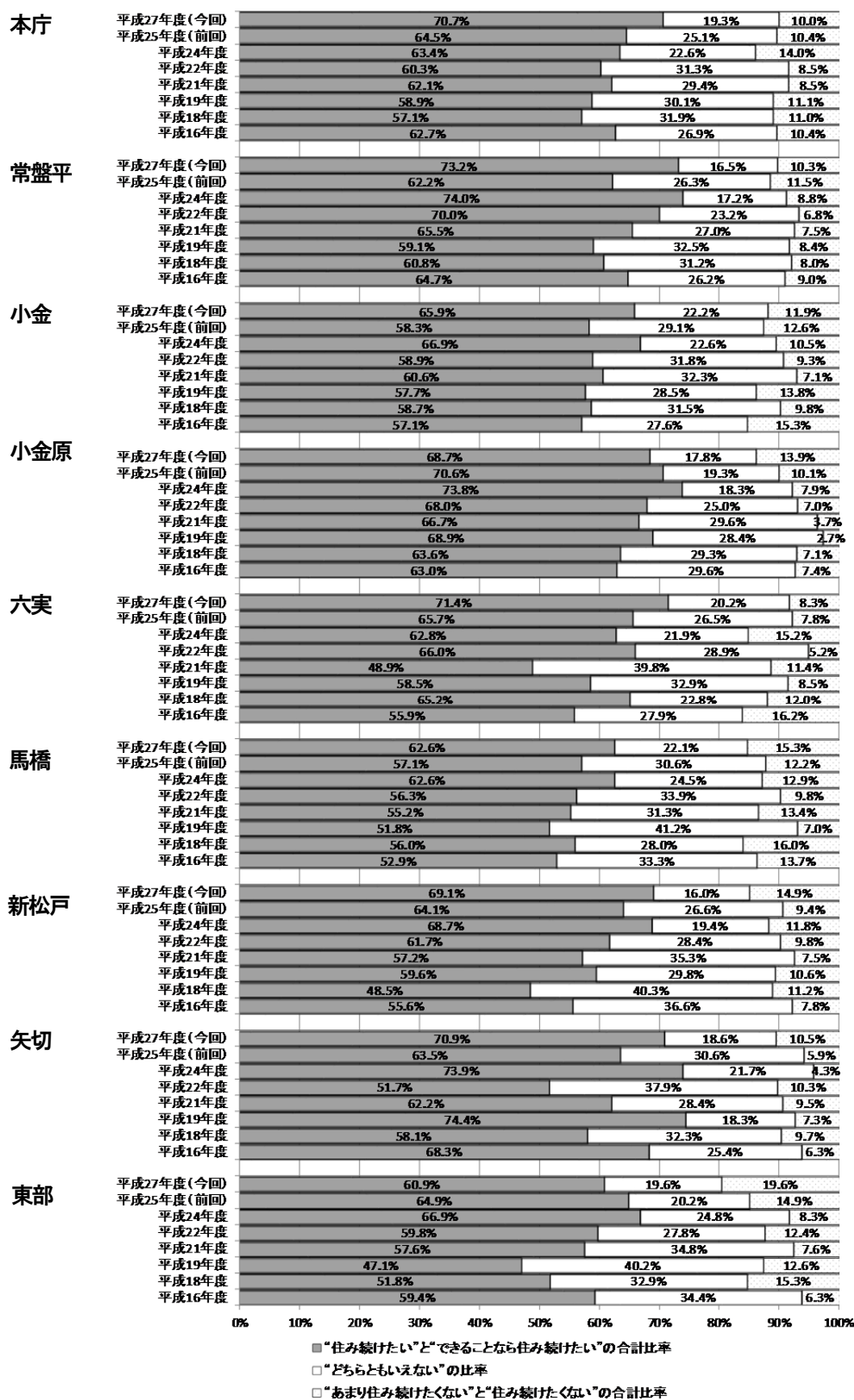
前回調査に比べ1年未満の“住み続けたい”の割合は大幅に減少しています。

【定住意向×松戸市在住年数】



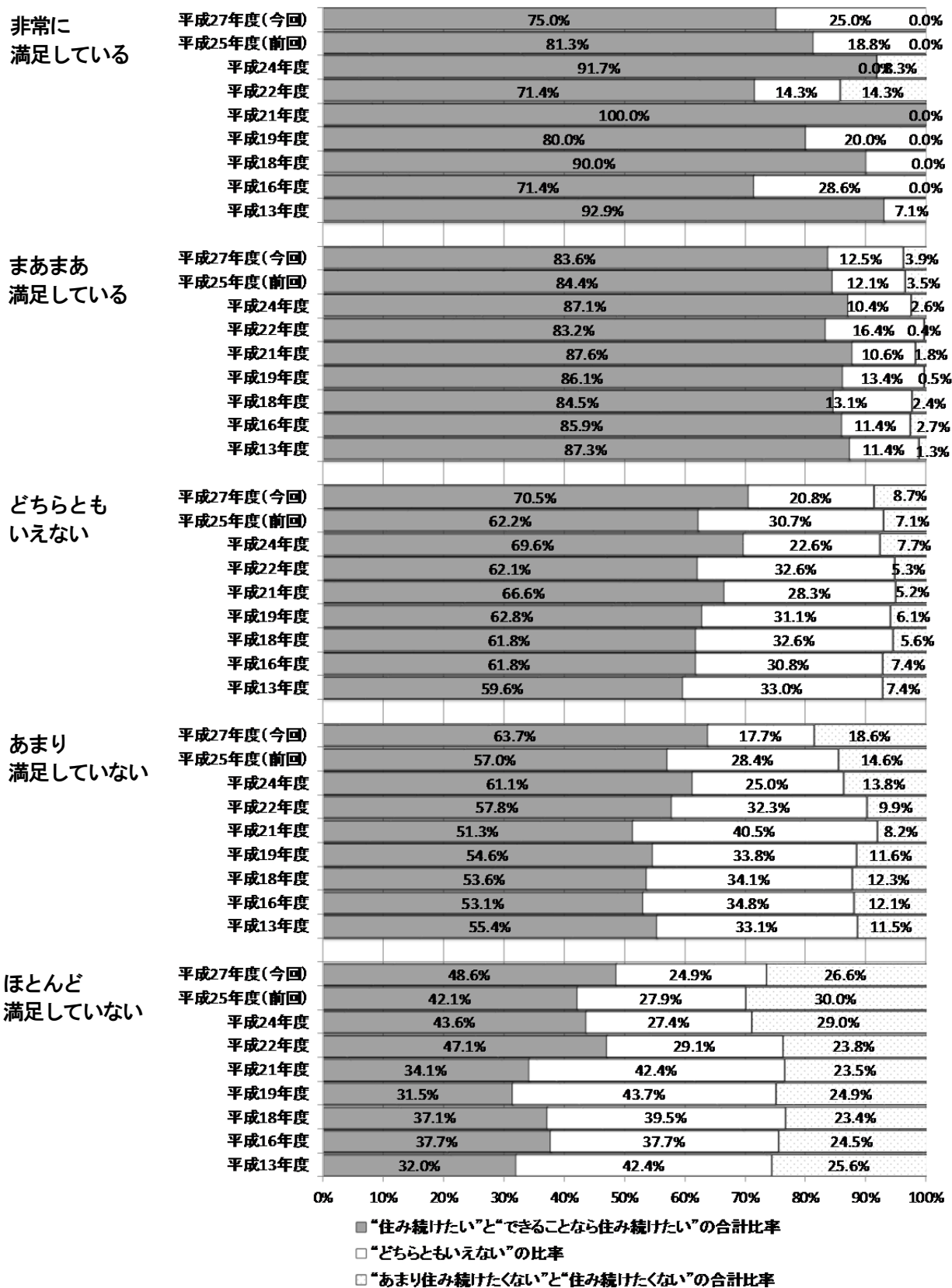
地区別にみると、本庁地区、常盤平地区、六実地区、矢切地区で“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という割合は7割を超えています。その他の地区では、6割を超えています。

【定住意向×地区】



現在の行政サービスの満足度別にみると、前回調査と同様に満足度が高い人ほど住み続けたい意向が高くなる傾向となっています。また、ほとんど満足していない人では“あまり住み続けたくない”と“住み続けたくない”の合計が26.6%となっています。

【定住意向×税金の対価サービス満足度】



指標

行政サービスの改善度

(1) 指標の説明

市民の満足度向上のため、行政サービスが改善されたと感じる人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・意向」

Q17 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 以前より非常に良くなっている | 4 以前より多少悪くなっている |
| 2 以前より多少良くなっている | 5 以前より非常に悪くなっている |
| 3 以前と変わらない | |

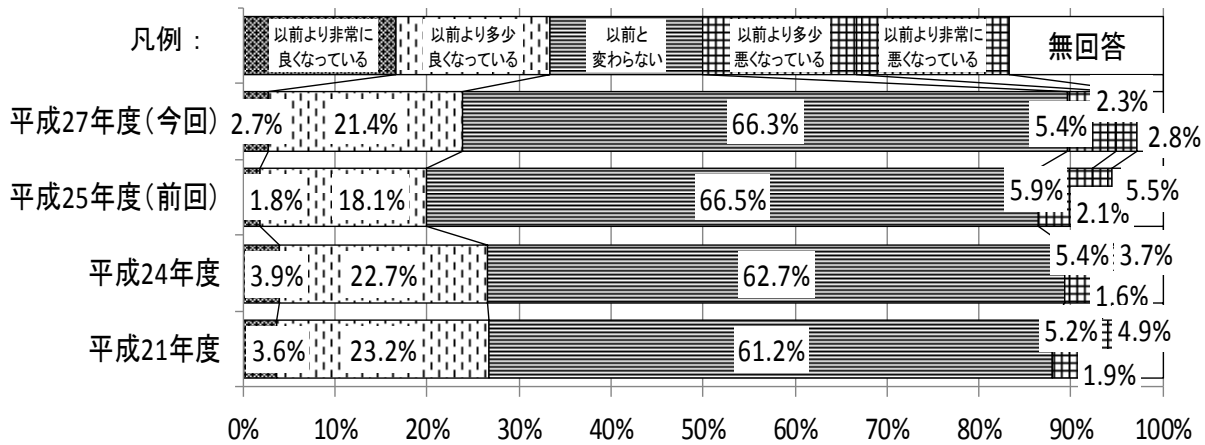
(3) 指標の現状

	平成 21年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
以前より非常に良くなっている	3.6%	3.9%	1.8%	2.7%
以前より多少良くなっている	23.2%	22.7%	18.1%	21.4%
計	26.8%	26.6%	20.0%	24.1%

(4) 指標の分析

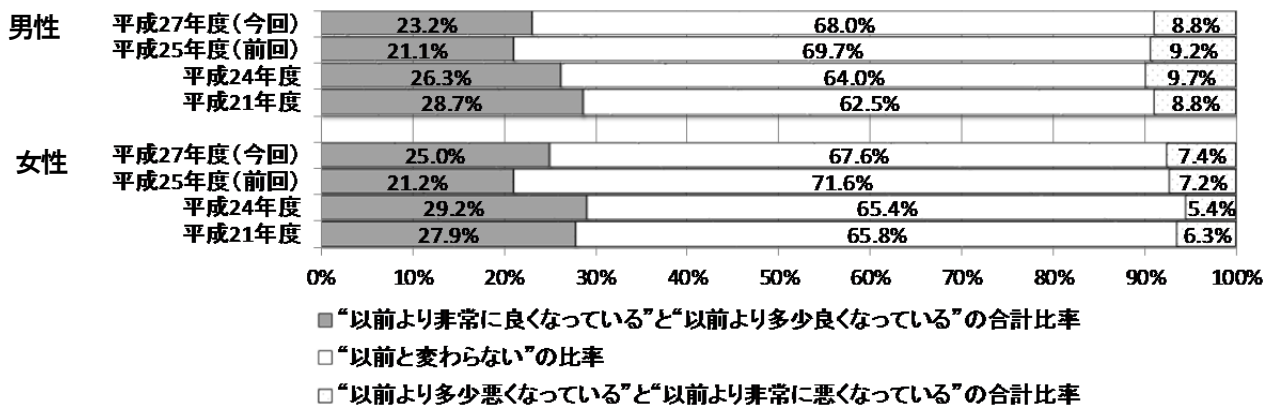
☆行政サービスが以前より良くなっていると感じている市民は2割と前回調査よりやや増加しています。

松戸市の行政サービスが“以前より非常に良くなっている”と“以前より多少良くなっている”と感じている人の合計は24.1%と前回調査と比べ4.1ポイント高くなっています。“以前と変わらない”と感じている人は6割を超えています。



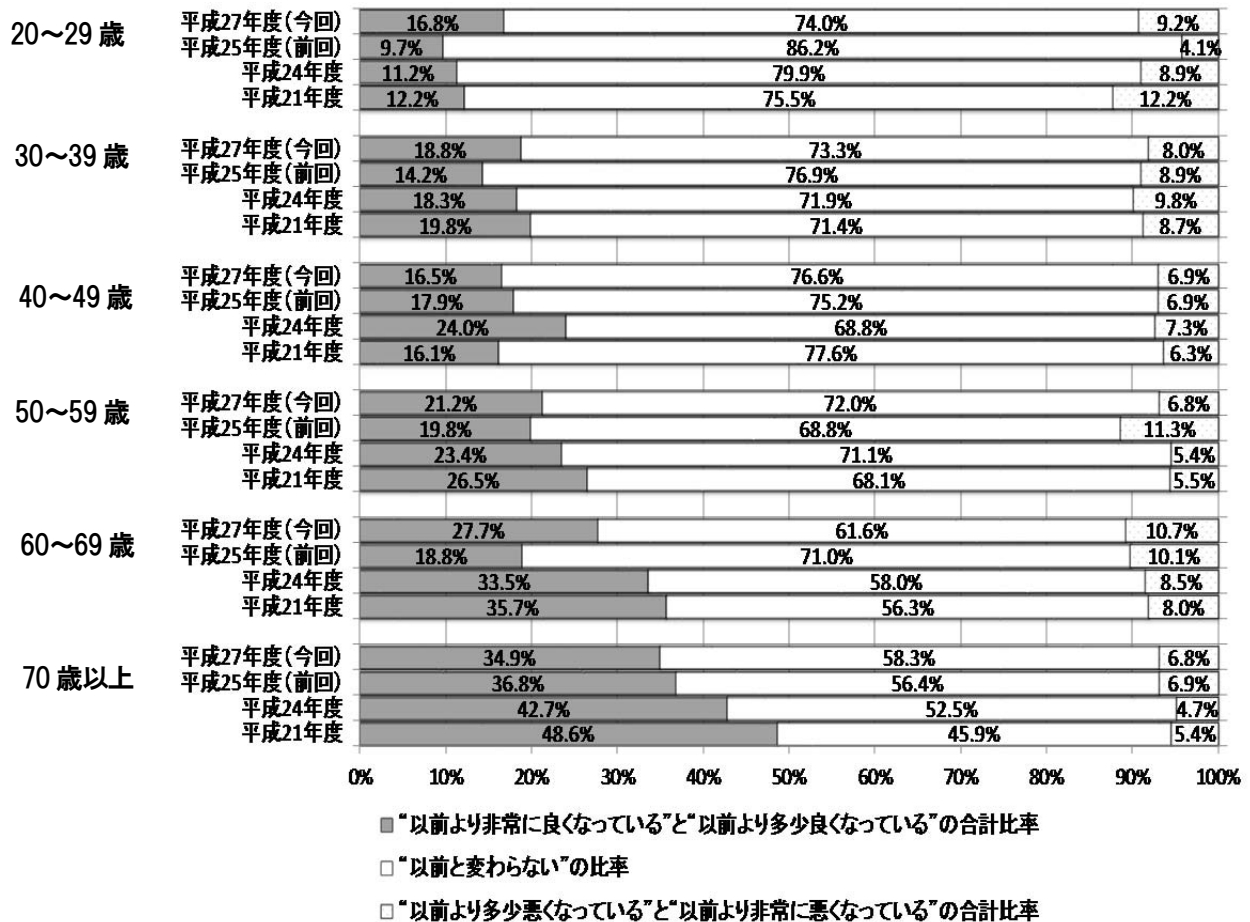
性別でみると、行政サービスが良くなっていると感じているのは男性よりも女性がやや多くなっています。女性では以前より悪くなっていると感じている人の割合が7.2%から7.4%と0.2ポイントわずかに増えています。

【行政サービスの改善度×性別】



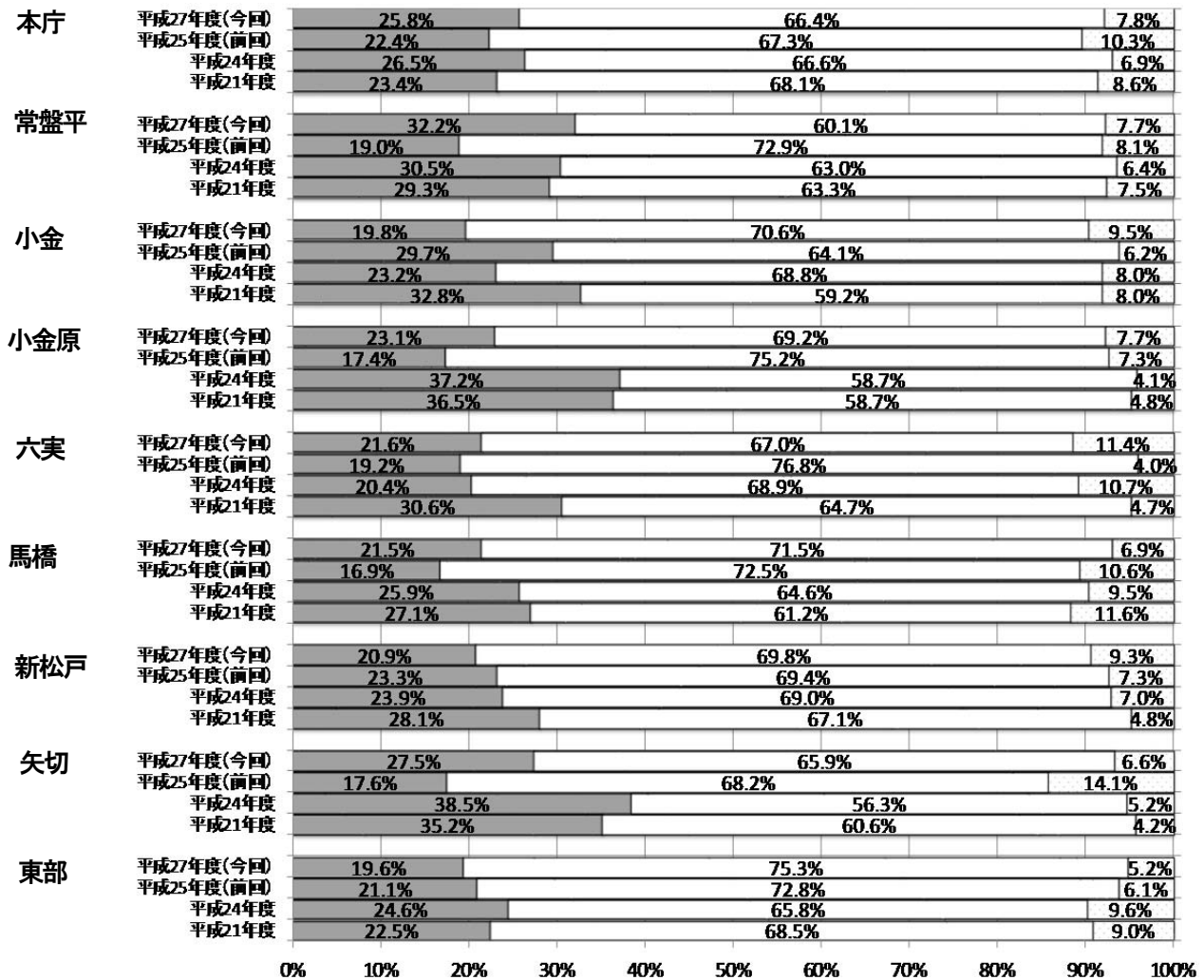
年齢別にみると、60歳代の“以前より非常に良くなっている”と“以前より多少良くなっている”と感じている人の割合が、前回調査18.8%から27.7%と8.9ポイント回復しています。70歳以上では“以前より良くなっている”と感じている人の割合が34.9%と他の年代に比べ多くなっています。

【行政サービスの改善度×年齢】



地区別にみると、“常盤平地区”で以前より良くなっていると感じている人が 32.2%と他の地区に比べ多くなっています。また、“六実地区”で以前より悪くなっていると感じる人が 1 割を超えています。

【行政サービスの改善度×地区】



- “以前より非常に良くなっている”と“以前より多少良くなっている”の合計比率
- “以前と変わらない”の比率
- “以前より多少悪くなっている”と“以前より非常に悪くなっている”の合計比率

指標

行政情報入手手段に係るホームページの割合

(1) 指標の説明

行政の取り組みに関心を持つ市民が増えれば、ホームページで松戸市の情報を入手する市民も増えると考えられます。そこで、行政情報入手手段に係るホームページの割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。

F10 あなたは、松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。(2つまで○)

- | | |
|--|---------------|
| 1 テレビ・ラジオ | 7 各種パンフレット |
| 2 新聞・雑誌 | 8 町会などでの集会や会合 |
| 3 広報誌(広報まつど) | 9 市が主催する説明会など |
| 4 松戸市のホームページ | 10 特にない |
| 5 松戸市安全安心メール | 11 その他 |
| 6 ツイッター、フェイスブック等の SNS
(ソーシャル・ネットワーキング・サービス) | () |

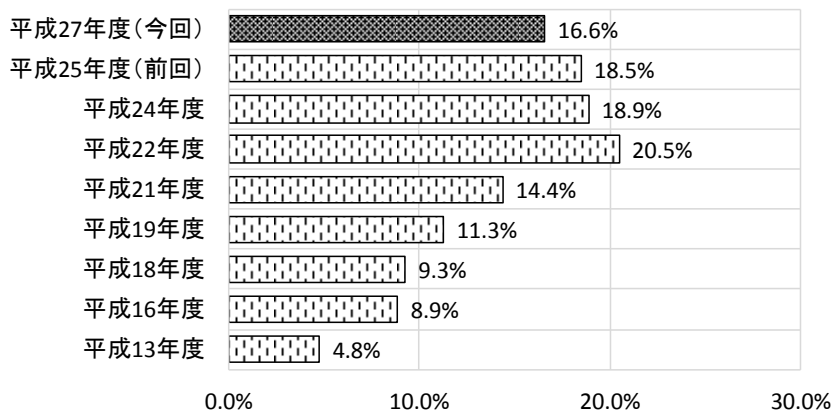
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
松戸市のホームページ	8.9%	9.3%	11.3%	14.4%	20.5%	18.9%	18.5%	16.6%

(4) 指標の分析

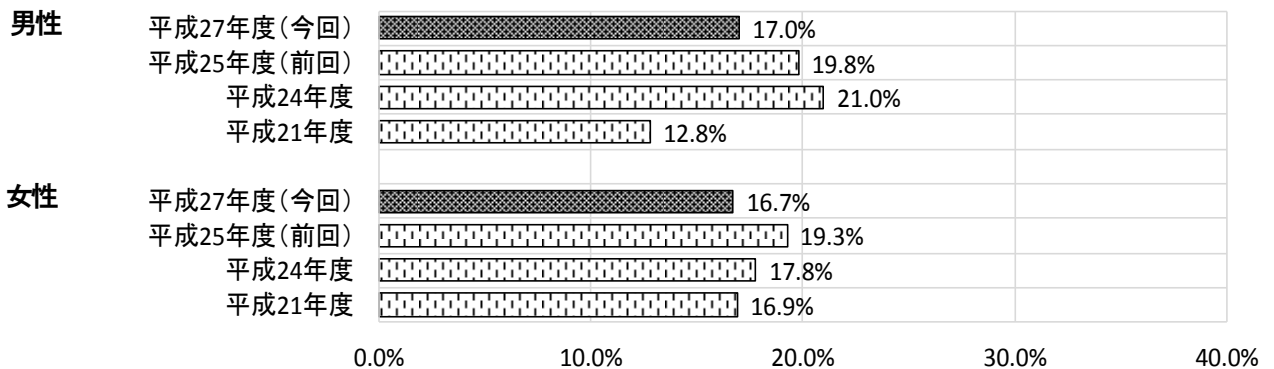
☆ホームページから松戸市の情報を入手している割合は年々減少しています。

ホームページから松戸市の情報を入手している人は16.6%で前回調査に比べやや減少しています。



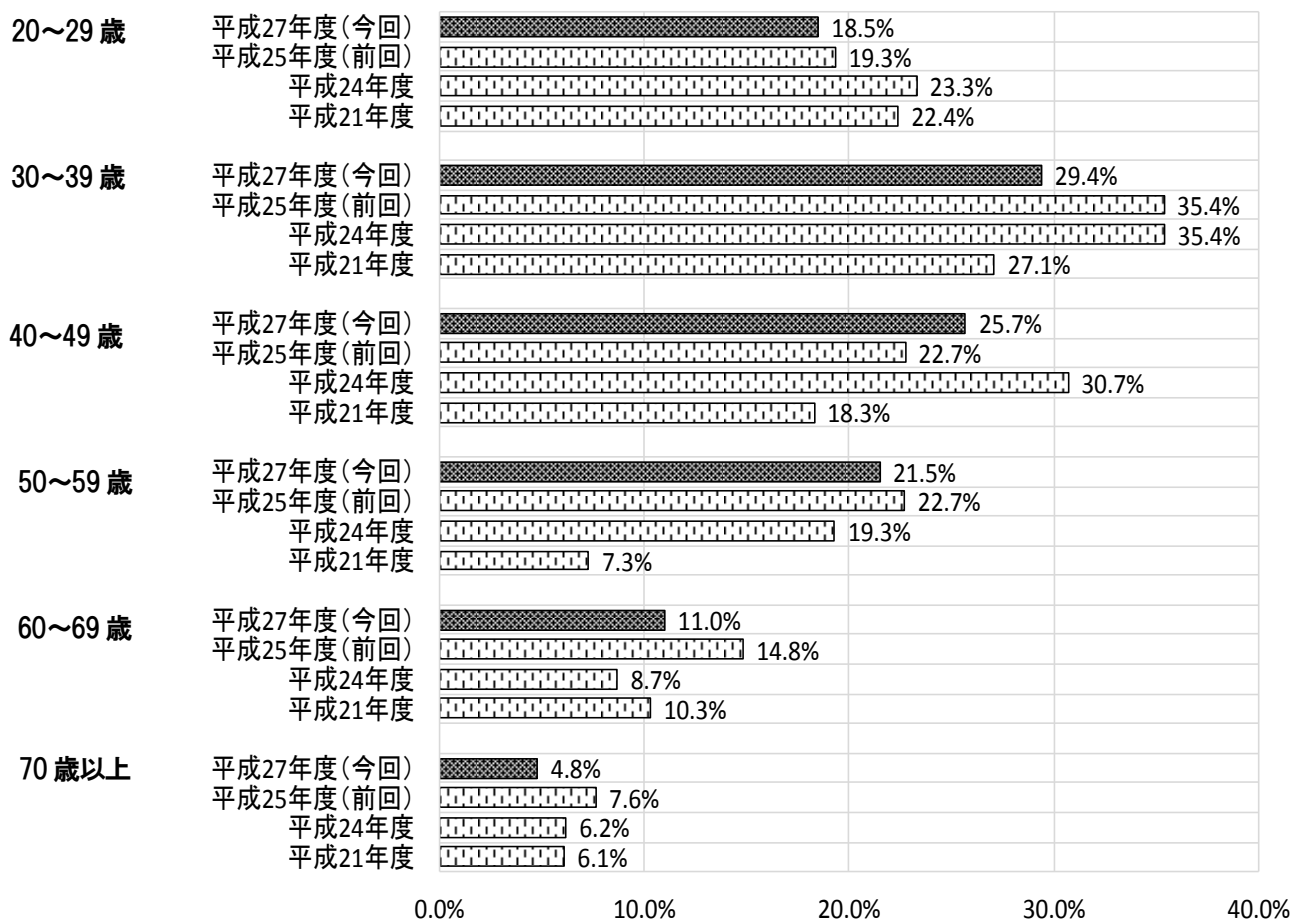
性別でみると、“女性”よりも“男性”の方がホームページから松戸市の情報を入手している人がわずかに多くなっています。女性では前回調査に比べホームページから松戸市の情報を入手している人の割合が減少傾向にあります。

【行政情報の入手手段×性別】



年齢別にみると、30～39歳では“ホームページ”から松戸市の情報を入手している人が3割近くいます。40～49歳では前回調査に比べ22.7%から25.7%と3.0ポイント増加しています。

【行政情報の入手手段×年齢】



指標

インターネットを利用している人の割合

(1) 指標の説明

インターネットを利用できる環境にある人は、その双方向性を活かして、活発に外部とのコミュニケーションを図ることにより、社会における活動範囲が拡大するとともに、生活の質の改善にもつながっていくと考えられます。そこでインターネットを利用している人の割合を指標とします。

(2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q11 あなたは、ご自身でインターネット(携帯電話やスマートフォンによるネット利用を含む)を利用しますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 毎日のように利用している | 4 ほとんど利用していない |
| 2 時々利用している | 5 全く利用していない |
| 3 たまに利用している | |

併せて、付問(前問で1~3を選択した人のみ)により活用内容と利用媒体についても聞いている。

SQ1 あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。(あてはまる番号全てに○)

- | |
|--|
| 1 電子メールの送信によく利用している |
| 2 メールマガジンやニュースなどのメール情報をよく受信している |
| 3 いろいろなホームページを開いて情報を入手している |
| 4 チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物や取引
きをしている |
| 5 自分自身でホームページやブログ(フェイスブックやツイッター含む)などを利用し、情報を発信している |
| 6 その他() |

SQ2 あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1 パソコンからのみ利用している | 4 携帯電話・スマートフォンが主で、補助的にパソコンを利用している |
| 2 パソコンが主で、補助的に携帯電話・スマートフォンを利用している | 5 携帯電話・スマートフォンからのみ利用している |
| 3 パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用がほぼ半々である | 6 その他() |

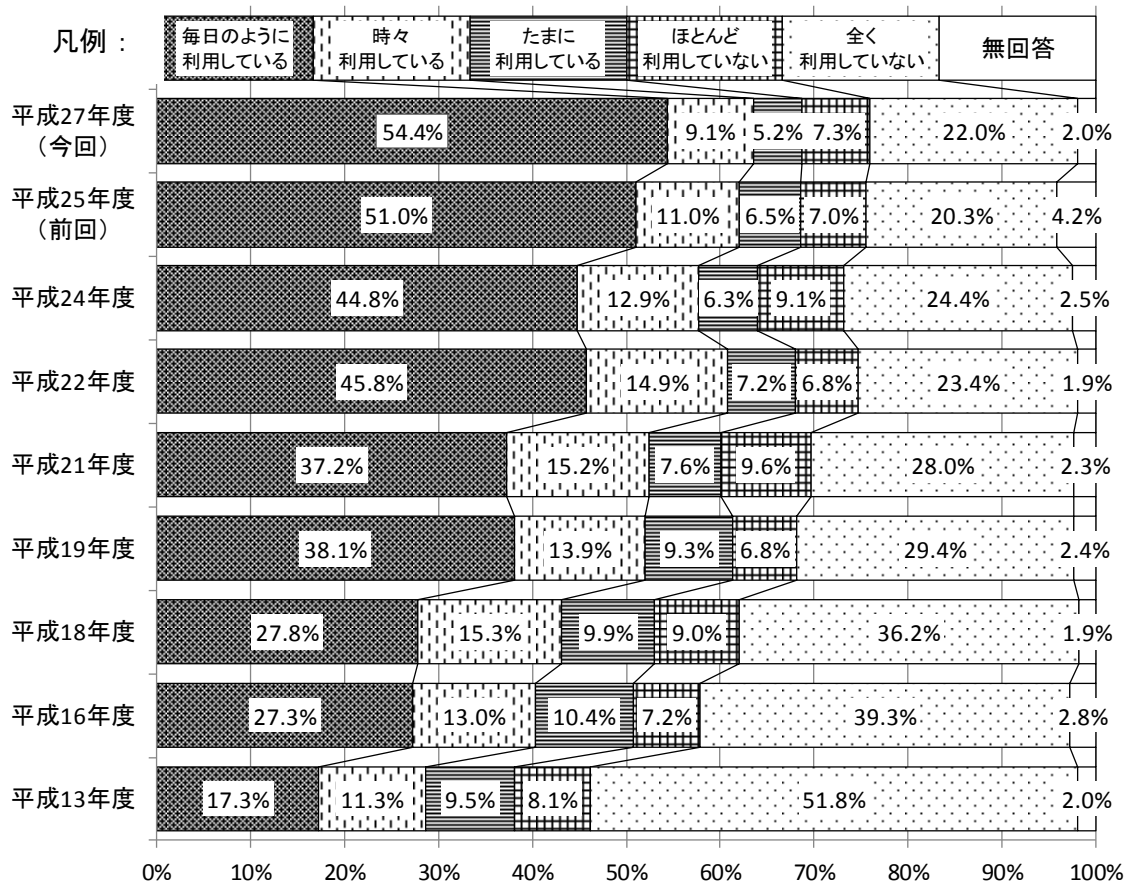
(3) 指標の現状

	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 27年度
毎日のように利用している	27.3%	27.8%	38.1%	37.2%	45.8%	44.8%	51.0%	54.4%
時々利用している	13.0%	15.3%	13.9%	15.2%	14.9%	12.9%	11.0%	9.1%
たまに利用している	10.4%	9.9%	9.3%	7.6%	7.2%	6.3%	6.5%	5.2%
計	50.7%	53.0%	61.3%	60.0%	68.0%	64.0%	68.5%	68.7%

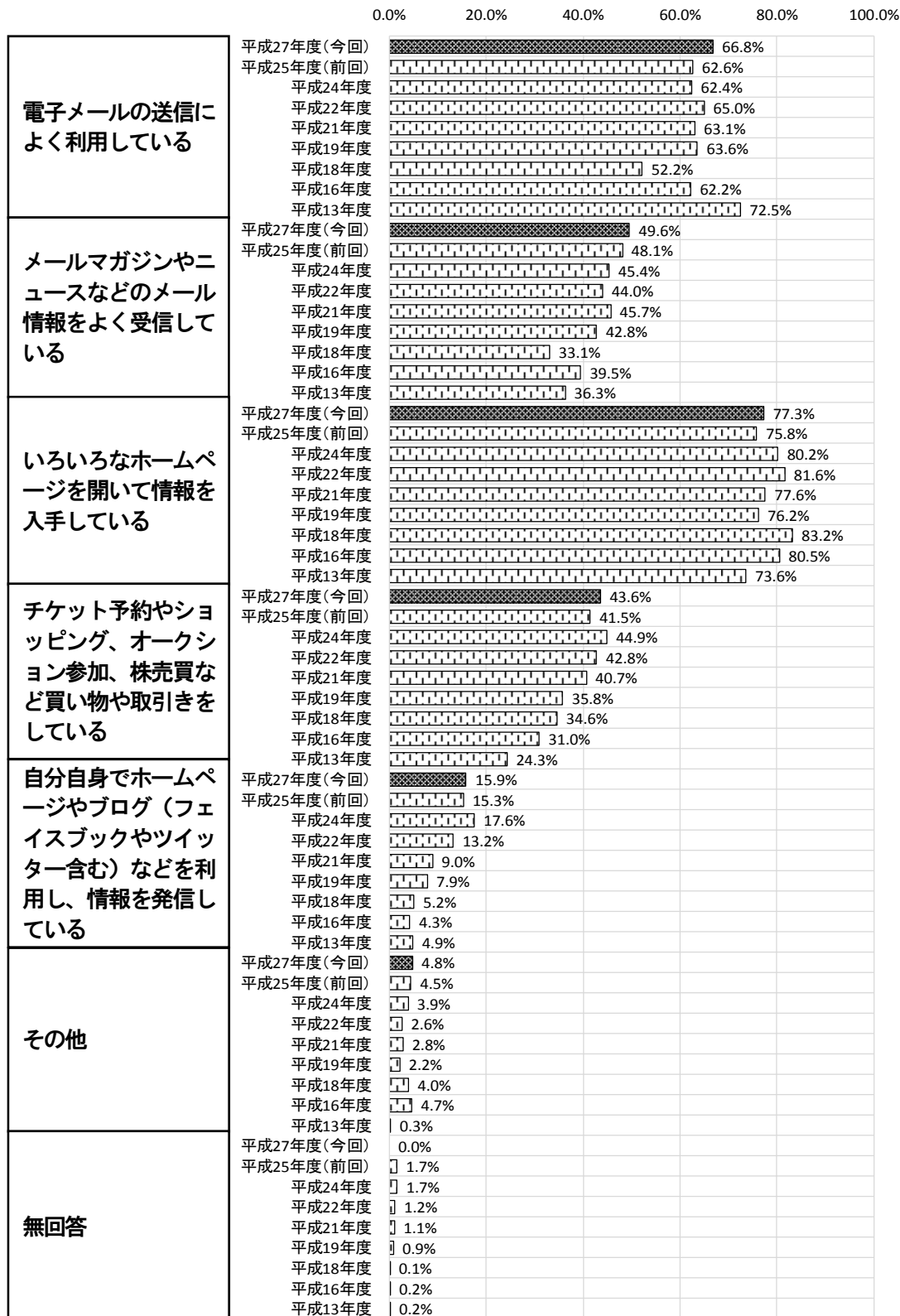
(4) 指標の分析

☆インターネット利用者は前回調査に比べやや増加し6割以上を占め、“毎日のように利用している”という利用頻度の高い人は5割を占めています。

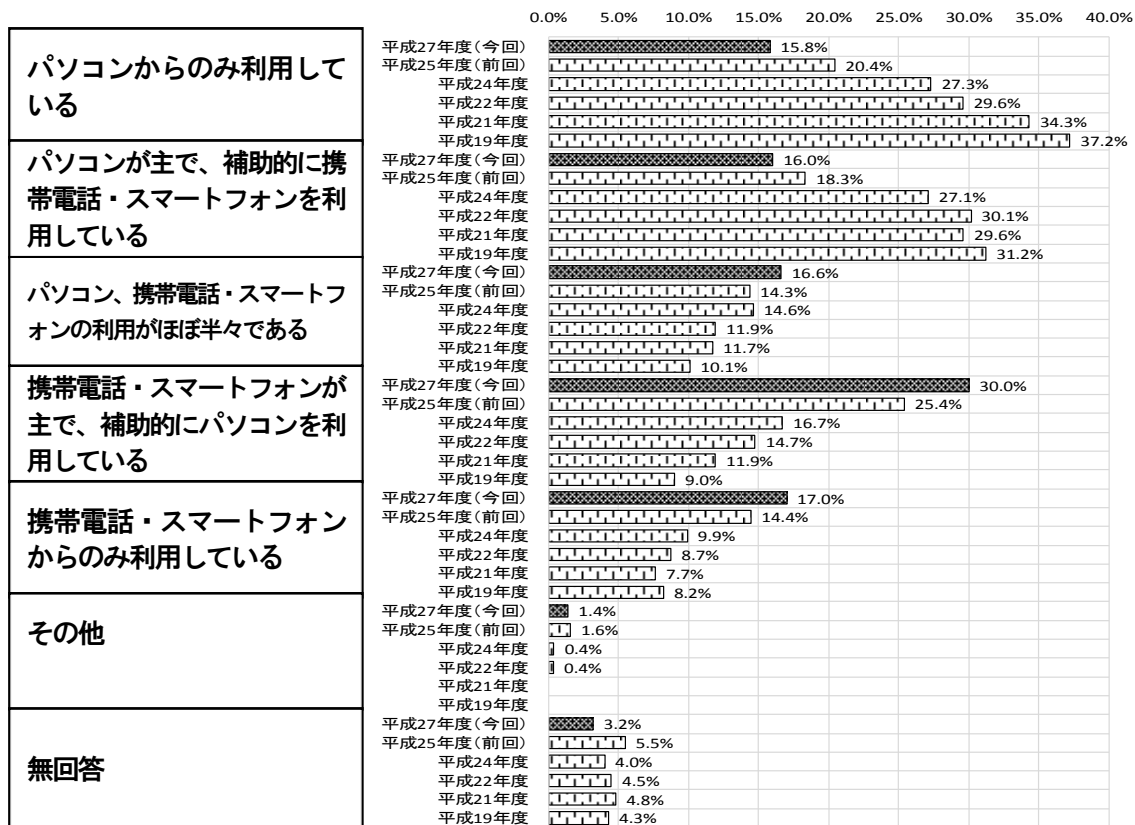
インターネットの利用状況を見ると、“毎日のように利用している”との回答が54.4%で最も多くなっており、前回調査と比べると回答の割合がやや増加しています。“時々利用している”(9.1%)、“たまに利用している”(5.2%)とあわせると、68.7%がインターネットを利用していると回答しています。



インターネット利用者の利用目的は前回調査と同様に“いろいろなホームページを開いて情報を入手している”(77.3%)が最も多く、次いで“電子メールの送信によく利用している”(66.8%)となっています。
全体的に利用の割合は層化しています。

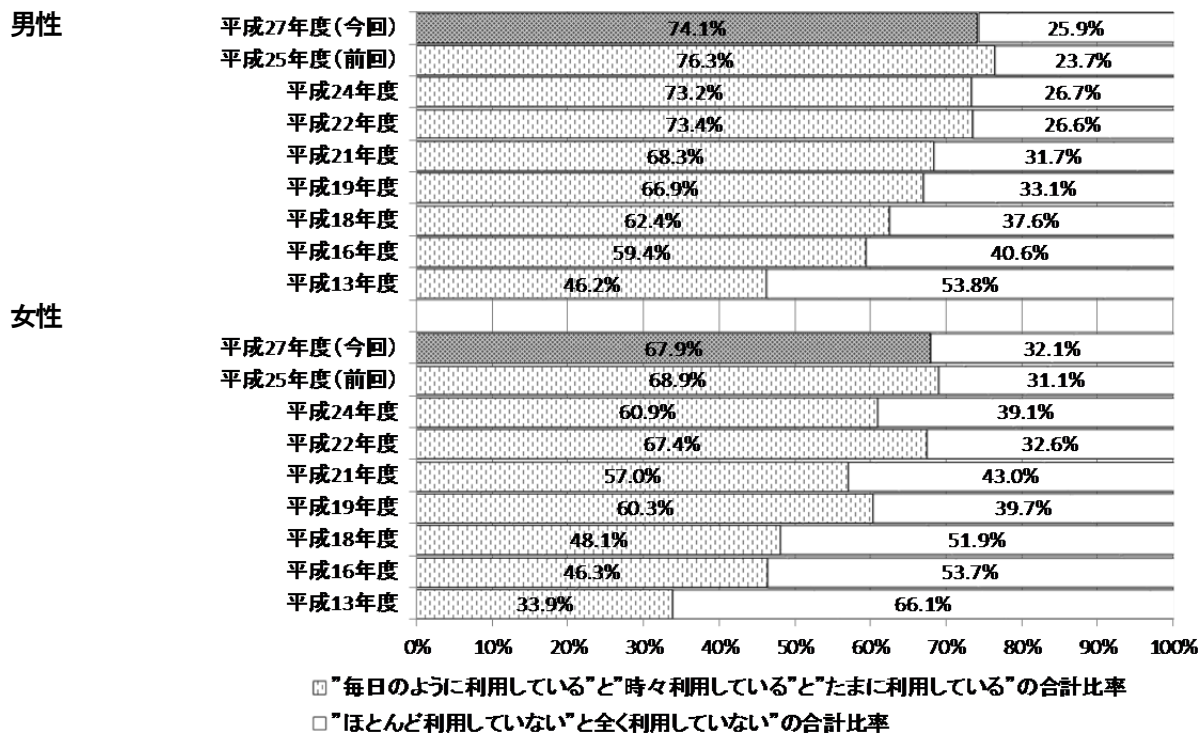


インターネット利用者のネットにアクセスする主な媒体についてみると“パソコンからのみ利用している”と回答する人の割合は徐々に減少しています。逆に“携帯電話・スマートフォンが主で補助的にパソコンを利用している”と回答する人の割合は増えています。



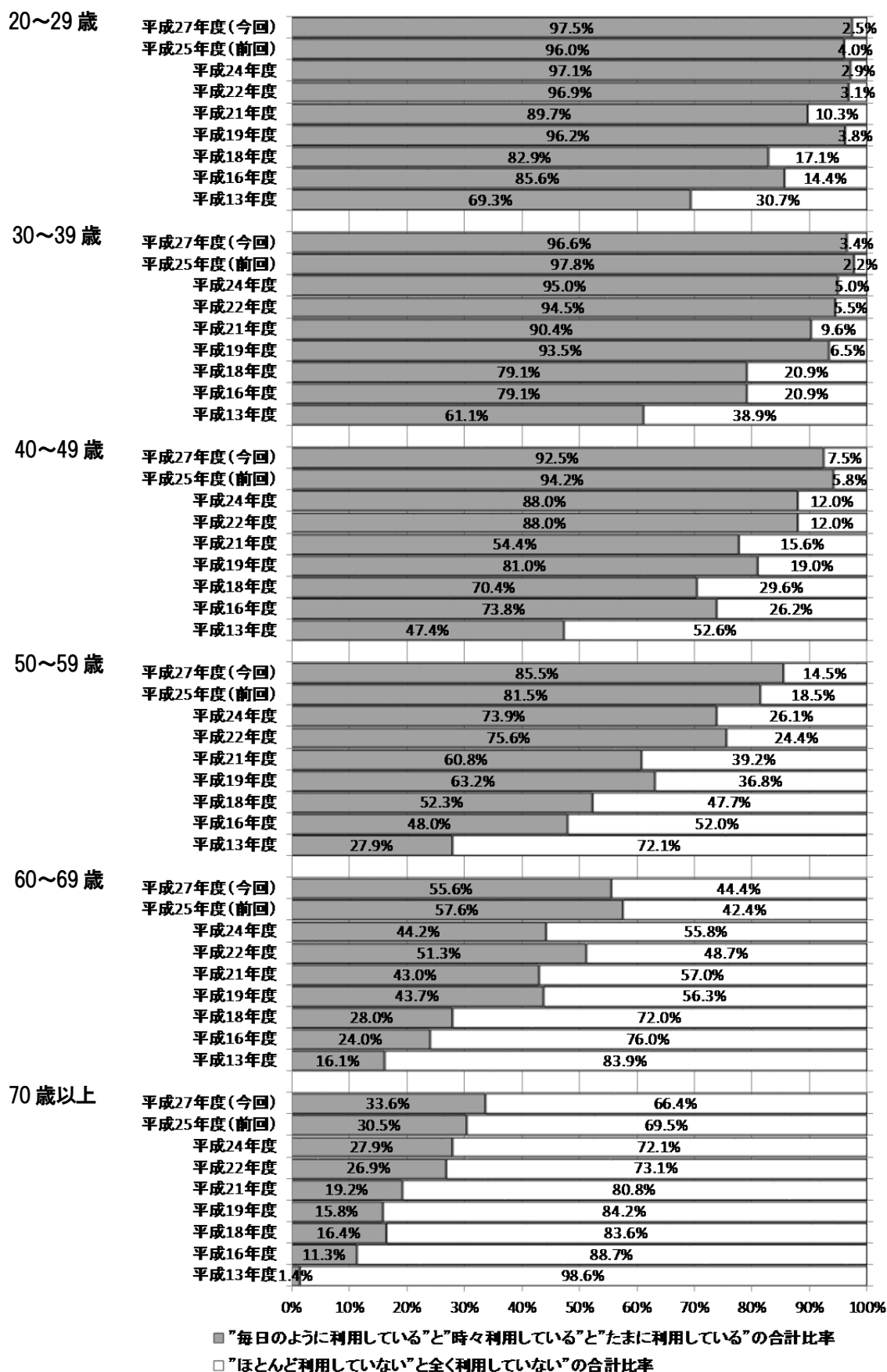
性別でみると、前回調査と同様に“女性”よりも“男性”の方が利用している人の割合が多くなっています。前回調査に比べ男女共にインターネット利用は減少しています。

【インターネット利用×性別】



年齢別にみると、前回調査と同様に若い年齢層ほどインターネットを利用している人の割合が高い傾向にあります。経年変化をみると、50歳以上の年代でもインターネットを利用している割合が徐々に増えてきています。

【インターネット利用×年齢】



2 平成27年度指標値一覧

節	項	主な指標	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成25年度	平成27年度	平成32年度	目指す方向
			実績値	実績値	実績値	中間値	実績値	中間値	めざそう値	
1	1	市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合	33.9%	26.0%	30.6%	30.8%	28.9%	30.5%	40%	↑
	2	身の周りで人権が守られていると思っている人の割合	41.3%	45.7%	48.1%	50.5%	48.1%	50.4%	60%	↑
	3	固定的性別役割分担を支持しない人の割合	43.8%	43.2%	47.2%	45.6%	48.0%	48.6%	50%	↑
		女性の就業割合	53.5%	50.3%	50.3%	61.6%	61.9%	64.4%	60%	↑
2	1	生きがい感を持っている人の割合	80.7%	79.0%	79.1%	76.5%	75.4%	76.9%	80%	↑
		本人が健康であると思う人の割合	64.3%	65.9%	65.2%	66.6%	63.6%	65.9%	70%	↑
		多様な世代と交流する機会のある人の割合	-	5.6%	-	4.5%	4.1%	5.2%	10%	↑
	2	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	4.0%	3.0%	3.6%	3.5%	5.1%	4.3%	3%	↑
	3	子育ての満足度	90.5%	89.6%	90.6%	91.6%	91.4%	91.3%	90%	↑
3	2	学習活動を行っている市民の割合	42.2%	39.8%	39.3%	36.2%	39.0%	39.3%	50%	↑
		学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	66.9%	66.1%	69.3%	66.2%	58.9%	60.9%	75%	↑
		スポーツを行なっている市民の割合	36.0%	35.9%	36.1%	35.4%	34.4%	37.5%	50%	↑
	3	史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度	18.0%	18.2%	18.0%	21.0%	17.0%	19.7%	20%	↑
		文化・芸術に親しむ市民の割合	44.2%	48.4%	47.0%	45.1%	43.7%	45.4%	50%	↑
		外国籍市民と交流している人の割合	3.0%	3.3%	3.2%	3.7%	2.1%	3.3%	5%	↑
4	1	災害に対して自ら対策を講じている人の割合	69.0%	70.3%	80.5%	84.0%	76.9%	81.5%	80%	↑
	5	消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	11.0%	9.0%	8.7%	8.4%	8.3%	8.1%	8%	↓
	6	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%	18.8%	21.5%	25%	↑
身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合		-	6.2%	-	8.2%	7.0%	7.4%	18%	↑	
5	1	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	37.7%	35.4%	37.8%	39.0%	35.7%	41.0%	50%	↑
		松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	-	19.0%	-	19.6%	15.8%	17.1%	30%	↑
	3	安心やゆとりを感じている人の割合	25.6%	26.9%	28.2%	30.0%	30.2%	36.0%	30%	↑
	5	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合(再掲)	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%	18.8%	21.5%	25%	↑
6	1	住み続けたいと思う人の割合	58.2%	60.0%	61.4%	64.8%	61.3%	66.5%	65%	↑
		行政サービスの改善度	-	26.8%	-	26.6%	20.0%	24.1%	35%	↑
		行政情報入手手段に係るホームページの割合	11.3%	14.4%	20.5%	18.9%	18.5%	16.6%	25%	↑
		インターネットを利用している人の割合	61.3%	60.0%	68.0%	64.0%	68.5%	68.7%	70%	↑

V 指標以外の調査結果



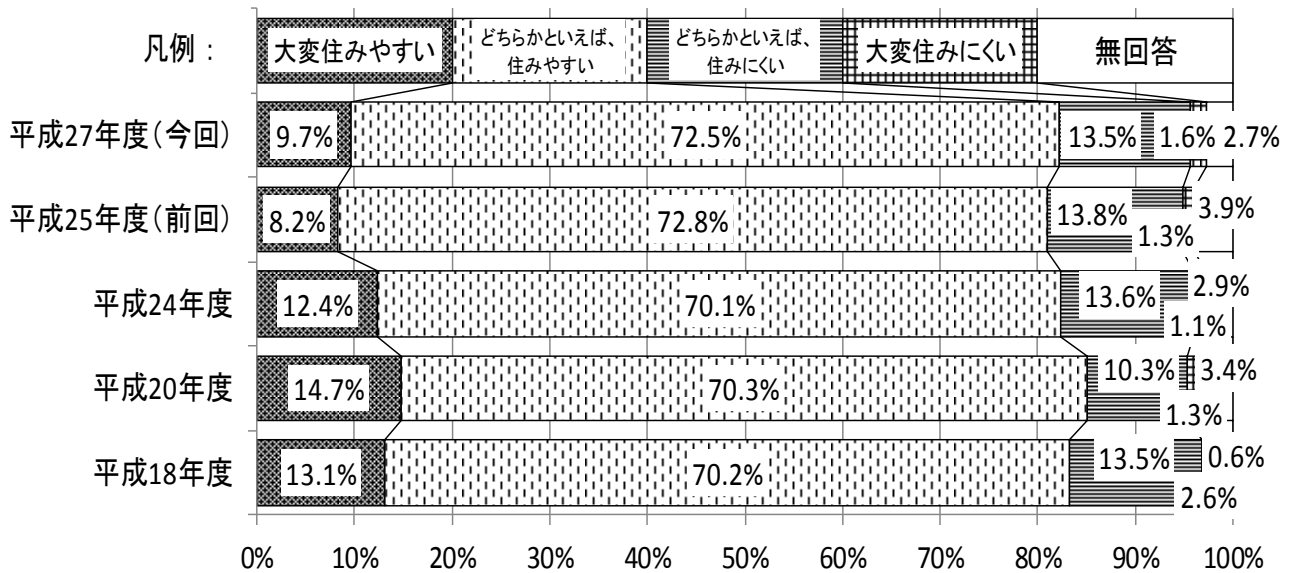
1 住みやすさ

住みやすさについて、次の設問により直接的に聞いています。

Q19 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

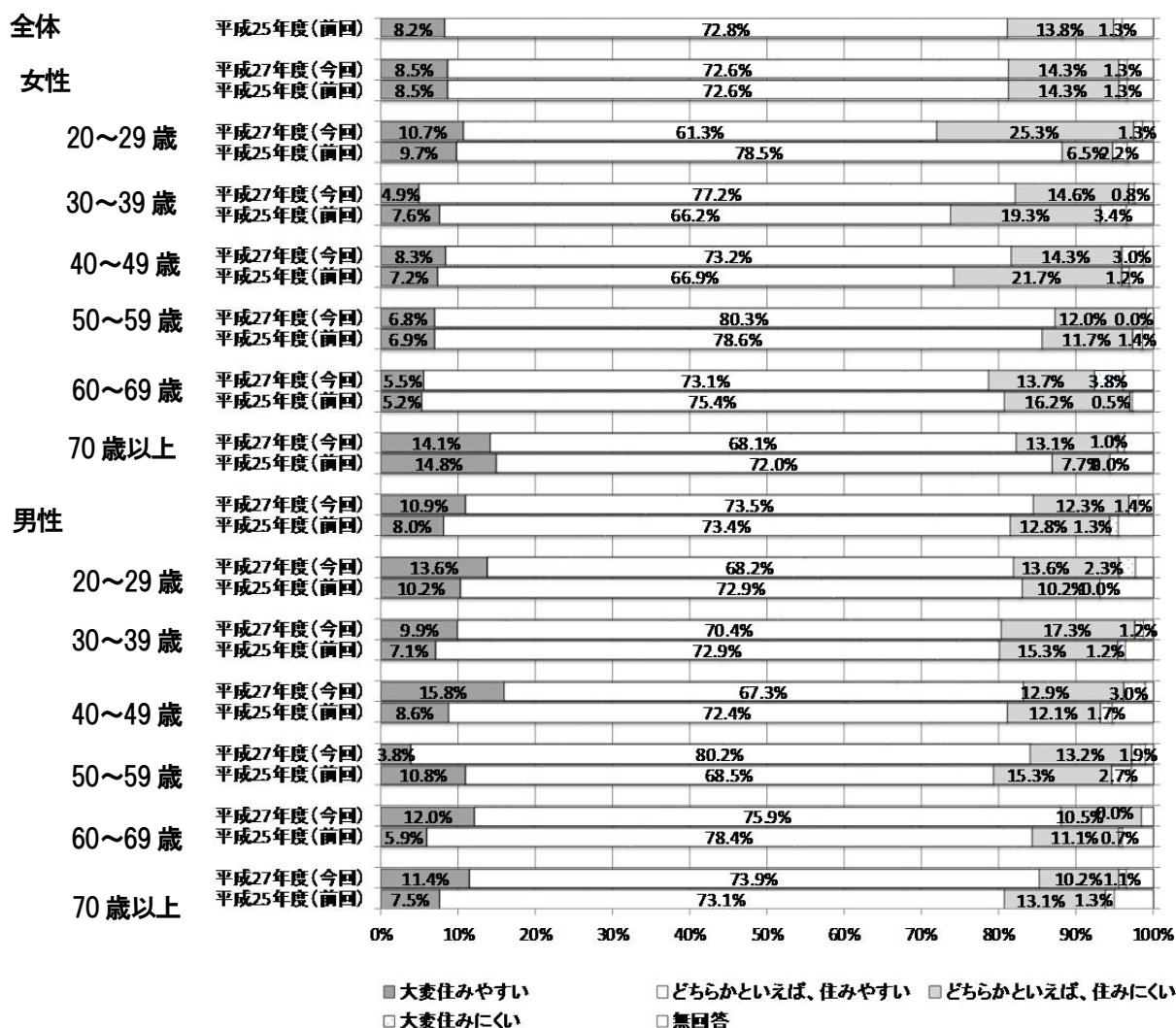
- 1 大変住みやすい
- 2 どちらかといえば、住みやすい
- 3 どちらかといえば、住みにくい
- 4 大変住みにくい

住みやすさについては“どちらかといえば、住みやすい”が最も多く72.5%と7割を超えています。“大変住みやすい”と“どちらかといえば、住みやすい”の割合を合計すると82.2%と8割以上の人が“住みやすい”と回答しています。



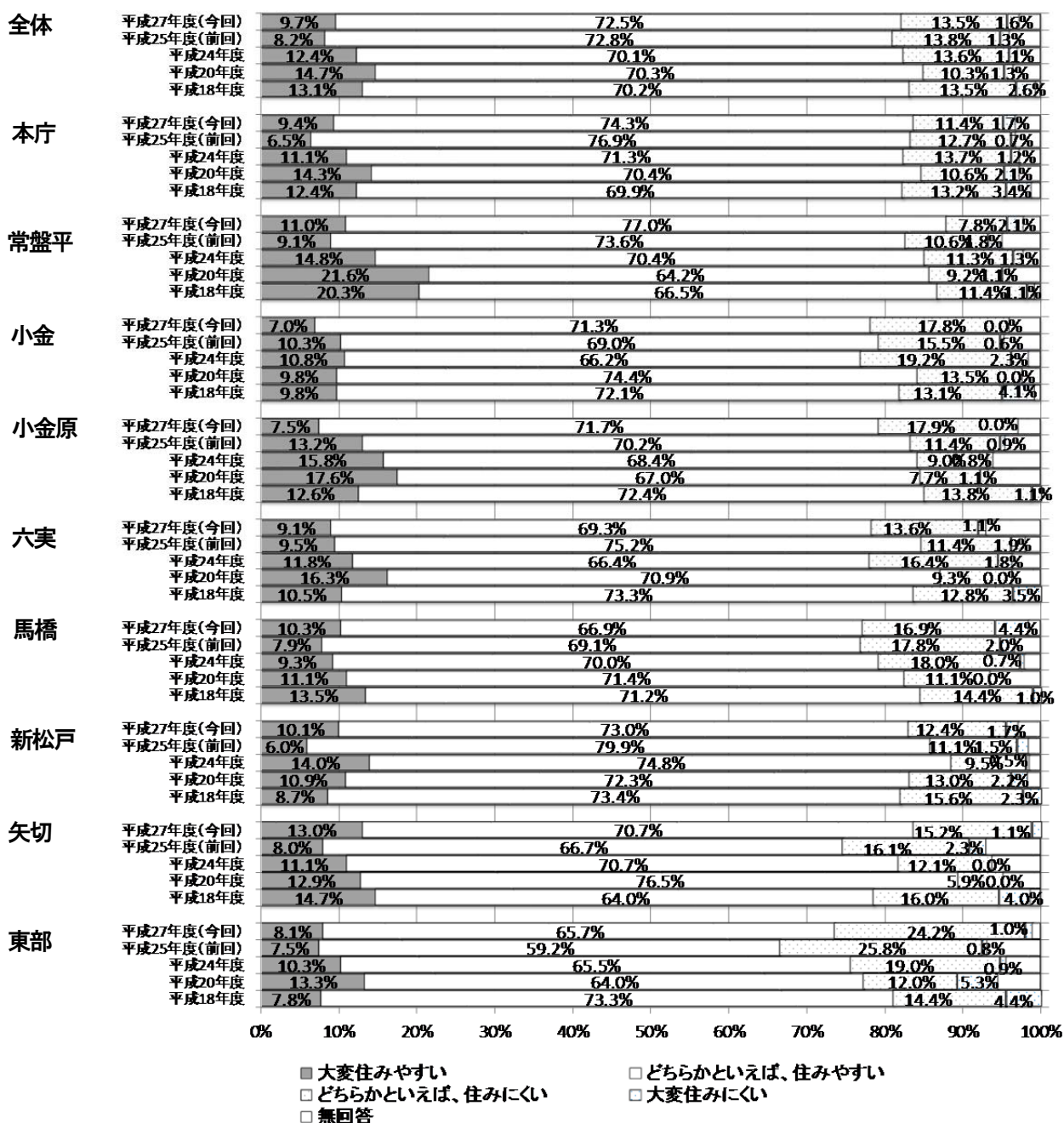
性・年代別にみると、女性では70歳以上で“大変住みやすい”と回答した人が14.1%と最も多くなっています。男性では40歳代が最も多く15.8%となっています。

【住みやすさ×性別、年代】



地域別にみると、矢切地区では“大変住みやすい”が13.0%と他の地区に比べ多くなっています。東部地区では“どちらかといえば、住みにくい”が24.2%と他の地区に比べ多くなっています。

【住みやすさ×地域】



2 松戸市の放射能対策について

松戸市の放射能対策について、次の設問により直接的に聞いています。

II 松戸市の放射能対策についてお聞きします。

本市では、東日本大震災により発生した放射能問題への対応として、『松戸市放射能対策総合計画』を策定し、市民の皆さんの放射能への不安を払拭するため、さまざまな対策を実施してきました。これまでの市の取り組みに対する、皆さんのご意見をお尋ねします。

市が行ってきた主な対策の例

除染対策

- 保育所（園）・幼稚園・学校・公園等の全 720 施設を除染完了
- 住宅除染完了
- 市民向け放射線測定器の貸し出し

食品安全対策

- 保育所・学校給食の放射性物質検査（これまですべて不検出）
- 市内産農産物の検査（すべて出荷自粛解除）
- 市民持ち込みによる農作物・流通食品の検査

健康管理対策

- 放射線専門医による相談
- 幼児検診における放射能問診
- 内部被ばく検査（ホールボディカウンター）の費用助成

焼却灰対策

- 剪定枝の別収集
- 指定廃棄物等の適正保管
- 国に対し、指定廃棄物最終処分場の早期建設を要望

Q1 あなたは、現在の松戸市内の生活において、放射能に対する不安を感じることはありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。（※平成 26 年 6 月時点の感想についてお聞かせ下さい）

- | | |
|----------|----------|
| 1 おおいにある | 3 ほとんどない |
| 2 ときどきある | 4 まったくない |

➡ SQ(Q1で1または2を選択した人のみお答えください)

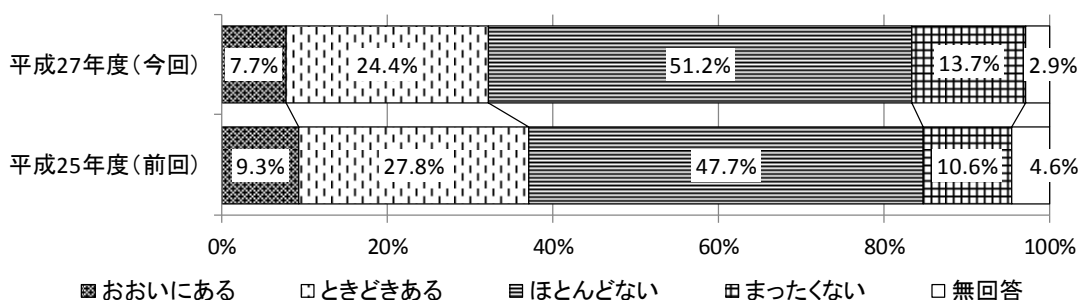
あなたは、どのような内容で放射能に対する不安を感じていますか。次の中から、特にあてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|--------------|
| 1 除染対策について |
| 2 食品安全対策について |
| 3 健康管理対策について |
| 4 焼却灰対策について |
| 5 その他() |

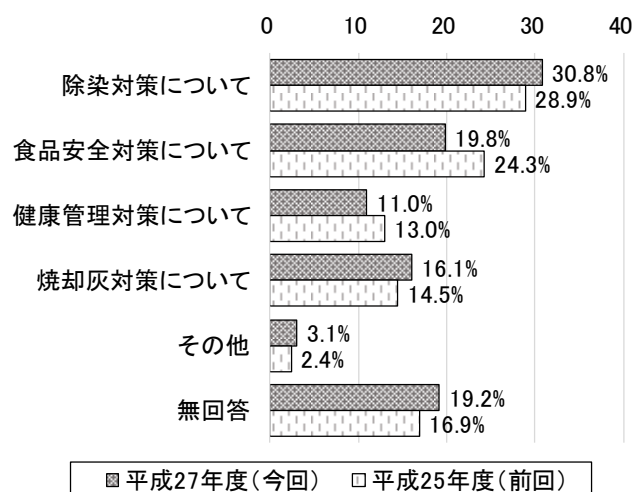
市の放射能対策に対するご意見・感想がございましたらご自由にお書き下さい。

[]

現在の松戸市の生活において、放射能に対する不安を感じることはあるかどうかの回答をみると、半数以上が“ほとんどない”(51.2%)と回答しており、“まったくない”(13.7%)とあわせると、64.9%が放射能に対する不安はないと感じています。



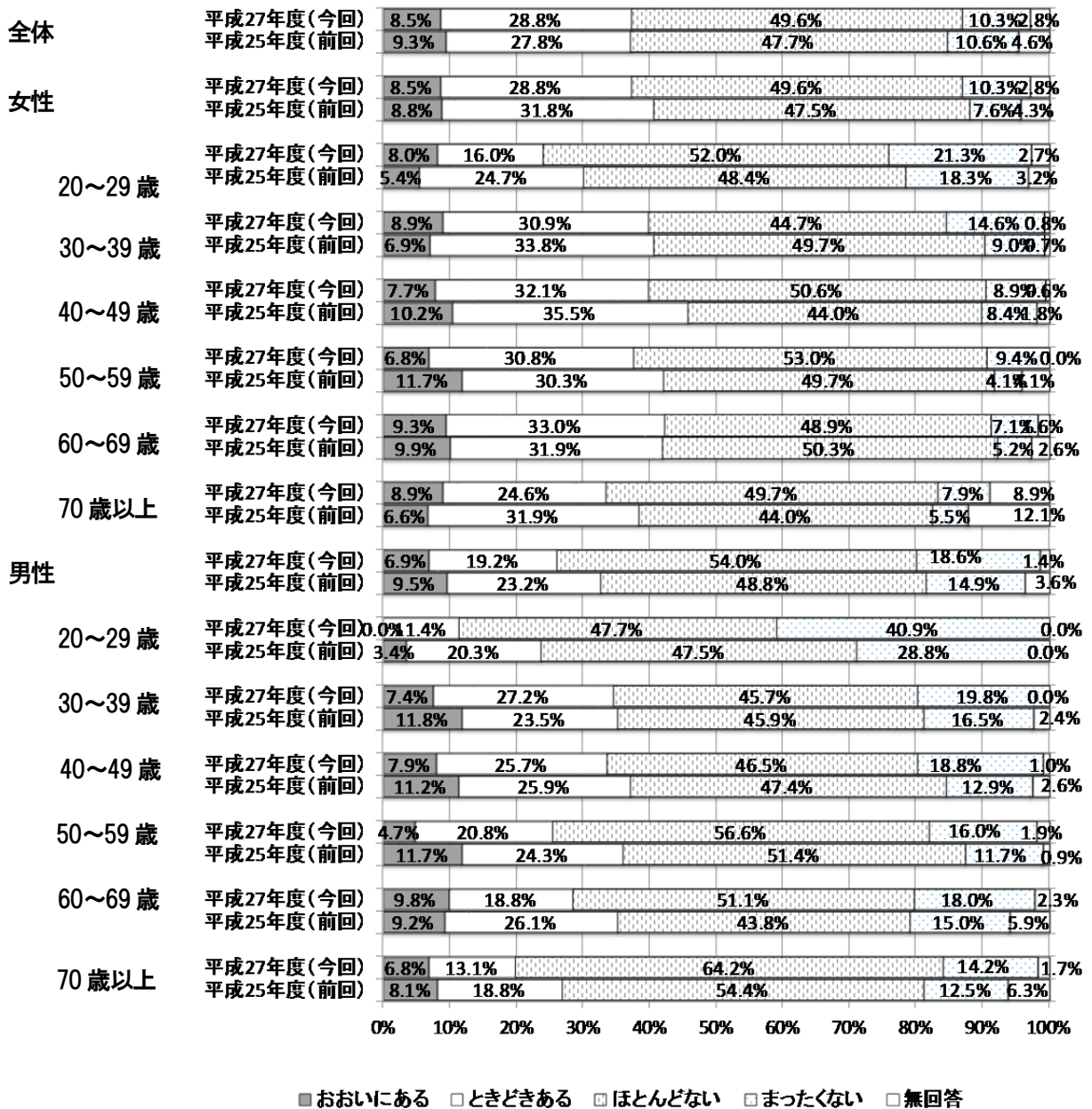
どのような内容で放射能に対する不安を感じているかについては“除染対策について”(30.8%)が最も多く、次いで“食品安全対策について”(19.8%)となっています。



性別で見ると、男性よりも女性の方が不安を感じている人の割合が高くなっています。

性・年代別にみると、女性では“おおいにある”(8.0%)と“ときどきある”(28.8%)を合わせた不安を感じている人の割合が60歳代でもっとも高く42.3%となっています。男性でも“おおいにある”(6.9%)と“ときどきある”(19.2%)を合わせた不安を感じている人の割合が30歳代でもっとも高く34.6%となっています。

【放射能に対する不安×性別、年代】



3 松戸市の魅力について

松戸市の魅力について、次の設問により直接的に聞いています。

Ⅲ 松戸市の魅力についておたずねします。

松戸市では、市民の皆さんや市に愛着のある人と行政が一緒になって、松戸市の魅力を発見・創造・発信していく「情報共創型(情報を共に創る)」のプロモーション活動を進めています。

市民参加型のプロジェクトチーム「まつどやさしい暮らしラボ」の市民メンバーの皆さんや、魅力を記事にして専用のホームページで伝える市民記者の皆さんなど、多くの市民の皆さんと一緒に、松戸市の魅力や松戸市らしい暮らしやすさ(やさしい暮らし)を見つけて、市内外に向けて発信しています。



そこで、松戸市の魅力についておたずねします。

Q1 あなたが思う松戸市の魅力や愛着を感じる箇所は何ですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

1 交通の便が良い	6 暮らしやすい
2 自然が多い	7 子育てがしやすい
3 行事やイベントなど活気がある	8 特にない
4 地域や市民の活動がさかん	9 その他
5 人と人とのつながりがある	()

Q2 市内の施設や名所・イベントなどについて、知っているもの全てに○をつけてください。

1 戸定邸・戸定歴史館	11 緑と花のフェスティバル
2 21世紀の森と広場	12 オープンフォレスト in 松戸
3 市立博物館	13 こども祭り
4 森のホール21	14 松戸花火大会
5 東松戸ゆいの花公園	15 松戸まつり
6 和名ヶ谷スポーツセンター	16 どこでもシアター
7 矢切の渡し	17 大農業まつり
8 七草マラソン大会	18 観光梨園
9 桜まつり(市内各所)	19 ジャパンポップカルチャーカーニバル(JPCC)
10 松戸子育てフェスティバル	

Q3 あなたは、この松戸市をイメージしたロゴマークとスローガンを知っていますか。

ロゴマーク



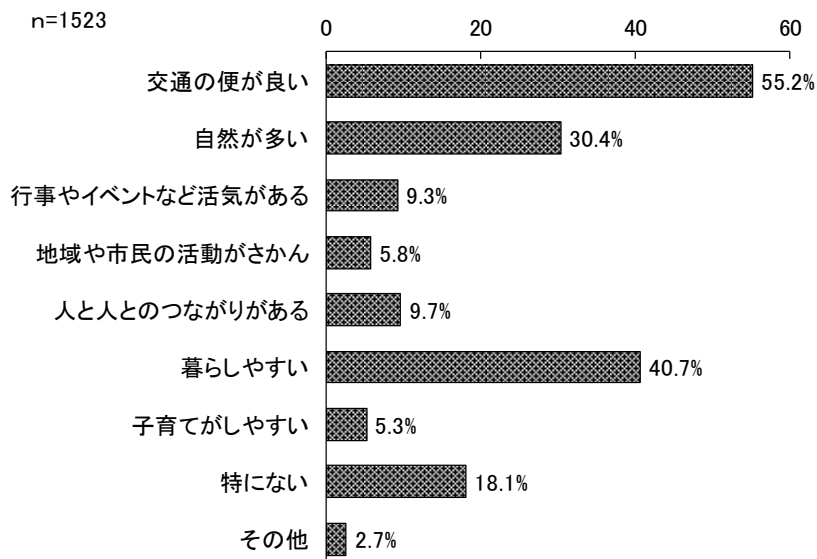
スローガン

やさシティ、まつど。

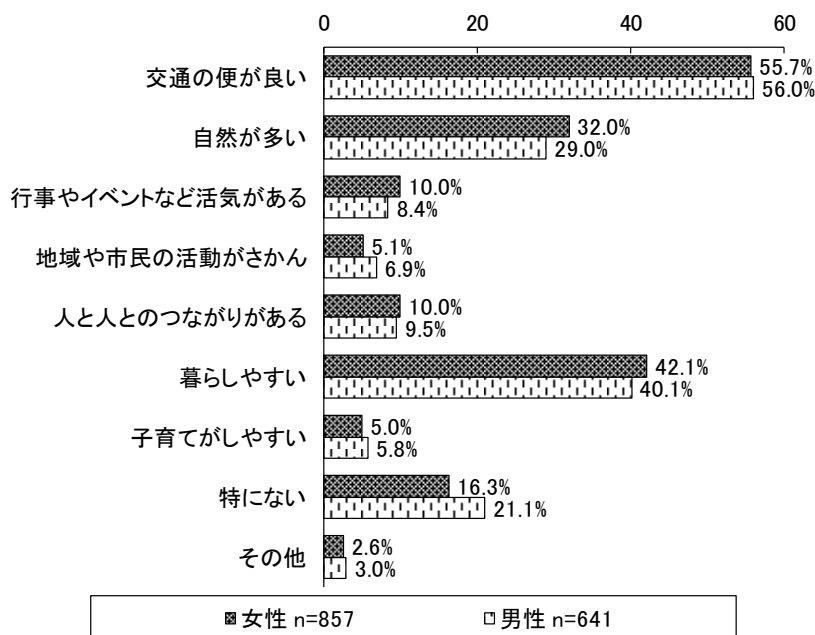
1 両方とも知っている	3 スローガンのみ知っている
2 ロゴマークのみ知っている	4 両方とも知らない

松戸市の魅力や愛着を感じる場所は、交通の便が良いが最も多く 55.2%となっています。次いで、暮らしやすいが 40.7%となっています。

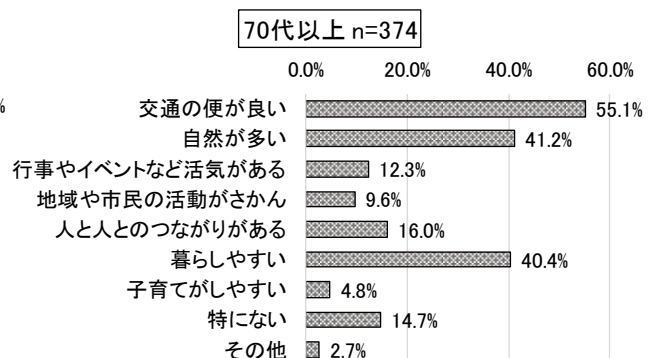
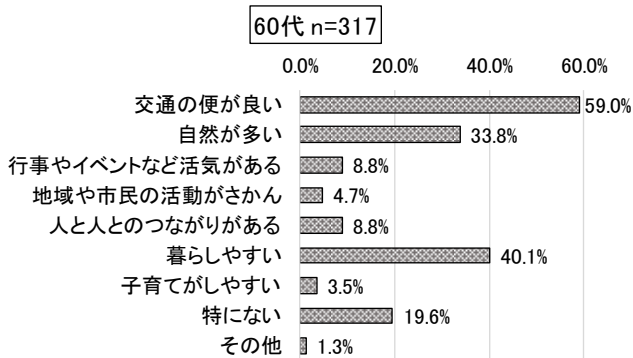
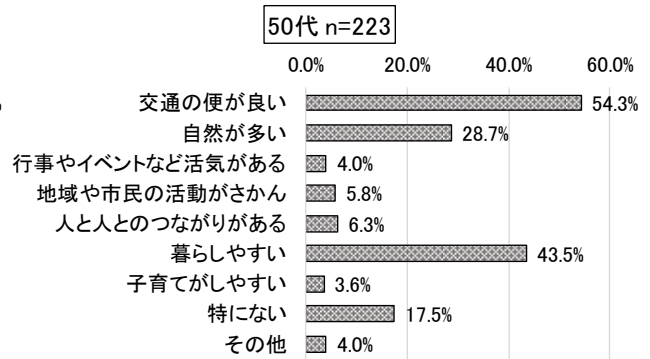
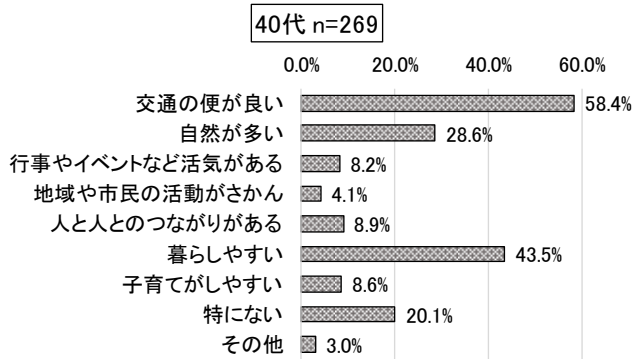
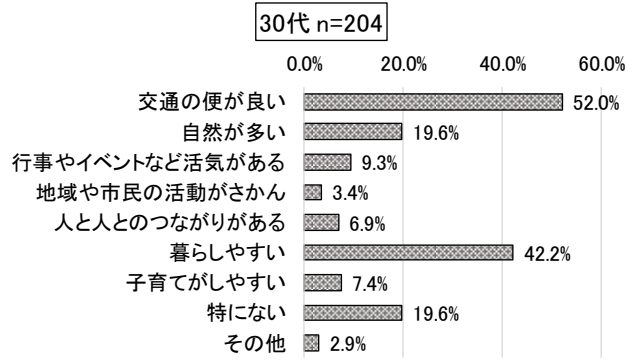
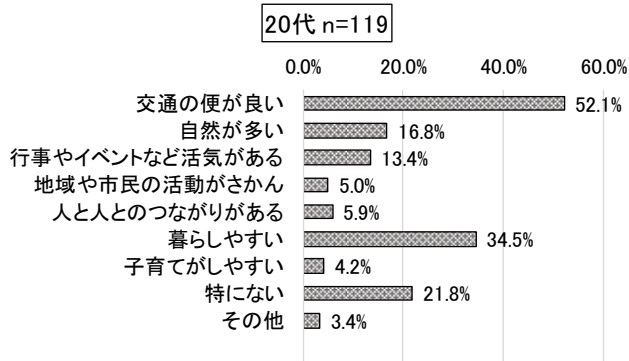
性別においても、男女共に同様の結果となっています。



【魅力・愛着×性別】

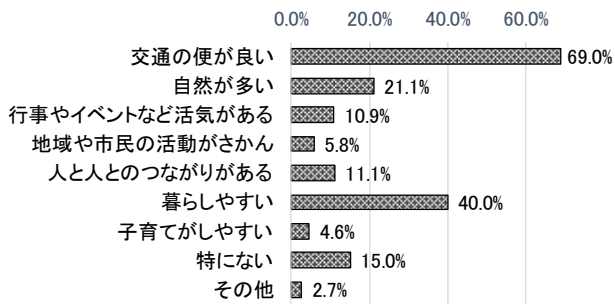


【魅力・愛着×年代別】

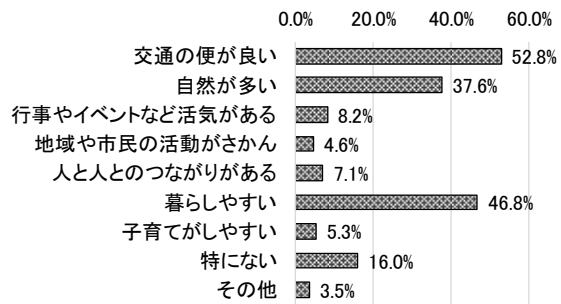


【魅力・愛着×地区別】

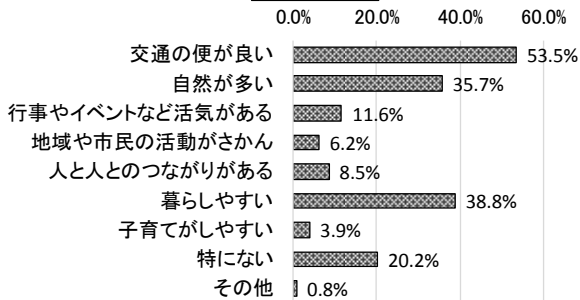
本庁 n=413



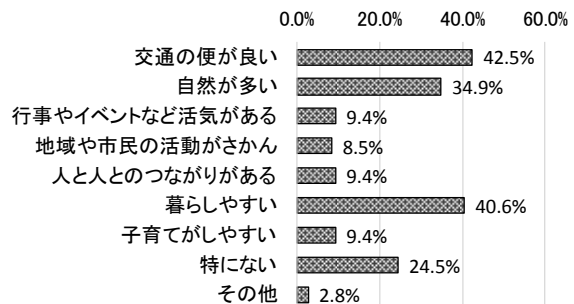
常盤平 n=282



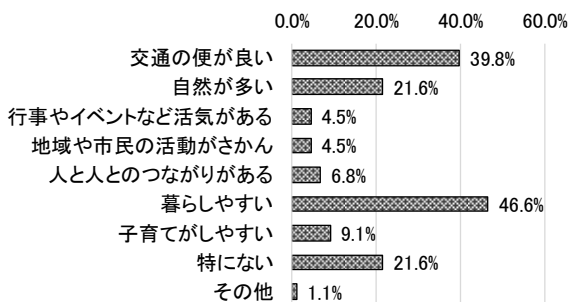
小金 n=129



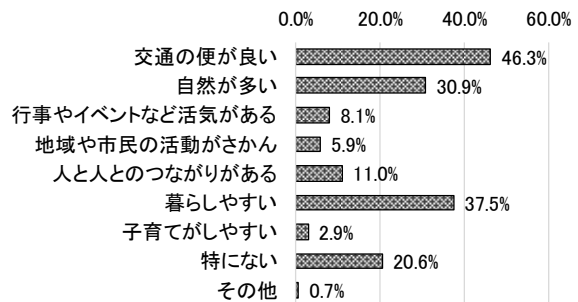
小金原 n=106



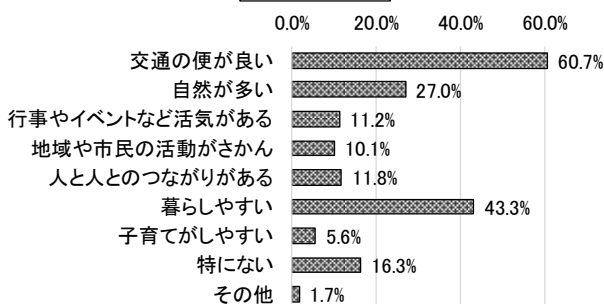
六実 n=88



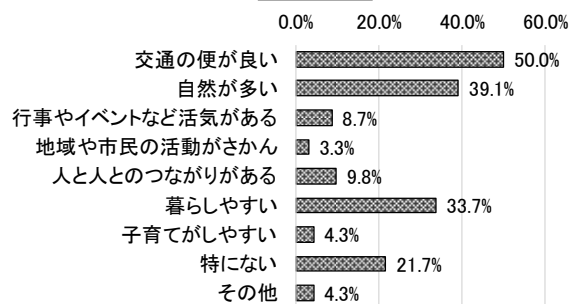
馬橋 n=136



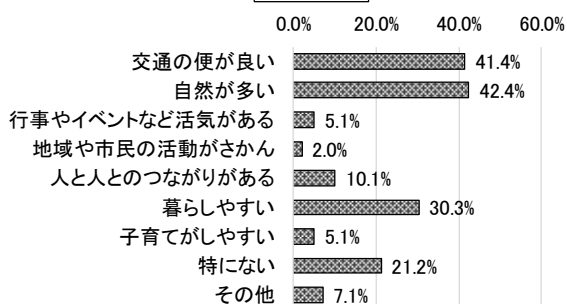
新松戸 n=178



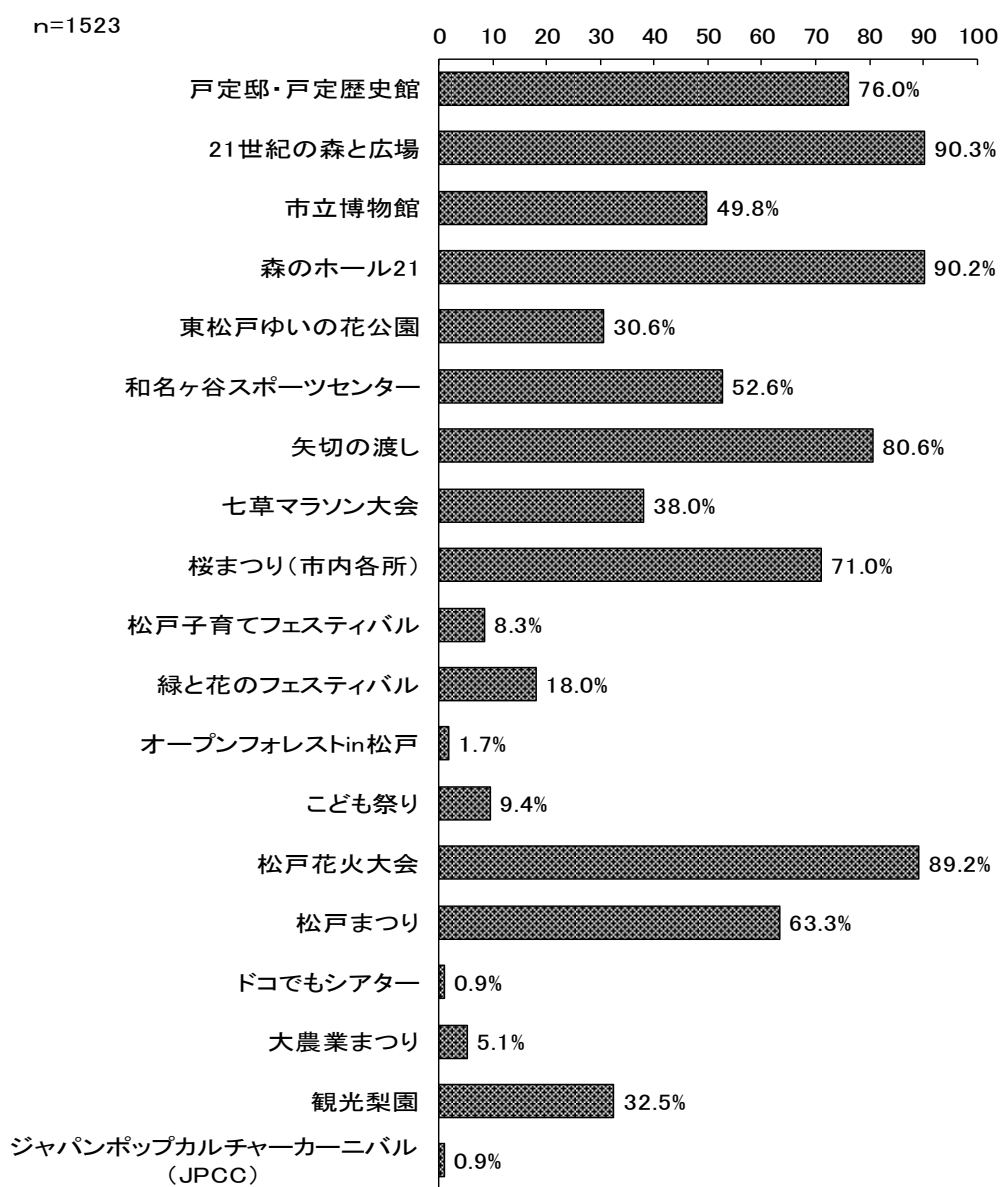
矢切 n=92



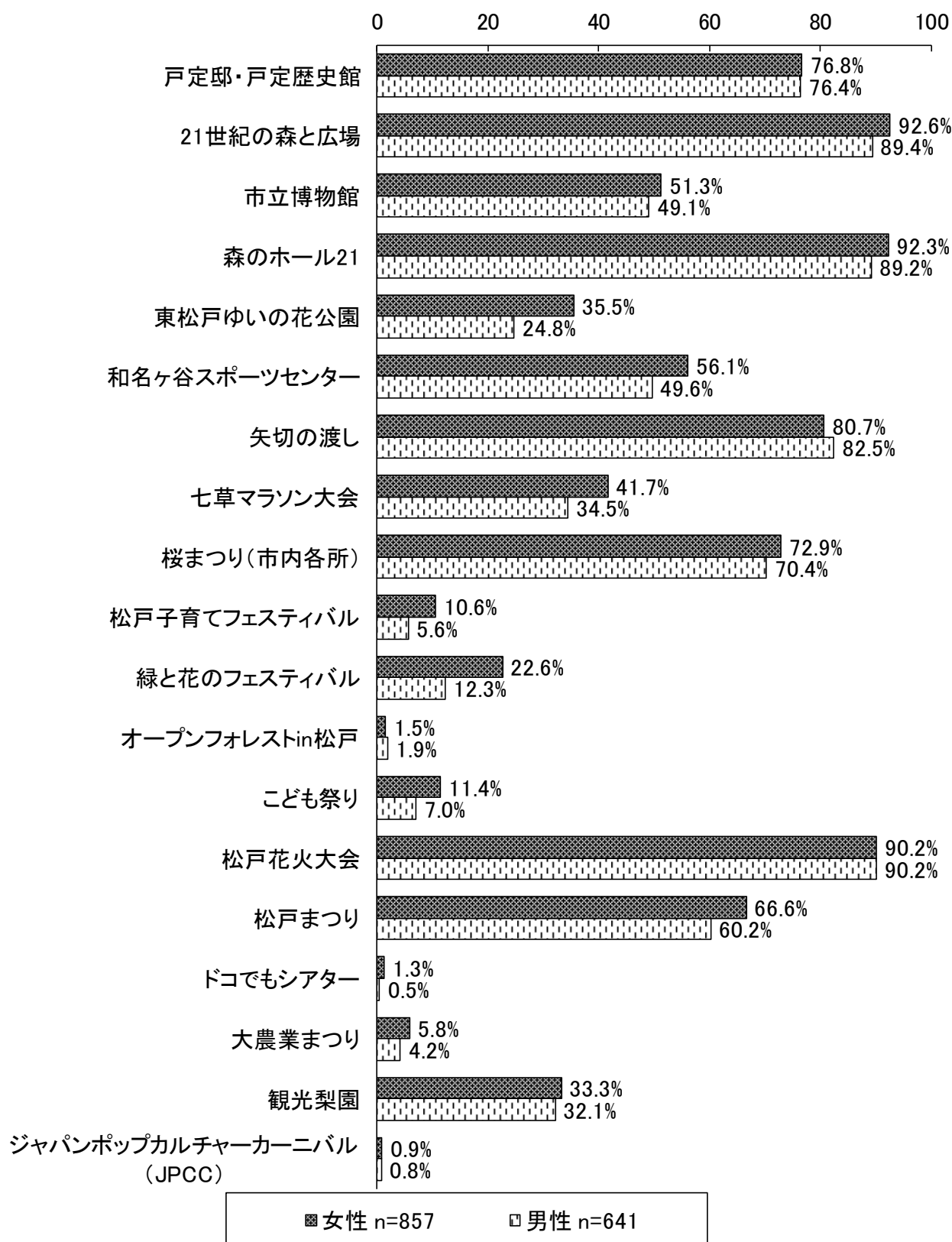
東部 n=99



松戸市内の施設や名所・イベント等は、21世紀の森と広場が最も多く90.3%となっています。次いで森のホールが90.2%、松戸花火大会が89.2%となっています。

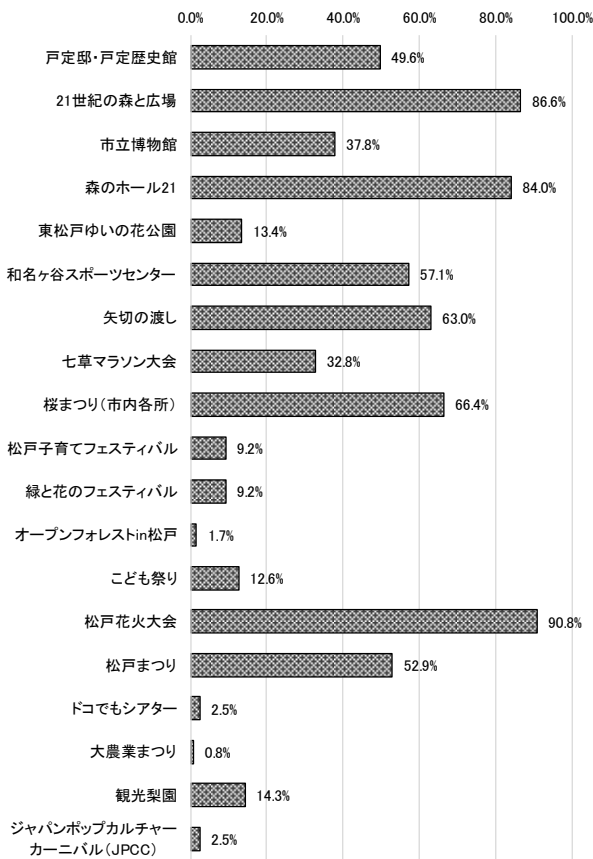


【施設・名所・イベント×性別】

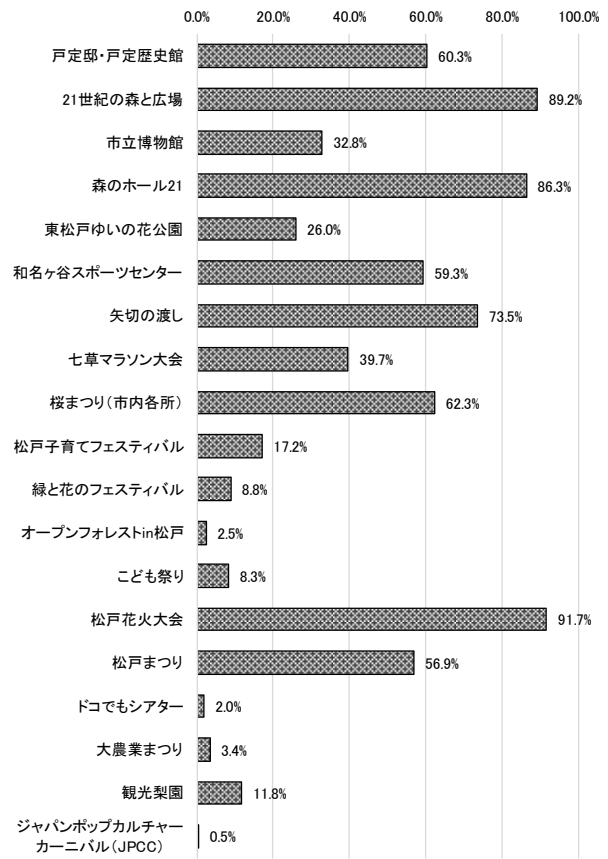


【施設・名所・イベント×年代別】

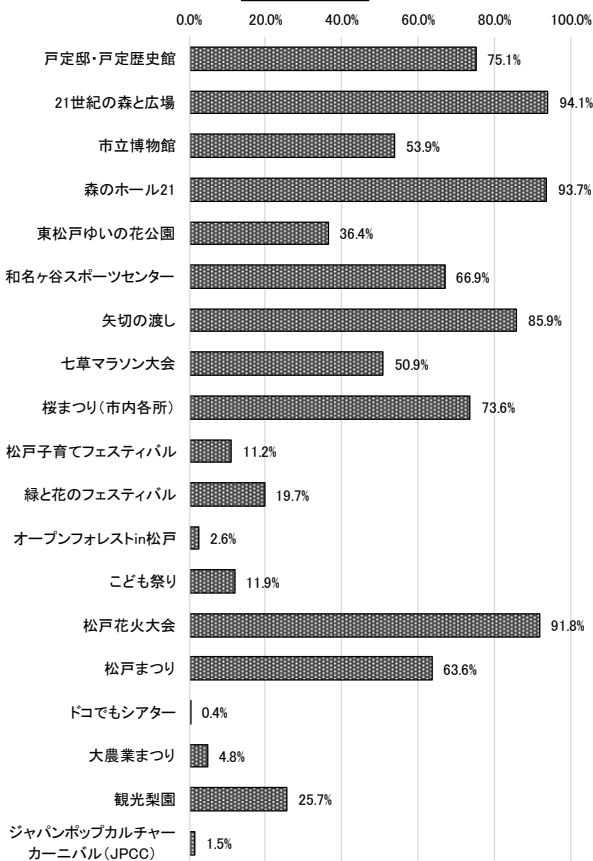
20代 n=119



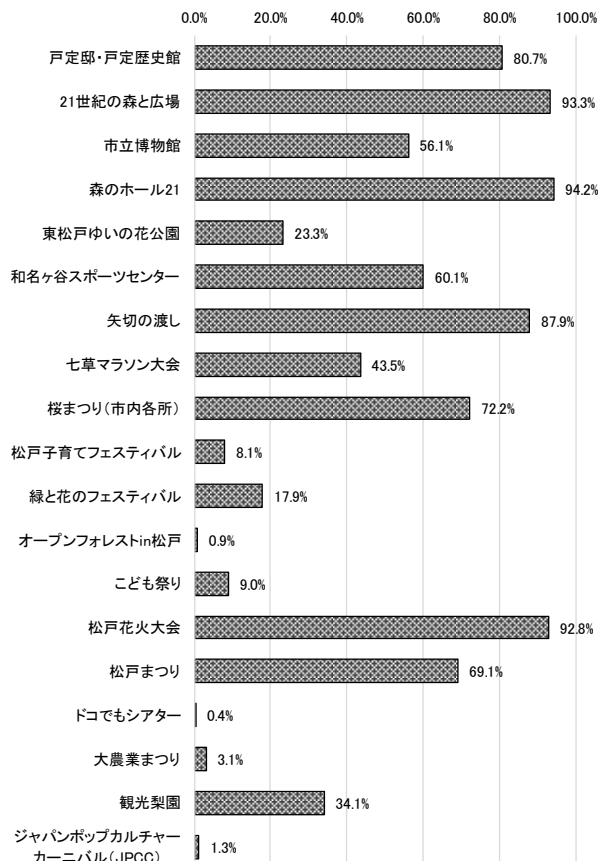
30代 n=204

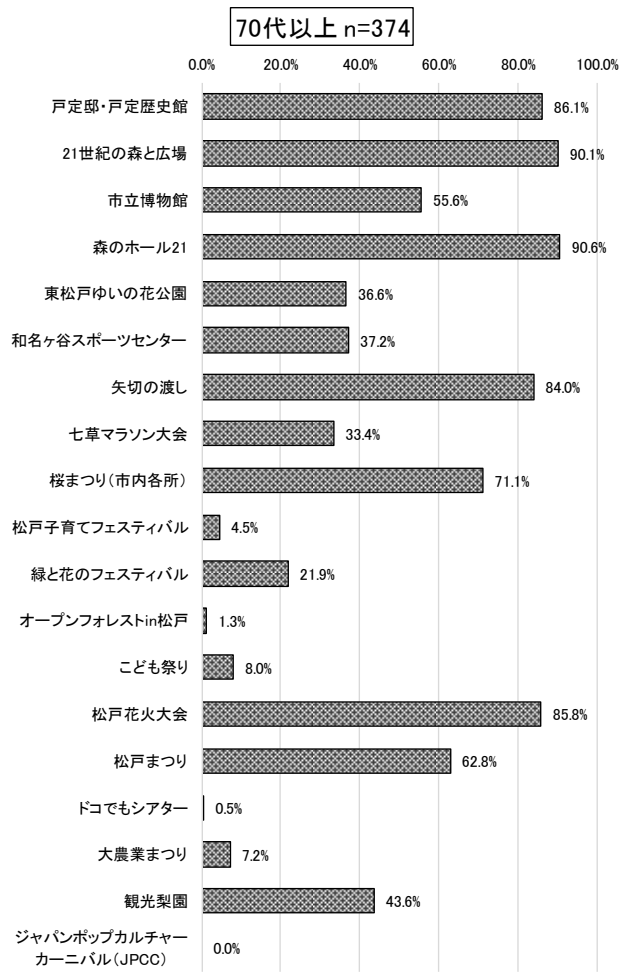
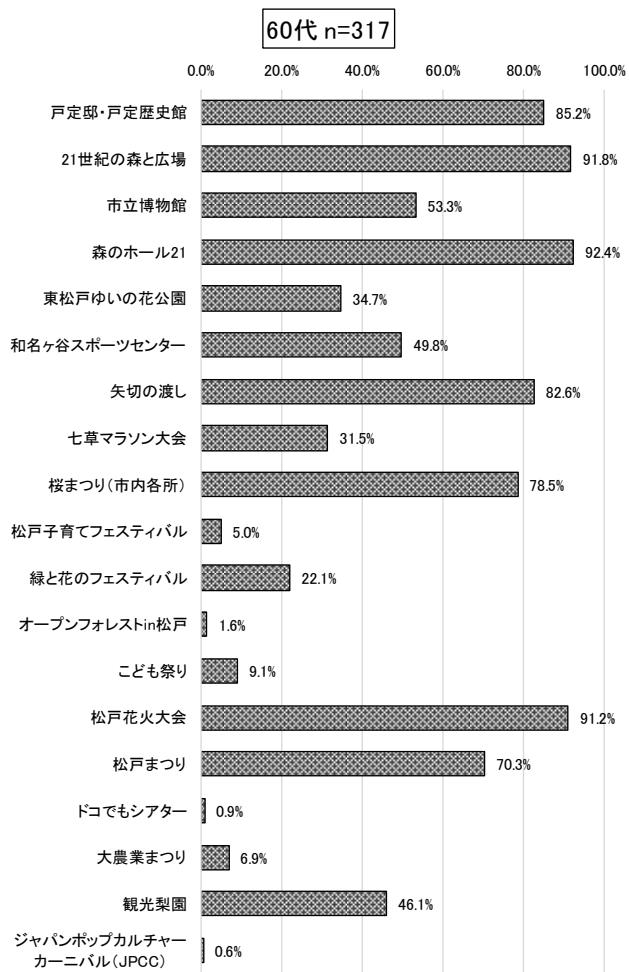


40代 n=269

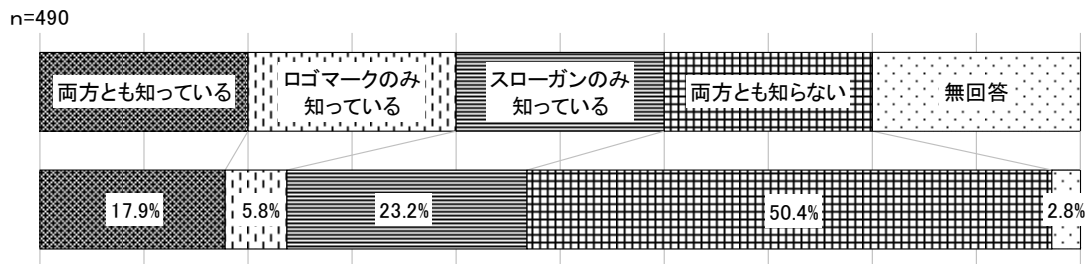


50代 n=223

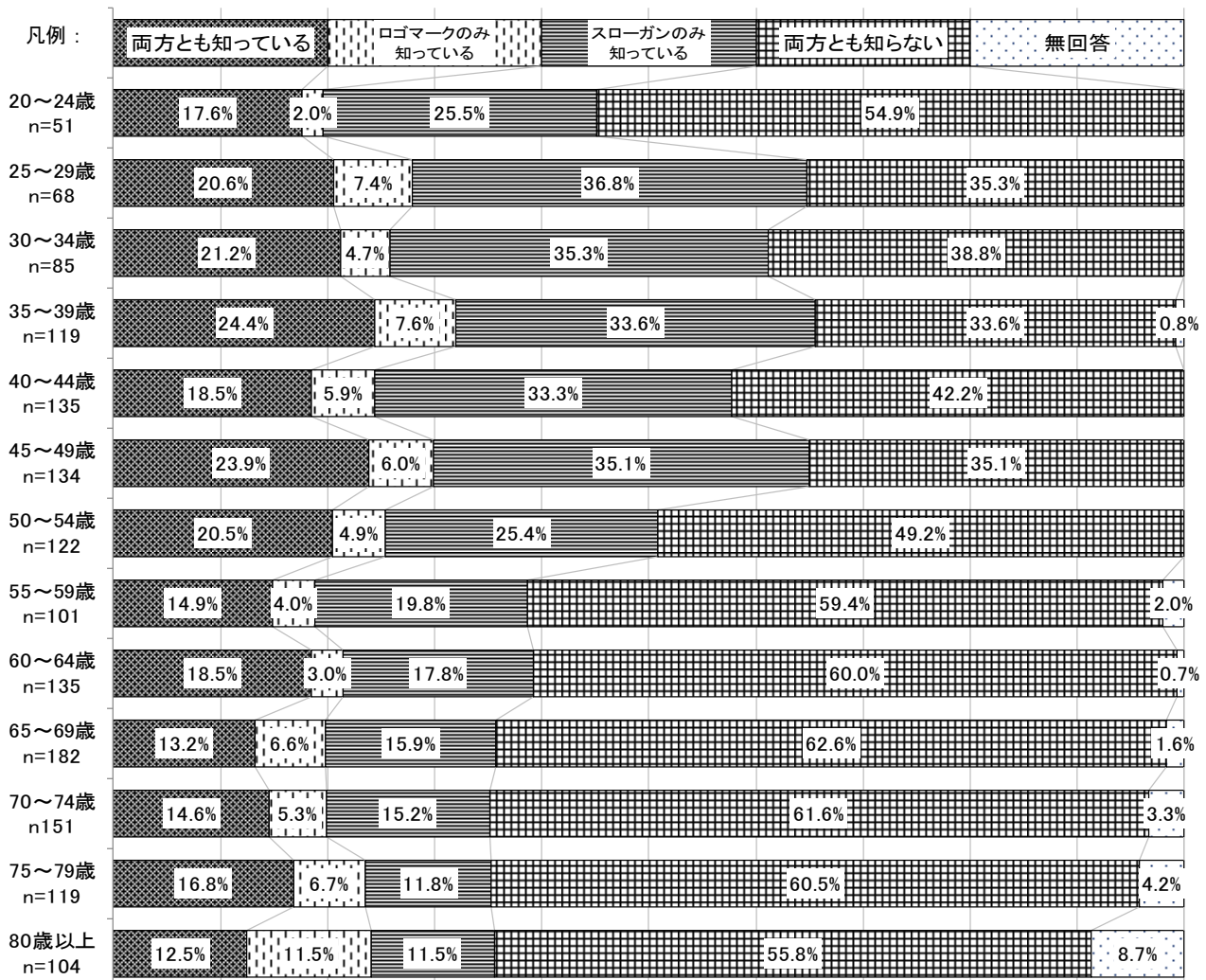
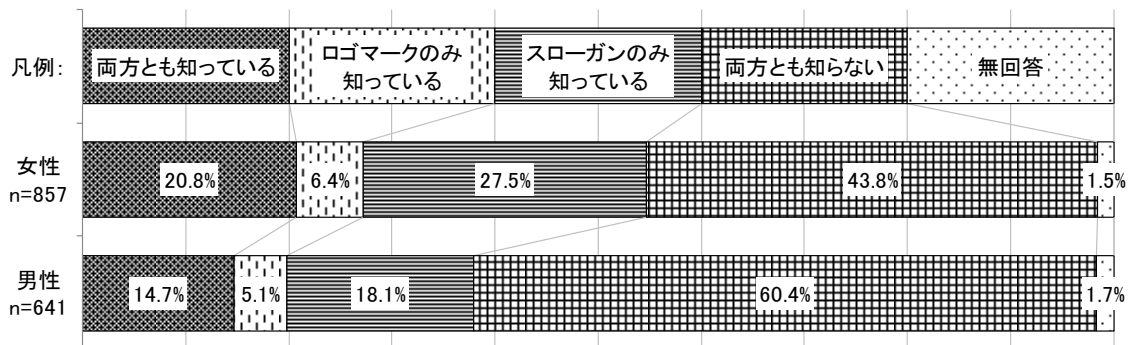




松戸市をイメージしたロゴマークとスローガンについて、両方とも知っているのは 17.9%となっています。ロゴマークのみ知っているのは 5.8%、スローガンのみ知っているのは 23.2%となっており、何かしら知っているのは 46.9%で約半数となっています。



性別に見ると、男性より女性のほうが、知っている回答は高くなっています。



4 定住意向や生活の中での満足度に関する年代別の傾向について

■ Q20-SQ1 住み続けたい理由(年代別クロス)

- ・全年代で見ると、「東京に近いから」(45.4%)、「自然災害の心配が少ない」(38.0%)「通勤や通学に便利だから」(35.1%)への回答が多くなっています。
- ・年代別にみると、20代～50代では「東京に近いから」(72.0%)、(44.2%)、(39.5%)、(55.5%)が最も多くなっています。また、20代～40代では「親の代から住んでいるまちだから」の割合が高く、50代以上では「自然災害の心配が少ないから」の割合が高くなっています。

選択肢	全体			20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
	全体	件数	割合						
全体	1,013人	2,896件	285.8%	272.0%	266.7%	264.5%	278.8%	291.1%	313.6%
1 親の代から住んでいるまちだから	1,001人	270件	26.7%	62.0%	34.2%	41.3%	28.1%	20.5%	12.9%
2 隣近所との付き合いを失いたくないから		210件	20.7%	14.0%	17.5%	15.1%	16.4%	22.8%	26.9%
3 通勤や通学に便利だから		356件	35.1%	54.0%	53.3%	44.8%	49.3%	28.1%	18.0%
4 自然災害の心配が少ないから		385件	38.0%	8.0%	20.8%	23.8%	30.1%	45.1%	56.1%
5 下水道や道路などの基盤が整備されているから		172件	17.0%	2.0%	4.2%	8.1%	15.8%	17.0%	30.6%
6 緑が多く、静かな住環境に満足しているから		280件	27.6%	6.0%	13.3%	21.5%	24.0%	34.8%	37.4%
7 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足しているから		96件	9.5%	2.0%	4.2%	4.7%	6.2%	10.3%	16.3%
8 子育てや教育などの環境が充実しているから		28件	2.8%	8.0%	5.8%	2.9%	1.4%	1.3%	2.4%
9 子どもの学校が変わることが困るから		68件	6.7%	4.0%	19.2%	19.2%	3.4%	1.3%	0.7%
10 治安や防犯の心配が少ないから		110件	10.9%	6.0%	8.3%	4.7%	6.2%	10.3%	19.0%
11 買い物や娯楽に便利なまちだから		219件	21.6%	20.0%	23.3%	15.7%	17.8%	28.1%	22.1%
12 東京に近いから		460件	45.4%	72.0%	44.2%	39.5%	55.5%	43.3%	41.8%
13 商売や事業を続けているため		44件	4.3%	0.0%	0.8%	4.1%	3.4%	5.8%	6.1%
14 家賃などが安いから		55件	5.4%	10.0%	10.8%	3.5%	2.7%	4.9%	5.4%
15 経済的な理由など、仕方ないから		98件	9.7%	4.0%	3.3%	10.5%	13.7%	10.3%	10.5%
16 その他		45件	4.4%	0.0%	3.3%	5.2%	4.1%	6.3%	4.1%
無回答	12人	12件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.9%	3.1%

■ Q20-SQ2 住み続けたくない理由(年代別クロス)

- ・全年代でみると、「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」(45.8%)、「治安や防犯などが心配だから」(33.9%)、「通勤や通学が不便だから」(33.3%)への回答が多くなっています。
- ・年代別にみると、20代では「通勤や通学に不便だから」(65.5%)、30代、40代、60代、70代以上では「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」(44.1%)、(50.0%) (46.2%) (52.4%)が最も多くなっています。一方、50代では、「もっと自然の多い土地で暮らしたいから」が最も多くなっています。
- ・年代別の傾向に違いがある項目としては、「子育てや教育などの環境に満足できないから」は20～30代、「もっと自然の多い土地で暮らしたいから」は40代以上、「医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから」は60代以上の回答割合が高くなっています。

選択肢	全体			20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
	全体	177人	597件	337.3%	334.5%	317.6%	372.7%	308.7%	350.0%
1 住宅や土地の価格・広さに満足できないから	175人	33件	18.6%	13.8%	11.8%	20.5%	21.7%	19.2%	28.6%
2 通勤や通学に不便だから		59件	33.3%	65.5%	35.3%	31.8%	21.7%	19.2%	19.0%
3 自然災害への備え(防災)が心配だから		23件	13.0%	6.9%	5.9%	15.9%	13.0%	26.9%	9.5%
4 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから		39件	22.0%	6.9%	14.7%	27.3%	13.0%	34.6%	38.1%
5 騒音などの生活環境に満足できないから		30件	16.9%	20.7%	8.8%	18.2%	17.4%	26.9%	9.5%
6 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから		52件	29.4%	20.7%	23.5%	34.1%	13.0%	42.3%	42.9%
7 子育てや教育などの環境に満足できないから		51件	28.8%	37.9%	41.2%	34.1%	17.4%	26.9%	0.0%
8 近所付き合いなどがわずらわしいから		25件	14.1%	10.3%	8.8%	6.8%	30.4%	15.4%	23.8%
9 治安や防犯などが心配だから		60件	33.9%	37.9%	32.4%	47.7%	34.8%	23.1%	14.3%
10 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから		81件	45.8%	48.3%	44.1%	50.0%	30.4%	46.2%	52.4%
11 もっと自然の多い土地で暮らしたいから		50件	28.2%	6.9%	23.5%	31.8%	47.8%	30.8%	33.3%
12 商売や事業を行いやすい環境ではないから		16件	9.0%	6.9%	11.8%	13.6%	8.7%	3.8%	4.8%
13 もっと家賃や土地の価格が安いところで暮らしたいから		26件	14.7%	20.7%	20.6%	13.6%	13.0%	3.8%	14.3%
14 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから		19件	10.7%	17.2%	14.7%	6.8%	17.4%	3.8%	4.8%
15 その他		31件	17.5%	10.3%	20.6%	20.5%	8.7%	23.1%	19.0%
無回答	2人	2件	1.1%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%

■ Q18 生活の中での満足度の傾向

○単純集計結果

・“やや不満である”、“きわめて不満である”をあわせた“不満”が最も多いのは「まちの賑わいや買い物の便」で27.8%となっています。次いで、「道路、公園、下水道などの都市施設」(26.5%)、「まち並み、建物などまち全体の景観」(28.1%)、「空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ」(25.9%)となっています。

	全体	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
ア 保健・医療・福祉サービス	1,523人 100.0%	57人 3.7%	345人 22.7%	706人 46.4%	189人 12.4%	87人 5.7%	84人 5.5%	55人 3.6%
イ まちの賑わいや買い物の便	1,523人 100.0%	85人 5.6%	388人 25.5%	569人 37.4%	290人 19.0%	134人 8.8%	17人 1.1%	40人 2.6%
ウ 通勤・通学などの交通の便	1,523人 100.0%	98人 6.4%	381人 25.0%	596人 39.1%	192人 12.6%	82人 5.4%	85人 5.6%	89人 5.8%
エ 子どもの教育環境	1,523人 100.0%	23人 1.5%	154人 10.1%	661人 43.4%	175人 11.5%	53人 3.5%	352人 23.1%	105人 6.9%
オ 文化・芸術の鑑賞や活動環境	1,523人 100.0%	10人 0.7%	123人 8.1%	683人 44.8%	239人 15.7%	95人 6.2%	291人 19.1%	82人 5.4%
カ スポーツや健康づくりのための環境	1,523人 100.0%	21人 1.4%	179人 11.8%	669人 43.9%	267人 17.5%	92人 6.0%	218人 14.3%	77人 5.1%
キ 道路、公園、下水道などの都市施設	1,523人 100.0%	52人 3.4%	289人 19.0%	652人 42.8%	261人 17.1%	143人 9.4%	74人 4.9%	52人 3.4%
ク 出産や子育てのしやすさ	1,523人 100.0%	19人 1.2%	118人 7.7%	586人 38.5%	169人 11.1%	65人 4.3%	447人 29.3%	119人 7.8%
ケ 緑地・河川などの自然環境	1,523人 100.0%	39人 2.6%	288人 18.9%	728人 47.8%	232人 15.2%	84人 5.5%	92人 6.0%	60人 3.9%
コ 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	1,523人 100.0%	43人 2.8%	340人 22.3%	726人 47.7%	242人 15.9%	74人 4.9%	46人 3.0%	52人 3.4%
サ まち並み、建物などまち全体の景観	1,523人 100.0%	23人 1.5%	211人 13.9%	778人 51.1%	277人 18.2%	117人 7.7%	61人 4.0%	56人 3.7%
シ 事故や災害に強い安全なまち	1,523人 100.0%	26人 1.7%	163人 10.7%	725人 47.6%	259人 17.0%	86人 5.6%	204人 13.4%	60人 3.9%
ス 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	1,523人 100.0%	30人 2.0%	270人 17.7%	781人 51.3%	119人 7.8%	30人 2.0%	226人 14.8%	67人 4.4%
セ 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	1,523人 100.0%	36人 2.4%	257人 16.9%	743人 48.8%	178人 11.7%	56人 3.7%	199人 13.1%	54人 3.5%
ソ 多様な世代との交流	1,523人 100.0%	4人 0.3%	74人 4.9%	699人 45.9%	220人 14.4%	53人 3.5%	405人 26.6%	68人 4.5%
タ 地域とのつながり	1,523人 100.0%	17人 1.1%	116人 7.6%	833人 54.7%	179人 11.8%	46人 3.0%	264人 17.3%	68人 4.5%
チ 住環境のゆとりなどの住宅事情	1,523人 100.0%	36人 2.4%	184人 12.1%	769人 50.5%	233人 15.3%	53人 3.5%	141人 9.3%	107人 7.0%

○年代別の満足度(「極めて不満」の傾向)

■全体の傾向

- ・年代別にみると、20代～50代では全体と比べ「極めて不満」の割合が高く、特に40代ではほぼすべての項目で「極めて不満」の割合が高くなっています。一方、70歳以上では全体と比べ、ほとんどの項目で「極めて不満」の割合が低くなっています。

■年代別の傾向

(20代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「通勤・通学などの交通の便」(+6.4ポイント)、「空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ」(+6.0ポイント)、「出産や子育てのしやすさ」(+2.4ポイント)となっています。

(30代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「子どもの教育環境」(+4.3ポイント)、「事故や災害に強い安全なまち」(+3.2ポイント)、「出産や子育てのしやすさ」(+2.6ポイント)、「まち並み、建物などまち全体の景観」(+2.6ポイント)となっています。

(40代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「保健・医療・福祉サービス」(+5.5ポイント)、「出産や子育てのしやすさ」(+3.5ポイント)、「子どもの教育環境」(+3.2ポイント)となっています。

(50代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「道路、公園、下水道などの都市施設」(+2.3ポイント)、「まち並み、建物などまち全体の景観」(+1.7ポイント)、「文化・芸術の鑑賞や活動環境」(+1.4ポイント)となっています。

(60代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「スポーツや健康づくりのための環境」(+2.2ポイント)、「緑地・河川などの自然環境」(+1.8ポイント)、「まちの賑わいや買い物の便」(+1.6ポイント)となっています。

(70歳以上)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、なし。

実数グラフ

	問 18-1～問 18-8	問 18-9～問 18-16
20代		
30代		
40代		
50代		
60代		
70代以上		

VI 松戸市に対する意見・要望(自由記載)

今回の調査における有効回収数=1,523人のうち、自由記載欄に回答があったのは452人で、本調査の回答者全体の29.7%からご意見・要望を頂戴いたしました。

大項目	中項目	小項目	件数
1.都市基盤			131件
	(1)交通	バス	5件
		鉄道	16件
	(2)道路	駐車	0件
		駐輪	2件
		幹線道路	2件
		生活道路	23
		歩道	4件
	(3)景観		1件
	(4)上下水道		2件
	(5)公園		13件
	(6)みどり		2件
	(7)住宅		6件
	(8)防災		4件
	(9)防犯		18件
	(10)市街地整備	環境整備	3件
		駅前整備	25件
	(11)公共空間の美化		5件
2.環境			11件
		自然	0件
		河川浄化	1件
		公害・対策	0件
		ごみ	9件
		リサイクル	1件
3.産業			10件
4.保健医療福祉			54件
	(1)保健医療	保健・医療	15件
		医療・緊急	1件
	(2)福祉	福祉・全般	4件
		障害者	2件
		高齢者	16件
		子育て	16件
5.文化・教育			26件
	(1)教育	教育	3件
		学校	5件
	(2)文化	文化・全般	1件
		文化・全般施設	2件
		図書館	10件
	(3)スポーツ施設		5件
6.公共施設			6件
7.地域活動			5件
8.市政			165件
	(1)将来像		12件
	(2)行政全般		51件
	(3)税金・年金・各種保険等		22件
	(4)広報・情報提供		17件
	(5)職員の態度・待遇		12件
	(6)市議会・議員		3件
	(7)その他		48件
9.その他			44件
		放射能の問題	5件
		その他・その他	39件
合計			452件

1 都市基盤

(1)交通

○バス

- 支所に向かうバスがない（支所の前に止まらず、支所の手前や奥に止まる）の不便である。自動車免許を持たず、専ら利用する交通機関が電車やバスの人にとっては、使いづらい街であると思う。住民票を取るにも、土曜日に支所が開設していないので、わざわざ電車で行政センターまで行く必要があり、不便さに拍車をかけている。「行政センターが開いているから良いだろう」みたいな感覚で市政を行っていると思えない。人員削減など、身を切るところを切っているのだろうが、市民に近いところを切ってしまうのか。似たような業務を仕事で行っているが、非常に不満である。（男性、25～29歳、常盤平）
- 八ヶ崎のコミュニティーバスを運行して下さい。自転車で車道を走っても、安全なように道路の整備がもっとできているとよいと感じる。（女性、20～24歳、馬橋）
- 本土寺の（下に）近くに住んでいますが、駅に行くにも坂が多く、いささか閉口しています。引越される方も多く、年を取ると出掛けるのに不安があります。柏、流山方面では買物する方達始め、出掛けるのに小型のバスが出ていて羨ましい限りです。先ず食料の買い物の心配です。皆さんリュックを背負い、余り重たいのを持ってない為タクシーを利用される方や、かなりの負担です。私は今の所、車で買い物、まとめ買い出来ますが、免許をいつ返すか思案中。まず本土寺側、とくに平賀地区、スーパーがありません。駅に続く外へエレベーター（本土寺側）とても有難く思い、海外旅行のトランクを持っての階段登りはすごくつらい思いをしました。今は本土寺見学されるお年寄りも喜ばれている事でしょう。松戸市の発展、お祈り致します。（女性、70～74歳、小金）
- 今度新しく市立病院ができるが、各駅からのシャトルバスを出して欲しい。柏市のように無料シャトルバスを巡回させて、公共交通を使用せずに、いろんな所へ行けるようにして欲しい。今後、高齢化が進むと車を手ばなし、足を無くしてしまう人が増えると思うので、千葉西病院とか大きな病院やイベント施設を行きやすくするための対策をとって欲しい。私は馬橋に住んでいるが、駅の東側の街灯が暗くて、子供の夜の1人歩きが心配である。馬橋駅周辺の整備をもう少しして欲しい。線路を越える階段も古くて少しこわい。こわれそうなので直して欲しい。（女性、20～24歳、本庁）
- 保育所利用をしています。通勤がしやすくなる様本八幡方面のバスを近くから利用できる様にしてほしいです。（梨香台保育所）（男性、35～39歳、東部）

○鉄道

- 常磐線ホームに下りエスカレーターを早く設置してほしい。（女性、65～69歳、本庁）
- 常盤平駅に下りエスカレーター（もしくはエレベーター）を設置して欲しい。（女性、25～29歳、常盤平）
- 松戸市役所の中を足が不自由な人にも移動しやすいようにして欲しい。松戸駅の構内のエレベーターの設置をお願いしたい。（男性、45～49歳、本庁）
- 新松戸駅は乗り換え駅なので、快速をとめてほしい。（女性、25～29歳、新松戸）
- 新松戸駅に常磐線快速が止まったら便利だと思います。（女性、40～44歳、新松戸）
- 私は足、腰が不自由なので松戸駅のホームへの下りの階段が下りられずどうしてもタクシーに乗る様になります。自分で何にも彼も出掛けなければならずどうぞ駅の方へ市の方で働きかけて下りのエスカレータを何とか用意して頂きたく伏してお願い申し上げます。私だけでなく知り合いの高齢者の方々皆様お困りで病院とか役所へ参るのにお金が掛かって泣いて居ります。どうぞよろしくお取計い下さいます様に。（女性、80歳以上、馬橋）
- 松戸駅構内にエレベーター設置を希望する。（すべてのホーム、昇降いづれとも）ベビーカーを利用の方、お年寄りの方が不便を感じている。松戸駅東口・西口デッキに設置された掲示板は撤去すべき。景観を損ね、使用用途も不明。特に、東口にある電光掲示板は、情報が古く、意味不明。管理出来ないならやめるべき。一般企業ではあり得ないこと。（女性、40～44歳、本庁）
- JR常磐線松戸駅にエレベーターが設置できないのはなぜですか？トイレもバリアフリーではない。階段で上がるトイレ。松戸市内の全駅エレベーター、トイレバリアフリーにして欲しい。（オムツ替えベットやオストメイトがあるのは、当然と言える市に）保育園に入園できずに困ってます。（無認可も少ない。）待機児童を減らして下さい。車持ってる家ばかりじゃないので、通える園に限られます。市立病院移転に伴い、巡回バスとか運行して欲しい。市で導入される新しい試みが、本当に一部の限られた人しか利用できないのが多く感じます。（保育園へ送るバスとか。実際ママ達の意見聞くと使えないって言ってるし）車イスの人が移動しやすい街になつて欲しいです（障害のある人、お年寄り）私も年をとったら、買物難民になって孤独死して行くかもと思います。（女性、20～24歳、常盤平）

- JRの外にはエレベーターがあるのに、ホームに直接下りるエレベーター又はエスカレーターがないので子供いたりすると、荷物やベビーカーなどで大変な時があります。高齢者の方も下るのもあった方がよいと思っているはずで。働きかけて下さると助かります。(女性、30～34歳、本庁)
- JR線新松戸駅に快速電車が停車するのがいつになるのか、首を長くして待っている、期待しているので頑張ってもらいたい。将来発展の為にも希望している。必ず実現実行してほしい。松戸駅のりかえはホームがせまくて歩けない。松戸～柏間の真中に武蔵野線のりかえもあるし、是非発展の為に停車して下さい。努力して頑張ってください。お願い致します。(男性、65～69歳、新松戸)
- 松戸駅にエレベーターの設置をしてほしいです。小さい子どもを連れてベビーカーを持ち上げての昇り降りは大変です。エレベーターがない駅は今時珍しいです。「やさシティ、まつど」のスローガンと合っていないと思います。児童館や子育て広場の施設をもっと増やしてほしいです。保育園も少ないです、近隣の市の方が多いいように感じます。(女性、35～39歳、馬橋)
- 自分は足が悪い為、電車で一人で松戸駅近隣へ出かける事ができない。松戸駅のエレベーター、エスカレーターの設置を望みます。安くリハビリが出来る施設がほしい。(男性、65～69歳、馬橋)
- 子供たちとJR松戸駅を利用した際、エレベーターがないことに驚きました。ホームに降りる時は駅員さんに手伝ってもらいましたが、改札口へ行く時には本当に困りました。(子供をおいて駅員さんと呼びに行くわけにもいきません)他のJRの駅や私鉄はほとんどの駅に設置されているのにどうして松戸駅だけ設置されないのでしょうか？子供を抱える母親たちはきっと松戸駅の利用を考えなくてはならないので、大変だと思います。現に利用は少ないのではないのでしょうか。松戸が子供達と気軽に生活できる街になると嬉しいです。(男性、35～39歳、本庁)
- 松戸駅改竣工事、早期実現を(男性、45～49歳、馬橋)
- 駅のホームに下りのエスカレーターを付けてほしい。駅のホームにエレベーターを付けてほしい。コミュニティバスを運行してほしい。(男性、75～79歳、本庁)
- 松戸駅のホームや駅にエレベーターをつけてほしい。日頃困っている人を多数見ます。ベビーカー、老人、障害のある方。さらに雨の日、荷物がある日は大変だと思います。いつも思います。早急をお願いします。(女性、30～34歳、新松戸)

(2)道路

○駐輪

- 駐輪場を増やして欲しい。駐輪場にいるおじいさん(1人だけですが)の横柄な態度が気になります。利用方法が分からず、質問したら怒鳴るように説明されました。(女性、25～29歳、本庁)
- 無料の自転車置き場から駅まで遠い。もっと駅近くに100円で置ける場所がほしい。反対口に行くのが不便。駅西口ロータリーの一時停止場所に標識だけではなく、地面にも『止まれ』表記してほしい。駅周辺以外買い物できる所がほとんどなくて不便。(女性、75～79歳、新松戸)

○幹線道路

- 江戸川を渡過する道路が少なく、常に渋滞しており、流山ICまでの無駄な費用が必要となっている。新しい橋を計画してほしい(三郷～流山間)。歩道の幅が狭く、段差が多い。また、自転車の走行が危険であり、専用路の設置が必要である。(男性、60～64歳、小金)
- 都市計画道路3・3・7号線で田中新田一紙敷間の未着工部分を早期に完成させてほしい。県道51号線の東松戸交差点から高塚十字路方面へ向かう途中、道幅が狭く歩道もない部分があり、交通量も多いため、非常に危険なので、改善してほしい。東松戸に市役所の支所や図書館が東部地区から移設されてくるということですが、なるべく早く実現してほしい、併せて銀行なども誘致してほしいです。(女性、55～59歳、東部)

○生活道路

- 生活道路の安全確保をお願いします。子どもの通学路、家の前が抜け道となっており非常に心配。何らかの対策(クランクの設置、ポール設置等)をお願いします。生活保護支給者の適正な審査をお願いします。税金を納めている側と何もしていないのに暮らしている人の差が大きいと感じます。毎年審査を実施する、仕事をあっせんする等、市民全体で公平となるようにしてほしいと思います。子どもへの影響も大きいと感じています。(男性、35～39歳、常盤平)
- 道路のバリアフリー化をお願いしたい。車道と歩道の間がデコボコしている。(女性、70～74歳、馬橋)
- 歩行者、自転車優遇の道路、街区形成をして欲しい。雨水の地下浸透を促進するよう限定的舗装、緑地整備、保全をして欲しい。公園に緑と水の空間を増やして欲しい。自宅での焼却処分の規制を緩めて欲しい。(男性、55～59歳、六実)

- 市道の雑草というか、背の高い草をお金がないので刈り取りできないと言って、市役所に依頼しても来てくれない。数年前より、突然そうだった。車の抜道のようになってしまっていて、スピードをだす車が多く、交通事故になってからでないと対応して頂けないのかと、不安です。その道を通るしかない人の収めた税金は、何に使われているのか不満に思います。プレミアム商品券の購入方法は、並んで買うのではなく、柏市のようにはがきにした方が、お年寄りが大変でないと思います。(女性、35～39歳、新松戸)
- 道路整備を強化して欲しいです。特に準工業地域にマンションが建設されて、子供たちが行動する範囲の歩道が狭い、またはないような場所が気になっています。道路拡幅・歩道整備で安全を確保いただきたい。(男性、40～44歳、本庁)
- 自転車専用の道路を作って欲しい。歩道のまん中にある電柱が危ないので地下に埋められないだろうか？市から送られてくる書類(国民年金など)が難しくよく理解できない。街を活性化させて欲しい。パチンコ屋、金融業ばかりで楽しさが無い。地域振興券は小売店のみをつづりの方が良いと思う。大手チェーン店ばかりで、これでは地域が振興しないと思う。老朽化している松戸市民会館、市民劇場を建て替え、二十世紀の森のホールと同規模な劇場にして、常磐線沿いの遠方からくる駐車場を増やせると思う。女子大があるのに、とても女子大がある街とは思えない。(おじさんの街だと思ふ)もっとおしゃれな街にして欲しい。(女性、45～49歳、本庁)
- 五香十字路近くのガードはいつ通っても渋滞あのガードを作る場合市民の声を聞いて作ったのでしょうかお金をかけるのであれば頭の良い人が考えたでしょうが机の上ばかりでなく市民の声をきいてほしいです。駅のエスカレーターでも半分の中で上下があれば良いと思う。不便です。私が若く元気であればもっと良い答えが出来たと思う。アンケートにふさわしい人を選んでほしいです。(女性、80歳以上、常盤平)
- 西口も東口も駅前から2分歩くと街灯が少なく暗い。駅前東・西口(特に西)の夜、キャバクラ、カラオケ等のキャッチマン達が多く固まってたむろしている。通りにくかったり、恐そうな男達がふざけあって道を塞いでいる。見苦しく、松戸の街を汚す。28年前に都内から引越して住みついているが、駅を中心とした街の構成が全く変わっていない。マンションが増えたが住民の利用する店や施設(図書館、市民会館)は使いにくく古い。常磐線ホームにエレベーターが無く、エスカレーターも片側だけ JR 管轄(何度も市議に問うた)だと云われるが、松戸市の影響力や働き掛けの努力が足りない。幼児、子連れママ、障害者、老人に全く優しくない。松戸で集会があると必ず出る問題だ。何とかして欲しい。(女性、65～69歳、本庁)
- 車の渋滞及び道路拡張。安全で歩きやすい歩道の整備。マンション生活です。地域の自治会との接点がない為地震の避難場所もわかりません。(女性、75～79歳、常盤平)
- 道路の段差、凹凸が多い。他の自治体に比べ介護用品の支給が少ない。(男性、65～69歳、新松戸)
- もっと街灯をふやして下さい。(女性、30～34歳、小金)
- 家の前の道がいまだに舗装されず(ジャリ道)凸凹な状態。何度も市に請願したが改善されない。非常に不満である。至急対処されたい。(松飛台200番-9の道路)(男性、70～74歳、常盤平)
- 全体的に満足ですが道路を整備してほしい。(女性、75～79歳、馬橋)
- 松戸駅西口のダイエー側の辺りでは、狭い道なのに、年中にはなんらかの排管工事で、路面を掘ったり、埋まったり、その繰り返しばかり見かけています。工事の計画はどうなっているのか不思議に思います。お金の無駄使いだけでなく、通行人に迷惑ですし、松戸のイメージにも損ないます。是非、是正してほしい。また、狭い道でも、両側に少しでも緑や花を増やしてほしい。(女性、60～64歳、本庁)
- 道幅が狭い為に混雑することが多い。道の段差があり家が揺れる。大形車が通るたびに地震かと思うことがある。(女性、65～69歳、六実)
- 細い道路のミラー設置。奥まった住宅街の排水溝のフタの設置。(男性、30～34歳、新松戸)
- 道路の舗装をさらに進めてもらいたい。いろいろな利便性をアップしてもらいたい。(男性、60～64歳、本庁)
- 三郷市から転居してきたばかりですが一番不都合に思われたのが自転車走行の環境が整っていない事で、大変走りづらいです。自転車専用道路も少ないし、段差の Follow もしてないし、自転車で渡る歩道橋も急勾配で高齢者には無理です。その点三郷は整備が行きとどいていました。(女性、55～59歳、馬橋)
- 道路、歩道が狭いので広くしてほしい空家対策をしてほしい(女性、45～49歳、本庁)
- 道路の水たまりで車によりハネあげが多く、衣服をよごされることが多いです。又、駅からのダイエーぞいの道で、右側を歩いて良いのか左側通行なのかわかりません。又その所を自転車が前から、後ろからとても危険です。よろしく御配慮下さい。(女性、70～74歳、新松戸)
- 住みにくい、住み良い、どちらかという住み良いと思います。駅前をとなりの柏と比べると、松戸の方がおとっている気がする。最近自転車のとりしまりがきびしくなってきました。松戸市は自転車で走りづらいところがかなりあると思います。道が狭いので、車道、歩道、走りづらいです。もう少し自転車が走りやすいように整備できると良いと思います。車で走っていても自転車あぶないなあと感じる事があります。(男性、45～49歳、本庁)
- 街灯が少なく怖い時が多い(女性、75～79歳、馬橋)
- 自宅(河原塚)から東松戸駅までの歩行経路が20年間一向に改善されない。歩道が狭い、車両通行で危険、暗い。

マンション購入時の計画で、東松戸駅の商業化、バイパス整備が全く進展がなく、すでにあきらめました。地盤の良さで大地震に強いところだけ魅力です。(男性、50～54歳、東部)

○歩道

- 松戸市に限った話ではありませんが、道によって歩道の広さがかなり違うことがあります。ベビーカー同士ではすれちがうことができないこともあります。いろいろと事情はあるでしょうが、せめてベビーカー同士くらいはすれ違える歩道の広さを確保して頂きたいと思います。(男性、50～54歳、常盤平)
- 街灯が少なく、また暗すぎる(千葉県全体)安心して夜道を歩ける環境にしてもらいたいです。歩道の舗装、拡大、車道における自転車通行部分の舗装。通学路が狭すぎる上、舗装が統一されていないので、その都度の工事でボコボコしている。排水溝と歩道の間に自転車のタイヤがはまり転倒する事例もよく見かけますし、子供も転びました。歩道の幅がとれないのなら、せめて舗装をきちんとしてもらいたいです。(自転車走行部分も)図書館の充実もお願いします。(女性、45～49歳、小金原)
- 歩道などの整備が悪くあぶない。(男性、55～59歳、本庁)
- 歩道の安全。秋山の「イシイオート」付近の道路(市道と思われるが)の歩道(幅員1m 齢者、障害者の歩行に「きびシティまつど」)である。松戸市内には、同様の箇所が多くあると思われるので、道路行政の改善を願う。隣接自治体と連携、交流促進。住所地が市境にあり、生活圏は隣接市、松戸市に住んでいるメリットは、ほとんどない状況である。マイナンバー制の導入等により、公共機関の相互利用、または先日の地域振興券の相互利用等の交流促進を広域的に取り組んでほしい。超高齢化社会、人口減少、災害対策、ゴミ処理等の共通課題解決のため、一自治体には限界があると思う。より一層の広域化、効率化を図って欲しい。(男性、60～64歳、東部)

(3)景観

- 松戸駅周辺の景観に汚いという印象があり、魅力を感じられない。(女性、60～64歳、本庁)

(4)上下水道

- 松戸市五香西2丁目30の地域は下水道が完備されていなくて、夏になると蚊の大量発生に悩まされます。窓やドアを開けると虫がすぐ入ってきます。悪臭もします。すぐ近所までは下水道工事をしているのに、この地域だけ忘れられているのはどうしてでしょうか。一刻も早い下水道工事をお願いいたします。(女性、60～64歳、常盤平)
- 千駄堀新山町会の下水道工事が何日まで続くのか、二年先とか五年はかかるとかの声を聞くので、早くしてほしいと思います。80才の親父です。(男性、80歳以上、常盤平)

(5)公園

- 公園の整備(特に歴史公園)市民公共設備の充実(老朽化が多い)松戸市ホームページの松戸の魅力が分かりづらい。(男性、30～34歳、小金)
- 公園に犬を連れて入ってはいけないのは松戸市ぐらいで、東京都はほとんどOK。水元公園へ行くが、松戸の公園へは行けない。犬の散歩を許可してほしい。電柱の地中埋設を推進してほしい。(男性、60～64歳、本庁)
- 子どもが遊ぶ公園の整備がなっていない。特に松戸六実中央公園、避難所にもなっている場所、とてもきたない。砂場が砂場でなく、葉、ゴミがたまっている。子どもが遊べない。(女性、30～34歳、六実)
- 各公園にもう少し遊具を増やしてもらえませんか。(女性、40～44歳、小金原)
- 松戸市は21世紀の森と広場にお金をかけているが、同じ松戸でもそこまで遠いので、20年住んでいるが1度行っただけです。三井アウトレットなどを入れて、もっと商業的に活用させればお金も落としてもらえし、松戸の名も広まるのではないかと思います。ただの”だだっ広い広場”は私たちにとってほとんど無意味です。(活用しているのはごく一部の人達のみと感ずます)(女性、35～39歳、小金)
- 21世紀の森と広場の活用方法について。平日の日の利用客が少ないのではないかな?もう少し子供達が遊べる遊具や、ドックラン等を設けてもらいたい。ショッピングモールやアウトレット的な店舗がまとまった施設が無いので買物は市外へ行ってしまおうのでそのような施設を設けてもらいたい。(男性、55～59歳、馬橋)
- 七草マラソンをハーフマラソンにしてもらいたい。運動公園の特に女子トイレ、大きな大会があると10～20人ぐらい並んでいる。特にレース前、トイレ使用多くなるので5～10増加を望む。大会があると、野球場と弓道場の浄化ができず悪臭が発生する。至急改善してほしい。運動公園、21世紀の森の花壇の花の入れ替が早すぎる。仮に年5回入れ替えるなら3回程度にし、花の手入れをすれば長持ちします。これだけでも支出が押さえられると思います。いつも無駄を感じます。家庭ではこの様な無駄をしていませんよ。最後まで手入れをし長持ちさせます。これ常識です。歩道の並木、この8月暑いのに河原塚中学の前の並木を丸ぼうずに8月してしまい歩道を利用する人が暑い感じがしていました。なぜ切るのか工夫がないのか市民の目線で考えてほしい。税の無駄です。2、3、4だけを工夫すれば運

動公園のトイレなんとかなりますよ！おつりが来ます。(男性、65～69歳、馬橋)

- 馬橋駅西口駅前の公園が汚い。木々がうっそうとしていて薄暗い上、喫煙者がたむろして吸いながら散乱している。景観がひどく悪い。対策を検討願います。あと馬橋の水路はどこも臭います。(男性、25～29歳、馬橋)
- 小さい子供が遊べる公園が近くない。公園があっても砂場が汚い。滑り台も汚いからあまり遊ばせたくない。(男性、75～79歳、小金)
- 近所の公園に設置されている公衆トイレですが、簡易な造りで男性側は外から見ても使用しているのが一目でわかってしまい・・・公園利用者、トイレ利用者、両方の立場からも気をつかうことなくやすらげる設備にしていだけたらと思っています。ドアの上下が開いているタイプの造りなので、小さい子供がすんなりと入れてしまい、不衛生に感じます。何度も入ろうとしてしまうお子さんを見かけたことがあります。子育てのしやすい環境を望んでいます。(女性、25～29歳、小金)
- 松戸市小山に住んでおります。小学生、保育園に通う子供が3人います。この地区には公園がなく、保育園の園庭も狭く、子供達がボールを使ってのびのびと遊んだり遊具を使って体力作りなどができません。他の市などでは、子供達が少なくなった分、高齢者の方々も使える公園作りとして、体力作りをする遊具を置いたりして、子供達が学校へ行っている間はお年寄が使う、夕方は子供が使うなどしているようです。公園を作る場所がない、と言われてしまえばそれまでですが、あまりにもなさすぎるので、子供達がかわいそうだなと思っています。子供達がのびのびと遊べる環境を一日も早くつくってください。あと松戸南保育園に通っていますが、セキュリティが甘いと思います。いつでも誰でも出入りでき、門以外にもどこからでもすぐ入れる感じです。(女性、40～44歳、本庁)
- 緑が多くても、いわゆる公園が少ない。当地域では公の公園がひとつもない。災害時などの対応、コミュニケーションの場所としての機能を考えて欲しい。(男性、70～74歳、本庁)
- 公園等に設置されている松戸市からのお知らせのアナウンスの音量が大きすぎる。昼寝をしている孫が起きるほどの音で困っています。近くの農家が枯れ草や枝を燃やしていたので市役所にTELした所、その家から朝連絡があり、炭を作って小学生にあげる為に木を燃やすと言ったそうです。炭を作る為に、木や枯れ草を燃やすのは変ですし、ご近所に燃えカスや火の粉をまきちらしても良いのでしょうかベランダに灰が。洗たく物は洗い直し2～3日後に、また同じ事をしたので再度市役所へ通報しましたがとり合ってくれません。次回は消防署に連絡します。(女性、55～59歳、小金)

(6)みどり

- 特に至急検討してもらいたい事があります。舗道の樹木の根が歩道に根づき、道がデコボコ、自転車、老人の事故が心配。当方も自転車のペダルが道の凸に当りケガ、老人でない人も事故になりえます。至急、チェックをお願いしたい。公園の木がTVアンテナの電波を断している。木のせん定チェックはしているのか？落ち葉も含む。以上、宜しくお願いします。(男性、70～74歳、本庁)
- 自然が多い方だとは思いますが、最近は公園をつぶして戸建が建てられたりして、あまり守られていないように感じます。維持が大変で土地を売却したりしてるのかなとは思いますが、子どもの頃から慣れ親しんだ公園などが無くなるのはとても淋しいし、次世代の子供達の遊び場所が奪われてしまうのはどうかと思ってしまいます。私は松戸が大好きで、地元が大好きで、この先もずっと松戸に住みたいです。どうか自然を、緑を無くさないで下さい。(女性、40～44歳、小金原)

(7)住宅

- 松戸市は私道が多い住宅地だと思います。その私道を勝手な使い方をしている家が見受けられます。防災上、道路は重要な役割を持っております。厳しい指導が必要だと思います。又、でこぼこ段差の道は、老人やベビーカーには障害であります。道路に関しては重要事項と位置づけることが大事かと思えます。(女性、65～69歳、本庁)
- 千駄堀在住の者です。番地がばらばらでなおかつ、同番地でも範囲が広く、運送業者の方からも配達の度、電話で道路をたずねられます。番地を整理するなり、稔台のように丁目にするなど、何らかの対策をお願いしたいです。(女性、45～49歳、常盤平)
- 常盤平が出来てからずっと住んでいます。若い時代は、ほんとに活気ある町でした。だがお互いに年を経るにつれて行動力がなくなり、一番困ることは団地側にエレベーターがないことです。それが一番の悩みです。他の望みはございません。満足に生活をさせていただいています。(女性、80歳以上、常盤平)
- 松戸は都内に近く、交通の便が良い。同時成田空港にも1時間、電車・車でも行けるのでその便利さを活用したら良いと思う。1つの例として、今現在空家となっている教職員住宅、団地等の建物を民間に貸与又は払い下げて、外国人の宿泊施設、長期滞在型のホテルにして、旅行客を松戸に呼び込めば、地域の活性化につながるのではないかと。常盤平団地、小金原団地等、高齢化の進んでいる団地を取り壊して、新たな超高層マンションに建て替え、住んでいる現在の人を追い出さず、新たに若い人を呼び込む街づくりをして欲しい。(男性、70～74歳、本庁)

- 単身の高齢者が多くなっている。税の引き上げ、年金は引き下げ。1ヶ月の生活は年金では無理。市住宅（単身用）が不足に思う。（申込はしているがなかなか当たらない）住みなれたところが良いと、又住みたいと考えている為、住宅を考えてほしい。（女性、60～64歳、本庁）
- 私達の住んでいるところは飛地（公道に出る道がない）それで裁判まで起こして私道を確保しているが、それでも土地や計画税を払っているが、資産としての価値がない。都市計画はそれを如何考えているのか。このような所が松戸市には多いのではないかと。改善の要ありと考えますが如何ですか。（女性、80歳以上、本庁）

(8)防災

- 防災松戸の放送内容が全く聞き取れません。担当の方に実際に確認と改善をお願いしたいと切望しています。西口（松戸駅）から角町までのバス道路のアスファルトの損傷状況が最悪です。定期的な補修工事が必要な交通状況だと思いますが。（男性、70～74歳、本庁）
- 子供の頃から住んでいます。今、40代ですが時々他市へ引越したりしたけど、親がずっと住んでいたの（いるので）、結局戻って来ます。戻ってくるとホッとします。色々変わったけどやっぱり産まれた所だから落ち着くのかなあ。希望するなら映画館が欲しいかなあ無くなったもんね。唯一不便を感じます。なんで無くなったのかなあ市役所のすぐやる課、その言葉に影響されたというか、私も私生活や仕事上、おっくうな性格なので何かあると”すぐやるか”がある市だからすぐやりましょう、と勝手に自分に言いかけ出来るだけすぐ行動するようにしています。自転車の無点灯走行車、すごく多いです。夜はほんと危ないと思う事、多いです。何でつけないんだろう周りの人の事を考えていないんですね。もっと看板出すなり何かの方法で呼びかけてほしいです。お願いします。（女性、45～49歳、本庁）
- 地球温暖化に伴う自然環境に対する変化（災害等）、水害の実施、何年計画の実施ではなく、早急に実施してほしい。（松戸市全体の問題です。）（男性、65～69歳、常盤平）
- 災害時にペットも一緒に避難できると良いのでそう言う避難場所を作って欲しい。安心安全な街作りをして欲しい。（女性、40～44歳、本庁）

(9)防犯

- 松戸市は緑も多く、都心に近いので住みやすいと思います。巷では「マッドシティ松戸」と言われている様ですが、公共施設も充実していて申し分ないのですが、ただ1つ困る事があります。それは夜の交番です。どこの交番も夜になると誰も（警官が）いないという事です。パトロールに行ってしまうと不在というのはよくある事で、何か、それこそ命にかかわる事件があったとしても、すぐ対処してもらえずたらいい回しにされ、最終的に「東警察署」に電話がかかる事となり、警官が来るまでに被害は拡大する事態となるのです。いつから警察は夜、不在となったのでしょうか。私達は自分自身で身を守るしかないのでしょうか。夜道を歩いていて、例えば誰かがつけてくるとしたら、逃げる場所は、かけ込む場所は「交番」でなければいけない筈です。やっと交番にたどり着いても、不在だったらどうすればいいのでしょうか。松戸市だけなのか、それとも全国すべてなのか知りませんが、これは大変な問題です。解決してもらいたいと心から願います。（女性、55～59歳、常盤平）
- 松戸市小金原8丁目の栗ヶ沢テニススクートの電話ボックスの所が暗く、昨年、父親が血だらけで左手の親指にヒビが入ってしまいました。年寄りの人が多いし、坂が多いのもう少し休むイスとかを多くして欲しいです。栗ヶ沢テニススクートから小金原7丁目の団地の前から真つ暗で怖いです。（女性、45～49歳、小金原）
- ケイサツ官の動きに不マンです。夜間のオートバイのソー音等交番の対応が全くされてない。つまらん取締等に力をそそがないで下さい。チュー車イハンの取締をきびしく行って欲しい。（男性、65～69歳、六実）
- 警察と協力して取り組んで欲しい点が2つあります。自転車の歩道走行を厳しく取り締まること。歩道を歩いているとき、スピードを出した自転車をよくみるし、ぶつかられたこともある。非常に危険であり、法令上も車道を走行すべきものが我もの顔に歩道走行することに腹が立つし、老人、子供に全くやさしさのない街になり下っている。物販販売車輛のスピーカー使用の禁止を町内を大音量のスピーカーを鳴らして物販する事を規制して欲しい。聞きたくもない騒音以外の何ものでもなく、特に長い間、大音量での騒音まき散らしは耐え難い。（男性、65～69歳、馬橋）
- 松戸市に限ったことではありませんが、最近特に子供や高齢者をねらった事件が多くなっているのが気になります。行方不明者等、安心メールにて送られてくることで、内容を確認することができ、役立っています。防災行政無線についても、昨年近くに新規設置していただいたお陰で、とても聞きとり易くなりました。（女性、55～59歳、小金原）
- 私自身、松戸市にずっと住んでいるので、とても快適に暮らしやすいと感じています。しかし、別の方に松戸市のイメージを聞くと、治安が悪いというイメージを持たれることが多いです。現実インターネットの書き込みやニュースでもそういった情報を耳にします。この部分をぜひとも改善していければ、もっと松戸市に住みたい人が増えるのではないかと感じています。（男性、25～29歳、常盤平）
- 松戸駅近辺にいる、飲食店の勧誘、スカウト（主に風俗店やキャバクラ等か）新東京病院付近によくいる中国人ら

しき売春等の声かけの女性などが夜間に多くいる。警察などと協力して取り締まりなどはできないものか松戸市は子どものいる家庭も多いので、こういった状況は治安を悪化させる要因になるのではと思う。松戸駅にストリートミュージシャンもうるさい。近くに住んでいる者としては交通の妨げにもなっていて非常に煩わしい。行政としても、対応できるものがあるなら考えて頂きたい。(女性、35～39歳、本庁)

- 松戸に暮らして既に26年が経過しました。常磐平団地→八柱→松戸新田と住居を変えましたがどの地域も住みやすく暮らしやすく満足しております。特に不満はありませんが、最近のニュースを見ていると、松戸市内における犯罪(置きびき、引ったくり、路上での暴行等)がやや増えている様子が感じられます。プライバシーの問題ともからみありますが、私は防犯カメラをもっと多く設置した方が良いと考えます。私の住んでいる地区は、町内会の方々が防犯用、防災用の夜廻りを行ってくれていて大変有難いですが、そういったことをやってない地区も多いと思いますので犯罪防止の観点から一考願います。(男性、60～64歳、本庁)
- 子供がおりますので、治安のよい環境をのぞみます。(男性、40～44歳、東部)
- 市役所、支所職員が多すぎる。ヒマそうにしている。仕事をしていないので一部の役所の人間を集め松戸市の福祉サービスの運営、その方がよほど効率的。市長を始め、市議会議員の活動が見えない。山中けいじさん以外、何をしているのか不明。税金の無駄使いなので、人数を減らすべき。松戸駅にエレベーターがない。トイレが小さく汚い。エレベーター設置と、トイレのリニューアル希望。ベビーカーで松戸駅へ行けない。トイレが汚く数が少ないため、混雑する。洋式1つのため長蛇の列。お年寄りには和式で用を足せません。人口が減っていることをごまかすため外国人を受け入れているが、外国人のマナーが悪い。松戸に住む前に松戸市主催で、日々の生活、人種的生活習慣の違いなど、講義を義務化するべき。これから益々トラブルが増えることが予測される。妻は小さい頃より、松戸に住んでいるが、民度が落ち治安が悪くなったと言っている。富裕層の友人達は、松戸から移住している。これからは治安対策をもっとしなければ、松戸はスラム街のようになるので、対策を。(男性、45～49歳、新松戸)
- 新松戸に住んでおります。緑が多く気持ちよく歩いておりますが、特にけやき通りが自転車車がスピードだす方が多いようで、あぶないですね。よろしく願い致します。(女性、40～44歳、東部)
- 以前より“放送”が多くなったと思います。迷子等、放送後に「見かけたかな」と考える時もあります。ご近所つきあい、声かけが少なくなってきたので、地域に参加している実感があります。子供達を守る高齢者を守る為に、これからも続けて下さい。(女性、65～69歳、東部)
- 治安全般に不安がある。特に子供だけで外で遊ばせることには躊躇する。地域で見守ることが理想だが、現実的にはむずかしいと思う。そこで警察のパトロールと共に元気にシニア層の方にもお仕事としてパトロールして声かけなどしてほしい。(もちろん信頼できる方を雇うのが前提) 駅前の放置自転車や路上喫煙を取り締まるより、子供に危害が及ばないような市をあげた仕組みの導入に期待します。(女性、60～64歳、常盤平)
- 北小金に住んでおります。駅から本工寺の道がとても暗くて怖い。若い女の子も夜中普通に歩いて帰宅してますが、40過ぎの私ですがそれでも怖いです。もう少し明るくなりませんか？何か起きてからは怖いです。20年前は声かけられたりありました！(女性、40～44歳、小金)
- 市が良くしようという心が強いということはとても伝わります。残念ながら事件が多いような気がします。警備面の強化は出来ないのでしょうか。(女性、45～49歳、本庁)
- 以前に比べ治安・防犯に不安を感じます。(主に警察の対応などですが) 高齢者の方の(徘徊?) 保護に協力したことがあります、「二度と協力したくないね」と家族を含め全員がそう思うことがありました。近くの中学校からの高齢者の迷子放送なども増え、一市民として協力したい気持ちはありますが、まるでこちらが犯人であるかのような扱いに驚きました。このことを周りの人に話すと、皆警察なんてそんなものだと思います。市民の協力を得る事の出来ない警察に地域の安全は守れないと考えます。近頃は犯罪も多様化しています。定点監視のカメラなどを各主要交差点に配置して頂きたいと思います。誰もみていない、みていても知らんぷりで協力しないなどが増える松戸では、カメラが有効と考えます。(女性、45～49歳、東部)
- 自分自身も、周囲の話聞いても治安が悪いと感じます。もっと安心できる市になるといいなと思います。ただ、「すぐやる課」や電車の便がいいことはとても魅力的に感じます。動物の殺処分0の市にしてほしいです。(女性、25～29歳、本庁)
- 今以上にマナーの良い街作り、治安の良い街作りをお願いします。(男性、45～49歳、本庁)

(10)市街地整備

○環境整備

- 生まれも育ちも松戸なので、現在も松戸に住んでいますが、松戸市民で良かったと思う事がほとんどありません。職場で松戸市民は私だけですが、松戸には何も無く治安が悪い割に地価ばかり高いだけとよく言われます。私もその通りだと思い、言い返せるような特色もありません。休日には子供とよく出かけますが、ほとんどが松戸以外です。アリオ亀有・三郷公園・ららぽーと新三郷・船橋のららぽーと・アンデルセン公園 e t 生まれ育った松戸に愛着はあ

るので、より良くなって欲しいと思いますが、お金を落としているのはほとんど他の自治体です。松戸の商業施設といえば松戸駅周辺ですが、ゴミゴミしていて車では行きづらいですし、バスも混んでいて子供と乗る気になれません。遊べる場所も1番大きいのは21世紀の森と広場ですが、遊具も無く、ただ広いだけで子供はすぐに飽きてしまいます。少し離れても三郷公園の方がよっぽど有意義な時間が過ごせます。現在は松戸の賃貸ですが、将来的に家を購入する際は他のエリアを検討するつもりです。少なくとも私の周囲には同じ考えの人が多いです。松戸が永住候補地に入るくらい魅力的な要素が増える事を期待しています。(女性、30~34歳、矢切)

- 若い人が少ないから街全体に活気が少ない。若い人が住みたくなる街づくりをすれば、自然と人も集まるし、商業施設もおしゃれなものが増え活性化されると思う。(税収入も増える。)松戸の駅前にデパート(伊勢丹)等が直結していないのがまずよくない。市内で1番栄えるところが中途半端。流山市のように、子育て政策にも力を入れれば若い人がくるはず。長野県で取り組んでいる医療政策とか、成功している市をもっと参考にしたら良いと思います。あと、21世紀の森はせっかく広い土地があるので、もう少し活用法を考えた方が良いのでは?週末田舎暮らし等がはやってますが、市でそういうイベント等を企画して、畑の提供などしてくれると40~50代以上で時間に余裕ができた人達が集まる機会を作ってもらいたい。(女性、45~49歳、本庁)
- 周りで独居老人が増えているが、若い家族も増えているので、地域での交流の場を設けて行ってほしい。最近、松戸は事件等でニュースで取り上げられる事が多くなっているが、住環境の整備に力を入れて行ってほしい。(女性、65~69歳、小金原)

○駅前整備

- 今回のアンケートの10ページのF5の質問の「出身地」という表現にどう答えていいか迷いました。「出生地」なら1つしかないのですが、転勤などいくつかの都道府県に住んだ者としては、出身地がどこになるか分からない。(今回は一番長く住んでいる所として回答)『出身地』という言葉は、定義がなくあいまいな言葉なのでアンケートで使わない方がよいと思います。松戸市は商業施設が周辺の市に比べて少ないと思う。食料品以外の買い物はいつも市外でしている。特に駅周辺に商業施設が欲しい。(例:柏駅周辺のような感じ)(女性、35~39歳、新松戸)
- 市長が選挙の時公約した、常盤平駅南口(西友側)の昇降機設置を早く実現してもらいたい。(男性、80歳以上、常盤平)
- 松戸駅東口には常時タクシーと業務用トラックが停車しており、自家用車はUターンも出来ない。特に車からエレベーター入口までたどり着くのに高齢者、車イスの人は非常に不便である。知恵を絞って解答を。市立病院の工程表を明示して下さい。今現在の進捗率、完成時点はいつ先日、市役所の案内所である部署を聞いた所、竹が花別館との事、たった今通ってきた所です。年一度は市役所全部署の配置表を表示してほしい。(男性、75~79歳、本庁)
- 北小金駅(サティ側)のスクランブル交差点について、今まで(朝の通勤時間帯バスを利用しています)晴れの日で6号線がわりあい混む、5、10日(ゴトウビ?)以外は15分前からなかったのですが、スクランブル交差点になった事で、晴れの日でゴトウビ以外で約25分かかる日かなりの頻度であります。結果、3本電車がちがうという事が生じています。朝の時間、通勤で3本電車がちがう事(8時台です)とても不便。元々北小金の駅は流れが悪い。(特に雨の日)雨の日は予想がつくので早く自宅をでますが、スクランブル交差点で予想がつかないというのは、北小金駅限定ですが、松戸に住む者として、市職員さん、小金原に1ヶ月住んでみて、と思います。とても不便!なのでこの調査に参加しました!(女性、45~49歳、小金原)
- 松戸駅のあたりをもっと商店を増やして、人を多く集めて活気を高めてほしい。(参考、柏市のように)(男性、60~64歳、本庁)
- 松戸駅周辺の「街のにぎわい」がなく、とてもさびれた感じがしてならない。魅力ある街づくりにもっと積極的に取り組んでほしい。また東松戸駅周辺の商業施設の整備も早急に実現してほしい。(男性、65~69歳、東部)
- 松戸駅周辺は活気があり店も多く、にぎわいがあると思いますが、私の住む秋山という場所にはあまりにも不便で生活しづらいと感じることが度々あります。例えば、秋山駅周辺には住宅ばかりでお店がありません。何年か前によくスーパー・ベルクスができてとても便利になりましたが、病院やATMなど生活に必要な機関を利用するには結局松戸駅まで行くしかありません。通学の際も北総線は本数が少なく、一本逃すと20分待たなくてはならない、ということも多いです。また、バスも同様に本数が減り、夜、松戸駅から聖徳学園行きに乗りたくても21時以降は運行していないため、タクシーを利用することもあります。そのため、通勤や通学時間の大幅なロスや、日用品の購入の難しさに対して目を向けて頂きたいです。私の母は在宅介護をしているため、日昼家を空けることができません。食材の買い出しや病院の付き添いをするに当たり、もう少し家の近くにお店や医療機関があれば、介護の負担を減らせるのにと思うことが多々あります。高齢者にとっても、遠くまで出かけることは負担となるので、今一度考えて頂けないでしょうか。(女性、20~24歳、東部)
- 漠然とした質問が多いと思いますが、経費、労力を使つての調査ですのでこの結果を少しでも生かしてほしいと思います。新松戸のダイエーのスクランブル交差点についてお願いします。やっとスクランブル交差点になったのはいいのですが、1つの通行時間が短過ぎます。人は渡りきれないし(これから高齢者が益々多くなります)、車も右折

しきれないで立ち往生の様子をよくみます。事故が起こる前に1つの通行時間をもう何十秒かでも長くすべきだと思います。もう散々言われていることと思いますが、新松戸駅前の赤い鉄骨を撤去して下さい。センスも悪く邪魔だし、あの作品を誉める人はいません。皆、駅前に鳥居がある感じがすると言っています。あんな物に税金を払っているかと思うと腹が立ちます。(女性、65~69歳、新松戸)

- 駅周辺の駐輪場、駐車場の整備。路上駐車等があり自転車で走るとき危険。路上や駅周辺での喫煙をしている人がいて、とても不快!!千代町は路上などでは禁煙になっている。特に駅のデッキは禁煙にして欲しい。喫煙者はボックスを作ってその所のみで喫煙をして、外に煙、においがもれない様にしてほしい。松戸に映画館がなくなったので作ってほしい。森のホールへの交通の便が悪い。ノラネコが多い。家の敷地に入り糞尿をして困る。(女性、50~54歳、矢切)
- 近隣の市(柏市・流山市)を見ると、大変著しい発展をしている。柏駅周辺の活気と人の多さは、松戸市駅と比にならない。松戸市駅も、計画はある様だが、早い時期に駅周辺の改革の取り組みをしてほしい。(女性、55~59歳、小金)
- 新松戸駅前の再開発(駅ビル建設)を早急に進めてほしい。駅前がさびしく、不便すぎる。さっさとやって欲しい。常磐線の本数をもっと増やしてほしい。(男性、35~39歳、新松戸)
- 馬橋駅東口について。馬橋駅東口にロータリーがないこと。馬橋駅東口にバスが駅前から発着していないこと。これが非常に残念です。不便を感じます。駅前がロータリーになっていないのは、馬橋駅東口だけですネ。住み良い町とは言えませんネ。(女性、70~74歳、馬橋)
- 松戸駅周辺の整備何とかして集客の出来るようにすべきと思う。どこの店に行く(例えば伊勢丹等)にも雨天にはカサをさして行かねばならないし若者は遊ぶ場所でない。松戸市には5つの駅があるにもかかわらず特急電車が松戸に1回しか停車せず、なぜ柏駅が多いのか、残念。又5つのうち1つの駅位は大勢の人が集まるようにしてほしい。種々の振込みについて、郵便局でだめなものコンビニでだめなもの2種類ありますがなぜですか?働く者にとっては全てをコンビニでしてほしい。なぜなら日曜日しか休日がない。プレミアム商品券は働く者、高齢者にとっても不平等だと思う。少額でも全員に渡るようにするか、世帯毎にするとか、40何人かの議員もいることです。よくよく考えてほしい。いつ迄も住んでいたい松戸市。希望もてる松戸市をお願いします。(男性、35~39歳、小金)
- 馬橋駅東口の開発はどのようになっているのでしょうか?車、自転車、バイク、人、皆が毎日危険と隣り合わせです。バスも入れず遠いターミナルでの乗降に大変不便を感じ送迎も安心して待てられない場所がありません。一日も早い改善を希望します。宜しくお願い致します。住宅街の路上駐車が目立ちます。防犯パトロールと同時に路上に駐車している車があれば注意頂けないでしょうか?「いけない事」ということは分かっているがみんなやっているからいいや…になってしまってます。それでは街の美化も損われてしまいます。ぜひ市役所の皆様より今一度路上駐車はしてはいけないという事を注意喚起頂けますようお願い致します。(女性、30~34歳、馬橋)
- 松戸駅の環境が悪い。駅前整備。駅前に魅力がない。外国の方のモラルが無く、騒がしい。納税額が高いわりに恩恵が少ないように思う。市役所の方の不親切、やる気のない対応はいかがなものか。(男性、70~74歳、新松戸)
- 松戸駅周辺が汚い感じがするし、居酒屋が多すぎる上に、MOVIXなどの映画館などもない。イオンなどの大きなショッピングモールを作してほしい。交通の便はいいが松戸市内で遊べるものが少ない。(女性、25~29歳、常盤平)
- 禁煙区域を増やしてほしい新松戸駅前(バス停の前)の喫煙所をなくしてほしい。駅を利用する人はこの喫煙スペースの煙を避けようがなく、たばこの害を受けさせられているのはおかしい。駅利用者の全員が通らざるを得ない場所は禁煙区域にしたらよい。長期的な視点で福祉、教育にとりくんでほしい。(男性、70~74歳、六実)
- 都市計画、特に松戸駅周辺、店舗が少なく道路も少ない、マンションが多くホテルも無い。柏市などに有る物が松戸市には無い。(女性、40~44歳、本庁)
- 松戸駅前をきれいにしてほしい。(男性、65~69歳、六実)
- 松戸駅近辺の開発に注目している。(思い切った改革へ。若い人デザイナーの登用など。)柏などに比べて活気がない。松戸は空気が良い、さらに東京のベッドタウンという便利な街という意識をもって育ててまいりました。東口に大きな病院ができた頃から、だんだん変わって(暗く)きた様に思えます。あの場所に劇場や映画、カルチャーセンター、図書館もあつたらなあー。松戸市を生かせるお仕事、どうぞ誇りを持って続けて下さい。よろしくお願い致します。(女性、65~69歳、矢切)
- 駅前アーケード街・商店街を広く造ってほしい。できれば、胡録台商店街さびれているので、復活してほしい。かかりつけにできる内科医院を胡録台バス通りに建ててほしい。駅周辺(駅のホーム)のエレベーター設置、バリアフリー化。障害者や小さい子供(赤ちゃん)がいる方がベビーカーをかかえて子供つれての階段は大変危険である。タクシー・バスの運転手さんが障害者にやさしくない!無愛想である!駐輪場を増やしてほしい。(女性、45~49歳、本庁)
- 長く松戸市に居住して行政サービスについては依頼した事柄にはスピーディーに対処してもらっているという印象を持っています。災害も少なく、緑も多いし、住みやすいとは思いますが、活気に欠けているように思われます。(特に松戸駅周辺では30年来同じ印象)にぎやかで元気で自然と人が集まってくるような街作りをお願い致します。(女

性、70～74 歳、常盤平)

- 松戸市のイメージはあかぬけないのが残念です。交通の便もいいし、生活するのにこまらないのに、駅前などの開発が遅れているという印象です。どんどん松戸の良さをアピールしてしてもらいたいです。(男性、45～49 歳、矢切)
- 新松戸駅前の喫煙所周辺の環境が最悪。改札を出てすぐに囲いも何も無い場所に喫煙所を設置しているため、改札を通る度に煙を吸わざるを得ない。渋谷駅ハチ公前のように、簡易喫煙ルーム等を作り、きちんとした対策をとるべきである。(女性、30～34 歳、新松戸)
- 松戸駅の改修工事が遅れている様なので、早く開始して欲しい。伊勢丹の近くに出られて欲しい。現在街中にある緑地を減らさない様にして欲しい。(女性、40～44 歳、本庁)

(11) 公共空間の美化

- 本来は J R 東日本に要望すべき事項ですが、いい機会ですので市から松戸駅長に市民の声として是非取り次いでいただきたい。(松戸駅のトイレの件) 松戸駅のトイレは近隣の J R や私鉄の駅の中では最もお粗末な方のトイレだと思う。人口 48 万人の市の玄関口が松戸駅。掃除はされているものの、なんとなく汚い感じがする。駅舎が古いので、手のほどこし様がないのかも知れないが、このままでは松戸のイメージダウン、ひいては街の不潔感につながると思う。市長から松戸のタメに是非、松戸駅 (J R 東日本本社) にかけてほしい。アトレのトイレは皆きれいです。(男性、75～79 歳、本庁)
- 新松戸から馬橋の流鉄線に沿って坂川 (?) が流れています。川に添って遊歩道を歩くのが好きですが、川にゴミが落ちていたり、枯れ木が茂っていて残念です。この近辺の坂川も美化に努めて頂きたい。松戸の各所や公共の施設を利用する時、年寄りが気楽に行かれるようにコミュニティーバスで循環のルートを作って頂けるとありがたいです。交通の便が良いと、もっと外に出る機会も増えると思います。(女性、65～69 歳、馬橋)
- 市役所駐車場脇のハランの根元が朽ちていて見苦しい。樹木の手入はされている様だが、市職員が自主的にやるべきだと思う。(男性、65～69 歳、本庁)
- たばこのポイ捨て禁止シールの件、今でも有効なんでしょうか？誰がどのように管理しているのでしょうか？道路に貼られているシールもうすよごれていて、こすれて、道路が汚れています。せっかくお金 (税金) を使って始めた事なのにただの無駄になっているのではないかと思います。ぜひ無駄のない行政を行なって欲しいものです。(女性、55～59 歳、本庁)
- 公園等、子供が集まり遊べる施設の清掃に力を入れて欲しい。(女性、25～29 歳、本庁)

2 環境

○河川浄化

- Q18 の件ですが、河川の草が川の流れを悪くしており、また、悪臭の原因の様な気がしますので、清掃のほうよろしくをお願いします。(男性、70～74 歳、常盤平)

○ごみ

- ゴみの収集場所をもっと近い範囲にしてほしい。たとえば、4、5 件で 1ヶ所、場所を必要とする収集箱を置かなくても可能な様に！その方がいつもきれいにしておけるとおもいます。箱だと、通りすがりの人が捨てて行くので困ってます。(女性、65～69 歳、東部)
- 指定のゴミ袋について。紙の袋にしてもポリ袋にしても、その中には生ゴミの水もれを防ぐために普通のビニール袋で止め、見えないようにするために二重にして入れている人がほとんどの中で、外側だけ燃える袋にして意味があるのでしょうか？(女性、60～64 歳、新松戸)
- 最近、特に道路にゴミが増えているような気がする。もっと町をきれいにという意識を持たせられないか？(男性、70～74 歳、常盤平)
- ペットボトルの回収をしっかりとやって欲しい。捨てようと思って持って行くと、いつも袋がいっぱいで捨てられないので、対策を考えて欲しい。(基本的に回収がおいついていないのでは？) 歩きたばこをしている人が多く、非常に不愉快です。注意する人もいないし、吸わない人にとっては、不快です。子どもにも危ないと思う。ポイ捨てる等マナーが悪い。引越しをしてきてビックリしました。他の市では見ない光景。吸う場所がへっているのは分かるが、あまりにも身勝手！！駅前等にしっかりと喫煙スペースを作るか、罰則を作るなど対策を考えて欲しい。松戸は治安が悪いと良く聞きます。そういうイメージを無くす為にももっと安全対策に力を入れては？新松戸など外人さんが多

く、町も汚いため、歩いていても怖く感じます。夜は暗い道が多いので街灯を増やす工夫が欲しい。松戸の良さを活かしつつ、若い人も年配の方も、子どもも女性も住みやすい町になるといいなとこれからの活躍に期待します。この意見が少しでも役立つよう願います。(女性、25～29歳、常盤平)

- 分別ゴミ、不法投棄が時々発生する。外国の方への指導をお願いしたい。ゴミ置場への各国言葉での注記など。冷蔵庫が不法投棄され、そのままになっている。どう対処すればいいのか。どこかへ明記してもらいたい。(男性、45～49歳、馬橋)
- ゴミの分別が少しやりすぎだと思います。もえるゴミと生ゴミはいっしょでもいいと思います。(男性、40～44歳、小金)
- 私は松戸に住み40年ちかくなります。以前は多摩市に住んでいました。とてもきれいな町でした。松戸に来てビックリしたのはゴミの多いことでした。コンビニで物を買って歩きながらたべ、ぼいすて、とても悲しいです。また下水の臭い、原発での汚染とともに心が痛みます。毎年クリーンデーに参加させていただいております。松戸市でとてもありがたい事は、市のすぐやる課とてもありがたいです。21の森鳥の観察自然を満喫しております。通りすぎる町ではなく、松戸に行かなくてはならないものでもなんでもいい。とにかく松戸しかない魅力、町の活性化を望みます。市の職員一同考えてほしい！願をこめて。(男性、30～34歳、新松戸)
- ゴミの分別がわかるように詳しい分別表があればいいと思います。(女性、45～49歳、本庁)
- ゴミの分別に対するアンケートを行なってほしいです。会社関係のゴミは有料であるとはいえ、分別が細かく規定されていないのに、家庭ゴミは細かく規定されています。最終的な焼却場が両者は違うのか、あるいは回収後会社ゴミは業者が再分別しているのか・・・などと考えたりしています。この調査でゴミに関する質問が1つもなかったことに驚いています。(女性、60～64歳、馬橋)

○リサイクル

- 細かすぎるゴミの分別ルールをなんとかしてほしい。リサイクルできるプラスチックゴミとか、実際にどれだけリサイクルできているんですか？分別ゴミ箱いくつそろえればいーんですか。もう少し生活にあわせたルールなり、考えてほしい。(女性、35～39歳、本庁)

3 産業

- 退職後、松戸市で生活をして行くと、このようなメリットが有る等のケーススタディを具体的に案内(実例)してほしい。ハローワーク等と連携しての働く場所等の確保や新規起業家へのバックUP等、役所にも窓口を作る。(男性、55～59歳、新松戸)
- スーパーで買物した時の品を自宅へ配送してくれるお店がもっとふえると良いと感じています。自転車の前カゴには乗せてフラフラになります。近くには一軒ありません。(女性、80歳以上、常盤平)
- もう少し賃金上がる様にしてほしい。現在将来に大変不安です。特に介護福祉系の賃金低く、継続するのが大変困難です。このままでは松戸で生活するのも難しく感じます。他の仕事も活性化させて頂きたいです。(男性、50～54歳、常盤平)
- 松戸市に大きなショッピングセンターが欲しい。新松戸と八柱の間に駅が欲しい。
- 東京に隣接という立地を生かしつつ、松戸市内で、ヒトとモノとカネが効率的に循環する方向をめざしてほしい。農業の6次産業化や、福祉産業の効率的発展のために予算を投入して、老若いずれの雇用も拡大できるのではないかと。(女性、55～59歳、矢切)
- 松戸市は小規模保育園を増やし、待機児童を無くし、女性が働きやすい環境づくりに取り組もうとしている市の姿勢に賛同致します。しかし、学校を卒業し、資格を取得しても、保育と言う仕事は、重労働、保護者対応、保護者育て、常に研究、勉強。そして今の時代の子育て等、精神的問題が多すぎます。それに見合った、賃金が支払えるように社会福祉法人にも、職員の確保が出来る様に、国、県、市の方々でお考え下されば大変嬉しく思います。職員不足では、待機児童を受け入れたくても、保育士不足だと受け入れできません。募集かけても保育士は賃金が安いと言って、大学卒は、皆一般企業に流れてしまいます。非常勤職員でも、公立と民間の保育園では、賃金の差の開きが大きいです。公立なみに支払える様に、ご配慮頂きたく切に切にお願い致します。安定所に出しても、給料の良い大企業に皆保育士は流れてしまい、高いお金を出し、企業に保育士募集の広告を出しても、なかなか保育士は見つかりません。待機児童を無くすお手伝いをしたくても、出来ない現状をご理解下さいまして、労働に見合う賃金を支払えるよう、お考え下さいませ事を、ぜひお願いいたします。(女性、75～79歳、本庁)
- 松戸市は、日常生活をおくるには問題ないと思いますが、週末など家族で出かけるショッピングモールやレジャー施設がない。買い物などすることになると、他の市や他県にまで行くことになり、不便だし、せつかく大きい町なの

にそれが足りないのはもったいなく感じます。また、老人ホームはたくさん増えるのに、若い人達のための場所は全く増えないのが残念です。若者がもっと集まる街になってほしいです。(女性、25～29歳、東部)

- 若い世代に仕事ができるよう働く場を多くするため、企業誘致してほしい。もっと人材が集まるような統合施設を作してほしい。家族、2世帯3世帯が利用できるようにしてほしい(女性、80歳以上、矢切)
- 現在、派遣の仕事で生計を立てていますが、松戸市内では仕事がほとんどありません。ハローワークも平日早く終わってしまうので、ここ数年数回しか行っていません。仕事紹介は民間に任せきっているのでしょうか将来的には松戸市内では生活できないので、転出することになるでしょう。他の市で派遣の仕事をしていますが、「実働支給」という制度は違法ではないのでしょうか？ちなみに市川、習志野、船橋市などにある何社が「実働支給」というシステムを使っており、中でも習志野市にある某社はかなり悪質です。松戸市としてはどう考え、どう取り組みますか(男性、50～54歳、常盤平)
- 会社の転勤で北陸地方から10年程前、松戸に来ました。会社は東京の中心にあります。交通の便、住居の借りやすさ等、松戸に住をかまえました。松戸は通勤、通学で東京に出ている方がたくさんいらっしや、途中で買物、用事を済ませてしまうようです。住んでいる人の数にしては、街の活気が無いように思えるのはそのせいでしょうか何か今までにないショッピングが出来る所が出来たらと思います。(男性、55～59歳、馬橋)

4 保健医療福祉

(1)保健医療

○保健・医療

- 市立病院建設等もっとスピード感のある対応をお願いしたい。インフラのメンテナンスも定期的をお願いしたい。(男性、60～64歳、馬橋)
- 市立病院が市民が常に診察してもらえない(紹介状)というのは納得できません。私は、健康診断を年一回しているだけで、常時病院・医院にお世話になっていないので、紹介状と言われても！と不安になります。いざという時はどうすればいいのですか。元気で暮らしている時は何の不安もなく過ごしていますが、自分自身の体の具合でこれは総合病院でと思うときに手間をかけないと受付けて頂けないというやり方は、市立病院とはいえないのではないのでしょうか。(女性、65～69歳、馬橋)
- 市立病院はいつぐらいにできるのか？知りたいです。子育て支援の仕事をしてみたいが、遠い場所だったり職種が違ったりしてお手伝いできないことが残念だ。(女性、35～39歳、小金原)
- 松戸市立病院の拡大を実現してほしい。(男性、50～54歳、本庁)
- 先日、医療費が保険わくより多く納入していたと通知が有りましたが、その額が2ケタ38円でした。その通知料金、支払いが銀行手続きと有り、その費用だけで税金の無駄使いではないかと思いました。1000円未満～500円未満は切捨てられた方がよいのではないかと思います。反対の方も有るかと思いますが無駄な作業だと一筆申し上げます。(女性、75～79歳、本庁)
- 市立病院をもう少し利用しやすくして下さい。宜しくお願い致します。(女性、50～54歳、本庁)
- 市立病院建替えが移転に成り、其間の経緯説明が不十分で有り、責任の所在がアイマイに片付けられた様に思う。市政に携わる人々(市議等)のレベル(市政方針等)が低い。(女性、35～39歳、本庁)
- 市民病院の建設はいったいどうなっているのか。計画や市民への中間報告がなにもない。(男性、20～24歳、矢切)
- 病院のベット数が増加しているが質を問いたい。安心して生活していくための基盤である医療の質について松戸市は日本一を目指して頂きたい。質を担保する制度、システムを構築できれば松戸市民にとっては最も恩恵が大きいのではないかと。松戸市内でわざわざ東京の大病院に行かなくても最高のクオリティの医療が受けられるようになることが高齢化が進む松戸市が目指すテーマではないか。そしてそれを全国に発信し、全国に波及させる。簡単な事ではないと思いますが、是非取り組んで頂きたい。松戸市の行政は良く言えば大きな問題なく行なってきた。悪く言えば何も行なってこなかった。市民としてはやはり自慢できる街になって欲しい。何を自慢したいかと言うと、病気になっても安心ですと言いたい。老化に伴い必ず病気になります。他の事は自身の努力で何とかありますが、病気だけは医師、病院に任せるしかない。どうか世界に自慢できる質の高い医療を確保できるシステムを構築し実践して下さい。(男性、45～49歳、六実)
- 私事ですが、孫が先天性ネフローゼ症候群で生まれ、3才10ヶ月まで人工透析を行ない、3才11ヶ月で母親(娘)がドナーとなり腎臓移植手術を行いました。(多摩医療センター)入院・手術の繰り返しが原因で、視神経に障害が出て、視力も左目しかなく、それもほぼ見えない状態にあります。松戸市では、そういう子供の受け入れ体制が整っている病院が非常に少なく、診察を断られる事も度々あるそうです。現在、小学2年生ですが、入学の時も選択肢がなく、遠くまで通う事も諸事情によりままたらず、現在の小学校に通うしかありませんでした。肢体不自由とは異なる

り、なかなか見た目で理解して頂く事はむずかしいですが、松戸市も医療・福祉にもう少し底辺を広げ、力を注いで頂きたいと願います。(女性、60～64歳、新松戸)

- 市立病院、移転先は何故千駄堀なのですか？付近に千葉西病院という大規模病院があるのに、何の理由があって大規模病院を至近距離に2つも建てるのか？公営と法人だからという類いのくだらない理由ならば市民は納得しない。本郷谷市長からは、明確かつ納得出来る説明は一切ない。大体、公約は現地建替えだった。またTBSの「噂の東京マガジン」に出演した時には「現地建替えの秘策がある」と明言していた。それなのに、何故説明もないのか？選挙で当選すれば、全て許されると思っているのか？(当選したとはいえ、有権者の1/3にしか信用されていない)市立病院を東松戸に移転させたくない、という市長個人的理由で、千駄堀にしたとしか思えない。市民を馬鹿にするな。それこそ税金の無駄使いだ。再開発が失敗だらけで柏や鎌ヶ谷に大きく遅れをとっているのに、これ以上松戸市を「東京に近いだけの魅力のない街」にしてくれるな。松戸市は市長のおもちゃではない。(男性、45～49歳、常盤平)
- 松戸市立病院の早期完成。松戸駅ビルの完成。(男性、75～79歳、新松戸)
- 松戸市に対してのご意見として書かせて頂いて良いのかわからないのですが、自分は松戸が住みやすい町であると考えて一方で、医療機関に対して非常に不満を感じています。学生で健康に生活できているため、市立病院や千葉西病院といった大きなものよりドクターランドや松戸駅付近の皮膚科や眼科を利用することが多いです。特にドクターランドは土日でも利用できるため、大変お世話になっているのですが、先日内科で診療を受けたところ、接診やのどの色を見るわけでもなく、イスに座った後の数秒の会話だけでカゼと診断されました。今までは忙しい時間をさいて診察していただいていると思っていたため、多少不愛想な対応は仕方がないと考えていました。しかし、自分がアルバイトで稼いだお金を払って行った病院で、誰でもできるような雑な診察をされたことが大変腹立たしかったです。全ての医者がそうだとは思っていませんが、もう少し医療機関(又は医師)に目を向けて改善を心がけても良いのではないかと思います。お忙しい所学生一人の意見を読んで頂き、ありがとうございます。松戸市がもっと住みやすい町になればと思います。(女性、20～24歳、本庁)
- 医師の不足、まともと思える医者(松戸市立病院)時間に対する観念がまともではない。2時間くらい待たす事は当たり前で、多くの患者に多くの時間を裂くのも正しいと思い込んでいるから改善がされない。皆携帯を持っているのだから、仕組みはいくらでも作れる。(男性、60～64歳、本庁)
- 市立病院は民間病院とのバランスを考え運営・中止・売却(土地)も含め検討すべきだったのでは？新松戸7丁目～流山へのアクセス道路整備は(県、流山市)協議の上早急に整備してほしい。(男性、50～54歳、新松戸)

○医療・緊急

- 救急相談センターを開設して欲しい。ゴミの分別をもっと簡略化して欲しい。千葉県内でも分別がバラバラ。統一できると良いと感じる。(女性、35～39歳、本庁)

(2)福祉

○全般

- 転居した頃は松戸の行政は冷たい、不満足とと思ってましたが、最近、市役所へ行く機会が多く、少しは良くなったと思います。(親切になった)只、補助して下さる項目が市川や江戸川区に比べて少ないと思う。(女性、60～64歳、常盤平)
- 福祉関係でお世話になることがあります、事務上に滞りが見られます。申請等に2ヶ月以上掛るのは日常的な事と流されている様に思います。(女性、80歳以上、東部)
- 福祉を充実してほしい。先日のやさしまつ商品券について、高齢の人は並びたくても行けない人がいたり、小学生でも買ってしまう？不公平だと思います。事前に整理券を配布して後で行ったら買えなかった人と色々聞きました。私は購入出来ましたが、公平さに問題有りと感じました。高齢化社会になって来て、介護が必要になった時、年金で(片方)施設に入れるだけの施設がどれだけあるのか心配(親が地方でサ高住をさがしている)(女性、65～69歳、六実)
- 全国で子どもの貧困率が上昇しており、特に母子家庭での貧困状態のデータは、目をおおいたくなる過酷なものであると聞きます。松戸市は全国のモデルケースとなるような対策を実行できるよう手を差し伸べてやって欲しい。高齢者問題の対策と同様に、この国の未来の為に、子供達が等しく光が当てられるような市政の改革を期待しています。子供への福祉サービスに対する施策が満足する状態にはほど遠く他の自治体との差別化が見えておりません。”やれば出来る、出来ないのはしないからだ”の精神で市政をリードしてもらいたい！(男性、70～74歳、常盤平)

○障害者

- 障害児がもっと利用できる場所をふやしてほしい。気軽に相談できる・障害児が安心して遊べる場所・病院とかけでなく、ST、PT、OTの先生たちがきちんといる場所にあずけたい。保育園や幼稚園にも加配教員をおいてほ

しい。(女性、35～39歳、本庁)

- 障害者に対する福祉サービスをもっと充実させてほしい。子どもに対する将来の生活環境をしっかりとしてほしい。(女性、30～34歳、本庁)

○高齢者

- 明日どうやって食べて行こうか、いつもなやんでいる69才です。(女性、65～69歳、地域不明)
- 例えば柏市とくらべて介護認定がきびしいといううわさを聞きましたがほんとうでしょうか？ショッピングモール等は松戸市内に見当たらないので、柏・流山へ行くことが多いです。(女性、70～74歳、小金)
- 将来、私共夫婦が健康的に自己管理がむずかしくなった場合の福祉問題(介護)に非常に不安を感じております。子供達は働かなければなりませんし、介護の問題はどうすれば良いのか松戸市内の状況はどうなっているのか。今現在は、病気をしながらも病院通いも自分で出来ていますが、明日の事はわかりません。その場合どうすれば良いのか。説明会でもあればと思います。高齢化の進行が早く不安です。勿論現在は健康管理に気を配り、一日でも長く生きている間は健康でありたいと日々努力はしております。(女性、75～79歳、小金)
- これから高齢化が進む中で、高齢者へのサービスが他の市区町村に比べ決して良い方だとは思わない。(女性、35～39歳、本庁)
- 時々、ホームレスの人(男の人も女の人も)を公園やビルとビルの間とか、アパートの片すみで見かけます。春も、又夏もこのような方々の行末が炎天下心配になります。近所の足や腰が悪い高レイ者の方々が経済的に恵まれている方々は、タクシーを度々呼びすぐそのコンビニ迄、年金を出しに行く等々の方々があれば、さみしいアパート暮らしのやはり高レイ者で少々、認知があるのか、スーパーに1日に10回以上おとずれ、いつも会ってしまいますが、この様な方々、今後の自分も含めて不安になります。ときわ平の駅は上りのエスカレーターはあるのですが、下りが見当らず、足の悪い方々は(高レイ者の多い地のせいかな)大変な様子におどろきました。シルバー人材センターでの合同説明会は意欲をなくし、情報も余りなく、それっきりとなった。メタボの教室、ありがとうございました。教えの一つ一つを忘れないよう努力致します。松戸市にこしてきて、ご親切な指導に感謝しています。前の地では、同じ体型であっても指導はありませんでした。(女性、65～69歳、小金)
- スマホやPCが使えない年寄りなので、ホームページを見られません。なので、体が動かず生活も困っているのですが、介護や救済措置の情報を自分で手に入れるのが困難です。・年寄り向けに、介護や生活についての、松戸市の制度や相談窓口の載っているガイドブックなり辞典なりが配布されると良いなと思います。又、家の周囲に全く店がありません。昔はあったのですが、どんどん閉店していってしまいました。1番近いコンビニも、年寄りの足では行くのにひと苦労。もっと近くに店があったらと思います。又は、日用品や食品を売る販売カーが来てくれるとか。そういう事業者を、松戸市から呼んでもらえませんか？特別養護老人ホームが、現在100人待ちだと人から聞きました。特養や入居待ちの間に安く利用できる施設やアパートがもともと多くなると良いですね。現在、月10万の借家に住んでいますが、去年から自分は寝たきり、妻も要支援のヨボヨボで引越しもままなりません。(男性、80歳以上、矢切)
- 東京都や神奈川では高齢者の方にバスのチケットを配布している。松戸市でも同じ様に配布して欲しい。(女性、75～79歳、新松戸)
- 手軽に入居出来る老人施設を松戸に出来ます様に。(女性、75～79歳、小金原)
- 自分ら夫妻は70才妻80才夫で老々の生活をしています。夫は要介護4で障害1級です。私は要支援1です。自分は足(ヒザ)のなんこつがすりへって歩くのは苦痛です。医者には2週間に1度通院して注射して来ます。骨みつどがおちて歩く距離でもつえを利用したりバスを利用したりしています。買物は近くのスーパーを利用して配達して頂いています。これから先、自分達は年をかさねていく一方で生活のほうは年金が少ないし物は高いしそんなにお金は使用できません。死亡した時には無縁墓地に行くしかありません。松戸市にこんな住民が住んでいるのかと思ったら役所の皆様も考えて下さい。とにかく現場では苦しく自分はデイをふつうは4回～5回位利用出来るとケアマネーからいわれましたが今は週2回がやっとです。一日利用するとフロを含めて2千円もかかるので行かれません。フロは家で我慢です。松戸市に仮で施設などをもっと作って下さい。デイサービスもふやして内容を皆(利用者)がなっとく行くような物・内容)をお願いします。とても今の生活では物は高いし年金が少ないので毎日の食事のおかずも同じ物ばかり口にしていきます。松戸市にも色々な生活をしている人も思いますが自分達はこれから先施設の生活かオハカに入るかどちらかです。皆様のチエを出して今の私達を助けて下さい。お願いします。(女性、65～69歳、常盤平)
- 主人と二人で住み、最近病院通いが多くなり、タクシーを利用しています。つきそいが必要なため子供がいけないときは入口までは介護ほけんが使えます。院内は自責ということで、かえる時間もわからないこともあって、中々面倒ですし経済的にも大変になっていくと思われまます。(女性、80歳以上、常盤平)
- 長野県にあるような老人向けの健康法の講義などを行なってほしい。(男性、50～54歳、小金原)

- もうすぐ60才になりますが、年にとって、お金のたくわえがないので、心配です。安心して住める街でいて欲しいです。(女性、55~59歳、本庁)
- 行政側から見て、例えば受益者負担の原則と行政側の対応について(特に老人対策について)どこまで行くか。他自治体との比較検討は行うべきか?(男性、80歳以上、新松戸)
- 松戸、小金原はベッタタウン。素晴らしい街。高齢者問題も進んでいる。あと介護の問題だ。小金原は高齢者の町となった。(男性、80歳以上、小金原)
- 私松戸市の情報として”広報まつど”は1日と15日を楽しみに待っています。手元に届くと必ず隅から隅まで読んでから、必要なものは切り取っておきます。21世紀の森や森のホールなどが近くですので、よく利用させて頂いておられます。私達は夫婦で70才を超えて高齢化時代です。これからの事を色々考えながら気になっています。介護になる前の元気老人でいられるように。アメリカでは20数年前から東京の東松山にいる学生時代の友人の町では、地域活性化の一つで元気老人を増やす取組みを色々実行しています。松戸の場合はとても遅いと感じています。一番身近な各町会ごとにストレッチやラジオ体操などの指導出来る体育ボランティアを沢山養成して、近くの公園や市民センターなどを使って無料で歩いて行けて毎日老人と会って元気な事を確認出来れば良いと思います。私もかつて民生委員をしていた時敬老の日の町会からのプレゼントを配りに1件ずつお宅を訪問した時に、家の中にたくさんの高齢者がいたのにはびっくり致しました。もっと外へ出られたら良いのにとつくづく思いました。先々の介護保険や健康保険の負担を考えると介護になる前に元気に外へ出られる様に松戸市も色々な取組みを考えて頂きたいと思えます。早くしなければ間に合いません。宜しくお願い致します。(女性、70~74歳、常盤平)
- 介護付の有料老人ホーム施設の安価なホームの増設を希望します。(サービス付高齢者向け住宅ではなく。こちらは不安があります。)(女性、75~79歳、小金原)

○子育て

- 昨年2人目を出産し、3ヶ月後に復帰できました。市役所の保育課の方が配慮してくださり、長男と同じ保育園に入所させて頂きました。大変親切な対応で、心から感謝しております。今も毎日元気いっぱい通っております。しかしながら、3人目を出産しよう、という気持ちには今はなれません。保育園の登園方法や今後の教育資金など不安が多く残ります。また小学校に進学した後と両親(保護者)の仕事との兼ね合い等も心配です。今後、保育園と同じような時間帯での学童の様な施設ができてくれると有り難いです。(女性、30~34歳、本庁)
- 学童保育について。1~6年生まで保育対象としていたのに、十分な保育環境が整っていないと感じます。法人まかせて、松戸市から子供を守ろうとする姿勢が伝わってきません。不審者が多発するので親としては心配です。・ごみについて。ゴミの収集場所が町内等で区切りがなく、ゴミ収集庫もその場その場で違います。助成金等あるのでしょうか。松戸市としてルール(ゴミ収集場所、収集庫について)を決めて頂けると助かります。(女性、35~39歳、本庁)
- 日頃、感じていることですが、少子化問題です。1人っ子が多い時代になり、とても心配です。たくさん産むことは無理ですが、せめて、2人、3人…と兄弟がいるって良いことだと思います。子どもは、家族の中で育つんですよ!!安心して、出産できるように良い環境を作っていただきたいと思えます。(女性、55~59歳、東部)
- 子供の医療助成金を18才までにしてほしい。子どもの教育費用は成人になればなるほどかかります。そして、重症なほど、なかなか治りにくく、治療費が家計に負担がかかります。子育てしやすい松戸の為にぜひお願い致します。松戸の駅のエレベーターをお願いします。(女性、40~44歳、本庁)
- 松戸市というか日本の水準として、幼稚園~子育てと教育に関してお金がかかりすぎる。納めた税金に対して補助金の「格差」がありすぎる。800~1千万円は子供が3人もいれば決して高額所得ではないと思う。が子供手当は減額され、私立幼稚園の補助金は無いに等しい。(松戸市は全国的にみても低水準だと思う。)転勤で住環境と家賃を参考にして住みついてしまったが小さい子供がいる場合、子育てへのサービス面を調べ上げてから居住する市を選択すべきだったと、後悔したこともある。21世紀の森に遊具がほとんどないのも理解出来ない。震災以降、入場者数が回復しているとも思えないのにあれほどの土地をもてあましているのしか思えない。自転車通行が禁止されているため、周辺の歩道もない様なせまい道路や坂のある山道を往復するしかないのに。誰のための公園なのか?年に数回の行事のために維持されているのか?(女性、45~49歳、常盤平)
- 柏市、流山市の人口が増加してるなか、松戸市もがんばっていると思います。でもファミリー層に魅力がないのは、子供と過ごせる設備が少ないからだと思えます。児童館も少ないし、図書館が小さい。21の森もただ広いだけで小さい子を遊ばせるのは辛いです。ちょっとアスレチックみたいな遊具を作って、小さなプールみたいなのも作ればもっと人が集まるはず。交通公園も汚いものを展示するならそのスペースを小さい子が遊べる場にすれば真夏も冬場も子供連れが集まるはず。とにかく小さい子を遊ばせるスペースが松戸には少なすぎる。休日出掛けるのも市外になる。財政を良くするなら、大型商業施設の誘致すべき。松戸市内でお金を使ってもらえるよう、子供が過ごせる場所を作れば、子供+親+祖父母と人を集められると思う。病院も最近きれいになって大きくなったけど市立病院以外の手の病院で柏とか船橋とか市川とかで、それも残念。すべて出遅れてる感があり、街が古くなってる感じだし。松戸駅

改修を機に素敵な松戸市になることを切に祈っています。新松戸駅前の赤いみたいのは絶対にやめて下さい。年配の人より若い人の意見を取り入れて下さいね。あと松戸さん（ゆるキャラ）活用してはどうでしょう。（女性、45～49歳、小金原）

- 馬橋駅のステーションモール 4F、支所の近くの空きスペースを、子供が安心して遊べる施設にして頂きたいです。夏場の暑い時期や、雨期、冬の寒い時期など、外で遊ぶことができない時に利用する施設が、今現在少ないように思います。馬橋駅の西口の駅前の噴水と、記念碑は必要ですか？駐輪場にして、放置自転車をなくして下さい。放置自転車の撤去にかかる費用、そのための人件費、噴水の管理にかかる費用、その人件費はいくらかかっているのでしょうか？その分を子供たちの未来のために使った方がどれだけいいと思いませんか。何が本当に必要なのか？頭のいい方たちならわかっているはずだと思います。子供のためそれが一番ではないですか。『子育てがしやすい、子供にやさしい松戸市です』と市外、もしくは県外、全国の人々に自慢できる市を目指して下さい。よろしくお願い致します！（女性、35～39歳、馬橋）
- 子供が松戸市立の小学校と中学校に通学しています。上にも成人した子がいますが、その子供達が通学していた頃より通学路は安全になりました（中学校までの道）。小学校へ行く道は、自宅からは1本しかないため、その道を行くしかないのですが、その道へ入るカーブミラーがトラックなどにあたったのかよく曲がっていて、車からそのカーブミラーで安全を確認することはできず、事故がおこらないか不安になることが多いです（車1台がやっと通れる道なのに一方通行ではなくスクールゾーン時間帯も車の通行はできる道）梨農家が多いので仕方ないが、初夏から我家の前を朝4:00頃から梨屋さんのトラクターが通り、水か農薬をまく音がかなりうるさく、家族全員おきてしまい、夫は夏はほぼ寝不足で仕事に行くので体調不良になります。（暑さと寝不足が重なり）夏休み子供達は遊ぶにも外は熱中症になるような暑さ、友達の家に入り込んで遊ぶにも親の都合もあり毎日はその行かず、どこかで遊ぶにもお金がかかるなどで、子供達が安心して安全で親も安心して遊ぶ所がありません。コンビニやスーパーのイトインコーナーでゲームを持ってきてたむろっている子をよく見かけます。9～17まで開館していてクーラー設備のあり、市の職員がいて無料で自由に遊べるような児童館など作ってもらえたらと思います。東部地区にはないと思います。宿題もでき、本も読め（図書室）、工作もでき、遊具もある施設。私の出身の東京都大田区、渋谷区、市川市にはあり、利用したことがあります。上下関係なく子供同士で遊んでいました。（男性、40～44歳、本庁）
- 子育てをする以前から松戸市に住んでいます。その時以上に今子育てしている現在の方が松戸市の行政サービスを体感できるようになりました。手厚さを感じるサービスをこれからも続けていってもらいたいという気持ちから、それ相応の市民の負担は仕方ないと思っております。負担を「仕方ない」と思えるように、正しい税金の使い方とそれらの発信を期待致します。（女性、55～59歳、新松戸）
- 私は67才の専業主婦ですが息子夫婦が離婚協議中で今年の1月から孫（現在1才10ヶ月）の男児をみているのですが、去年私は大病をして若い時のようには体力もなく、できれば保育園に入れればと思い、何回か市役所に行き申し込みもしているのですが、入れるのはむづかしいらしいです。入れれば同じ（年）位の友達とも遊べると思い、入所できることを願います。希望としてアンケート用紙がきましたので、要望として書いてみました。よろしくお願い致します。（つばみ保育園）（女性、20～24歳、小金）
- 離婚、別居時における子どもの影響を考え松戸市として支援施策：参考として兵庫県明石市の「明石市こども養育支援ネットワーク」の検討、導入を是非お願いします。離婚、別居に巻き込まれる子どもは精神的に不安定になるが争う親の間で時に争いの盾として利用される。精神的な虐待とも言える状況に置かれますが家庭の問題として地域、教育現場でも目が向けられることがなく苦しんでいます。現状日本の法律ではカバーされていない部分であり、自治体での早急な取組を期待しております。・松戸市のイメージとして治安が悪く、街にも魅力的なものがない。緑化、道路や公園の整備など、住みたい街に挙がるような施策を進めていただきたい。（女性、45～49歳、新松戸）
- 主人が世帯主、私はパートで働いている4人家族です。上の子が私立高校（専門学校の高等課程卒業）下の子が現在私立高校1年生です。高い授業料なのに、何の支援金も助成金もないです。松戸市の支援も無しです。住宅ローンや授業料、いろいろ出費があるから働いているんです。それでもしっかり固定資産税、住民税、所得税いろいろ支払っていますが、何のメリットも感じません。贅沢しているわけでもなく、税金はしっかり支払われ、いざ子供の学校の授業料をとんでも平等に支援を受けられないのは不平等で大変腹立たしい！です。年収1000万弱の世帯は実際の生活が年収600万の世帯と変わりなく感じられます。頑張った分だけのメリットが何もなく逆に損している感じがします。最悪です。（女性、45～49歳、新松戸）
- 子供向け医療費助成を高校卒業時まで延長。公立高校授業料について検討（無償とは言わないが）子供への安全対策（警察を中心とした行政側の対応を増）（男性、45～49歳、常盤平）
- 松戸市の施策は評価できるものがあると思うが、保育所の待機児童問題には、何ら進歩がみられない。2人目の子も保育園に入れず、共働きだった我家族の家計は以前にもまして苦しい状態が続いている。子供や将来を大切に考えているならば、待機児童ゼロを早急実現可能な積極的予算措置を！松戸のためにも要請する！！もし実現すれば周辺自治体から、若い子育て夫婦の転入が予想され、一時的負担が増える。しかし、将来の高齢化にも耐えられる若い

世代の増加も間違いない。しかも継続的に維持される。待機児童をかかえる松戸市役所職員はいるのでしょうか？職員はきっと優先的に子供を入園させているのでは？というウワサもしんどくなってしまいます。市長への優先すべき問題として具進して欲しい。総合政策部の皆様、松戸市の評価を上げる、注目される施策であると考えます。我家族、家計のためにも実現されるよう願っています。どうか市長とともにご一考をお願いします。(男性、40～44歳、常盤平)

- 江戸川区のように子育てに力を入れて欲しい(女性、35～39歳、六実)
- 今妊娠中で、保育園に入れるかどうかを考えると不安で仕方がない。近所に保育所はあるけれど、どこも倍率が高く、一年以内に職場に復帰できるのか分からない。近くに互いの両親もいないので、頼りにできる人もいない。共働きの家庭が増えているけれど、保育園など、子どもを預ける施設はなかなか増えていないので、できればもう少しそういうのが増えたら良いと思う。(女性、20～24歳、本庁)

5 文化・教育

(1)教育

○教育

- 松戸市内の中学校の学力にバラつきがある。学区外の学校へ行く人が多い、等の話を聞くと、これから子どもが中学生になった時の事を考えると不安。2中の学区です。公園に中学生がすったと思われるタバコがたくさん落ちている。子どもを遊ばせる前にまずすいがらをひろってからという事が多々ある。(女性、35～39歳、矢切)
- 子どもの教育、医療環境について充実するようにお願いしたい。(男性、45～49歳、馬橋)
- 2人の子供は、喘息を持っており、その他手術をしないと症状が改善されない病気もあり、2人とも入院・手術を繰り返しています。松戸市の子供医療費助成制度により、精神的・経済的に本当に助けて頂いています。経済的な理由で子供の治療を選択しなければならぬ事ほど、辛く、情けない事はありません。この制度により、子供に最善の治療・手術をしてあげられ、今こうして元気に育っています。子育ての中で医療費はいつも突然で継続的にかかる費用です。中学校3年生まで助成していただけるのは、本当にありがたく前向きに治療できます。どうか継続してこのまま松戸市の子供たちにきちんとした治療を受けられるようよろしくお願い致します。土曜日も登校実施をぜひお願いしたいです。今現在授業時間、学ぶ単位が増えた事により、平日はフルで6時間あり、帰宅は16時頃。とにかく忙しい子供達です。子供らしく外で遊ぶ時間もなく、帰宅後すぐ習い事に行き、食事、就寝ととにかく今日の出来事をゆっくり話す時間も持てない気がします。授業もやる事が多く、分からなかった子はそのまま置いてけぼりです。MAX6時間なので、放課後「居残り」や補修もありません。落ちこぼれは家庭でのフォローがないと落ちこぼれたままです。土曜日でも登校にはならないでしょうか？そうすれば平日はもう少し余裕ができ、外で遊べると松戸市の子供達の体力テストも上がります。親子の会話から、いじめにも気付けます。土曜も仕事の家庭は朝から少なくとも半日は1人留守番させる事はなくなります。ぜひ1日でも早く取り組んでいただきたいです。(男性、35～39歳、東部)

○学校

- 学校に早く冷暖房を付けて欲しい。行政にはついていて、「子供の為に！！」というわりには対応が遅いと思います。他の市にくらべると何でも遅くかんじます。学校のプールをもっとキレイにしてほしい。学校周囲の雑草もキレイにしてほしい。夜間小児科はとってもありがたいです。他の場所にうつされると困ります。保育所に入りずらかったので増設してほしい。民間も考えたが入れたらマイナスになるだけ、看護師等もないので一歩が出ませんでした。どこでも良いという訳ではないので、もっとよく考えてほしい。高齢者の方と話す機会が少ないので、どうなっているのかわかりませんが、住みやすいと良いなあ。(女性、35～39歳、新松戸)
- 小学生、幼稚園の子どもがいます。学校のトイレが古くきたない事、エアコンがなく学校がとてもあついことが気になります。もう少し子どもたちが勉強に集中できる様にしてあげてほしい。近年の暑さは本当に異常ですし、これでは勉強どころではないと思います。トイレもひどいものです。市役所の方、見に行くだけでなく使ってみて下さい。かわいそすぎますあと、児童館が少なすぎる。うちは6学年差で子どもがいます。夏休み2人を同時に遊ばせる場所がなく、本当にこまりました。0～3の広場は小学生は入れません。プールはオムツの子はNG！！これでは、子育てにやさしい町松戸では全然ない。周りも、2人目の出産、悩んでいます。産みたくたって育てにくい。(女性、35～39歳、常盤平)
- 学校の冷暖房の完備。特に冷房がなく室内の温度が40℃近くの中で勉強するという事は環境としても子供達の健康面からもありえない。(役所に冷暖房が完備された中で仕事をしている方にも同じ環境で仕事をして子供達の大変さを実感して欲しい。その上で学校の環境改善を真剣に考えて頂きたい。)森のホール21の広場に子供たちが遊べる遊具や施設を整備して頂きたい。アスレチック、じゃぶじゃぶ池(小さい子供も遊べる水遊び場)(今ある川の水、池の水質の改善)、すべり台、ぶらんこなどの遊具。アンデルセン公園のように多少入場料を支払ってもよいので今

の何もないただ広いだけでなく遊具をお願いします。(子供のための公園になるように子供はほぼ無料でかつ楽しく遊ぶことができる公園になるようにして頂きたい。)市役所、支所ともに人が多いわりに仕事が少ない上、スピード感がない。市民のために考えて動ける役所になるか。今のままなら税金の無駄使いなので人を減らしてあててほしい。

(男性、40～44歳、六実)

- 市立小学校、中学にエアコン(特にクーラー)を設置していただきたいです。街中電灯をLEDにするならこちらを先に行えば良いのにと正直思っていました。私は家庭からいくらか集金しても良いと思っています。5月に参観に行った時にすごく暑かったです。是非とも、ご検討宜しくお願い致します。(女性、60～64歳、矢切)
- 子供達を通う学校が古く、設備が悪いと思います。夏場は特に暑さが気になります。都内の学校では、冷暖房があたり前のように設置されてきているようです。松戸の学校は、扇風機がやっと増えた位という事はどういう事なのでしょう。それもPTAからの寄付です。大きなテレビを各教室1台ずつ入れるよりも、もっと子供達の健康(体の事)を一番に考えてほしいと思います。お年寄や乳幼児を大事にするのも大切だと思いますが、一番手のかかる小中学生の事を考えて下さい。遊び場である公園で、いろいろボール遊びなど禁止されているので、子供達はベンチに座りDSなどのゲームであそんでいる事をご存知ですか?「ボール遊びができないから」と答えます。もっと子供達がのびのび遊べる場所を作ってあげてください。公園がダメなら学校の校庭であそぶようにと言われますが、部活や地域の野球、サッカーチームなどで使われてしまって、子供達は広い所であそぶ事が出来ていません。公園のあった場所のとなり新しく家をたてた方から小さな低学年の子がドッジボールなどをはじめると、すぐに学校に連絡をしてくる事があり、先生達がやってきます。先生達にも注意され、自宅の路地でボールあそびをはじめたりするので困ります。家の目の前が公園なのに不思議です。(女性、40～44歳、本庁)

(2)文化

○全般

- 結婚して今年で50年になります。40年以上東京に住んでいました。松戸には2年半、その前は八千代市に2年半。それ以前は東京在住でした。ほとんど税金は東京で納め、その恩恵は受けぬまま、千葉県です。東京の友人は無料パスで交通費がかからないと喜んでいますが、松戸市は市長さんの”文化のかおりのする市に”と謳っていらっしやいますが、以前の八千代市に比べても、文化的に遅れていると感じます。高齢者の町会の行事は、カラオケか、体育系の事ばかり!!文学や歴史等の講演は松戸駅周辺まで出かければありますが、まったくありません。(松飛台周辺)最近、包括センター主催の公園での体力作りの集まりに月2回行っています。これはとても評価できる催しだと思います。体力作りと並行して、知力作りもお願いしたいところです。「文化のかおり」に期待しています。(女性、70～74歳、常盤平)

○施設

- 先日娘と「戸定邸」に行って来ました。松戸に30年以上住んでおりますが、場所もよく解らなかったので1度も行った事がなく、あらためて調べて行ってきましたが、初めて「戸定邸」を見せて頂きましたが、少しきつい坂ではありましたが、何とか着いた所まるで別世界の様な、なつかしい思いとすばらしいおやしきを見せて頂いてとても感動いたしました。松戸にこんなに長く住んでいても、まだまだ知らない場所があるんだという事に。大々的に「戸定邸」という建物のすばらしい事、何とも落ちつく建物内一度はと思っていたのですが、本当にすばらしい時代を越えて子供の頃の祖母の家にも似ていた事で心安まる本当に行って良かったと思いました。これからも大事に残しておくべき建物であり、すばらしい文化的建物だと思い坂を下ってきました。又家路に着く頃には又現実にもどされた時はがっかりして家に着いて、改めてもう一度行ってみようと思った次第でした。これからも「戸定邸」大事にしていきたいですネ。(女性、60～64歳、小金)
- 都内によく行きますが、最近柏市に行くことがあります。理由は分からないのですが、活気があります。松戸はなぜ活気がないのでしょうか。商業施設への動線が一貫されていないような気がします。森のホールへ行くのに不便を感じていましたが、3月からバスが止まると聞きましたが、バス停が「公園入口」になっており、松戸に住んでいても分かりませんでした。松戸出身の人は分かるそうですが、誰にでも分かる「森のホール」にした方が他市から来た人も助かるのではないのでしょうか。数少ない松戸の文化施設をもっとアピールした方がいいと思います。(女性、70～74歳、新松戸)

○図書館

- 図書館の充実(金町の葛飾図書館に電車がかよっています)(男性、65～69歳、新松戸)
- 市立図書館をもっと充実させてほしいです。「図書館に行こう」「そうだ時間があるから図書館に行って～」というような気持ちにさせてくれる、できれば全館リニューアル、増本、ゆっくりできるスペース、イーテインコーナーを兼ね備えた、他市に自慢できるそんな市立図書館がほしいです。保育園の充実、待機児童をなくす。市での取り組みはもう十分になされているのですが、若いお母様たちから、保育園問題の悲痛な叫びをよく耳にします。更なる

努力を切望します。(女性、50～54歳、小金)

- 交通の便よく病院もある。これは良。図書館が貧弱すぎる。(男性、70～74歳、新松戸)
- 受験生がいます。夏休みは家で勉強していましたが、できれば図書館など公共の施設も利用させたいと考えますが、近くに勉強が出来るスペースを備えた所がありません。市川市や白井市の大きな図書館に行ったことがありますあのレベルの図書館を松戸市にも、できれば複数作っていただきたいと思います。水道料金が高い上に、カルキ臭がひどいです。除染した時の土や草木の処理はどうしているのですか？(女性、45～49歳、六実)
- 近くに図書館の本館があるが、働いている方々の態度に疑問を感じる。図書館は私語禁止で静かな環境のところは普通だが、働いてる人の私語が多すぎる。ハケンかバイト？なのかな？不明だが。休けいがどうか、日常のことかなんとかしてほしい。(男性、55～59歳、本庁)
- 図書館の閉館時間が、平日に1日だけでも19時半くらいになれば、会社帰りに寄れるのになあと思います。P5、サ まち並み～について、千葉に住んでから歩道の嘔吐のあとがとても目につくなど感じています。清掃か、飲酒についての注意喚起など何らかの対策を行い改善されることを願っています。(女性、35～39歳、馬橋)
- 松戸市立図書館の蔵書内容に不満を感じております。館自体も使い辛く感じています。また、市立病院が老朽化しているため不便です。松戸駅前に商業施設が少ないのも気になります。最後に、緑地を無計画に住宅地にしないでほしいと思っています。以上です。(女性、20～24歳、常盤平)
- 図書館を充実させてほしい。ネットで予約できるのは良い所だが館内の開架図書の充実や館内設備にやや不満を感じます。・JR松戸駅のホーム両端にも改札出入口を設けてほしい。(男性、40～44歳、本庁)
- 図書館を充実させてほしい。(男性、50～54歳、本庁)
- 松戸市立図書館が古いし、せまい。新しくつくるといってもち上がるが一向に進む気配がない。金町では立派な図書館ができ、市民が集う人気の場所になっている。松戸もあのような図書館を早くつくってほしい。そうでないと金町にいつてしまう。(男性、45～49歳、本庁)

(3)スポーツ施設

- スポーツ施設(テニスコート)の待ち日数が長すぎると思います。友人は柏市ですが申し込みをしてから次の週には借りる事ができるそうです。テニス人口の違いもあると思いますが(コートの)数も少ないので増やせるのであればお願いしたいと思います。(女性、50～54歳、馬橋)
- 松戸市のテニスコートの利用方法(抽選方法も含め)について、公平に広く使用できると感じられるよう、現状の改善をのぞみたい。・「二十一世紀の森と広場」内へペットを連れていける方法を検討してほしい。・伊勢丹前のふれあい通りが活性化するように、女性が入りやすい雰囲気のお店を増やしてほしい。(ふれあい通り以外の松戸駅周辺も含む、とくに西口側)・地域防犯の強化のため、上本郷駅近辺の交番設置、プライバシーに配慮した住宅地、公園などへの防犯カメラの設置を検討いただきたい。(男性、55～59歳、本庁)
- クリーンセンタースポーツ施設の充実。老朽化しているので、和名ヶ谷スポーツセンターの様な施設にしていただきたい。(男性、65～69歳、六実)
- 文化に対して、スポーツ施設が不足している事と、大人が子供達に対して、施設を譲る気持ちを持って欲しい！(栗ヶ沢のテニスコート)(女性、55～59歳、小金)
- 和名ヶ谷スポーツセンターの駐車場の料金が安い。クリーンセンターのプールなどは70才以上無料にして欲しい。高齢者が自立して生活していけるための健康教室を増やして欲しい(いつまでも人の世話にならないで、生活していけるのが希望なので)(女性、75～79歳、六実)

6 公共施設

- 常盤平市役所支所のとなり、市民センターの建物が古く、特にトイレが汚らしい。21世紀の森と広場、一部のみペットを遊ばせるスペースがあっても良いと思います。(マナー厳守で)(女性、70～74歳、常盤平)
- 常盤平団地、小金原団地等、古い基準のままの地域が多く、市内エリアの活用が進んでいないように感じています。若い世代が転入現在、入院もなかなか受けつけない。又、長期入院も出来ない。家族にもどつても引きこもってしまう為、市内に健康器具もあり、娯楽も出来、そのような気楽に通える施設が出来ると良いです。(女性、65～69歳、矢切)
- 公共施設が、他の市町村と比較してとても古くさく感じる。よく修理など工事を行っているが、新しくすることも検討してよいのでは。やはり新しく整った環境から、市民の新しい創造性であったり文化というものが生まれるのではないかと思う。財政の問題もあるが、日本全国の他の市町村と比較すると人口減少のリスクも少ない特徴を持っているので、未来の子ども達や高齢者になっても住みやすい松戸市にするために、投資のようなお金の使い方も更に検討していくべきだと思う。(男性、30～34歳、東部)

- 家の近くに廃校になった小学校があります。(旧根本内東小学校) そのそばを通るたびにこれだけの施設を利用しないのはもったいないなあと思います。今、松戸市には何が足りないかを考えてみました。公園や図書館はたくさんありますが、老人の為の体操教室や青少年の居場所は不足しているのではないのでしょうか。現在「スポカル」というスポーツ講座がありますが、ほとんどが元気なシニア向けで、老人と若い人向けのものはほとんどありません。又、青少年会館は市内に一つしかなく、行きにくいのが現状です。そこで、例えば老人の転倒防止や寝たきりを防ぐための体操教室を開く。指導者は元気なシニアなどを活用する。また、青少年向けの本を置いたり、勉強できるよう机を置いたり、文化、スポーツの講座を開いたりしてはどうでしょうか。よろしくご検討いただきますよう、お願い申し上げます。(女性、40～44歳、小金)
- 現在、入院もなかなか受けつけない。又、長期入院も出来ない。家族にもどつても引きこもってしまう為、市内に健康器具もあり、娯楽も出来、そのような気楽に通える施設が出来ると良いです。(女性、65～69歳、矢切)
- 市役所・図書館本館 etc の建て替え(女性、45～49歳、本庁)

7 地域活動

- 前略。自治会費を納めてましたが、会費印をもらいに行きましたが、ただ会費印を無言にて押し私はただ受け取っただけでした。自治会は会費をもらっているだけのものと思えなれないと思われまます。本当にみなさんの安全安心を見守るのであれば、年配の人が自治会を運営しているのも変。(男性、70～74歳、常盤平)
- 町会の身近な要望に対して常識以上に規制が厳しく市民のためになるよう要望します。(男性、65～69歳、小金原)
- 東京から松戸に引っ越しして一番うれしかった事はマラソンや子供ドッチボール大会、右郷まつり、運動会やイベントが沢山企画している稔台に住んで本当に良かったと思いました。母は30年以上もみこしの役員を今だにやります。松戸市内でもこんなに行事を実施している町は余りないと思います。残念ながら今は稔台から秋山へ引越して来ましたが、稔台の行事には時々参加しています。秋山もマンションやクリニックや住民が沢山出来て、来て良かったと思いますが、欲を言うと銀行が駅の近くにあれば本当に助かると思います。(女性、45～49歳、東部)
- 昔はもっと活気があって、お祭りとかも地域で盛んにやっていた記憶がありますが、最近では寂しい感じがします。松戸市でもいろいろなイベントや地域活性化をしていると思いますが、住んでいる人はあまり知らないと思います。(女性、40～44歳、本庁)
- 将来的に地域活動に参加したいが、その情報収集の窓口がよくわかりません。近隣に知り合いのいない、新住民でも参加しやすいシステムがあると良いと思う。(男性、45～49歳、本庁)

8 市政

(1) 将来像

- まちを活性化しようとしてるんだな、というのはポスターやテレビ、チラシなどでよく感じます。個人的に松戸市は自分が生まれ育った町なので、子供たちがのびのびと育っていけるような、地域のつながりを感じられるような、それでいてガツガツ・チャラチャラしすぎずのどかさを感じられるような「ホームタウン感」というか「よきふるさと感」を大切にしてほしいなと思います。コスプレヤー等、他の地から人を引き入れるのも大事だし、素晴らしい取りくみだと思いますが、まず第一に住みよい町であることを望みます。バランスとか難しいと思うし予算にも限りがあるとは思いますが、何より自分のふるさとなのでもっと良い街になっていったら嬉しいです。よろしく願います。(男性、25～29歳、常盤平)
- 特に、特色の無い市に思える。表面的な事しか見えていない自分を反省しなければいけないのかもしれないが。確かに子供の医療費、老人のデイサービス施設などは、かなり充実されている様に思われるが、中間年齢への配慮には欠けている気がする。30年以上松戸に居住しているが、子育てにおいても行政からの恩恵がスルーされている年代の僻みであろうか？後、私は映画が大好きなのだが、映画館も全くなり、他の市の様な大きなファッションモールの様な総合娯楽施設が無い事も魅力に欠けるところではないのでしょうか。しかし、悪い事ばかりではありません。桜通りを始め、街路樹等、緑が多く心地よい環境は素敵だと思います。もう一歩、その環境を生かしながらセンス良い素晴らしい街作りが出来ないものかといつも考えながら歩いております。最後に、斎場の古さが気になります。娯楽施設よりそちらの方が重要ですね。思った事をそのまま書かせて頂きました。(女性、55～59歳、常盤平)
- 近隣の市に比較し、特長がないように思える。ショッピングセンター・イベント・企業誘致・産業全般もつと思

切った街づくりを押し進めてもよいと思う。市政、議会等、保守的要素が強すぎる。今年、初めて専修大松戸高校が甲子園に出場したが、例えば市立松戸高校の活性化を図り、全国的に通用する学校づくり等にチャレンジしてみたらどうだろう。町会が老人（失礼だが）に独占されている。もっと若い世代が参加できるようなアイデアシステムを工夫できたらよい。（男性、60～64歳、常盤平）

- 市の将来像、夢の街作りの構想、実行性が非常にノンビリと構えている様に見えてしまう。何事もスピード感を持って取り組む事が大切である。最たる事が、市立病院の設案計画と取り組み方である。もっとスムーズに取り組んでおれば、すでに完成し、予算もかなり安くあがっていた事と思います。時の市長の決断一つ。今、人気のある街、住みやすい街のランキング等が、時々、聞かれます。松戸市も夢の街作り、と言う様な構想が沢山あると思いますが、是非、いろいろな計画を立て、発表をして頂きたい。今、私の耳にしている事は、松戸駅の再開発。裁判所前の空き地の再開発、「矢切りの渡し」「戸定館」をより観光の名所として等を耳にしておりますが、肝心な事は、より早く具体的に、より早く実行をして行く事です。市長の力の見せ所であります。（男性、70～74歳、本庁）
- 東京の隣りにありながら、何と自然環境に包まれた、延び延び出来る街なのだろう。と思わせる街づくりを考えて下さい。今のままでは、柏市、市川市と同じか、隣市以下としか見て貰えない街づくり方策です。江戸川河川敷を利用し広大なグラウンドとか広場、公園化整備が良いと思います。古ヶ崎かた以北にかけてはグラウンドも多く整備され、土手提もサイクリングロードとして良くなった。（土手提にはもっと樹木を植え日影作りをしないと良くなりません。）葛飾橋以南はゴルフ場があり市民の憩いの場を占拠してしまっている。松戸市区間の江戸川全体（河川敷も、土手提も坂川も含め）を水元公園を目標に整備したら、柏市、市川市とは一味違う市に生まれ変わると思います。（男性、65～69歳、矢切）
- 松戸市の近隣市（柏、市川、船橋、鎌ヶ谷）と連携し、新しい政令指定都市にしてほしい。また、地方の友人などに千葉の松戸と答えると、たいていの人は「どこそこ」という回答が返ってきます。柏や船橋のように、せっかく人口も多い市なのでもっと有名にしてほしい。例えば、イオンのような巨大ショッピングセンターを作るなど。松戸にもスポーツチーム（プロ）を作ると盛り上がりそうです。（男性、20～24歳、六実）
- このアンケートに、市の計画として、どのような意味をもつのか、よく理解できませんが、公務の仕事（プロ）として、短期、長期（10年、50年、100年先）の計画、構想をしめして欲しいと思う。（女性、65～69歳、矢切）
- 後期高齢者が安心して住める町にしてほしい。（女性、75～79歳、常盤平）
- 子供や高齢者など、弱者に優しい松戸市であってほしいと思います。（女性40～44歳、常盤平）
- 子供達の世代にマイナスの負担がいかない町作りをお願いします。（女性、50～54歳、小金）
- 子供、老人にやさしい町作りをしてほしいです。（男性、35～39歳、矢切）
- 大人から子どもまで住みやすく安心した場所であって欲しいと願っています。これからもよろしくお願い致します。（男性、35～39歳、本庁）

(2)行政全般

- 松戸市自体が市民の為に何をしたら良いのか、メリハリがなく年間をただ過ごしているだけのように思われ、これといって結果を出したり、評価する事が思いつきませんし、あいまいな松戸市である。（女性、60～64歳、常盤平）
- 総論賛成各論反対の世の中、または全てに反対と多様な意見や要望に常日頃より御対応している市職員の皆様方のお勤め（お努め）に感謝します。がんばってください。やはり税金が身近に使われたかを感じられないと納税の義務ではありますが、様々な局面で反対に回ったり、意見を言いたくなくなるのが人の心情です。たとえば5年、10年の間において、自宅の周りや町会内で市の事業（舗装工事、イベントなど）が進んでいる状況が確認できれば、市の取り組みや行動に納得するところもありますが、まったく動きが感じられなければ、市への魅力や期待感にはつながらないでしょう。様々な施策の中に必ずといって緑の保全創出がテーマに上ります。緑だけではありませんが、主人公は人（市民）であることを念頭に置いていただき、必要な量、質を考えた取り組みを望みます。人が住む、人が来ることがなければ街は成立しません。また、都市基盤整備においては、バリアフリーを積極的に進めていただきたい。道路などの施設は外環自動車道へのアクセス道路はしっかり作っていただき、その他は長い区間での整備ではなく、通過交通障害や交通安全を確保しなければならない所など、ボトルネックを解消する整備方向に変えて、費用対効果を十分検証して進めていただきたい。今後、少子高齢化が進み、福祉医療、介護へ予算の比重が高まる時勢、助成金や補助金を削減することはやむを得ない動きではありますが、是非、行政も市民も元気に自立生活できるよう、松戸ブランドや松戸方式をつくり発信し、皆んなが家族のような一体感が感じられる街づくりの取り組みを期待しています。（男性、55～59歳、常盤平）
- 市内および郊外など商業施設等の充実がない。例えば、国道6号線沿いの閑散な店舗等、ちょっと見てないと店舗がなくなり、そのままの状況になっているケースがただ見受けられる。それと JR 沿いの駅4つの駅の近辺においても、48万人の人口にしては賑わいが無い。特に松戸市役所では、バリアフリーと言うか、駐車場から市庁舎に入るまで坂が多いのではないかと。これから先、建て替えがむずかしいのならば、リフォームしてもっと明るい庁舎にす

るべきではないか。又、警察官のパトロールしている署員をあまり見たことはないが、治安維持の徹底の充実を希望する。松戸市立病院の建て替えが行なわれていますが、計画では平成29年12月の開院となっておりますが、是非、予定通りの開院がなされるように。最後に、松戸市全体、ゴミがちらかっています。例えば、21世紀とか沿道に。月に1回程度ゴミ拾いを（クリーンデイをやっていますが）行なってはいかがなものか、東京オリンピックの近郊都市として美化に。（男性、60～64歳、本庁）

- 戦後70年になるが、S. 20. 3. 9、B29の大空襲で焼き出されて、松戸に住んで70年になり、小学校を卒業し、中学、高校は私立の学校を出て、当時千葉大工学夜学（工業短大）をえて印刷会社で就職し、定年でやめて年金暮中です。松戸市は生活しやすいところで気に入っています。要望したいところ。JR松戸駅と金町駅の間に駅を作ってもらいたい。矢切の発展になると思う。駅名は空松戸駅がよい。サッカーチームが欲しい。野球も専大松戸高が甲子園に行きうれしかった。柏にあって松戸にないのはさびしい。新市立病院に対しては期待している。交通の便を良くしてほしい。千葉大園芸学部と戸定館の国の宝でまもって欲しい。東京電力の放射能の測定と健康にいいしてください。競馬好きな人には、馬券購入場が遠く、松戸競輪場の場所に設置して欲しい。松戸市のすぐやる課のようなユニークな課を作って欲しい。以上（男性、75～79歳、本庁）
- 都内より松戸に越してきて20年以上、これほど発展しない市はないのではないかと。全くがっかりしている。住環境はまあまあと思うが（街路樹が多いのはなかなか良い。ただしメンテ費は多少心配）、商業施設、ビジネス環境の悪さには閉口。卑近な例を出せば、まともなホテルが全くない（友人が来ても泊まるホテルがなかった）、結婚式場もない（あるのは斎場ばかり）、ショッピングモール等の商業施設もない、映画館もない、大学病院もない、松戸駅には特急も停車しない（来た頃は止まっていた）、駅舎も貧弱（特にトイレはひどい）、これが人口50万弱の都市なの？お隣の柏にはすべてあるのに、松戸はどうしてがんばらないの？柏は中核都市になったし、車のマイナンバー制もやっているのではないかと。もっと活気のある街にしてくださいよ。いろんな業者が進出してくる街にもっと努力すべき。もうこれ以上松戸には住みたくないと真剣に思い始めましたよ。細かいことだけれど、馬橋駅西口の広場には20年以上前からコンクリートブロックが並べてあって、美観上全く論外、あんなのすぐのけて下さいよ。（男性、70～74歳、新松戸）
- 35年住んで居ますが市の会合（例えば民生委員：保護司会）等に参加しても常に他者あつかいである。土着の人達の松戸村である。子育て中の親の公衆道徳教育をすること。松戸駅にホームに降りるエスカレーターが欲しいです。松戸市としても運動して下さい。（女性、80歳以上、新松戸）
- 時間と費用を無駄に費やす行政ではなく、スピードと決断を優先（市民の意見重視）する行政を心掛けて下さい。（男性、45～49歳、本庁）
- 以前松戸市には「すぐやる課」なるものが設立されて市民サービスの模範ともなって全国に名をとどろかせました。当然サービスの向上には、それなりのコストがかかるでしょうがいちいち総ての案件について対応するという事ではなく、行政側として適切な対応が求められる事については、即改善していくという門戸を開いておいて欲しいものです。以上（女性、65～69歳、常盤平）
- 要望学生が利用しやすい図書館の充実をお願いします。中高年向けのスポーツセンター施設が随所にあれば健康管理に重宝されると思う。（女性、25～29歳、本庁）
- 金ケ作自然公園を整備してほしい。常盤平北口側の道路を広げて欲しい。（女性、45～49歳、新松戸）
- 市民講座、バザー開催等の情報を増やしてほしい。公園が近くにないので公園を増やしてほしい。（女性、30～34歳、本庁）
- ロゴマーク、スローガンは広報などに使っているが、松戸市のバッチも入れてほしい。男性、70～74歳、常盤平
- 保育料をもっとおさえてほしい。東京にすんでいて松戸にきたら、保育料が倍になり大きな負担となった。大きな医療機関までのシャトルバスや料金がかかってもいいので直接各病院まで行くバスを、周遊させてほしい。（主要駅からでもいいので）緑をふやすのはいいが、草がのびっぱなしになっている機関が多いように感じる。とくに夏はもっとこまめにやってほしい。通学時や運転時に非常に見通しがわるい。そもそも、このアンケートに対しての返信封筒が小さすぎる。（女性、35～39歳、東部）
- 子供たちが中高生になってからの転入ですので、ママ友など横のつながりが全くないままの20余年です。そこそに住環境には満足していますが、田舎でもなく都会でもない中途半端な当地、私の中では自慢できるものは今は見当たりません。“すぐやる課”も今では色あせてしまったし、市民サービスも減りました。皆が利用するであろう市民会館や劇場も古くなり、建て替えの予定はないのでしょうか？松戸駅周辺の美化と駅ホームを伸ばし特急停車と、伊勢丹まで外を歩かず直結できるコンコースができれば、集客率も上がるのではと思います。今は車で自由に買物も病院も行けますが、坂が多い地ですので、数年したら難民になりそうです。市立病院問題は早期解決必死です。住宅地まで入ってくれる小型バスや移動販売車も街路樹はもういいです！！植えたらずーとお金がかかりますよね！！だったら外灯を増やして下さい。犯罪防止になるはずですよ。市民としての意識が低いのでトンチンカンなことを書いたかもしれませんが、お許し下さい。（女性、60～64歳、小金原）
- 利用した事は無いがすぐやる課は今後も続けてほしい ・住宅地の道路の溝にフタをしてほしい（男性、35～39歳、

東部)

- 新京成電車が6両編成に減って混雑。松戸駅でホームに立って順番待ちをして、到着した電車に乗らないといけないう状況は、老人を見ているとかわいそうである。調査してほしい。私立高、大が少ない。MARCH クラス付属校の誘致をして欲しい。図書館が19時閉館は早すぎる。都内であれば21~22時までおこなっているところもある。毎日でもなくてもよいので、週2日くらい21~22時まで開館して欲しい。又、松戸駅の行政サービスセンター等に図書館図書返却ボックスを置いて欲しい。又、ここで予約本を受け取れると良い。今、住んでいる松飛台地区は公園が少なすぎる。公園整備を！（男性、50~54歳、常盤平）
- 松戸市在住年数の確認をした上で、アンケートに答える様促した方がよいと思います。アンケートを答えながら引越したばかりだと、まだ答えられない。在住年数が少ないのに住みづらゐ等の選択はしづらゐです。現在はずとも住みやすく、満足はしていますが、これもまだ1年も満たないので気持ちよく満足ともいゐづらゐです。ですので、在住年数をまず記入した上でアンケートに答えたいと思います。（男性、45~49歳、矢切）
- お金（税金）の掛け方に納得できない。市立図書館の所蔵数が周りの区市町村に比べ極端に少ない。都市境の為、公園がない。道路整備計画が下手自転車での移動が道路（4の問題）が悪く危険。市のスピーカーによる放送が歯切れが悪く理解できない。（男性、65~69歳、矢切）
- 固定資産税が高い。都内に比べ、住民税が高い。都内に比べ、保育料など子育て負担が高かった。税負担が重い割に目に見える行政サービスが東京に比べて少ない。実家が港区（東京）なので、特に高負担低サービスを感じてしまう。市立病院の建て替え、移転問題はどうか？無駄なハコものはいりません。市役所の人件費高すぎませんか？暇そうにしている職員を目にすると腹がたちます。市の税収に占める人件費比率をきちんと広報まつどに円グラフで出してください。市議さんたちがどのように活動しているのか見えづらゐです。歳費や諸手当の使途など、公開されていますか。不正はないのですか。監査委員は機能しているのでしょうか。無駄なく効率よく市民に実感できる市政運営を望んでいます。（男性、55~59歳、本庁）
- 渋谷区や世田谷区で制定された同性パートナーシップ条例がありますが、松戸市でも同性パートナー同士が暮らしやすい施策を制定することを強く望みます。特に、病院での付き添ゐや老齡の同性パートナー同士が共に介護施設を利用できるような条例が必要と感じています。新聞配達業に従事しており、毎日松戸市内を駆け回っています。いつも感じる事が、道路が狭く、見通しが悪い所が多々あり、歩行者、自転車、自動車が安全に通行できない所があります。（特に国道6号周辺、馬橋駅や新松戸駅周辺）道路の整備を要望します。松戸市に住んで10年が経ちましたが、川沿ゐの風景（特に新坂川の桜並木は圧観です）が四季折々で、この街に住んで良かったと思っています。これからもこの良さは残して欲しいと思います。近隣にはたくさんショッピグセンターがありますが、松戸には同様のショッピグセンターがないので、バスなどを充実させて、もっとアクセスしやすくなれば、この街に住む楽しさも倍になるのになと思う事があります。（男性、30~34歳、新松戸）
- 自分が働くようになって、親世代のことが心配。また都内に近いためだからか、車を主に使うため、ガソリンが高かったり、わざわざ少し遠いところまで行って給油しなくてはならないのが不便。自分が払っている年金だったり、自分の親のためを思って払っているが、実際今より親たちは少ない額をもらうのかと思うと、払っていることに対してすごく不満を感じる。昔から住んでいる人が多いのも、住んでてすごく感じるが、そのため自由に使える土地が少ないと思う。もう少し小さな子供たちのために遊ぶ場を作ってもいいと思う。周りに子供が産まれて一緒の時間を過ごしてみると、外で遊ぶよりも家で遊んでる方が多いと思う。ディズニールランドまでとは言わなゐが、低い金額（子供が払えるぐらゐの金額）で遊べるテーマパークがあってもいいと思う。また、モールも少ないと思う。そのため買い物に行くにも少し離れた市に行って買い物をしている。現実はず自分の住んでいる市だが、ただ家がある場所が松戸市というだけで、それ以外で必要だったり遊びに行く場所は松戸市ではない。もう少し働く場所を増やしたり等、また最低賃金を上げたり、企業を増やしてもらったらさかえるのではないかと思う。今の松戸市はずいませんが、住みやすい場所とは言えなゐと思う。（女性、20~24歳、小金）
- JR本線松戸駅の街作り。伊勢丹と駅とを柏のように傘なしで行けるように北小金（松戸市の最北端の南側のように北側の整備。南柏方面に向かう線路伝ゐに歩道を作って頂きたい）文化施設を作って欲しい。（例 我孫子の図書館、埼玉県の図書館、何人もゆっくり閲覧ができる場所、コミュニティー広場、高齡者が集う気軽な場所・サロン）新松戸駅と新八柱の間に新駅を望む。（森のホールの近くに新駅を。今は不便です。）（女性、75~79歳、小金）
- 近くに高速道路インターチェンヂがない。松戸駅に隣接して大型商業施設がない。松戸駅近くに映画館がなくなった。伊勢丹までの道筋、人々が集まるよう魅力のある店舗など、誘致して駅から離れているマイナス要素を補い、多く人々が集まるように楽しい駅前町づくりをして欲しい。プレミアム商品券の発売日が1日だけで、購入できなかった。隣の市川市は、曜日を変えて発売していた。2、3日前の新聞に松戸駅西口側に保育施設を建てるような記事が載っていたが、若い夫婦2人して働いて、子育てしている人が増えている。保育施設の充実をお願いしたい。（男性、60~64歳、常盤平）
- 大学病院のように医療設備と医師が整っている病院がないので、救急で運ばれた時に不安になる。小・中学校の冷暖房設備が悪いので、学習が困難と思う。特に夏は厳しい。青少年の育成に関する認識が薄ゐ気がするが、親が学習

する場や機会が必要と思う。立派な図書館がない。固定資産税と国民健康保険料が高いなあ・・・。ロゴマークとスローガンがいまいちさえない。パツとしない。(女性、60~64歳、矢切)

- 自転車道を整備してほしい。一方通行の道(松戸駅前の千葉銀行の横の道と、ダイエーの前の道)を自転車は通行可にしてほしい。松戸駅のホームにエレベーターを設置してほしい。市内の小学校の職員室にエアコンや網戸をつけてほしい。(女性、45~49歳、本庁)
- 道路の整備。(歩道がない所が多い)小・中学校の学習環境の改善、古い学校が多く、他市等に比べると大きく環境が悪い。教室冷暖房化。トイレが非常に汚い、臭い。(公衆トイレ以下、東部小)市職員が一度状況を把握して頂きたい。公園、公民館等、市の施設が少ない。市民が安く利用出来る保養所、ホテル等がないので、何か作って頂きたい。(男性、45~49歳、東部)
- 放課後 KIDS ルームがある学校とない学校があるのは不公平のように感じる。どの学校にも学童ではなく、同じような活動をしてほしい。住宅ばかり増えて、公園など子供の遊べる場所が松戸市は少ないと思う。道路で遊ぶ子供が多くて、危険だと思う。自転車用道路の整備をして欲しい。法律は厳しくなったが、道が狭くて自動車と接触しそうでこわい。道路も工事のたびにボコボコしてしまっているの、転びそうでこわい。(女性、40~44歳、本庁)
- 福祉関係がなっていない。子供が住みやすくない。都市化を進めて、活気ある街にして欲しい。高速をとおしてほしい。駐輪場の値段が高い。(一時預かり)(男性、50~54歳、常盤平)
- 生活保護申請者に対する審査が甘いと評判があります。審査を厳しくしていただきたい。市職員の給料が全国でも高い方である!!もっと給料を少なくするべき!!(男性、40~44歳、本庁)
- 小中学校のエアコン設備を早く設置してほしい。近隣の市では完備されている。土地を安くしてほしい。公園の遊具を増やして欲しい。21世紀の森で、アスレチックを増やして欲しい。早めの解決を期待しています。(男性、30~34歳、小金原)
- 市民の為という大義名分によるムダ使いが多い。少しは効率を考えてもいいのでは?ムダなことは止めましょう。例えば市立病院は松戸にはいない。大きな病院が市内に3つも4つもあるのに、赤字たれ流しの市立病院は必要ない!病院の市の職員は他の仕事するなり、転職するなりして下さい。民間では普通のことです。M&Aもあります。リストラもあります。松戸市の財政はあと何年もつんでしょうかね?(男性、50~54歳、本庁)
- とにかく二人の子供達が子育てで松戸市に対する不満が強い。流山市、柏市、市川市に対して高い評価をしている。松戸駅を中心とした商業地の暗さ、若者が少ない。元気がない。バリアフリーの不備。魅力がない街。馬橋も北小金もとにかく元気がない。松戸に住んで42年、上本郷、根木内と住み、市内にも南北問題がある。市内の南は住環境、行政サービス、学校と不便は感じなかった。根木内に20年、柏市との比較で強く感じる。市長や議員は老人票が大事ですが、市職員の方であればもっと思い切って若者、子供、幼児に対しての施策を打ち出して欲しい。全市民に公平・平等は理解するが、とにかく何もしない、してもらう事になれた老人が多すぎます。(男性、65~69歳、小金原)
- 子どもの医療費は無料にしてほしい。東京都と隣接している割に遅れている。古い建物(無人)が多く、道路も狭く危険な場所が多い。街灯が少なく、暗い場所が多い。防災松戸の放送が全く聞き取れない事がしばしばある。もっと音をクリアにして音量を上げて。大雨が降ると、下水から水が溢れて危険。駅前のタクシー乗り場を廃止してほしい。ロータリー内での車、バイクの進入で、歩行者は危険な思いをしている。駅前ロータリーだけでも歩行者専用にしてほしい。タクシーは本当あぶない。(女性、40~44歳、馬橋)
- 松戸市の行政サービスって何ですか。(女性、50~54歳、本庁)
- ゴミの出し方の一覧表が毎年あまり代わり映えないので、もう少し詳しくして欲しい。(電話・ホームページはちょっと面倒だから)21世紀の公園、もう少し工夫して欲しい。松戸駅周辺に魅力を感じない。(女性、55~59歳、馬橋)
- 「やさシティまつど」商品券、他県と違って松戸市では3000円お得、大変有難いと思っています。今後又発行してください。6冊購入して大いに助かっております。(女性、65~69歳、小金)
- 遅い時間まで開館している駅近くの便利な図書館を作って欲しい。近隣の市に比べ蔵書が少ないと感じる(特に児童書)。人気の本の冊数が少ないため予約しても待ちが長い。増やして欲しい。小中学校の冷房設置。21世紀の森をもう少し魅力ある人の集まる公園にして欲しい。名所になるぐらいの花 or 木を植える。子ども達にはアスレチック。子ども達の体力向上を願うならば、公園の遊具は減るばかり。10年前に依頼した鉄棒もまだつかず21世紀の森でアスレチックの遊具をつけるなどで、実現して欲しい。バス停にベンチを置いてほしい。年寄りの意見。公園や商店街にちょっとしたベンチと自販機をおいてお年寄りが気軽に集える憩いの場を作って欲しい。(女性、45~49歳、小金原)
- 保育園の待機児童改善の対策をしてほしい。健診事業が少ない。もっと充実させていく事で、病気の早期発見・対処ができると思います。市立図書館本館のような大きな図書館がもっとあった方が嬉しいです。信号無視をする人・車が多い。交通指導をしっかりするべきだと思います。(女性、25~29歳、新松戸)
- いつもお世話になります。松戸市すぐやる課の方々には大変お世話になりありがとうございました。(ハチの駆除)等。歩道がない道や、路側帯がなく、歩道も30cmとかしかなない、ベビーカーや自転車が危険な道がたくさんあります。バスの運行について、最寄りのバス停から常盤平駅への路もありません。大変不便です。小金原駅と常盤平駅の

ちょうど中間地点に住んでますが、子供の集団健診などの時、どちらに行けば良いかよく困りました。常盤平へのバスがあれば便利で大変助かったのにと今だに思います。子供の小学校でPTAに参加していますが、市から助成金が出るからと、いらぬ仕事を増やされて迷惑しています。ゴミのリサイクルの係をやっていますが、助成金が出るからと収集、千円しかないのに我々は月2回は最低拘束されます。ベルマークもそうです。何百円のために父兄の方々が丸1日拘束されます。非常に効率が悪く、我々も困ります。なんとかありませんか？ラジオ体操も自治会や子供会がやる地域と、学校に丸投げの地域があり、ややこしいです。助けて下さい。(女性、40~44歳、小金原)

- 国道6号沿い、馬橋～お店がもっと増えてほしい。21世紀公園に遊具を設置してほしい。北部市場附近の道のデコボコをなおしてほしい。(女性、30~34歳、小金)・公用車を半減すべきと思う。駐車場には常に半数以上があり、無駄である。(男性、70~74歳、本庁)
- 自転車専用道路(優先)の設置・大型総合病院の充実・松戸ナンバー(自動車)の創設・常磐線快速を新松戸に停車させる・松戸駅周辺の活性化(男性、50~54歳、常盤平)
- 職員、市議員の数が多し。ここの高齢者に対する行政の位置づけが不透明差がある。(独身者)自転車置場(駐輪場)が少ない。(男性、70~74歳、常盤平)
- 松戸駅東口の広場を有効に活用してほしい。マンション建設など開発が進んで、自然が減ってきたので、公園などで、自然を確保してほしい。(または街路樹など子どもが公園で安心して遊べるよう防犯上の工夫をしてほしい。市営プールを増やしてほしい。(中央公園のプールがなくなったので)出産できる病院を増やしてほしい。保育所を充実してほしい。森のホールが駅から遠すぎる。ホールの充実を図ってほしい。駅前に映画館をつくってほしい。マラソン大会を増やしてほしい。市役所の法律相談を充実させてほしい。その他、税務など様々な相談会をもっと開催してほしい。松戸駅前(東口)の道路をもっと広く、車で走りやすくしてほしい。子どもへの学習の支援(塾に行けない子のため)を充実させてほしい。歩きタバコ禁止であることを周知させてほしい。(路上に貼ったステッカーはすぐにはがれてしまったので)松戸駅前のパチンコ店など風俗系の商業施設を制限して、学術的で歴史のある街で、治安のよいことが伝わるような開発をしてほしい。(女性、35~39歳、本庁)
- 松戸市地区の高校スポーツ(全国大会参加)特に市立校に期待する。支所の行政窓口対応時間平日は20時位まで、土・日は3時間~4時間位の窓口対応を望む。新松戸居住ですが、南流山、おおたかの森の地区の商業施設の利用が多い。松戸駅周辺にはたいした施設がない。消費は流山市が多い。本当は松戸市で消費したい。松戸市と流山市の境界地に道路がまだ未整備、流山市は整備されているが、松戸市側は工事が遅れている。市立病院、東松戸計画(分院)にどのように?新松戸北小、北中跡地の再利用の計画、進行は?(男性、65~69歳、新松戸)
- 緑地を増やしてほしい。松戸駅の各ホームにエレベータを設置してほしい。松戸駅の東口にエスカレータを設置してほしい。「女性の健康診査」は登録制ではなく、対象者全員に通知してほしい。転入してきた翌年の分を受け損ねてしまった。松戸駅前に24時間営業している保育所を設置してほしい。(女性、30~34歳、本庁)
- 新松戸中央公園の手入れが悪い。公園のさくが去年からさびがひどく、新松戸祭り時等、不安になる。松戸駅が、エレベーター、エスカレーターが少なく、外出するのに階段が多く、ひざが悪いので、早く設置してほしい。特に伊勢丹側。松戸駅のような設備が、ととのっていない所は、非常にめずらしい。人の流れが、柏に行ってしまう。30年以上、松戸に住んでいるが、以前に比べて草木の手入れが悪くなっている。坂川もよごれている。一時、少しきれいになった時があったが、現在はよくない。自転車が通るゾーンがせまく、あぶない。一人ぐらしの高齢には、気くばりがあるが、夫婦の高齢者に対するサービスの悪い。高齢者が学習出来るイベントをふやしてほしい。(女性、65~69歳、新松戸)
- 子どもの幼少期はすぎましたが、小さい子どもが気軽に遊べる公園があまりにも少ない。学校の設備があまりにも古すぎます。子どもも少なくなっていますので統廃合してでも校舎を建て直してほしいです。学校の子どもの教室にも冷房必要です。現在高齢者福祉の在宅の要である地域統括支援センターに対して、予算、施策などバックアップがもっと必要ではないでしょうか。委託をして効果的な運営をしていくにはそれなりの環境が必要です。(男性、65~69歳、馬橋)
- どうしてこんなに公共の場でのマナーの悪さがあるのか教えて下さい。電車・バス及びバス停・ホームでのスマホ(携帯)の使用は全面的に禁止されているのではないのですか?自転車の歩道走行は禁止されているはずなのでは?歩きタバコ・歩きスマホ(携帯)の危険性は身をもって知らなければやめられないものなのですか?同乗者一人の注意は、「個人のわがまま」なのですか?一人が注意しても『迷惑行為』とは言えないのですか?本気で「よき街」としたいのですか?私には一切、本気とは思えることがありません!本気が見えるまで、私はあなた方を信用できません!信じさせる本気をみせて下さい。そうでなければ、「(少年)犯罪の街 松戸」という汚名は一生つきまぐることを自覚して下さい。(女性、35~39歳、矢切)
- 公用車を半減すべきと思う。駐車場には常に半数以上があり、無駄である。(男性、70~74歳、本庁)
- 柴町西地域本下水に早くしてほしい。(流山街道から江戸川方面)バス路線の追加。医療費中学生まで0円負担なしにしてほしい。新三郷のように松戸にも大型ショッピングモールなど家族で一日過ごせる、遊べる(映画館)場所

がほしい。公園に遊具をたくさん設置してほしい。夏に子供が遊べるジャブジャブ池みたいな水遊び場がほしい。(女性、40～44歳、本庁)

(3)税金・年金・各種保険等

- 1. 市税に対する市民サービスが悪いこのせいで他市へ移転した知人を数名知っている。(男性、60～64歳、地域不明)
- 税金、保険料が高い。共産党の宣伝カーが騒がしい。(男性、65～69歳、常盤平)
- 松戸は税金が高すぎる。住民がふえたので調整していただきたく思います。先の商品券ですが、買いそびれました。全員にわたる様にはいりよしていただきたいです。(男性、60～64歳、本庁)
- 住民税が高すぎる。(男性、45～49歳、六実) (男性、60～64歳、本庁)
- 固定資産税が高過ぎます。地価の評価が下がっているのに下がらないのはおかしいです。新聞に書いてありましたが市川市と松戸市の職員の給与が他市よりすごく高いとありました。本当でしょうか？生活保護を受けている人へのチェックはちゃんとしているのでしょうか？近所で毎日ぶらぶら元気そうな人で受けている人がいます。同じ様な年代で自営業の我が家では税金を払うため一生けんめい働いています。税金の使われ方に大いに不満を持っています。65歳になって高齢者と言われていますが私は現役で働いて税金も払っています。払っているからには、正しく使って欲しいと思います。無駄使いはして欲しくありません。(女性、65～69歳、矢切)
- 市民税は納める事が義務としか考えませんでした。F11において対価があると気づかされました。しかし、対価としての行政サービスの提供を意識できないさびしさにも気づかされました。(男性、55～59歳、東部)
- 現市長になってから、税金支払い等がきびしくなり安月給なのに苦しい。相談に行っても対応が冷たい。障害者手帳、タクシー券など無駄に発行しすぎ。よっぽど普通に使っているのか？きちんと調査しているのか？(男性、45～49歳、新松戸)
- 健康保険の件で一言。健康な方は一生納めるだけで全てボランティアとなり何の恩恵もうけないままで一生終わる。病気は自己責任もあるため責任の所在もあると思います。健康な方に市として表彰するとか商品、お金で労をねぎらうこと、格差解消と思います。納めるだけで相互扶助も大切だけど健康管理も努力が必要です。何か納得できるシステムをお願いします。個人的には保険料を(3割負担を1割するとか)安くするとか。(性別不明、65～69歳、馬橋)
- 松戸市は、緑が多く、交通の便も良いので、とても住みやすいまちだと思います。近所の公園も、手入れが行き届いていて、いつもきれいです。固定資産税等の支払いですが、クレジットカードで払えるようになったらいいな、と思います。これからも魅力あるまちづくり、お願いします。(女性、40～44歳、小金)
- 税金が高い。その見返りが無い。(女性、70～74歳、新松戸)
- 市民税を無駄に使う事なく有効活用してほしい。(男性、40～44歳、本庁)
- 税金の無駄使いだけはしてほしくありません。議員達が使う経費のチェックは厳しくしてほしいです。このアンケートもあまり必要とは思えません。(男性、50～54歳、新松戸)
- 特にナシ・市民税が高いと思う(男性、60～64歳、本庁)
- 街路樹が多く、道路や歩道もよく整備されていて、歩き易さは感じるが、住民税額は高く感じてしまう。(男性、45～49歳、常盤平)
- 松戸市は他の市にくらべて税金が高い(男性、50～54歳、本庁)
- 子供の医療費が数年前から(中学生？小学生？)まで200円となりましたが遅すぎます。うちの子はどの制度にも(子供手当等)かからず自分達の支払っている税金の意味が分かりません。松戸駅の証明書を取るところに行っても、いつも暇そうで無駄話ばかりしています。あんな5、6人も必用ですか？老人や小さい子のいる世帯ばかり優遇されていると思います。今更ですけど高校卒業までは同じ様に見て頂きたいです。この様なアンケート、意見を書いたからといって改善される期待はしていませんが、このように思っている人もいます、ということは受けとめて欲しいです。(女性、40～44歳、本庁)
- 甲状腺の検査を定期的に行ってほしいです(子ども) 子ども手当などはいらないので、インフルエンザなど予防接種の無料化、給食費の無料化をしていただきたいです。そうすればインフルエンザの流行も少しはおさえることができるとし、給食費滞納問題も解決し、子どもたち平等に行きわたると思います。(男性、40～44歳、馬橋)
- 住民税が高過ぎます。(女性、50～54歳、矢切)
- 税金が高い。その税額のような子供の安全、配慮、老後が送れるようにしてほしい。一般企業の労働より人件費、労働力に甘いと思います。企業は社員が力を結集、努力し、計画的に何事もしていないと、賃金が、収入が減少します。自然にお金は入ってきません。立派な考えの方が時々出て来ますが、何かシリキレトボンになってしまうのが残念。市民の為に頑張って下さい。(女性、70～74歳、矢切)
- 消費税が上がってから貯金できる額も下がり、でも必要な物等は買ってしまうので、大変困っています。これから先どうなっていくののだろうか？給料をもっと全体的にアップして欲しいです。もしくは3月とかに年1度税金を少量でもいいので所得に応じて返金してくれたらなあと思います。高齢化社会になっていく一方で、先がおもいやられる

と精神的にも良くないし、実際困っている人達もたくさんいることでしょう。外国人もたくさんいる松戸市がより住みやすく活気あふれるには、物価を下げたりお金のゆとりを持つことが一番だと思うのです。少しずつでも考慮してくれたら幸いです。よろしくお願いします。(女性、35～39歳、本庁)

- 税金が高い。行政にしっかり仕事してほしい！！誤りが多い。戸籍の誤り。多重加税。(女性、50～54歳、小金原)
- 「やさシティまつど」商品券の取扱加盟店を記載したパンフレットが色んな所でどっさり余っている。税金の無駄。選挙所に係の人が多過ぎる(期日前投票しか見ていませんが)税金の無駄。夕方に市内で流れる「歌の町」が古くさい。メロディーラインより伴奏が目立ちすぎて、おかしい。エンディングもださい。どうにかしてほしい。お金をかけずに。(女性、50～54歳、常盤平)

(4) 広報・情報提供

- 新市立病院の建設、開業について、広報まつどにて進行状況などを知りたいと思う。(男性、80歳以上、常盤平)
- 数年前と比べると、上空を飛ぶ飛行機の騒音がひどくなってきたように感じます。自衛隊の訓練ではなく、大型のジェット機の飛行が多くなってきたように思えるのですが、民間航路の変更があったのか、飛行回数が増えたのか、ホームページでお知らせ下さい。(例えば、5年前と比べて今は)(男性、65～69歳、常盤平)
- 昭和46年から松戸市に住んでいますが、生活がしやすく大変満足しています。2年前から、「傾聴ボランティア活動」を行っています。当初相談申し上げた、市民課のお勧めがあり始めたのですが、取り組んで良かったと思っています。傾聴活動がもっと普及するよう、広報に力を入れていただきたいと願っております。(男性、75～79歳、新松戸)
- 私達夫婦は年なのでインターネットを使う事ができないので市の情報などはインターネットで見て下さいとか調べて下さいと言う事はなるべくして欲しくありません。(女性、60～64歳、小金原)
- 新聞をとっていないので広報が届かない。情報がないので松戸市の行政サービスについて無関心になってしまいました。(女性、65～69歳、常盤平)
- 松戸駅の改修計画はどの程度進んでいるのでしょうか。かなり期待しているので、もっと情報を発信して欲しいです。スポーツ施設のインターネット予約がとても使いづらい為、改善をお願い致します。(男性、20～24歳、本庁)
- ふるさと納税がしてもらえる様PRすべきです。(他の市町村から)市政が住民に浸透する様何らかの対策を検討して下さい。(広報まつど) だけしか知らない。(男性、70～74歳、馬橋)
- 食育ボランティアを経験させていただいた事があります。大変な事もありましたが、とても有意義に過ごすことが出来ました。友人も増え、役所の方とも交流ができました。こういった活動をもっとアピールして、多くの方に経験してもらえるようにしていって良いと思います。(女性、40～44歳、常盤平)
- 老人の社会活動への参加の機会、可能性を知らしめる広報活動(例：インターネットで英語のボランティアを松戸市で検索してもヒットしない。老人をもっと活用する方法を考えるべきではないか?)(男性、70～74歳、矢切)
- 限られた予算と人材(職員)の中で、効果的な施策を採るには、市民の潜在力の掘り起こしを重長に考えた方がよい。そのためには市民との間の情報の共有ができる場を拓くことが必要。広報、ホームページの充実。市民の自主的な活動を促進する(支援する)市民の誰もが老人社会への先行きに不安を持っている。成長なければ福祉無しという国の方針に従っているだけでは、展望は開けないと思う。松戸市独自の施策が求められている。市民と共に住み良い松戸づくりに取り組むことが出来ないか。市民にも意識改革、自分たちで動かなければ状況は悪くなるばかりだということを自覚する必要がある。市の市民に対する啓発活動を期待する。その前提は市と市民との信頼関係を創って行くことが求められる。(男性、80歳以上、常盤平)
- 市役所や地域の施設に行けば松戸市の情報は得られますが、なかなかそういった時間がとれないということがあります。行政からツイッターなど、もっとSNS発信しても良いのかなと思います。松戸の中でも北小金駅のあたりに住んでいますが、治安も悪くなく、良い地域だと思っています。より、スポーツをする人に、施設利用で優しい地域にしてほしいという思いはあります。(テニスするので、壁打ちする場所がほしいとか、言いたいですが、どこに言ったらいいかかわからないです。)お祭りがあつたり、”小金をよくする会”が動いていたり、そういうのを見ると自分も参加したいと感じます。(でも、つながりがなくアプローチできない)若手に予算を出して、なにか地域での企画を増やしてもよいのではと思います。(女性、25～29歳、小金)
- ホームページを見やすくして欲しいです。(女性、40～44歳、小金原)
- 自分から、松戸市が何をしてきているか、どんな事を計画しているのかなど調べたコトがないからかもしれないが、全く分からない。こういう若い人がほとんどだと思います。という事は、今まで通りだと何も変わらずただ栄えている町へ移動していただくだけだと思います。せっかく良いイベントや計画があったとしても、「それ」をしっかりと伝えられなければ、意味がないです。また、何かを住民の為に行なっている、気づかなければそれはあまり意味がないと思います。どうでもいいチラシなどは、目に入ってくるのに、もっと大切な事が私には入って来ていません。まず

は、どうしたら松戸の住民の全ての人が目にする機会をつくれるかだと思います。(男性、25～29歳、常盤平)

- 道路の通行止めや工事の予定など、市の安心安全メールやツイッター等で流してもらいたい。(女性、50～54歳、新松戸)
- 就労関係等の情報をもっとつたえてもらえればと思います。働きたくても働けない人がかなりいると思います。中高齢者が、資格なくても公共事業などなんでも。(男性、45～49歳、常盤平)
- やさシティまつどの商品券の宣伝が足りないと思います。同じ税金を払っているのに、買える人と買えない人に差が出るのは、おかしいと思うと母が言っていました。(女性、20～24歳、馬橋)
- 新聞をとっていないため、市の広報を目にすることが少ない。市政について行政の幹部の話聞くこともなく、関心があまりない。予算作成時等に各地域で説明会があれば関心も高まると考えます。(女性、55～59歳、小金)

(5) 職員の態度・待遇

- 松戸市役所で臨職をしていた事がある経験上、職員(臨時含む)は半分でもよいのでは、感じる事が多々あった。税金の使い方、生活保護にかかっている費用など、いろいろムダなものはあると思うが、まずは役所体質から考えなおしていく事が必要ではないのでしょうか。(女性、50～54歳、新松戸)
- 親や兄と同居していると、シングルマザーであっても受けられるサービスがなにも受けられないのは、少し残念でした。その時の役所の方の対応も冷たく、『あなたとお子さんで家を借りてもう一度来てくだされば、受けられると思いますよ』といわれました。それに、保育園を探していたときも役所の方が冷たく、『どうして松戸の役所の人は冷たいんだ』とガッカリしました。もっとシングルマザーも住みやすい市になってほしいです。(女性、20～24歳、新松戸)
- 公共施設の受付や支所で働いている人が多すぎて、暇そうにしている様に見受けられますが？(女性、75～79歳、小金原)
- 全国的な知名度としての松戸は低いと思います。車のナンバープレートは今、野田になっていますが、松戸にしたらもっと知れると思います。それと千葉県内の人気の市として柏が若い人に人気が高いですが、柏の良い所を取り入れて、もっと若い人が集まる松戸にしてほしいと思います。(女性、70～74歳、小金原)
- 大多数の職員の方は丁寧だが、一部態度の悪い職員がいる。・商業的魅力にとぼしいと感じている。松戸駅周辺に魅力的な商業施設を誘致してほしい。・同じ自治体職員としての立場からの意見。古い役所の体質が染みついているように感じる。人口50万弱の大都市・伝統あるまちということにしがみついているように感じる。(男性、25～29歳、六実)
- 支所の人達の対応が悪い。駐輪場をもっと増やしてほしい。松戸駅東口ロータリーがせまい。(女性、40～44歳、本庁)
- 支所(私の利用は常盤平支所のみ)の窓口対応が、とても親切で私達年寄には心配なく用事に行けます。(女性、70～74歳、常盤平)
- 以前、道路の白線が消えていて危険だとメールしたら、翌日には電話がかかってきて対応してもらえた。とても誠意のある対応をしてもらえたと思う。これからも頑張ってください。(男性、25～29歳、六実)
- 保育園の入園希望で0歳の子をかかえて保育課を尋ねたが、信じられないほど態度が悪かった。若い男女でまじめに考えてあげようという姿勢は全く感じられず「いっぱいです、入れません」と私と同じような方に通りいっぺんで答えていた。私が席を立つよりも先に奥のデスクへ行く。保育園ママの間でも本当に評判わるいです。母や子を大切にできない街に未来はありません。県外者ですが、他市に比べてあまりにもひどいです。無認可保育園もロクなところがなく、子育て世代は柏・流山へ行ってくれといっているかんじ。夜も街灯少なく暗いし、市民のことをもう少し考える方がいた方がよいのではないのでしょうか。(女性、35～39歳、常盤平)
- 市役所職員の対応が人によって全然違う。ひどい人だと全く話を聞いてくれず無駄足になることもある。(女性、20～24歳、常盤平)
- 市役所からの郵便物にたびたび間違いがあり、訂正という事で再送付されてきた事が何度かありました。税金の無駄使いをしないようにして頂きたいと思います。また、市役所の一部の方の対応が良くありません。今後人口が減っていく中で、若い子育て世帯に住んでもらえるよう松戸駅のバリアフリー化、小・中学校の教育の充実等若い世代へのアピールがもっと必要だと思います。(子供達が遊んでいる公園は雑草だらけになってしまっています。)松戸市には親切な方も多く、小・中学校の部活動も盛んで、良い所もたくさんあると思います。今後より住みやすい市になっていく事を期待しています。(女性、40～44歳、本庁)
- 1990年前後の松戸市公務員給与と現在のそれがどの位違うのか、公表してほしい。支払っている年額(各種手当等、全てを含んだ)及び平均出勤日数/年間と勤務時間。(男性、60～64歳、本庁)

(6) 市議会・議員

- 議員の人数が多いと感じます。年金生活者よりも生活保護者の方が色々恵まれた生活を送っていると思います。何故でしょうか？(女性、50～54歳、常盤平)
- 松戸市に市会議員を少なくしても良いと思います。これから老人(私も)も多くなるのに、議員さんも少なくして住み良い松戸にしてほしい。(女性、75～79歳、馬橋)
- 税金がたかすぎる。議員の数1/3くらいにして、働かない人はいらぬ。職員の数が多すぎる上に給料が他県に比べて高すぎる？私たちの血税で支払いされている事をわすれないようお願いします。(性別不明、80歳以上、小金)

(7)その他

- このたびプレミアム商品券が売り出されましたが、家族全員で買いましたとか多くの方から聞きました。今年は特に厳しい暑さでしたので買えない方が多く大変でしたと聞きました。大型店、小売店と全てが1000円で少人数の家は大変だと思います。売り方に工夫をするか、一家族で幾らまでのとか知恵を使って多くの人にゆきわたるように考えてもらいたいと思います。(女性、75～79歳、常盤平)
- 人口を増やす努力をお願いします。(女性、60～64歳、新松戸)
- プレミアム商品券の販売方法が松戸市は早い者勝ちでしたが、あれでは共働きの子育て世代の人とか仕事をしていたら買う権利すらないですね。あの販売方法は絶対おかしかったと思います。野田や他の市は事前申請とかやっていたので、他に方法はあったと思います(男性、30～34歳、新松戸)。
- 先日の商品券販売は数個所の販売店舗を巡って多量に買い占める等の不正があり、大勢の者が購入できなかった。事前に各家庭に引換券など配布して不公平が生じないよう方策を講ずるべき。・新京成電車の安全対策の不備。旧型車両は出入口付近には吊革が無く、通勤時間帯などつかまるものが無い為大変危険である。数年前、新京成の職員に指摘したところ「うちはできない」と言ったのでJRや地下鉄ではできていると言っても「うちはできない」と言うばかりで職員の安全意識が疑われた。急ブレーキの際には大きな事故になり、また乗客同士でのトラブルの原因にもなる。吊革の増設について、松戸市として指導する必要があると考える。(男性、65～69歳、小金原)
- 7月に発売されたプレミアム商品券を買うことが出来ませんでした。仕事でしたので、終わったらと思っていたところ、人に聞いた話だとどこも早朝からたくさんの方が並んで、すぐに完売してしまったとか、この発売方法だと、当日時間のある人でないと買えないんだな、と思います。また近いうちに公平に色々な人が買える方法で発売してほしい。(女性、40～44歳、小金)
- まつど広報は毎回よく読んでいます。まずまず良く出来ていると感じます。市のサービスについては、本人より働きかけないと内容が分からないという部分はいたしかた無いとは思いますが、そう出来ない人達はどのようにしているのかと、不安を感じずる時もあります。21世紀の森も大変良く出来ていると感じます。しかし、夏などはもっと早くから開園してほしいと思います。町全体がもっと子供達の声が溢れる様な町になってほしいと思っています。(男性、60～64歳、常盤平)
- このアンケートの集計のことを思うと、もう少し効率的なやり方があるだろう。アンケートの実施自体はよいとおもうが、税の支出の少ないやり方にしてほしい。男性、35～39歳、小金)
- 最近あったプレミアム商品券について。今年は一枚も手に売ることが出来なかった。早朝から店頭で並んで9時頃に行ったが、すでにもものすごい行列、2、3の店に行ってみたがどれもすごい行列。ある店では整理券を出した所もあったとか。今年の暑さはとくに厳しく、年寄りにはきびしい朝早くから並ぶには、高齢者には厳しすぎる。他の行政では、3000円のおまけはついていないが、皆が手に出来る様に始めにハガキで申し込み抽選で当たった人は期日までに当選ハガキを持って買いもとめる。松戸市もこの様に高齢者や体の不自由な人も購入出来る様、取りあつかって貰えないでしょうか？(女性、70～74歳、六実)
- 子ども、高齢者のことばかりに視点をあてず、働いている人のためにも、行政サービスを行なって下さい。ホームページをご覧下さいと言われることがあるが、ない人もいます。このアンケートに答えたことが、はんえいされることを願っています。(女性、50～54歳、本庁)
- 選択肢の配列が見づらい(設問の文と逆むきのため)無作為とのことで、年代配慮かもしれませんが、集計にかかるコストを考えても、冊子自体への直接記入は非効率と思われる。マークシート同封等の工夫をしてもいいかと。(女性、25～29歳、馬橋)
- 松戸に住み始めて4年程になりますが、一言で言って松戸は「パチンコの街」という印象が強いです。東西口には大きなパチンコ店がありすぎるくらいにめだっていますね自治体は、もっと規制すべきです。青少年によいとは思えません。子供の公園がない！！ダイエーの横には親父達の溜り場ようになった、以前は公園であった所に日に日に遊び道具を持ちこんでたむろっています。屋内でやればよいものを、持ち込んで幼い子の母親は恐くてつれていけない、と言っていました。更なる地域の緑化と、児童公園の必要性を強く求めたいと思っています。(女性、65～69歳、本庁)

- まず金のかからない調査をすべきでしょう。(男性、50～54歳、矢切)
- 図書館のネットシステムは、他の市より便利と感じてよく利用しています。友だちもうらやましがっていました。・ゴミの分別は、細い部分がわかりにくい所があり五十音検索をネットで利用していますが年配者は苦戦しているように話をよく聞きます。・空き家(持ち主が行方不明)の対応について、わかりやすい窓口があると便利だと思いますし、放射線やねずみ対策のためにも早めの対応をしてほしい。住まいも勤務先も松戸市という生活が30年以上つづいておりましたが、春から県外に勤務するようになりました。道路の草木やゴミ、今まで気に止めなかった風景が松戸市は整っていたんだと実感しています。(女性、35～39歳、本庁)
- 松戸市がどこで何をしているのか等をこちら側が調べないとわからない。(千葉TVだけでなく、FMラジオ局等の松戸から発信、beyFM等の強化)松戸市に在住している人が多いだけであって、流山市や柏市のような魅力のある都市には思えない。江戸川の千葉県側、釣ができる環境・水質向上等ができるのであれば、千葉県から外に出る橋(交通渋滞等)の緩和。外環のような、千葉県外に出るのに便利な大型道路。(男性、35～39歳、小金原)
- 駅に近い割に、街がさびれている。ケアハウス、グループホーム、有料老人ホーム等が増えて来て、活気の無い街になって来た。商店街もシャッター店舗が増え続けている。若い人には魅力の無い居住地になったと思う。一人ぐらしの高齢者が多く、災害が発生したら、避難が難しい。市の指定した所まで自力でたどりつけない。そんな弱者の集まりをどうするのか?地域全体が高齢化してとても助け合いは出来ない状態です。互助の精神はあっても実際には絵に描いたもちだと思っています。(戦災の体験者として)(女性、80歳以上、馬橋)
- アンケートの対象になったのは2回目です。以前のときは質問数が多くていやになりましたが、この程度の数と設問形式ならあまり時間もかからなくて良いかと。(女性、60～64歳、本庁)
- 地域振興券入手方法に不平等さを感じる。税金を払っているのに買える人と買えない人がいるのはおかしい。希望者全員が入手出来るようにしてほしい。(女性、60～64歳、常盤平)
- 先日のプレミアム商品券?販売を知りませんでした。各家庭にわたる物ではなく、先着と聞きました。買えなかった場合は?税金を納めているのに買えない。他の市の方が、買うどーしてですか?各家庭に1セットとかならわかります。他の市の方が、朝早くからならび買う。納得がいかにないばかりか、あきれてしまいました。高い市民税を納めているのに、松戸市は、使い道がよくわかりません。すぐやる課の方達は、大変申し訳ないぐらいよくしてくれます。もっとたくさん言いたい事はありますが、これを読んで、反映してくれるのかさえ、分からないですよね?もう少し、いや、もっと、市民の事をしっかり考えて下さい。(男性、40～44歳、東部)
- 地域振興券の松戸市の売り方が不平等である。他の市はハガキなど抽選方式だったのに対し、朝からならぶだけというのは市外の人でも容易に買え、早朝からならんだ人は2回も並び直すことが出来たが発売1時間前でも買えない人は売り切れで買えなかった為、1部の人しかとくをしなかった。馬橋駅の駅ビル当初から空部屋がずっとある。そこを市の子育てルームにしてほしい。へんぴな所しかない為、近くの人々は良いが利用するのに不便。駅前ならとても便利でみなつかうと思う。ぜひ活用してほしい。市民センターみたいに貸し出しルームとかもつくって行政サービスを良くして欲しい。松戸駅ばかりに力を入れないで他の駅の住民に対してもよくよく考えて下さい。みな松戸市民です。税金のムダのない様つとめて下さい。(女性、40～44歳、新松戸)
- 松戸市には映画館がないので、出来たらいいなと願っています。あと、森のホールで、空いている日に上映日を設けて活用するのもお手軽でいいかも、です。21世紀の森、とてもいい公園なので、BBQ場のあたりにキャンプができるスペースを設けたり、犬もOKのエリアを作ったりして、もっと多くの方が楽しめるようにしたいかがでしよう。松戸市には、市民が使える保養所のようなものは今ないのでしょいか。以前は、林間で使ったようですが。私は、結婚するまで住んでいた所で、区の保養所をよく利用していたので、格安で泊まれてとてもよかったです。是非、市民の税金を豊かなことに使ってほしいです。いろいろ書いてみましたが、前向きな検討をお願い致します!(女性、40～44歳、常盤平)
- 先日販売された「やさシティまつど・プレミアム商品券」について。消費者にとっては大変ありがたい金券であるとは思いますが、販売当日は我が家全員仕事の為、購入をあきらめました。購入するのにかなり並んだ、並んだが買えなかった。並ぶことが困難なお年よりの方・家族総出で何冊も手に入れた方…いろいろとあったようですが、できればこのような市民にとってお得なサービスは、不公平のないよう、事前申し込みや郵送等の手立てがとれないものなのでしょうか?希望者市民全員に権利があり、平等に行き渡るような方法を考えていただきたいと思います。(女性、50～54歳、矢切)
- 1、日暮に住む者です。最近飛行機が低空を大きな姿を見せながら爆音を出して五香西の上空を北から南に切れる事なく早朝、深夜に続いて飛行している日がある。この暑さに早朝から夜にかけて続いているので非常にイライラしている。何機飛んでいるか数えていませんが、次々に爆音を出して超低空を、大きな機体を見せて飛んでいる。自衛隊の特別任務ですか、それとも飛行ルートが変わったのですか。尖閣問題が上ったところからこの様に飛行機が巨体を表し爆音を発して飛行するようになった。市では把握してますか。広報にものっていません。国の事だから分からないですか。広報に出して下さい。 2、気になる事。松戸駅西口の伊勢丹に行く、金融街。夏ゴミの臭いが強い。気になる。 3、常盤平センターで何の催しや習い事をやっているか聞きに行ったら「プライバシーがどうのこうの」と

言って教えてくれない。私は習い事に参加したいのです。むしろ「教えて」。資料を備えて市民が分かるようにした方がよいのではないか。(男性、65~69歳、常盤平)

- プレミアム商品券について 時間に余裕のある人は並んで購入出来ますが、出来ない人もいる事を考えてほしい。側溝の土 以前は持って行ってもらいましたが今は出せなくなったのでどうしたらいいのか。(女性、50~54歳、本庁)
- 市役所職員だった人が退職後も働く場所があつてのんびりしている。市役所も縁故採用多いとの事。21世紀の森へ良く行くが、一流ゴルフ場以上の人員が一年中非効率に働いている。多くの公園でパターゴルフをする人がいるが、競技開始前に会場をキレイにする団体は珍しい。常磐線を新坂川にはさまれた新松戸公園は落葉そうじも良くしている。以前「失業対策事業」と言われる仕事があったが、市民県民税健保等の納付が苦しい人に上記のような業務をお願いすれば、収税も良くなるし、健康診断書提出を雇用の条件にすれば、メタボ診断もOK。一部の高齢者はお金持、大多数は毎日経済の心配をしながら生活しています。(女性、25~29歳、矢切)
- 結婚をして埼玉から来てからもう20年を過ぎてしまいました。駅まで出ると東京へは電車で一本だった生活から、まず新京成の駅まで歩いて20分そして松戸へ、松戸からまず上野に出て、それから目的地へ問浮かんで歳初はなかなか出来ませんでした。最近やっと下水道の工事も終わり、やっと家の前のU字溝の掃除から解放されたと思ったら、工事後のどろなどがU字溝に残ったままで近所のお年寄りの方と処理に大変な思いをしました。市に工事の件で業者の苦情を伝えたところ、見に来た業者のかたから「うちのせいではない」と近所の方はいわれたそうです。工事のしかたも「雑なところが多いネ」と話しをしていたところで誠意のない言葉に、そんな業者に仕事をまかせた松戸市の責任としか感じられず残念でした。最近は高齢者の方やひとり暮らしの方が近所に多く、クリーンデーもとてもいいことだと思いますが、重いドブ板をあげるのは無理があります。また、子供たちがかよう小学校や中学校などのトイレなど設備が古く、なかなか修理してもらえない環境をどうかかえていただきたいです。子供たちが「松戸で育って良かった」と思ってもらえるように、どうかよろしくお願いします。学習の面でも千葉県内で平均より下というのは悲しいです。小学校の時から私たちの子供の時より、宿題もすくなく算数などは出来る子と出来ない子の差が大きく、先生ひとりでは大変だと思います。松戸市の財産でもある子供のためにも、これからの松戸市に期待したいと思います。(女性、50~54歳、新松戸)
- 新松戸は30年以上前に大規模マンションが多数建設され、その世帯主が今では新松戸の高齢化率を高くしていると思います。街を歩いておられますと敷地ギリギリに建てられた小規模の介護施設が多いようです。市の財政事情もあるかと思いますが、中規模で庭のある施設を作れないものでしょうか。高齢者が介護施設状態にならないよう、体操だけでなく、脳の働きを活性化される様なメニューも色々例えば市広報の表紙に目立つ様に掲載して中高年から関心もたせる様アピールする。又、市民センター、青少年センター、各町会、各マンション集会室でも実施出来ないでしょうか。松戸市は以前に比較して柏、流山より街に活気がなくなって来ている様に感じられます。経済活動を活発にする為の企業誘致？浦和の「彩果の宝石」(三越イセタン販売)の様な目新しいお菓子作りに松戸の商人が頑張って、(何も地元産の材料にこだわらなくても)帰省土産やデパートに出店出来る商品開発(松戸の名産ですと胸を張れるもの)松戸の農業は大消費地にあるのですから、従来のものにプラスしてイタリア料理、フランス料理に使ってもらえる様なオシャレなカラフルな野菜(横須賀のクランデール協の農協売店には見かけます)美味しく作って東京の市場へどんどん出荷する(市の農業指導員がリードして一級品の味の良い商品にして自信作作って)“京野菜”の様に“松戸野菜”のブランド化。松戸市内のスーパーにはいっても新鮮な松戸産のオシャレな洋野菜が手ごろな価格で並んでいれば若い奥様方はまちがいなく手を出すでしょうし、東京のシェフもお得意さんなのでは？松戸の街には核がない様な気がします。それでつい柏へとなるのではないのでしょうか。松戸のお菓子も美味しい商品があるかもしれません。でも余り知られてないのは宣伝不足？又は流入者が多いからでしょうか。歴史のある街ですから、老舗もあるでしょうね。マップがあると助かりますね。松戸の戸定邸に九州の方を案内して駅周辺の食事所に困りました(私ごとですが)。以前に住んでおりました市では数年に1回、市の全図を新聞に入れて下さりました。このところ病気で伏っており遅くなり申し訳ございません9/10。(女性、65~69歳、常盤平)
- 図書館や文化的施設が皆無である地域が多いのではないかと。地域のバスの運行数が極端に少ない。いつまでたっても駅周辺の開発がされていない地域の格差がありすぎる。(女性、40~44歳、常盤平)
- 松戸市中心部とはなれた地域(東部)の差が大きい。東松戸の出張所駅からも遠いので、利用しづらい。(結局いつも自宅から遠い松戸駅の行政サービスセンターを利用している)(女性、65~69歳、矢切)
- 先日販売された松戸市内使用の商品券は2時間近く並んだにもかかわらず、買えなかった。買えた人の中には流山在住の人もいたようだ。家族4人で並んだのに残念でした。(女性、30~34歳、東部)
- 野良猫が多い。家の敷地内に糞、尿され困っています(これ以上増えないようにするための対策等とれないものでしょうか)現在40代ですが子供もいないため老後が心配です。高齢者向け団地やシェアハウスのような物件が、安い家賃で出来ればありがたいかなと考えたりします。孤独死を心配しております。老人ホームは高くして入居できそうにないので、現在も近隣には高齢の方が目立ちます。介護やヘルパーの仕事が今後ますます必要になるかと思いますが、求人を見ると時給が低く、私自身二の足を踏んでしまいます。こういった仕事の(待遇)を税金で良く出来ない

ものでしょうか。(女性、45~49歳、小金)

- ふるさと納税について他の自治体のように金額に応じ、何かする予定はないのか？(例えば、松戸市内の有名パン屋のふるさと納税特注のつめ合わせや有名ラーメン店のつめ合わせをお礼するとか。公共施設(ホールやグラウンド)の1日使用枚とか。市民から納税があった場合はプラスアルファ市内で使用できる商品券を付けたとか。)松戸市の魅力的価値を固めるため、例えば→・医療に特化する。松戸は有名な病院が多いから強みにできないか。・流鉄線の駅の整備(幸谷、小金城趾)、都心近くであのローカルな鉄道はめずらしい。JRの駅前の再開発。特に松戸駅、早く整備して欲しい。松戸のゆるキャラはいまいちだと思ふ。(男性、40~44歳、本庁)
- 町会長をしていて気がつく事に「無駄が多い」です。紙、通信問題、不要と思う集会など。町会にまかせっぱなし?かと思う町会費が毎年マイナスとなり、あえて存続させていく理由もわからない。松戸市全体にこれといった特徴もなく、住み続けたいという魅力もない。またこれから小学生になる子供がいて、学校の環境問題に不満がある。『冷暖房がない、トイレが汚い、老朽化』給食も京都の小学校のように「和食」が特徴といったアイデアもない。これからの社会をになう子供達の環境をもっと向上させるべきではないでしょうか。暑くて勉強できないなんて!おかしーい!松戸市からホットスポットとして名前があがって都市として、もっともっと放射能について全国に発信してはどうですか?ホットスポットで汚染されたけど、松戸市行政が活動した結果、市民の健康、環境が守られている!現状の活動は中途半端にしか感じません。全ての市民が放射能汚染、忘れていたわけではありません。子供がいるからこそ、今の教育環境、カリキュラムに不満です。都内では当たり前なのが松戸市は追いついていない。当たり前に見える事ができるのが「教育」だと思います。子供達の学力、知識の底上げをしなければ将来日本が松戸市が発展するとは思えません!(まず、全国の特徴ある学校(環境や給食、カリキュラム)をピックアップしてみるなど、色々対策ややり方など、あるのではないですか?) ☆情報をオープンにできる松戸市であって下さい!(男性、60~64歳、小金原)
- 映画館が有って欲しい。生涯学習等の内容の充実等、更なる文化教養の科目を多くして欲しい。難病に対しての医療費の助成をアップして欲しい。東京都に比べると低い。(女性、35~39歳、矢切)
- 放射能の計測機器を貸し出しして下さい。六実から七畝割までの道路の拡幅をしないと万年渋滞が続いて非常に不便を感じています。せめて2車線欲しいです。五香のアンダーパス周辺は最悪です。そこから先へ行こうと思っても緊急以外あきらめます。(女性、30~34歳、小金原)
- 最近、いろいろな提案(計画)が次々と議会などにも出されているようだが、これらの多くが具体化してなかったり(見通しがつかない?)取りやめになったりしているのは何故か?市政にもっとしっかりとしてもらいたいと注文したい。プレミアム商品券は他市よりも高く(1.3万円)人気があったようだ。すごい行列をして何人も人を動員して購入した人たちは大満足!!いろいろな理由でかうことができなかった人(私もそうだが、前回もチャンスなかった)はしょぼんとしている。一定の枠を受けて高齢者や、handicappedの人たちにも買えるようにするべきではなかったでしょうか。金額も1.3万より低くおさえるべき。一人でも多くの市民に公平になるようにお願いします。(女性、70~74歳、新松戸)
- 町が寂れているのが寂しく思います。昔はお店も沢さん有って活気が有った様に思います。親の為に松戸市に家を建てたが、流山に住む事を考えました。松戸は土地もなく、お金もなく大変だと思いますが、一つぐらいランドマークがほしいと思います。21世紀の森は、文字通りただの森です。お金を取ってでも、ジャブジャブ池や遊具を作ってほしいです。また、バーベキュー場も暗い場所に追いやるのではなく、明るい所でオープンしてほしいです。ポロポロの市役所見ると悲しくなりますが、私も出来る限り税金を納めるので、子供達の未来の為にがんばって行きましょう。(男性、30~34歳、馬橋)
- 自然環境、公園(緑地)等植栽で飾り立てた公園ではなく、もとからある自然を積極的に保護して残して欲しいと思う。並木道はとても好きだが「さくら通り」のように古い道は車道も舗道も大変せまく、常々危険を感じている。狭い道との交差点等特に見通しが悪く事故も目にする。道幅を広げるのは難しいと思うが、せめて本数を減らして間隔を空けて欲しい。並木道の落ち葉について、車道のみ清掃車を走らせているが、歩道も何とかして欲しい。若い世帯は夫婦ともに仕事をしていたり高齢者世帯にはこの時期の負担が大き過ぎてムリがある。緑地をまかなう意味があるなら、始末も考えるべきではないか。→自宅周辺には高齢者世帯が軒を連ねている状態、自分も予備軍である。住環境について。木造住宅耐震改修費補助金について、リフォーム事業費助成との絡みが分かりにくい。もう少し分かりやすく説明したものを入手できるようにして頂きたい。また、耐震化の促進とするにはあまりにも戸数が少な過ぎる。これでは宝クジの当りを期待するようなものだと感じる。(女性、55~59歳、常盤平)
- 健康促進の為、市営パブリックゴルフ場を作って欲しい。野田市の様に。(男性、50~54歳、本庁)
- マンションの5Fに住んでいますが、私が体調をくずしていた時期にハトがいすわり、駆除できずにいます。すぐやる課にお聞きしましたが、断られました。そこからウツがひどくなり、部屋もゴミだらけ、ベランダはハトにとられました。自分で出来ないのが本当に辛いのです。(女性、40~44歳、本庁)
- 車の松戸ナンバー、電話の04など、なぜしないのか。(男性、50~54歳、本庁)
- 高齢化という面においては、行政は難しいものと理解しております。万人の満足を満たすのはありえない。今後と

も頑張ってください。特殊な仕事なのであまり協力はできませんが、皆様のお仕事は拝見しております。あと、スタッフの皆様、お身体お気を付け下さい。(男性、50~54歳、新松戸)

- 松戸市に住んで20年以上になりますが、暮らしやすいと思っています。全てが無難の様に感じます。松戸市と言えば“コレ!”と言うものが無いので、何か全国に発信出来るものがあればと思います。将来を担う子ども達の支援、お願いしたいです。安全、安心、楽しく遊べる公園の整備、(もちろん高齢の方々も寛いで頂ける様に)室内の遊び場(ホットルーム等)の拡充。よろしくお願いします。(女性、55~59歳、新松戸)
- 外国人のマナーが悪いと感じることが時々あり(病院などでもスーパーでも)最近、感じる時がありぶつかって転んだことがある。松戸駅にエレベーターが無いと不便だと思う。(男性、80歳以上、本庁)
- 民間の会社だったら、松戸市は倒産です。その事をよく考え市民の要望も客観的に考え、優先順位を決めて下さい。(女性、60~64歳、矢切)
- 7月に商品券の販売がありました。船橋、鎌ヶ谷、白井の人達と接して感じましたが、枚数が少なかった事と、使用期間が短く、松戸は財源が少ない為だったのか?(女性、60~64歳、六実)
- 松戸市が何をしたいのか分からない。開拓するのでもなく、古い気がします。病院の問題でも、何かビルにしても、計画性がなく思えます。東京に近いから、交通の便は良いけれど、計画してほしいです。市民税も高いと聞いています。松戸市の活性化楽しみにしています。(女性、35~39歳、東部)
- 7月に初めてプレミアム付商品券を購入しましたが、1000円券ばかりで、500円券がありませんでした。豆腐屋、パン屋、せんべい店等、なかなか1000円以上で買い物をする事が出来ないで、次回は是非500円券を入れて欲しいと思います。(女性、55~59歳、本庁)
- とり残された町、松戸というイメージです。とくに松戸駅周辺はきたなくて他の所より劣ってて、恥ずかしいです。友人を松戸に連れてこれない。一寸はずかしいかな?ただ、梨はおいしいので松戸の梨として宣伝しています。森のホールへの交通便が悪い。アクセスが悪い。素敵なレストランがない。残念!!みんなとしよりでセンスのよい人は少なく住んでてはり合いがない。(女性、75~79歳、常盤平)
- 道路渋滞をなくしてほしい。外環道の早期完成。和名ヶ谷スポーツセンターのプールを拡張して波のプールを作してほしい。図書館の施設を充実してほしい。カフェ併設、駐車場拡張(コインパーキングにする)(男性、35~39歳、常盤平)

9 その他

○放射能問題

- 放射能に対して、子供の甲状腺がとても気になります。(女性、40~44歳、小金)
- 放射能対策について、今後も安心して暮せるようにしてほしい。(松戸市に住むことにあたり、知人達がびっくりしていた。)自分は生活しているので地元食品を買いますが、遠い県外の人にはその人達のとらえ方を考慮して、贈り物は除外しています。ごみの出し方をもう少し考えてほしい。リサイクルできないプラスチックごみの出せる日を増やしてほしい。50音別に書かれた分別の仕方はなぜかわかりにくい。こちらが知りたいと思う物が書かれていない。今まであちこちで暮らしてきて、自治体のやり方どうりに出してきたが、(何ひとつやりにくさを感じなかった。)松戸は半年以上経ってもストレスを感じる。洗い流すのはその先の水質が気になり紙でほとんどきれいにふいてから洗うようにしていますが水質や水道代を気にしています。(食器、調理器具、リサイクルできないプラスチックなど)住みやすさは、信頼できる医療と職人の安全と鮮度、モラル・・・かと思います。以前住んでいたころは「すぐやる課」(ドラマ化されていました)とか、ゴミの出し方など、引越したくない程、気に入った土地でした。期待しています。よろしくお願いします。以上です。(女性、60~64歳、本庁)
- 切った枝や草の回収は火曜日のみ(週1回のみ)やっている、そもそも枝や草は放射能汚染の疑いがあるから特別に回収することになったと思うが、枝や草などはもうすでに汚染されている状態をすでに過ぎていると思うし、これらの処分はどの様にしているのだろうか。もし、どこかにためてあるとしたら、その量はぼう大になり、意味のないものだと思う。もうそろそろ、今まで通りの生ゴミと一緒に回収でよいのではないだろうか。(女性、65~69歳、馬橋)
- 放射能対策について。声高な反核・反原発イデオロギーグループに惑わされず、客観的な科学的知見により公正に対処して、無駄に予算を使わないように願いたい。(男性、60~64歳、本庁)
- Q20 II松戸市の放射能対策についてお聞きします。Q1 放射能に対する不安を感じることはありますか。おおいにある。除染対策について、健康管理対策について、福島原発事故は大変な事です。今言う事ではないのですが、最終処分できない原発は反対でした。よく原子力は絶対事故は起きないと言っていました。(10チャンネル朝まで生テレ

びで東電は) どこでも最終処理できないなんて、放棄してはだめです。今だ国内、国外でも処理できないみたいですね。完成されていない仕事ですね。困ったものです。専門医が納得するまで除染対策、健康管理対策をして頂きたい。私が考える電気です。原価0円です。建築費かかりますが、一石二鳥です。雷を充電することです。各家庭・各工場に電気を配る。雷事故も防げます。電気を得られます。スカイツリーに雷の部屋、避雷針部屋があるそうです。知識も沢山あるはず。火力ー水力ー原子力ー太陽光力ー波動力ー水素発電ー蓄電池ー雷充電力。これからは避雷針に落ちる雷充電の時代です。原価タダです。危険なウランを燃やす必要もなく廃棄物も無く、この上ない方法です。松戸市発案、中東の石油より安い発電方法です。私の発案です。(男性、65~69歳、常盤平)

○その他

- 私は文京区に住んでいました。公団は30回以上申し込みましたがだめでした。その頃建売住宅がはやり出しお友達と川口方面に見に行き、自宅に帰っての郵便物当せんとかハガキがありました。よろこびました。そしてこちらに移住でき早50年。すっかり常盤平団地、駅にもスーパーにも不自由などなく暮して今では娘2人も家族をもち(私、主人が今年1月他界し(墓地用意していて良かったです(東松戸方面)ありがとうございます))今は一人で公団にお世話になっています。学生時代から卓球をやっていたのでこちらに住んでから卓球場があるか、毎日子供をつれてサンボしながらさがしました。それから現在も卓球を体育館にて(常盤平体育館)にて部員も30名と頑張っています。(多い時は80名もありました。その頃は公団の集会所でした)ほんとうに常盤平は住み良い所です。常盤平体育館出来、現在も頑張っています。(女性、80歳以上、常盤平)
- 馬橋にすむ父と母を持つ1人です。このパンフレットも母が代筆しました。すみませんがあしからず。(男性、35~39歳、新松戸)
- 行政サービスに満足する人はひとにぎりだと思います。満足は限りなく~ではなくて、ならないと、なまけ者、言った者勝ちな世の中はだめ。(女性、65~69歳、馬橋)
- 金をくれ(男性、25~29歳、小金原)
- 日本は住みやすいと他国の人が多くなり、日本人が住みにくくなって来ているのではないか!!(性別不明、年齢不明、本庁)
- 信用出来るタクシーがあると良い。(例、廻り道をしたりする事がある)(女性、80歳以上、本庁)
- 都内より転居間もない為、今回の回答は失礼させていただきます。流山市との境界に近くです。今後共よろしくお願い致します。(性別不明、年齢不明、新松戸)
- 他県から結婚を機に松戸に在住するようになりました。千葉(松戸)に来てから日々感じている事は、車の運転マナーの悪さと自転車の危険運転の多さです。これだけ自転車のマナーがテレビなどでも取り上げられているのに左側走行ではない車輛、無灯火が多く、さくら通りを車で運転していて日々ヒヤヒヤしています。車や自転車の事故を減らすべく努力していただきたいです。(女性、40~44歳、常盤平)
- 車の騒音に対して良い対策があれば良いのですが、松戸市はマナーが悪いと思います。三村洗車場はたまり場です。小さな子供たちが安全にくらせる様に監視カメラを町会対応で取付けられる予算を頂きたいと思います。(20時~25時でもエンジンつけっぱなし大声でわめくなど)下水排水用の用水路がありますがフタがありません。蚊の発生など環境に良くないので出来ればフタをつけて頂ければと思います。ただ台風のあとなど一時的ですが坂川よりフナが逆流し泳いでる姿をみたことがありますので空間をあけてフタをして頂きたいです。(女性、45~49歳、新松戸)
- 江戸川や畑などの自然もあり、交通の便も良い松戸。この先もよさが残れば良いと思う。(女性、50~54歳、本庁)
- 松戸市は緑も多く道路等も整備されていて豊かさを日頃は感じています。市長さんの行事への参加も多くお顔が身近に感じます。再選されました時はさすが松戸市と思いました。今後も宜しく願いいたします。(女性、70~74歳、常盤平)
- 松戸市の益々の前進と地域の交友を心よりお祈り申し上げます。(男性、60~64歳、馬橋)
- 何時の日も健康に気を付けて、松戸市・市民の為に一生懸命頑張って下さい。(男性、80歳以上、常盤平)
- 交通が不便で、歳をとったら、住みたくない。街灯が少なく夜道が大変こわく、危険。スーパーが、お年寄りむけになっているから、若年層がかわいそう。介護などの車(送迎等)の運転があらく、危ない。30代~40代と、子供も増えないし、若い人も松戸からでていってしまうと思う。松戸駅にある、ショッピングセンターや伊勢丹も、品物が老人むけすぎて、買いに行くのがとてもやだ。(男性、40~44歳、馬橋)
- 私は、いわゆる典型的な千葉都民です。東京はじめ周辺の自治体も大きく、これらと重複する公共施設は必要ないと思う。この地の利を生かしてほしいと思います。雑誌による自治体の「住みやすさランキング」などの順位は大いに気にかけるべきだと思います。これからは国民ひとりひとりが、住むところを吟味する時代です。この順位が低いと新たな人口、税収増は見込めません。私は東急電鉄沿線は素晴らしいと思います。行政を東急グループが上手に補完しているからです。これは都市開発の手本だと思います。松戸市もよきパートナーがいると良いと思います。市政に関しては、派手さはないが、堅実な本郷谷市長を高く評価しています。来期も是非、市長をやってほしいです。応援しています。頑張ってください。(男性、40~44歳、本庁)

- ここ数年街を歩いてると外国人が非常に増えています。松戸のコミュニティに親しんでいる様子もなく、公共の精神も乏しい。マナーがあまりよくない。気になることが多いです。私達も交流しながら、日本のマナーや良さを理解してもらって共生していければと感じます。(女性、40～44歳、本庁)
- 運転が苦手なので、とても慎重にハンドルを握っています。事故など起こした事はありませんが、いつも道路にもう少しミラーがあればもっと安全に運転出来るのにと感じます。江戸川、河川敷近くに住んでいます。土手で毎日子供達と遊べると思い、気に入って引っ越してきましたが、夏になるとなかなか草をかってもらえず、子供達は草をかき分けて歩く事もあります。毎年、花火大会前にキレイにかかっていただけていましたが、今年は草が伸びた状態での花火大会で土手で花火を見る人も登っていくのに大変そうでした。運転する上でも邪魔になる所があり、遠まわりして土手沿いに出る事もあります。松戸駅前に自転車で行く事がありますが、止める場所がなく駅前のアトレなどで買い物が出来ない時があります。ランチなどでも止める場所がなく、結局車移動シファミレスなどを利用するようになりました。松戸市と言うより日頃不便だと感じている所を記入しました。申し訳ありません。よろしくお願ひします。(女性、50～54歳、常盤平)
- 人口を増やさないでほしい。マンション建設などで自然を減らさないでほしい。祭り関係、盛り上がりにかけます。(男性、70～74歳、馬橋)
- 人口も多いし交通の便も良い、それなりの市なのにばつとしない。進学校もない。治安の悪いイメージ。ブランド力がない。けれど一度住んでみるとずっと住む人が多い。それはなぜなのだろう、意外に良いことが多いからなのだろうと思う。(女性、75～79歳、新松戸)
- 4月に社会人になったばかりでまだまだ市行政の事がわかっていない。これからも住み続けたいので便利で安全な松戸市になってほしい。(女性、35～39歳、常盤平)
- 基本的に満足しています。ただ、生きる、生活していくために利他心をより出してよいのではと感じています。人権、放射能など確かに大事ですが、自己本位の面を感じることもあり、恵まれない環境や東日本大震災の直接的な被災地の方々を考えると、より全てにおいて受け入れ体制があつてよいと考えています。あとは、権利を主張する前に、市民住民が義務を果たすべきとも感じています。以上。(女性、50～54歳、馬橋)
- 新松戸駅前にたむろする外国人をどうにかして下さい。恐怖を感じます。子供への悪影響も心配です。歩きタバコへの対策を強化して下さい。(女性、40～44歳、本庁)
- 松戸駅周辺がきれいでないのは別に良いが、水商売の客引きが幅をきかせているのはいただけない。江戸川沿いを一部あまりきっちり護岸工事してない自然風なのは良いが、氾濫したらどうなるのだろうと心配になる。上野東京ラインの本数少なくて使えないのが空しい。図書館の蔵書が充実していないのが不満だ。全般的にインフラが老朽化していると感じる。でも税金もなさそうだし仕方ないとあきらめを感じている。松戸病院が東松戸に移転したら不便だ。そもそも東松戸になじみがない。松戸病院混みすぎ。医師が大変そう。正直、松戸市がどんな市を目指しているのか(たとえば子育てがしやすい市とか)のアピールが足りないせいかわからない。長いこと住んでいるがそういった市の目指す方向性を、市政に余り興味がない層にまでとどくようアピールできてたことが一度もないように思える。子育てうんぬんには興味ないが、たとえば流山市はニュースで取り上げられたり、電車内のヒマつぶし映像で広告してたりで、興味がない自分のような人間でも知っていたりするのと比べると、やはりアピール自体の不足か手段の間違ひがあると言わざるを得ない。東京に隣接しているといっても電車ルートが常磐線ほぼ一択(つくばエクスプレスの駅は松戸にはないし、京成電鉄は都内行かないし)で、そんなに便利とは感じない。現に2011年の大地震時は都内から当日は帰って来なかった。なので、東京近くて便利と言われても、あまり納得できない(ぜいたくな文句かも知れないが生まれてこのかたほぼずっと松戸に住んでいるので、もっと田舎の状況は知りません)へんなゆるキャラとか作らないでください(もしかしてもうある?)毎日都内に通勤していますし、結婚もしなければ子どももないせいかわり市政に興味を持ちようもないが、市の職員さんも大変だろうなと思ってます。どうでも良いことばかり書きつらねてしまいすみません。子育てもしてなければ結婚にも興味がない層(私のことです)にもやさしい市であってください。(女性、45～49歳、小金)
- 側溝の掃除。交通渋滞(バスの遅れにつながる)駅周辺、市川へ向かう道路(女性、65～69歳、新松戸)
- 特にないです。(女性、40～44歳、矢切)
- あまり外国人東南アジア、ベトナム人などを人口をふやさないでほしい。車の交通量大変。新松戸の駅前のたばこすい場はガラがわるい。駅前のターミナルの改善。ダイエー～松戸通りの路上駐車をもっときつくとりしまつてほしい。幸谷の北小金、ふえた337号線の交差点を分かりやすくしてほしい。(男性、50～54歳、馬橋)
- 自転車マナーの徹底と厳罰(乗り方、駐車)先ずは小学生、中学生からか。(男性、65歩行中、車が後ろについて居る事に気がつかない場合がある。歩いている私にピタリくっついていて、もしコケたらどうなっていたかと思うと、ゾッとした。車のエンジン音が低いいため、車が後ろに近づいている事に気がつかない。かるい警告音でもならしてほしい。(女性、75～79歳、本庁)
- 永く住んでいる割には子供達も松戸の学校でなかったたので、友達がいなし、自分自身もなかなか趣味の感動を探しづらい。馬橋駅に不満です。狭いバス停は遠いし利用しにくい。(女性、55～59歳、馬橋)

- 東松戸駅周辺に住んでいます。銀行（大手）の ATM が設置されていなく、いつも松戸駅まで出向かなくてはならなく大変不便です。又、住民がともも増えているのに、幼稚園、保育園の数が少なく不安を感じています。（8月に子供が産まれた為）（女性、30～34歳、東部）
- いつもありがとうございます。松戸市民になり、結婚し、子供も生まれ、数年前に松戸市に戸建てを購入しました。これから一生松戸市民でいるつもりですので、今後も市の方々にはたくさんお世話になるかと思ひます。よろしくおねがひいたします。（女性、25～29歳、小金）
- 古い因習を行政の力で何とかならないのか。50年間ずっと不満で暮らしている。元々の農家の人達は変です。（女性75～79歳、小金）
- 介護の問題とか医療も経験しないとわからない事が多々ありました。でもこのアンケートで松戸市の事を考えてみるきっかけになりました。（女性、80歳以上、小金原）
- 市民が不満を言うのは簡単で、実際に考え、取り組み、成果を出すことはとても大変な事と理解しております。そして、このアンケートが形だけにならず、市民が納得する結果につながることを願っております。（女性、40～44歳、馬橋）
- 私どもが入っているアパートには、お風呂がないので、馬橋駅の近くにある馬橋湯（銭湯）に入りについております。大人1人430円、毎週火曜日は200円、金曜日第1第2は200円で入りについておりますが、皆さんから聞いたところ、金曜日の第3第4にも200円で入らせてもらえるならば大変ありがたく思っております。お風呂に毎日入りたいのですが、お金が高いため、1週間に2日しか入れません。冬は1週間に1日しか入れなかったのです。せめて1週間に3日位入りたいものです。今年の夏は大変暑かったのでこまりました。お風呂のお金が安くなれば良いのですが？1人430円ならば200円風呂をもっとふやしてほしいものです。200円風呂をふやして下さい。お願い致します。（女性、75～79歳、馬橋）
- ほど良くいなか、ほど良く都会。住みやすいねえ。（女性、20～24歳、六実）
- 上野、東京ラインの電車の本数が少ないと感じています。終バスの時間が早すぎの感があります。21時発を23時くらいまでに遅くしてもらいたい。近くに大型のショッピングセンター街が欲しいところ。（男性、75～79歳、本庁）
- 歩行中、車が後ろについて居る事に気がつかない場合がある。歩いている私にピッタリくっついていて、もしコケたらどうなっていたかと思うと、ゾッとした。車のエンジン音が低いため、車が後ろに近づいている事に気がつかない。かるい警告音でもならしてほしい。（女性、75～79歳、本庁）
- 意識調査の質問が既婚者向けな感じがしました。独身の私には答えにくい質問が多いように思いました。何をどう市の為に施策をどうしたいのか、こちらのアンケートでどのように活用していくかある程度方向性を記載いただきました。市の施策など意識した事すらなく全くわからない者にとってはこのアンケートに選ばれた事が迷惑でした。（女性、30～34歳、本庁）
- 長年、松戸市に住んでおりますが、ここ数年になって何か見直しがあったのか、便利になったなあと思う事が増えました。例えば、新京成バスの「庚申塔」付近の現在スクランブル交差点になった所、松戸駅前、現在「ピザラ」がある（ドミノピザだったかピザ屋さんです）付近の信号の追加など、自分が小さい頃から変化が無く、不便も感じていた道路の見直しがされたと感じます。また、例えば、東口のイトーヨーカドーがリニューアルし、長年松戸に存在しなかった無印良品などが入ったり、駅前ビルにユザワヤが入ったり、「あったらもっと便利」な店舗が増えたこと、また、一度無くなっていた「モスバーガー」が復活したり、「31 アイスクリーム」がイトーヨーカドー内に移動したり、ここ数年でとても便利を感じています。他には、専修大学松戸高校の甲子園進出や、中学校の大会進出など、松戸の学生のうれしいニュースも多く、（行政とは関係あるのかわかりませんが）松戸在住でよかったなあと思える機会もありました。あとは、「やさシティまつど商品券」も、ちょうど直後に出費があったのですが、商品券の30%分の枠内に非常に助けられました。これからも市民視点でのサービス、行政などをお願いいたしたく思ひます。（女性、30～34歳、本庁）

添付資料:市民意識調査-調査票



--	--	--	--	--

(この欄は調査票の整理に使用しますので、何も記入しないようにお願いします。)

後期基本計画進行管理のための市民意識調査

■■ アンケート調査ご協力をお願い ■■

本市では、10年間の市の施策の方向性を体系的に示した松戸市総合計画後期基本計画(計画期間:平成23年度~32年度)を推進しており、その短期的な個別事業計画である第5次実施計画(計画期間:平成26年度~28年度)を昨年度よりスタートしたところです。

本調査は、後期基本計画の進捗状況を把握するとともに、第6次実施計画(計画期間:平成29年度~平成32年度)策定の参考とするために実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査を実施するにあたっては、平成27年7月1日現在の住民基本台帳から無作為に3,000人を抽出いたしました。アンケートの結果につきましては、統計的に処理し、市が調査する目的以外には使用いたしません。

平成27年8月 松戸市長 本郷谷 健次

■■ ご記入にあたって ■■

1. 質問には、必ず本人(封筒の宛名の方)がお答えください。
2. この調査にはお名前を記入する必要はありません。個人の秘密は厳守いたしますので、普段ご自分が考えていること、または行っていることをお聞かせください。
3. 表紙の右上の整理欄に記入している数字は、お住まいの地区を表すもので、個人を特定するものではありません。
4. 回答は、質問により、1つだけ選ぶもの、あるいは複数選ぶものがあります。あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
5. 質問の中には、選択した番号により、次の質問をお聞きするものがありますので、ご注意ください。
6. お答えが「その他」の場合には、()内に内容を具体的にお書きください。
7. ご記入いただいた調査票は、**9月10日(木)までに**同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにご返送ください。
8. この調査に関するご質問、ご意見などがございましたら、下記までお問い合わせください。

< 問い合わせ先 >

松戸市 総合政策部 広報広聴課 広聴担当室

〒271-8588 松戸市根本387番地の5

電話: 047-366-1162 FAX: 047-366-2707

E-MAIL: mcshisoudan@city.matsudo.chiba.jp

I あなたの日頃の身の回りのことや、感じていることなどについてお聞きます。

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じる事があれば、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | | |
|------------|--------------|-------------|
| 1 女性の人権問題 | 4 障害者の人権問題 | 7 患者の人権問題 |
| 2 子どもの人権問題 | 5 同和問題 | 8 その他() |
| 3 高齢者の人権問題 | 6 外国籍市民の人権問題 | 9 人権問題は特にない |

Q2 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感するほうですか、それとも同感しないほうですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 同感するほう | 3 同感しないほう |
| 2 どちらともいえない | 4 わからない |

Q3 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 大変感じている | 3 ある程度感じている | 5 ほとんど感じていない |
| 2 かなり感じている | 4 あまり感じていない | |

Q4 あなたは今、健康だと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-------------------|------------|
| 1 非常に健康だと思う | 3 どちらとも言えない | 5 健康でないと思う |
| 2 健康なほうだと思う | 4 あまり健康なほうではないと思う | |

Q5 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。次の中から特に気になることがあれば、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1 自分の健康 | 8 子どもの将来 |
| 2 家族の健康 | 9 住居や住まい |
| 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 | 10 財産や資産 |
| 4 現在の生活や家計 | 11 人との付き合い |
| 5 将来の生活や家計 | 12 生きがい |
| 6 仕事 | 13 その他() |
| 7 出産や子育て | 14 特にない |

Q6 あなたは日頃、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、積極的に参加していますか。次の中で、参加しているものがあれば、全てに○をつけてください。

1 町会・自治会	6 企業による奉仕活動
2 ボランティア団体	7 有志・仲間との奉仕活動
3 PTA	8 その他()
4 NPO法人(特定非営利活動法人)	9 積極的に参加しているものはない
5 子ども会育成会	

Q7 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 ほぼ毎日	3 月に数日ほど	5 全くない
2 週に数日ほど	4 年に数日ほど	

Q8 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。次の中から、活かされていると思う番号全てに○をつけてください。

1 仕事、職業に活かされている	5 親睦を深めたり、友人を得るときに活かされている
2 自分自身の向上に活かされている	6 その他()
3 家庭や家族に活かされている	7 活かされていない
4 地域活動や社会活動に活かされている	8 学習活動をしたことがない

Q9 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 日常的にしている	3 あまりしていない
2 ときどきしている	4 全くしていない

Q10 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 守られ、増えていると感じている	3 守られていないと感じている
2 守られていると感じているが、増えているとは感じていない	

Q11 あなたは、ご自身でインターネット(携帯電話やスマートフォンによるネット利用を含む)を利用しますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 毎日のように利用している | 4 ほとんど利用していない |
| 2 時々利用している | 5 全く利用していない |
| 3 たまに利用している | |

→ SQ1 (Q11で1~3を選択した人のみお答えください)

あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。次の中から、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 電子メールの送信によく利用している |
| 2 メールマガジンやニュースなどのメール情報をよく受信している |
| 3 いろいろなホームページを開いて情報を入手している |
| 4 チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物や取引
きをしている |
| 5 自分自身でホームページやブログ(フェイスブックやツイッター含む)など
を利用し、情報を発信している |
| 6 その他() |

→ SQ2 (Q11で1~3を選択した人のみお答えください)

あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1 パソコンからのみ利用している |
| 2 パソコンが主で、補助的に携帯電話・スマートフォンを利用している |
| 3 パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用がほぼ半々である |
| 4 携帯電話・スマートフォンが主で、補助的にパソコンを利用している |
| 5 携帯電話・スマートフォンからのみ利用している |
| 6 その他() |

Q12 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 現在も継続的にしている | 3 以前はしていたが、現在はしていない |
| 2 最近、始めた | 4 以前も、現在もしていない |

Q13 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがあります。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている | 3 時々鑑賞している |
| 2 よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない | 4 たまに鑑賞している |
| | 5 ほとんど鑑賞しない |

Q14 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 大変よくある | 3 ときどきある | 5 ほとんどない |
| 2 しばしばある | 4 あまりない | |

Q15 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。次の中から、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 消火器の設置 | 6 身内との連絡方法の確立 |
| 2 住宅用火災警報器の設置 | 7 避難経路や避難場所の確認 |
| 3 家具などの転倒防止 | 8 防災訓練などへの参加 |
| 4 水や食糧の備蓄 | 9 その他() |
| 5 非常持ち出し用品の確保 | 10 特に準備はしていない |

Q16 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。次の中から、トラブルや被害にあった番号全てに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害 |
| 2 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害 |
| 3 通信販売(ネットオークション含む)で購入した商品やサービスでのトラブルや被害 |
| 4 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害 |
| 5 その他() |
| 6 トラブルや被害にあっていない |

Q17 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 以前より非常に良くなっている | 4 以前より多少悪くなっている |
| 2 以前より多少良くなっている | 5 以前より非常に悪くなっている |
| 3 以前と変わらない | |

Q18 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目		十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ア	保健・医療・福祉サービス	1	2	3	4	5	6
イ	まちの賑わいや買い物の便	1	2	3	4	5	6
ウ	通勤・通学などの交通の便	1	2	3	4	5	6
エ	子どもの教育環境	1	2	3	4	5	6
オ	文化・芸術の鑑賞や活動環境	1	2	3	4	5	6
カ	スポーツや健康づくりのための環境	1	2	3	4	5	6
キ	道路、公園、下水道などの都市施設	1	2	3	4	5	6
ク	出産や子育てのしやすさ	1	2	3	4	5	6
ケ	緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6
コ	空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	1	2	3	4	5	6
サ	まち並み、建物などまち全体の景観	1	2	3	4	5	6
シ	事故や災害に強い安全なまち	1	2	3	4	5	6
ス	史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	1	2	3	4	5	6
セ	特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	1	2	3	4	5	6
ソ	多様な世代との交流	1	2	3	4	5	6
タ	地域とのつながり	1	2	3	4	5	6
チ	住環境のゆとりなどの住宅事情	1	2	3	4	5	6

SQ(Q18ーチで4または5を選択した方のみお答えください)

あなたが、住環境のゆとりなどの住宅事情に、「やや不満」または「きわめて不満」と感じる理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 高齢者等への配慮が足りない(段差がないなど)
- 2 冷暖房の機器が省エネルギー対応になっていないため、費用負担がかさむ
- 3 地震・台風時の住宅の安全性が心配
- 4 住宅の断熱性や気密性が不足している
- 5 住宅の防犯性が心配
- 6 住宅が古く、いたんでいる
- 7 収納が少なく、使いにくい
- 8 外部からの騒音などに対する遮音性が足りない
- 9 火災時の避難が心配
- 10 換気性能(臭気や煙などの残留感がない)が悪い
- 11 台所・トイレ・浴室等が使いにくい
- 12 住宅の維持や管理がしにくい
- 13 居間など主たる居住室の採光が悪く、暗い
- 14 住宅の広さや間取りそのものに不満がある

Q19 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。次の中から、あてはまる番号1つに〇をつけてください。

1 大変住みやすい

3 どちらかといえば、住みにくい

2 どちらかといえば、住みやすい

4 大変住みにくい

Q20 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 住み続けたい

2 できることなら住み続けたい

3 どちらとも言えない

4 あまり住み続けたくない

5 住み続けたくない

→ SQ1(Q20で1または2を選択した方のみお答えください)

あなたが、これからも松戸市に、「住み続けたい」または「できることなら住み続けたい」と感じる理由は何ですか。(○は3つまで)

- 1 親の代から住んでいるまちだから
- 2 隣近所との付き合いを失いたくないから
- 3 通勤や通学に便利だから
- 4 自然災害の心配が少ないから
- 5 下水道や道路などの基盤が整備されているから
- 6 緑が多く、静かな住環境に満足しているから
- 7 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足しているから
- 8 子育てや教育などの環境が充実しているから
- 9 子どもの学校が変わることが困るから
- 10 治安や防犯の心配が少ないから
- 11 買い物や娯楽に便利なまちだから
- 12 東京に近いから
- 13 商売や事業を続けているから
- 14 家賃などが安いから
- 15 経済的な理由など、仕方ないから
- 16 その他()

← SQ2(Q20で4または5を選択した方のみお答えください)

あなたが、これからは松戸市に、「あまり住み続けたくない」または「住み続けたくない」と感じる理由は何ですか。(○は3つまで)

- 1 住宅や土地の価格・広さに満足できないから
- 2 通勤や通学に不便だから
- 3 自然災害への備え(防災)が心配だから
- 4 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから
- 5 騒音などの生活環境に満足できないから
- 6 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから
- 7 子育てや教育などの環境に満足できないから
- 8 近所付き合いなどがわずらわしいから
- 9 治安や防犯などが心配だから
- 10 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから
- 11 もっと自然の多い土地で暮らしたいから
- 12 商売や事業を行いやすい環境ではないから
- 13 もっと家賃や土地の価格が安いところで暮らしたいから
- 14 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから
- 15 その他()

II 松戸市の放射能対策についてお聞きします。

本市では、東日本大震災により発生した放射能問題への対応として、『松戸市放射能対策総合計画』を策定し、市民の皆さんの放射能への不安を払拭するため、さまざまな対策を実施してきました。

これまでの市の取り組みに対する、皆さんのご意見をお尋ねします。

市が行ってきた主な対策の例

除染対策

- 保育所（園）・幼稚園・学校・公園等の全720施設を除染完了
- 住宅除染完了
- 市民向け放射線測定器の貸し出し

健康管理対策

- 放射線専門医による相談
- 幼児検診における放射能問診
- 内部被ばく検査（ホールボディカウンター）の費用助成

食品安全対策

- 保育所・学校給食の放射性物質検査（これまですべて不検出）
- 市内産農産物の検査（すべて出荷自粛解除）
- 市民持ち込みによる農作物・流通食品の検査

焼却灰対策

- 剪定枝の別収集
- 指定廃棄物等の適正保管
- 国に対し、指定廃棄物最終処分場の早期建設を要望

Q1 あなたは、現在の松戸市内の生活において、放射能に対する不安を感じることはありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。（※平成27年7月時点の感想についてお聞かせ下さい）

1 おおいにある

2 ときどきある

3 ほとんどない

4 まったくない

→ SQ (Q1で1または2を選択した人のみお答えください)

あなたは、どのような内容で放射能に対する不安を感じていますか。次の中から、特にあてはまる番号1つに○をつけてください。

1 除染対策について

2 食品安全対策について

3 健康管理対策について

4 焼却灰対策について

5 その他()

SQの回答において、具体的な不安がございましたらご自由にお書き下さい。

Ⅲ 松戸市の魅力についておたずねします。

松戸市では、市民の皆さんや市に愛着のある人と行政が一緒になって、松戸市の魅力を発見・創造・発信していく「情報共創型(情報を共に創る)」のプロモーション活動を進めています。

市民参加型のプロジェクトチーム「まつどやさしい暮らしラボ」の市民メンバーの皆さんや、魅力を記事にして専用のホームページで伝える市民記者の皆さんなど、多くの市民の皆さんと一緒に、松戸市の魅力や松戸市らしい暮らしやすさ(やさしい暮らし)を見つけて、市内外に向けて発信しています。そこで、松戸市の魅力についておたずねします。



Q1 あなたが思う松戸市の魅力や愛着を感じる場所は何ですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------|
| 1 交通の便が良い | 6 暮らしやすい |
| 2 自然が多い | 7 子育てがしやすい |
| 3 行事やイベントなど活気がある | 8 特になし |
| 4 地域や市民の活動がさかん | 9 その他 |
| 5 人と人とのつながりがある | () |

Q2 市内の施設や名所・イベントなどについて、知っているもの全てに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1 戸定邸・戸定歴史館 | 11 緑と花のフェスティバル |
| 2 21世紀の森と広場 | 12 オープンフォレスト in 松戸 |
| 3 市立博物館 | 13 こども祭り |
| 4 森のホール21 | 14 松戸花火大会 |
| 5 東松戸ゆいの花公園 | 15 松戸まつり |
| 6 和名ヶ谷スポーツセンター | 16 どこでもシアター |
| 7 矢切の渡し | 17 大農業まつり |
| 8 七草マラソン大会 | 18 観光梨園 |
| 9 桜まつり(市内各所) | 19 ジャパンポップカルチャーカーニバル(JPCC) |
| 10 松戸子育てフェスティバル | |

Q3 あなたは、この松戸市をイメージしたロゴマークとスローガンを知っていますか。

ロゴマーク



スローガン

やさシティ、まつど。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 両方とも知っている | 3 スローガンのみ知っている |
| 2 ロゴマークのみ知っている | 4 両方とも知らない |

IV あなた自身についておたずねします。

F1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

1 女性

2 男性

F2 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

1 20～24歳

6 45～49歳

11 70～74歳

2 25～29歳

7 50～54歳

12 75～79歳

3 30～34歳

8 55～59歳

13 80歳以上

4 35～39歳

9 60～64歳

5 40～44歳

10 65～69歳

F3 あなたの職業をお答えください。(1つに○)

1 会社員

2 公務員(教員、団体職員などを含む。)

3 自営業(農業を含む。)

4 アルバイトやパートなどの臨時雇用

5 学生

6 その他()

7 専業主婦

8 無職

→ SQ (F3で1～6を選択した方のみお答えください)

あなたの勤務地または通学地をお答えください。(1つに○)

1 自宅

2 松戸市内(自宅を除く)

3 千葉県内(松戸市を除く)

4 東京都内

5 埼玉県・茨城県

6 その他()

F4 あなたの松戸市在住年数をお答えください。(1つに○)

1 1年未満

4 10年以上15年未満

2 1年以上5年未満

5 15年以上20年未満

3 5年以上10年未満

6 20年以上

F5 あなたの出身地をお答えください。(1つに○)

1 松戸市

7 中部地方

2 千葉県(松戸市を除く)

8 近畿地方

3 東京都

9 中国・四国地方

4 関東地方(千葉県・東京都を除く)

10 九州・沖縄地方

5 北海道地方

11 海外

6 東北地方

F6 あなたの家族構成をお答えください。(1つに○)

- 1 ひとり世帯
- 2 夫婦のみ世帯
- 3 親と子供世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯
- 4 親と子供世帯で、3以外の世帯
- 5 親と子供と孫の3世代以上の世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯
- 6 親と子供と孫の3世代以上の世帯で、5以外の世帯
- 7 その他()

F7 あなたが今、興味や関心をお持ちのことについてお答えください。(3つまで○)

- 1 家族の日常生活のこと
- 2 友人との交流やつながりなど、友人関係のこと
- 3 近隣の人たちとの交流のこと
- 4 地域の住み易さなど生活環境のこと
- 5 昇進や収入など仕事や職場のこと
- 6 不況、失業や低金利などの経済のこと
- 7 公的年金や医療保障など社会福祉のこと
- 8 子供の教育環境などの教育関係のこと
- 9 貧困や民族紛争などの国際問題のこと
- 10 地球温暖化や自然破壊などの地球環境のこと
- 11 外国人の世話をしたり日本を外国に紹介するなどの国際交流のこと
- 12 特にない
- 13 その他()

F8 あなたが通勤・通学以外で日常的にお出かけになる範囲についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1 隣近所 | 5 千葉県内 |
| 2 町会程度 | 6 東京都内 |
| 3 近隣町会程度 | 7 その他() |
| 4 松戸市内程度 | |

F9 あなたの通勤・通学を含め、お出かけの時に利用する主な交通手段をお答えください。(2つまで○)

- | | |
|--------|---------------|
| 1 電車 | 5 オートバイ・スクーター |
| 2 バス | 6 自転車 |
| 3 タクシー | 7 徒歩 |
| 4 自家用車 | 8 その他() |

F10 あなたは、松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。(2つまで○)

- | | |
|--|---------------|
| 1 テレビ・ラジオ | 7 各種パンフレット |
| 2 新聞・雑誌 | 8 町会などでの集会や会合 |
| 3 広報誌(広報まつど) | 9 市が主催する説明会など |
| 4 松戸市のホームページ | 10 特にない |
| 5 松戸市安全安心メール | 11 その他() |
| 6 ツイッター、フェイスブック等の SNS
(ソーシャル・ネットワーキング・サービス) | |

F11 あなたは、納めた税金などの対価として提供された市の行政サービスについて、どのように感じているかお答えください。(1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 非常に満足している | 4 あまり満足していない |
| 2 まあまあ満足している | 5 ほとんど満足していない |
| 3 どちらとも言えない | |

松戸市 総合政策部 広報広聴課 広聴担当室

〒271-8588 松戸市根本 387-5

TEL:047-366-1162

FAX:047-366-2707

E-mail: mcshisoudan@city.matsudo.chiba.jp